

Microsoft.MD-102.v2026-01-30.q326

試験コード : MD-102
試験名称 : Endpoint Administrator
認証ベンダー : Microsoft
無料問題の数 : 326
バージョン : v2026-01-30
ページの閲覧量 : 189
問題集の閲覧量 : 7991

<https://www.jpnsiken.com/shiken/Microsoft.MD-102.v2026-01-30.q326.html>

質問: 1

ハイブリッド Azure AD テナントがあります。

次の図に示すように、Windows Autopilot 展開プロファイルを構成します。

Create profile ...

Windows PC

1 Basics 2 **Out-of-box experience (OOBE)** 3 Assignments 4 Review + create

Configure the out-of-box experience for your Autopilot devices

Deployment mode * ⓘ User-Driven

Join to Azure AD as * ⓘ Azure AD joined

Microsoft Software License Terms ⓘ Show Hide

Privacy settings ⓘ Show Hide

i The default value for diagnostic data collection has changed for devices running Windows 10, version 1903 and later, or Windows 11.

Hide change account options ⓘ Show Hide

User account type ⓘ Administrator Standard

Allow pre-provisioned deployment ⓘ No Yes

Language (Region) ⓘ Operating system default

Automatically configure keyboard ⓘ No Yes

Apply device name template ⓘ No Yes

ドロップダウンメニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

To apply the profile to a new computer, you must first [answer choice].

import a CSV file into Windows Autopilot
join the device to Azure AD
enroll the device in Microsoft Intune
import a CSV file into Windows Autopilot

When the Windows Autopilot profile is applied to a computer, the computer will be [answer choice].

joined to Active Directory and registered in Azure AD
joined to Azure AD only
registered in Azure AD only
joined to Active Directory only
joined to Active Directory and registered in Azure AD

正解:

Answer Area

To apply the profile to a new computer, you must first [answer choice].

When the Windows Autopilot profile is applied to a computer, the computer will be [answer choice].

Explanation:

Answer Area

To apply the profile to a new computer, you must first [answer choice].

When the Windows Autopilot profile is applied to a computer, the computer will be [answer choice].

質問: 2

Microsoft 365 テナントがあります。

Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Policy1」という名前の条件付きアクセス ポリシーを Group1」という名前のグループに割り当てます。Policy1 は、非準拠としてマークされたデバイスからの Microsoft OneDrive for Business へのアクセスを制限します。

OneDrive for Business にアクセスしようとしている非準拠デバイスを特定する必要があります。何をすべきでしょうか？

- A. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、デバイス コンプライアンス レポートを確認します。
- B. Azure Active Directory 管理センターから、条件付きアクセスの分析情報とレポートのブックを確認します。

C. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、設定のコンプライアンス レポートを確認します。

D. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、非準拠デバイス レポートを確認します。

正解: ([正解を表示します](#))

サインイン時には、1 つ以上の条件付きアクセス ポリシーが適用され、特定の許可制御が満たされている場合はアクセスが許可され、そうでない場合はアクセスが拒否されます。サインインごとに複数の条件付きアクセス ポリシーが評価される可能性があるため、分析情報とレポート」ワークブックを使用すると、個々のポリシーまたはすべてのポリシーのサブセットの影響を調べることができます。

各条件におけるユーザーまたはサインインの内訳を表示します。ブック上部にある概要タイルのいずれかを選択すると、特定の結果（成功または失敗など）のサインインをフィルター処理できます。デバイスの状態、デバイスプラットフォーム、クライアントアプリ、場所、アプリケーション、サインインリスクといった条件付きアクセスの各条件におけるサインインの内訳を確認できます。

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/howto-conditional-access-insights-reporting>

質問: 3

接続1と接続2に計画された変更を実装します

ユーザーがデバイス 1 と Device2 にサインインすると、User1 の VPN 接続はいくつありますか？

回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。

Answer Area

Microsoft

Device1:

1
2
3
4
5

Device2:

1
2
3
4
5

正解:

Answer Area

jpnshtiken.com

Device1:

1
2
3
4
5

Device2:

1
2
3
4
5

Microsoft

説明

グラフィカルユーザーインターフェース、テーブルの説明は自動的に生成されます

Device1:

▼
1
2
3
4
5

Device2:

▼
1
2
3
4
5

トピック1、ケーススタディ Contoso Ltd. 概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

ネットワーク環境

ネットワークには、Contoso.com というオンプレミスのアクティブドメインが含まれています。このドメインには、次の表に示すサーバーが含まれています。

Name	Operating system	Role
DC1	Windows Server 2019	Domain controller
Server1	Windows Server 2016	Member server
Server2	Windows Server 2019	Member server

Contoso には、Contoso.com という名前のハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Contoso には Microsoft Store for Business インスタンスがあります。

ユーザーとグループ

Contoso.com テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Azure AD role	Microsoft Store for Business role	Member of
User1	Cloud device administrator	Basic Purchaser	GroupA
User2	Azure AD joined device local administrator	Device Guard signer	GroupB
User3	Global reader	Purchaser	GroupA, GroupB
User4	Global administrator	None	Group1

すべてのユーザーには、Microsoft Office 365 ライセンスと Enterprise Mobility + Security E3 ライセンスが割り当てられます。

エンタープライズ状態ローミングは、Group1 および GroupA に対して有効になっています。

グループとグループのメンバーシップタイプは割り当てです

デバイス

Contoso には、次の表に示す Windows 10 デバイスがあります。

Name	Type	Member of	Scope (Tags)
Device1	Corporate-owned	Group1	Default
Device2	Corporate-owned	Group1, Group2	Tag2
Device3	Personally-owned	Group1	Tag1
Device4	Personally-owned	Group2	Tag2
Device5	Corporate-owned	Group3	Default

Windows 10 デバイスは Azure AD に参加し、Microsoft Intune に登録されています。

Windows 10 デバイスは、次の表に示すように構成されています。

Name	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Secure Boot	VPN connection
Device1	Yes	No	VPN1
Device2	Yes	Yes	VPN1, VPN3
Device3	No	No	VPN3
Device4	No	Yes	None
Device5	Yes	No	None

すべての Azure AD 参加済みデバイスには、C:\AppA.exe という名前の実行可能ファイルと、D:\Folder 1 という名前のフォルダーがあります。

Microsoft Endpoint Manager の構成

Microsoft Endpoint Manager には、次の表に示すコンプライアンス ポリシーがあります。

コンプライアンス ポリシー設定は次の図に示されています。



自動登録設定には次の構成があります。

* MDMユーザースコープグループA

* MAMユーザースコープ: グループB

次の制御されたフォルダー アクセス設定を持つエンドポイント保護構成プロファイルがあります。

* 名前: Protection1

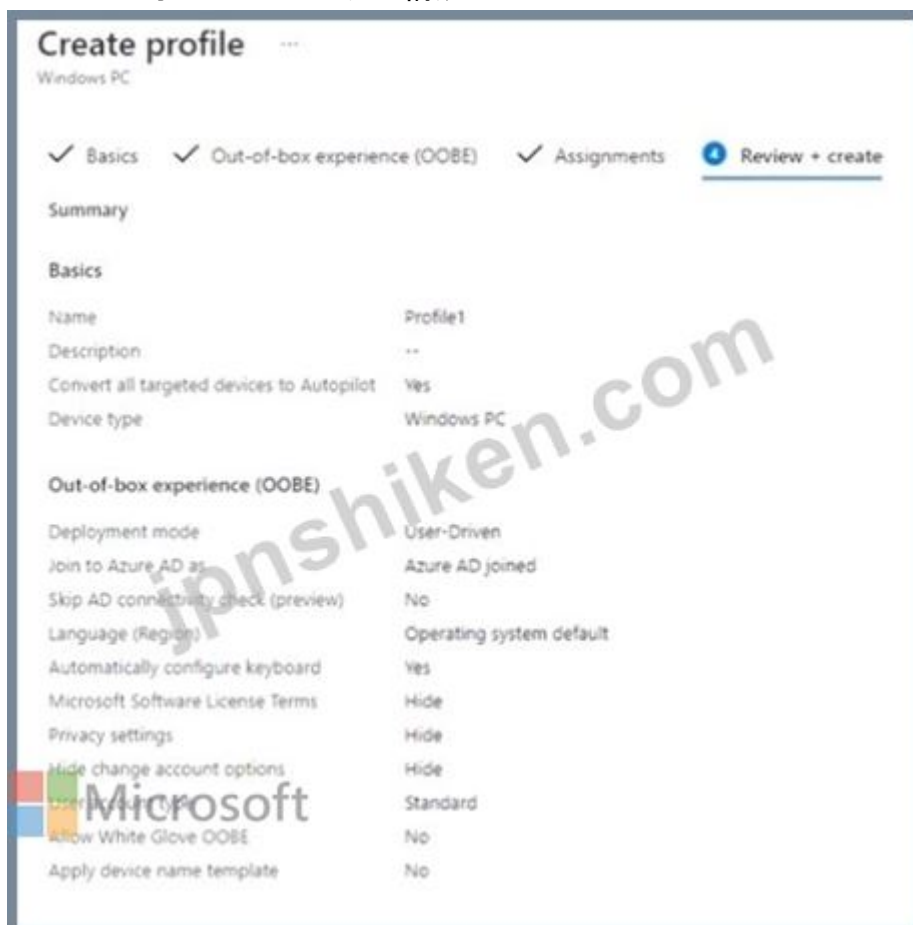
* フォルダ保護: 有効

* 保護されたフォルダにアクセスできるアプリのリスト: CVAppA.exe

* 保護する必要がある追加のフォルダのリスト: D:\Folder1

* 課題

Windows オートパイロット構成



現在、Window Autopilotを使用して展開されたデバイスはありません

Active Directory への Intune コネクタはサーバー 1 にインストールされます。

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

- * Device6 という名前の新しい Windows 10 デバイスを購入し、そのデバイスを Intune に登録します。

- * 新しいコンピューターは Windows Autopilot を使用して展開され、ハイブリッド Azure AD に参加します。

- * 次の設定を持つネットワーク境界構成プロファイルを展開します。

- * 名前境界1

- * ネットワーク境界 192.168.1.0/24

- * スコープタグ: タグ 1

- * 課題

- * 含まれるグループ: グループ 1, グループ 2

- * 次の設定を持つ「Connection1」および「Connection2」という名前の 2 つの VPN 構成プロファイルを展開します。

- * 名前: 接続1

- * 接続名: VPN1

- * 接続タイプ: L2TP

- * 課題:

- * 含まれるグループ: グループ1、グループ2、グループA

- * 除外グループ: -

- * 名前: 接続

- * 接続名: VPN2

- * 接続タイプ: IKEv2 i 割り当て:

- * 含まれるグループ: グループA

- * 除外グループ: グループB

- * Microsoft Store for Business で入手可能な App1 という名前のアプリを購入し、そのアプリをすべてのユーザーに割り当てます。

技術要件

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

- * グループ A のユーザーは新しいコンピューターを展開できる必要があります。

- * 管理上の労力を最小限に抑える必要があります。

質問: 4

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示すように、Retention1 という名前の保持ラベルを作成します。

Create retention label

Review and finish

Name
Name
Retention1
[Edit](#)

Retention settings
Retention period
6 months
[Edit](#)

Retention action
Retain and Delete
[Edit](#)

Based on
Based on when it was created
[Edit](#)

すべての Microsoft OneDrive コンテンツに Retention1 を適用します。
2020 年 1 月 1 日に、ユーザーは File1 という名前のファイルを OneDrive に保存します。
2020 年 1 月 10 日に、ユーザーは File1 を変更します。
2020 年 2 月 1 日に、ユーザーは File1 を削除します。
File1 が OneDrive から完全に削除され、回復不能になるのはいつですか？

- A. 2020年2月1日
- B. 2020年7月1日
- C. 2020年7月10日
- D. 2020年8月1日

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 5

ホットスポットに関する質問

Windows Autopilot 展開プロファイルを作成します。

次の要件を満たすようにプロファイル設定を構成する必要があります。

- 新しいデバイスを自動的に登録し、システムアプリをプロビジョニングします。

エンドユーザー認証を必要とします。

- コンピューター名にハードウェアのシリアル番号を含めます。

どの 2 つの設定を構成する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Create profile ...

Windows PC

✓ Basics **2 Out-of-box experience (OOBE)** 3 Assignments 4 Review + create

Configure the out-of-box experience for your Autopilot devices

Deployment mode *	ⓘ	User-Driven	▼
Join to Azure AD as *	ⓘ	Azure AD joined	▼
Microsoft Software License Terms ⓘ		Show	Hide
i important information about hiding license terms			
Privacy settings ⓘ		Show	Hide
i The default value for diagnostic data collection has changed for devices running Windows 10, version 1903 and later. Learn more			
Hide change account options ⓘ		Show	Hide
User account type ⓘ		Administrator	Standard
Allow White Glove OOBE ⓘ		No	Yes
Language (Region) ⓘ		Operating system default	▼
Automatically configure keyboard ⓘ		No	Yes
Apply device name template ⓘ		No	Yes

正解:

Answer Area

Create profile ...

Windows PC

✓ Basics **2 Out-of-box experience (OOBE)** 3 Assignments 4 Review + create

Configure the out-of-box experience for your Autopilot devices

Deployment mode *	User-Driven
Join to Azure AD as *	Azure AD joined
Microsoft Software License Terms	Show Hide
<i>i</i> important information about hiding license terms	
Privacy settings	Show Hide
<i>i</i> The default value for diagnostic data collection has changed for devices running Windows 10, version 1903 and later. Learn more	
Hide change account options	Show Hide
User account type	Administrator Standard
Allow White Glove OOBE	No Yes
Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	No Yes
Apply device name template	No Yes

Explanation:

ボックス1: 展開モード ユーザー主導

ユーザー主導: このプロファイルを持つデバイスは、デバイスを登録したユーザーに関連付けられます。デバイスを登録するには、ユーザーの認証情報が必要です。

次のように変更します: 自己展開 (プレビュー): (Windows 10 バージョン 1809 以降が必要) このプロファイルを持つデバイスは、デバイスを登録するユーザーに関連付けられません。デバイスの登録にはユーザー資格情報は必要ありません。デバイスにユーザーが関連付けられていない場合、ユーザーベースのコンプライアンスポリシーは適用されません。セルフデプロイモードを使用する場合は、デバイスを対象とするコンプライアンスポリシーのみが適用されます。

ボックス2: デバイス名テンプレートを適用する

デバイス名テンプレートを適用する (Windows 10 バージョン 1809 以降、および Azure AD 参加タイプが必要) : 登録時デバイスの名前を付ける際に使用するテンプレートを作成するには、はいを選択します。名前は 15 文字以下で、文字、数字、ハイフンを使用できます。ただし、すべて数字にすることはできません。%SERIAL% マクロを使用して、ハードウェア固有のシリアル番号を追加します。または、%RAND:x% マクロを使用して、ランダムな数字の文字列を追加します。x は追加する桁数です。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/autopilot/profiles>

質問: 6

次の表に示すデバイスがあります。

Name	Operating system	Domain member
Device1	Windows 8.1 Enterprise	Yes
Device2	Windows 10 Pro	No
Device3	Windows 10 Enterprise	Yes
Device4	Mac OS X	No

Microsoft Defender for Endpoint を実装する予定です。

Microsoft Defender for Endpoint にオンボードできるデバイスを特定する必要があります。

何を特定する必要がありますか？

- A. デバイス3のみ
- B. デバイス1、デバイス2、デバイス3のみ
- C. デバイス1、デバイス2、デバイス3、およびデバイス4
- D. デバイス2とデバイス3のみ
- E. デバイス2、デバイス3、デバイス4のみ

正解: ([正解を表示します](#))

すべてのオペレーティング システムがサポートされています。

注: 次のオペレーティング システムをオンボードできます。

■ ウィンドウズ8.1

■ Windows 10 バージョン 1607 以降

■ ウィンドウズ11

■ Windows Server 2012 R2

■

Windows Server 2016

■ Windows Server 半期チャネル (SAC)、バージョン 1803 以降

■ Windows Server 2019

■ Windows Server 2022

■ 参照 :

https://docs.microsoft.com/en-us/mem/configmgr/protect/deploy-use/defender-advanced-threat-protection#bkmk_os

質問: 7

次の表に示すデバイスを含む Microsoft 365 テナントがあります。

Name	Member of
Device1	Group1
Device2	Group1
Device3	Group1

デバイスは Microsoft Intune を使用して管理されます。

Policy1」というコンプライアンスポリシーを作成し、それを Group1」に割り当てます。Policy1 は、デバイスのセキュリティ設定がポリシーで指定された設定と一致する場合にのみ、デバイスを 準拠」としてマークするように構成されています。

Group1 のメンバーではないデバイスが準拠として表示されていることがわかります。

コンプライアンスポリシーが割り当てられたデバイスのみが 準拠」と表示されるようにする必要があります。それ以外のデバイスは 非準拠」と表示される必要があります。

Microsoft Intune 管理センターから何をすればよいですか？

- A. デバイス コンプライアンスから、コンプライアンス ポリシー設定を構成します。
- B. エンドポイント セキュリティから、条件付きアクセス設定を構成します。
- C. テナント管理から、診断設定を変更します。
- D. Policy1 から、非準拠に対するアクションを変更します。

正解: A ([コメントを發表する](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/device-compliance-get-started#:~:text=デバイス%20compliance>

質問: 8

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。デバイス管理には Microsoft Intune を使用しています。

デバイスの起動時間と再起動頻度を確認する必要があります。何をすべきでしょうか？

- A. Azure モニター
- B. Intune データ ウェアハウス
- C. エンドポイント向け Microsoft Defender
- D. エンドポイント分析

正解: ([正解を表示します](#))

エンドポイント分析は、デバイスのパフォーマンスと健全性に関する分析情報を提供する Microsoft Intuneの機能です。エンドポイント分析を使用すると、デバイスの起動時間や再起動頻度、サインイン時間、バッテリー寿命、アプリの信頼性、ソフトウェアインベントリなどの指標を確認できます。参考資料：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/analytics/概要>

質問: 9

ホットスポットに関する質問

次の表に示すコンピューターを含む Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Windows Autopilot を使用する予定です。

コンピューターが Windows Autopilot への自動登録をサポートしていることを確認する必要があります。

各コンピューターに対して何をすべきでしょうか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

Answer Area

Microsoft

Computer1:	Delete the Azure AD registration. Join the computer to Azure AD. Remove the computer from Intune. Upgrade the operating system to Windows 10 Enterprise.
Computer2:	Enroll the computer in Intune. Remove the computer from Azure AD. Upgrade to an x64 processor. Upgrade the operating system to Windows 10 Enterprise.

正解:

Answer Area

Computer1:

Delete the Azure AD registration.
Join the computer to Azure AD.
Remove the computer from Intune.
Upgrade the operating system to Windows 10 Enterprise.

Computer2:

Enroll the computer in Intune.
Remove the computer from Azure AD.
Upgrade to an x64 processor.
Upgrade the operating system to Windows 10 Enterprise.



Microsoft

Explanation:

ボックス 1: コンピューターを Azure AD に参加させます。

Intune と Windows Autopilot を使用して、ハイブリッド Azure AD 参加デバイスを展開できます。

ボックス2: オペレーティングシステムをWindows 10 Enterpriseにアップグレードする
登録するデバイスは次の要件を満たす必要があります。

Windows 11 または Windows 10 バージョン 1809 以降を使用します。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/autopilot/windows-autopilot-hybrid>

質問: 10

1,000台のiOSデバイスとMicrosoft Intuneを含むMicrosoft 365サブスクリプションをご利用です。
デバイス上の管理対象アプリから企業データが印刷されるのを防ぐ必要がありますが、設定が必要ですか？

- A. アプリ構成ポリシー
- B. セキュリティベースライン
- C. アプリ保護ポリシー
- D. iOS アプリのプロビジョニング プロファイル

正解: C ([コメントを发表する](#))

説明

アプリ保護ポリシーは、モバイルデバイス上の管理対象アプリによるデータへのアクセス方法と処理方法を制御する一連のルールです。アプリ保護ポリシーでは、他のアプリとの切り取り、コピー、貼り付けを制限する「設定を使用することで、iOSデバイス上の管理対象アプリからの企業データの印刷を禁止できます。この設定は、iOSの共有メニューからの印刷をブロックするように構成できます。アプリ構成ポリシーは、VPNプロファイルやWebリンクの指定など、管理対象アプ

りの動作をカスタマイズするために使用されます。セキュリティベースラインは、Intuneによって管理されるWindows 10デバイスの推奨セキュリティ設定のコレクションです。iOSアプリプロビジョニングプロファイルは、アプリのID、権限、配布方法に関する情報を含むファイルです。

質問: 11

次の表に示すオブジェクトを含む Microsoft 365 テナントがあります。

Name	Type
Admin1	User
Group1	Microsoft 365 group
Group2	Distribution group
Group3	Mail-enabled security group
Group4	Security group

Microsoft Intune 管理センターで、App1 という名前の Microsoft 365 Apps アプリを作成しています。App1 をどのオブジェクトに割り当てることができますか？

- A. グループ3とグループ4のみ
- B. Admin1、Group3、Group4のみ
- C. グループ1、グループ3、グループ4のみ
- D. グループ1、グループ2、グループ3、グループ4のみ
- E. Admin1、Group1、Group2、Group3、Group4

正解: (正解を表示します)

Microsoft Intune 管理センターでは、ユーザーまたはデバイスにアプリを割り当てることができます。ユーザーをアプリに割り当てるには、ユーザーグループまたは個々のユーザーアカウントを使用します。デバイスをアプリに割り当てるには、デバイスグループを使用します。このシナリオでは、表に示されているオブジェクトは以下のとおりです。

Admin1 は、グローバル管理者ロール グループに属する個別のユーザー アカウントです。

Group1 は 100 人のユーザーを含むユーザー グループです。

Group2 は 50 台のデバイスを含むデバイス グループです。

Group3 は 200 人のユーザーを含むユーザー グループです。

Group4 は、150 台のデバイスを含むデバイス グループです。

App1 は Microsoft 365 Apps アプリであるため、デバイスではなくユーザーにのみ割り当てることができます。したがって、Group2 と Group4 はアプリの割り当てに有効なオブジェクトではありません。Admin1 もアプリの割り当てに有効なオブジェクトではありません。個々のユーザーアカウントはテスト目的にのみ使用でき、運用環境への展開には使用できないためです。

したがって、アプリの割り当てに有効なオブジェクトは、ユーザー グループである Group1 と Group3 のみです。

質問: 12

1,000台のiOSデバイスを含むMicrosoft 365サブスクリプションを所有しています。これらのデバイスは、Microsoft Intuneに次のように登録されています。

* Intune ポータル サイトを使用して 200 台のデバイスが登録されています。

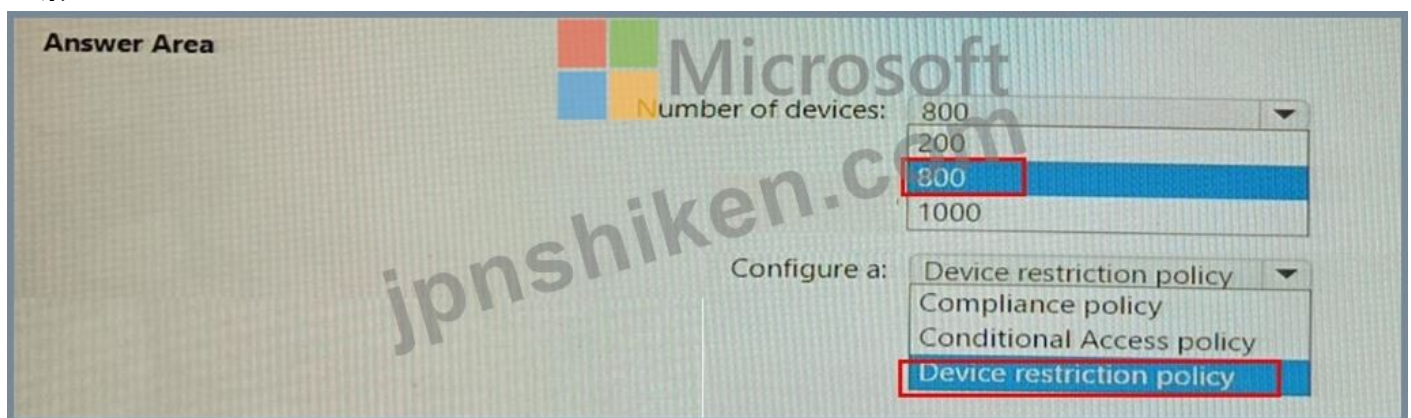
* Apple Automated Device Enrollment (ADE) を使用して 800 台のデバイスが登録されています。iOS/iPadOS 15.5 をインストールするように構成された、ポリシー 1 という名前の iOS/iPadOS ソフトウェア更新ポリシーを作成します。

Policy1 では何台の iOS デバイスが更新されますか？ また、iOS/iPadOS 15.5 のみが確実にインストールされるようにするには、何を構成する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



質問: 13

Microsoft Intune を使用し、次の表に示すデバイスを含む Microsoft 365 テナントがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	macOS

Microsoft Intune エンドポイント セキュリティでは、デバイスごとにディスク暗号化ポリシーを構成する必要があります。

各デバイスにはどの暗号化タイプを使用する必要がありますか。また、暗号化キーを管理するために Intune のどのロールベースのアクセス制御 (RBAQ ロール) を使用する必要がありますか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

ANSWER AREA



Device1:

- FileVault
- Cryptsetup
- Encrypting File System (EFS)
- BitLocker Drive Encryption (BitLocker)

Device2:

- FileVault
- Cryptsetup
- Encrypting File System (EFS)
- BitLocker Drive Encryption (BitLocker)

RBAC role:

- Help Desk Operator
- Application Manager
- Intune Role Administrator
- Policy and Profile Manager

正解:

Answer Area

Microsoft

Device1:

- FileVault
- Cryptsetup
- Encrypting File System (EFS)
- BitLocker Drive Encryption (BitLocker) 1

Device2:

- FileVault 1
- Cryptsetup
- Encrypting File System (EFS)
- BitLocker Drive Encryption (BitLocker)

RBAC role:

- Help Desk Operator
- Application Manager
- Intune Role Administrator 1
- Policy and Profile Manager

Explanation:

Device1:  Microsoft ▼

FileVault

Cryptsetup

Encrypting File System (EFS)

BitLocker Drive Encryption (BitLocker)

Device2: ▼

FileVault

Cryptsetup

Encrypting File System (EFS)

BitLocker Drive Encryption (BitLocker)

RBAC role: ▼

Help Desk Operator

Application Manager

Intune Role Administrator

Policy and Profile Manager

質問: 14

ホットスポットに関する質問

次の表に示すデバイスを含む contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。

 Name	Operating system	Azure AD status	Mobile device management (MDM)
Device1	Windows 11	Registered	None
Device2	Windows 10	Joined	None
Device3	Windows 10	Joined	Microsoft Intune

Contoso.com には、次の表に示す Azure AD グループが含まれています。

Name	Members
Group1	Group2, Device1, Device3
Group2	Device2

Windows Autopilot 展開プロファイルを追加します。プロファイルは、次の図に示すように構成されます。

Create profile

Windows PC

✓ Basics ✓ Out-of-box experience (OOBE) ✓ Assignments **4 Review + create**

Summary

Basics

Name	Profile1
Description	--
Convert all targeted devices to Autopilot	Yes
Device type	Windows PC

Out-of-box experience (OOBE)

Deployment mode	Self-Deploying (preview)
Join to Azure AD as	Azure AD joined
Skip AD connectivity check (preview)	No
Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	Yes
Microsoft Software License Terms	Hide
Privacy settings	Hide
Hide change account options	Hide
User account type	Standard
Allow White Glove OOBE	No
Apply device name template	No

Assignments

Included groups	Group1
Excluded groups	--

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Microsoft

Statements

If Device1 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.

Yes

☐

No

☐

If Device2 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.

☐
☐

If Device3 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using

☐
☐

正解:

Answer Area

Statements

If Device1 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.

Yes

☐

No

☒

If Device2 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.

☐
☒

If Device3 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using

☒
☐


Microsoft

Explanation:

ボックス1: いいえ

デバイス 1 にはモバイル デバイス管理 (MDM) が構成されていません。

注: デバイス 1 は Windows 8.1 を実行しており、登録されていますが、参加していません。

デバイス1はグループ1にあります。

プロファイル1はグループ1に割り当てられます。

ボックス2: いいえ

デバイス2にはモバイル デバイス管理 (MDM) が構成されていません。

注: デバイス 2 は Windows 10 を実行しており、参加しています。

デバイス2はグループ2にあります。

グループ2はグループ1にあります。

プロファイル1はグループ1に割り当てられます。

ボックス3: はい

デバイス3にはモバイル デバイス管理 (MDM) が構成されています。

デバイス3はWindows 10を実行しており、参加しています

デバイス1はグループ1にあります。

プロファイル1はグループ1に割り当てられます。

モバイルデバイス管理 (MDM) への登録 :Windows 10デバイスがAzure ADに参加すると、AutopilotによってMicrosoft IntuneなどのMDMにデバイスが自動的に登録されます。このプログラムは、構

成、ポリシー、設定をデバイスに自動的にプッシュし、Office 365などのビジネスアプリをインストールします。IT管理者がデバイスを手動で分類する必要はありません。Intuneは、Windows Update for Businessから最新の更新プログラムを適用することもできます。

参照：

<https://xo.xello.com.au/blog/windows-autopilot>

質問: 15

User1 という名前のユーザーを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

User1 に対して次のタスクを実行する必要があります。

使用場所をカナダに設定します。

セルフサービス パスワード リセット (SSPR) の電話と電子メールの認証連絡先情報を構成します。

Azure Active Directory 管理センターで構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



質問: 16

Microsoft 365 サブスクリプションがあり、Microsoft Intune を使用しています。
次の図に示すような Endpoint Privilege Management (EPM) 昇格設定ポリシーがあります。



EPM 昇格ルール ポリシーは構成されていません。
ドロップダウン メニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Software installations will [answer choice].

- require user confirmation.
- be denied.
- require support approval.
- require user confirmation.

[Answer choice] will be reported.

- Only diagnostic data
- All diagnostic data and elevations
- No diagnostic data or elevations
- Only diagnostic data



正解:

Software installations will [answer choice].

- require user confirmation.
- be denied.
- require support approval.
- require user confirmation.

[Answer choice] will be reported.

- Only diagnostic data
- All diagnostic data and elevations
- No diagnostic data or elevations
- Only diagnostic data

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

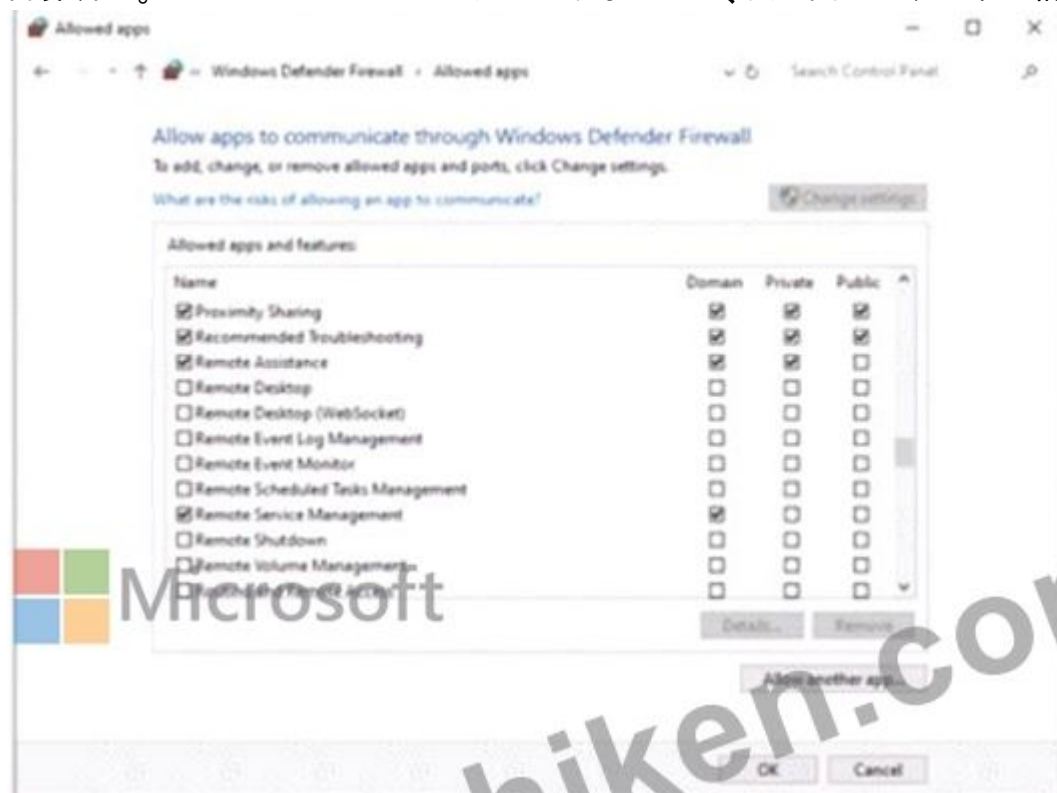
質問: 17

ネットワークには、adatum.com という名前の Active Directory ドメイン、ワークグループ、および Windows 10 を実行するコンピューターが含まれています。コンピューターは次の表のように構成されています。

Name	Member of	Active Windows Defender Firewall profile
Computer1	Adatum.com	Domain
Computer2	Adatum.com	Domain
Computer3	Workgroup	Public

Computer1、Computer2、および Computer3 のローカル管理者アカウントには、同じユーザー名とパスワードがあります。

計算済み。Windows Defender ファイアウォールは、次の図に示すように構成されています。



Status	Name	DisplayName
Stopped	RasAuto	Remote Access Auto Connection Manager
Running	RasMan	Remote Access Connection Manager
Stopped	RemoteAccess	Routing and Remote Access
Stopped	RemoteRegistry	Remote Registry
Stopped	RetailDemo	Retail Demo Service
Running	RmSvc	Radio Management Service
Running	RpcEptMapper	RPC Endpoint Mapper
Stopped	RpcLocator	Remote Procedure Call (RPC) Locator
Running	RpcSs	Remote Procedure Call (RPC)

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Answer Area



Microsoft

Statements

Yes

No

From Computer2, you can use Disk Management to manage Computer1 remotely.

☐
☐

From Computer2, you can use Registry Editor to edit the registry of Computer1 remotely.

☐
☐

From Computer3, you can use Performance Monitor to monitor the performance of Computer1.

☐
☐

正解:

Answer Area



Statements

Yes

No

From Computer2, you can use Disk Management to manage Computer1 remotely.

☒
☐

From Computer2, you can use Registry Editor to edit the registry of Computer1 remotely.

☒
☐

From Computer3, you can use Performance Monitor to monitor the performance of Computer1.

☐
☒

Explanation:

Answer Area

Statements

Yes

No

From Computer2, you can use Disk Management to manage Computer1 remotely.

☐
☒

From Computer2, you can use Registry Editor to edit the registry of Computer1 remotely.

☐
☒

From Computer3, you can use Performance Monitor to monitor the performance of Computer1.

☐
☒

質問: 18

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Member of
User1	Group1, Group2
User2	Group2
User3	Group3

Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

すべてのユーザーは Microsoft Excel を使用します。

Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、次の表に示すポリシーを作成します。

Name	Type	Priority	Assigned to	Default file format for Excel
Policy1	Policies for Office apps	0	Group1	OpenDocument Spreadsheet (*.ods)
Policy2	Policies for Office apps	1	Group2	Excel Binary Workbook (*.xlsb)

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
When User1 saves a new spreadsheet, the .ods format is used.	☐	☐
When User2 saves a new spreadsheet, the .xlsb format is used.	☐	☐
When User3 saves a new spreadsheet, the .xlsx format is used.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
When User1 saves a new spreadsheet, the .ods format is used.	☒	☐
When User2 saves a new spreadsheet, the .xlsb format is used.	☐	☒
When User3 saves a new spreadsheet, the .xlsx format is used.	☐	☒

Explanation:

ボックス1:はい

User1 は Group1 と Group2 のメンバーです。

優先度 0 の Policy1 が Group1 に割り当てられます。Excel のデフォルトのファイル形式は .ods です。

優先度 1 の Policy2 が Group2 に割り当てられます。Excel のデフォルトのファイル形式は .xlsb です。

注: ポリシーの順序について覚えておくべき重要なポイント

ポリシーには優先順位が割り当てられます。

デバイスは最初に適用されたポリシーのみを受け取ります。

ポリシーの優先順位を変更できます。

デフォルトのポリシーには、最も低い優先順位が与えられます。

ボックス2:いいえ

User2 は Group2 のメンバーです。

Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

ボックス3: いいえ

User3 は Group3 のメンバーです。

Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

参考:<https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-business/mdb-policy-order>

質問: 19

Microsoft Intune と Intune データ ウェアハウスを使用します。

データ ウェアハウスに保存されているデータを含むデバイス インベントリ レポートを作成する必要があります。

レポートを作成するには何を使用すればよいですか？

A. Azure ポータル アプリ

B. エンドポイント分析

C. ポータルサイトアプリ

D. Microsoft Power BI

正解: ([正解を表示します](#))

Power BIコンプライアンスアプリを使用すると、Intuneテナント向けに動的に生成されたインタラクティブなレポートを読み込むことができます。さらに、ODataリンクを使用してテナントデータをPower BIに読み込むこともできます。Intuneはテナントへの接続設定を提供しており、以下のサンプルレポートとグラフを表示できます。

デバイス

入学

アプリ保護ポリシー

コンプライアンスポリシー

デバイス構成プロファイル

ソフトウェアアップデート

デバイスインベントリログ

注: OData リンクを使用して Power BI にデータをロードします

Azure AD に認証されたクライアントでは、OData URL はデータ ウェアハウス API の RESTful エンドポイントに接続し、レポート クライアントにデータ モデルを公開します。Power BI Desktop を使用して接続し、独自のレポートを作成するには、以下の手順に従ってください。

* Microsoft Endpoint Manager 管理センターにサインインします。

* [レポート] > [Intune データ ウェアハウス] > [データ ウェアハウス] を選択します。

* レポート ブレードからカスタム フィード URL を取得します。例:

* <https://fef.>

[{yourtenant}.manage.microsoft.com/ReportingService/DataWarehouseFEService/dates?api-ver](#)

* Power BI Desktop を開きます。

* 「ファイル」> 「データを取得」を選択します。ODataフィードを選択します。

* 「ベーシック」を選択します。

* OData URL を URL ボックスに入力または貼り付けます。

* [OK]を選択します。

* Power BI デスクトップ クライアントからテナントの Azure AD に認証されていない場合は、資格情報を入力してください。データにアクセスするには、OAuth 2.0 を使用して Azure Active Directory (Azure AD) に認証する必要があります。

- * 組織アカウントを選択します。
- * ユーザー名とパスワードを入力します。
- * [サインイン]を選択します。
- * [接続]を選択します。
- * ロードを選択します。

参考:<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/developer/reports-proc-get-a-link-powerbi>

質問: 20

ネットワークにはcontoso.comというActive Directoryドメインがあり、そのドメインにはWindows 11を実行するコンピューターが25台あります。

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちの場合

contoso.com と同期する Azure AD テナントがあります。

ハイブリッド Azure AD 参加を構成すると、一部のコンピューターの登録状態が保留になっていることがわかります。

コンピューターが正常に参加を完了したことを確認する必要があります。

何を確保すべきでしょうか？

- A. すべてのコンピューターでWindowsがアクティブ化されている
- B. コンピューターのユーザーにMicrosoft 365ライセンスが割り当てられていること
- C. 各コンピューターがドメインコントローラへの見通しを持っていること
- D. コンピューターに最新の品質アップデートが含まれていること

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/entra/identity/devices/hybrid-join-plan#前提条件>

質問: 21

Microsoft Deployment Toolkit (MDT) がインストールされています。

参照コンピューターに Windows 11 をインストールしてカスタマイズします。

参照コンピューターのイメージをキャプチャし、そのイメージを複数のコンピューターに展開できることを確認する必要があります。

イメージをキャプチャする前に実行するコマンドはどれですか？

- A. 嫌悪感
- B. wpeinit
- C. bcdedit
- D. sysprep

正解: ([正解を表示します](#))

Sysprep (システム準備)は、WindowsクライアントまたはWindows Serverのインストールをイメージ作成用に準備します。Sysprepは、WindowsインストールからPC固有の情報を削除（一般化）することで、異なるPCにインストールできるようにします。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-hardware/manufacture/desktop/sysprep--システム準備-概要>

質問: 22

ホットスポットに関する質問

Microsoft Intune を使用して個人および会社のデバイスを管理する Microsoft 365 テナントがあります。テナントには、次の図に示すように 3 台の Windows 10 デバイスが含まれています。

Name	Enabled	OS	Version	Join Type	Owner	MDM	Compliant
 LON-CL2	✔ Yes	Windows	10.0.17763.615	Azure AD registered	User2	Microsoft Intune	✔ Yes
 LON-CL4	✔ Yes	Windows	10.0.17763.107	Azure AD joined	User1	Microsoft Intune	✔ Yes

デバイスが Intune に自動的に登録された後、Intune は各デバイスをどのように分類しますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Identified by Intune as a personal device:

LON-CL2 only

LON-CL4 only

Both LON-CL2 and LON-CL4

Neither LON-CL2 or LON-CL4

Identified by Intune as a corporate device:

LON-CL2 only

LON-CL4 only

Both LON-CL2 and LON-CL4

Neither LON-CL2 or LON-CL4

正解:

Answer Area

Identified by Intune as a personal device:

LON-CL2 only

LON-CL4 only

Both LON-CL2 and LON-CL4

Neither LON-CL2 or LON-CL4

Identified by Intune as a corporate device:

LON-CL2 only

LON-CL4 only

Both LON-CL2 and LON-CL4

Neither LON-CL2 or LON-CL4

Explanation:

AAD に参加しているデバイスは企業所有として識別され、AAD に登録されているデバイスは個人所有として識別されます。

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/devices/>概要

質問: 23

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示すように、Policy1 という名前の新しい更新リング ポリシーを作成します。

Update ring settings [Edit](#)

Update settings	
Microsoft product updates	Allow
Windows drivers	Allow
Quality update deferral period (days)	0
Feature update deferral period (days)	30
Upgrade Windows 10 devices to Latest Windows 11 release	No
Set feature update uninstall period (2 - 60 days)	10
Servicing channel	General Availability channel
User experience settings	
Automatic update behavior	Auto install at maintenance time
Active hours start	8 AM
Active hours end	5 PM
Restart checks	Allow
Option to pause Windows updates	Enable
Option to check for Windows updates	Enable
Change notification update level	Use the default Windows Update notifications
Use deadline settings	Allow
Deadline for feature updates	30
Deadline for quality updates	0
Grace period	0
Auto reboot before deadline	No

ドロップダウン メニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正解を選ぶごとに1ポイント獲得できます。

Answer Area

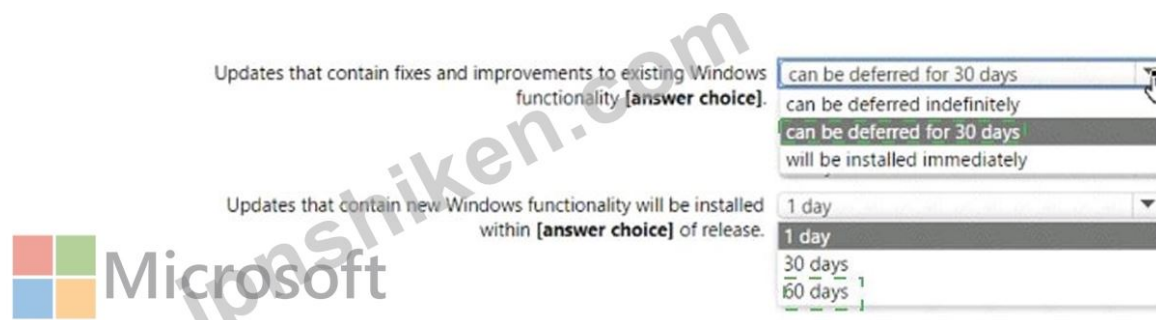
Updates that contain fixes and improvements to existing Windows functionality [answer choice].

- can be deferred for 30 days
- can be deferred indefinitely
- can be deferred for 30 days
- will be installed immediately

Updates that contain new Windows functionality will be installed within [answer choice] of release.

- 1 day
- 1 day
- 30 days
- 60 days

正解:



説明

*既存の Windows 機能の修正や改善を含む更新プログラムは、30 日間延期できます。
 これは、Policy1という更新リングポリシーの 品質更新プログラムの延期期間（日数）が30に設定されているためです。これは、既存のWindows機能の修正や改善を含む品質更新プログラムを、Microsoftからのリリース日から最大30日間延期できることを意味します。30日後、デバイスは品質更新プログラムを自動的にインストールします。参考資料：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/windows-update-for-business-configure>

*新しい Windows 機能を含む更新プログラムは、リリース後 60 日以内にインストールされます。
 これは、Policy1という更新リングポリシーの 機能更新の延期期間（日数）が60に設定されているためです。つまり、新しいWindows機能を含む機能更新は、最大でマイクロソフトからのリリース日から60日間です。60日経過後、デバイスには機能更新プログラムが自動的にインストールされます。参考資料：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/windows-update-for-business-configure>

質問: 24

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

Microsoft Intune を使用して管理されているすべてのデバイスに関する情報を収集するには、デバイス クエリを使用する必要があります。

まず何をすべきでしょうか？

- A. すべてのデバイスのコンプライアンス ポリシーを作成します。
- B. デバイスをエンドポイント分析にオンボードします。
- C. Windows ライセンス検証を有効にします。
- D. デバイスを Microsoft Defender for Endpoint にオンボードします。

正解: B ([コメントを发表する](#))

質問: 25

オンプレミス ネットワークには、contoso.com という名前の Active Directory ドメイン サービス (AD DS) ドメインが含まれています。

ドメインには、dc1.contoso.com という名前のドメイン コントローラーが含まれています。

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Description
LNG1	Local network gateway that uses the public IP address of the local infrastructure
GW1	Virtual network gateway
GW2	Virtual network gateway
CN1	Site-to-Site (S2S) VPN connection that connects LNG1 and GW1

サブスクリプションには、次の表に示す仮想ネットワークが含まれています。

Name	IP address space	Subnet	DNS configuration	Virtual network gateway
VNet1	192.168.10.0/24	192.168.10.0/26	dcl.contoso.com	GW1
VNet2	192.168.11.0/24	192.168.11.0/26	Azure DNS	None
VNet3	192.168.12.0/24	192.168.12.0/26	Azure DNS	GW2

Windows 365 Enterprise Cloud PC を展開する予定です。

Microsoft Entra ハイブリッド参加を使用する Azure ネットワーク接続 (ANC) を作成する必要があります。

ANC に使用できる仮想ネットワークはどれですか？

- A. VNet3のみ
- B. VNet2のみ
- C. VNet1 のみ
- D. VNet1 と VNet2
- E. VNet1 と VNet3

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 26

Microsoft Intune には、次の表に示すデバイス コンプライアンス ポリシーがあります。

Name	Type	Encryption	Windows Defender antimalware	Mark device as not compliant	Assigned to
Policy1	Windows 8.1 and later	Require	Not applicable	5 days	Group1
Policy2	Windows 10 and later	Not configured	Require	7 days	Group2
Policy3	Windows 10 and later	Require	Require	10 days	Group2

Intune コンプライアンス ポリシー設定は、次の図に示すように構成されます。

Save Discard

These settings configure the way the compliance service treats devices. Each device evaluates these as a "Built-in Device Compliance Policy", which is reflected in device monitoring.

Mark devices with no compliance policy assigned as ☐ Compliant ☒ Not Compliant

Enhanced jailbreak detection ☐ Enabled ☒ Disabled

Compliance status validity period (days)

6 月 1 日に、次の表に示すように、Windows 10 デバイスを Intune に登録します。

Name	Use BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Windows Defender	Member of
Device1	No	Enabled	Group1
Device2	No	Enabled	Group2

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
On June 4, Device1 is marked as compliant.	☐	☐
On June 6, Device1 is marked as compliant.	☐	☐
On June 9, Device2 is marked as compliant.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
On June 4, Device1 is marked as compliant.	☐	☒
On June 6, Device1 is marked as compliant.	☐	☒
On June 9, Device2 is marked as compliant.	☒	☐

質問: 27

Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあり、Microsoft Intune を使用しています。

Windows デバイスを 50 台購入します。

Microsoft Entra に参加しているデバイスの Intune への自動登録を構成します。

デバイスを Microsoft Entra に参加させるには、プロビジョニング パッケージを使用する必要があります。

プロビジョニング パッケージを作成するには何を使用すればよいですか。また、一括登録にパッケージを使用できる最長時間はどれくらいですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Use: Windows Configuration Designer
Intune Company Portal
Microsoft Deployment Toolkit (MDT)
Windows Configuration Designer
Windows Setup

Maximum amount of time: 180 days
30 days
90 days
180 days
365 days

Microsoft

正解:

Answer Area

Use: Windows Configuration Designer
Intune Company Portal
Microsoft Deployment Toolkit (MDT)
Windows Configuration Designer
Windows Setup

Maximum amount of time: 180 days
30 days
90 days
180 days
365 days

Microsoft

質問: 28

Share 1 という名前の Microsoft Deployment Toolkit (MDT) 展開共有があります。次の表に示すように、Share! に Windows 10 イメージを追加します。

Name	In WIM file	Description
Image1	Install1.wim	Default Windows 10 Pro image from the Windows 10 installation media
Image2	Install1.wim	Default Windows 10 Enterprise image from the Windows 10 installation media
Image3	Install2.wim	Default Windows 10 Pro for Workstations image from the Windows 10 installation media
Image4	Custom1.wim	Custom Windows 10 Enterprise image without any additional applications
Image5	Custom2.wim	Custom Windows 10 Enterprise image that includes custom applications

標準クライアント タスク シーケンスで利用できるイメージと、標準クライアント アップグレード タスク シーケンスで利用できるイメージは何ですか？

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Standard Client Task Sequence:

Standard Client Upgrade Task Sequence:

正解:

Answer Area

Standard Client Task Sequence:

Standard Client Upgrade Task Sequence:

説明

Answer Area

Standard Client Task Sequence: Image1, Image2, Image3, Image4, and Image5

Standard Client Upgrade Task Sequence: Image1, Image2, Image3, and Image4 only

Microsoft

質問: 29

Windows 10 を実行するコンピューターが 200 台あります。コンピューターは Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に参加しており、Microsoft Intune に登録されています。

次の要件を満たすように Intune デバイス構成プロファイルを構成する必要があります。

Microsoft Office アプリケーションが子プロセスを起動するのを防ぎます。

ユーザーが FTP 経由でファイルを転送することをブロックします。

エンドポイント保護で構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Create Profile

***Name**

MD101 ✓

Description

Enter a description ✓

***Platform**

Windows 10 and later ✓

***Profile type**

Endpoint protection ✓

Settings >

Configure >

Scope (Tags)
0 scope(s) selected >

Endpoint protection
Windows 10 and later

Select a category to configure settings

- Windows Defender Application Gu...
11 settings available >
- Windows Defender Firewall
40 settings available >
- Windows Defender SmartScreen
2 settings available >
- Windows Encryption
37 settings available >
- Windows Defender Exploit Guard
20 settings available >
- Windows Defender Application Co...
2 settings available >
- Windows Defender Application Gua...
1 setting available >
- Windows Defender Security Center
14 settings available >
- Local device security options
46 settings available >
- Xbox services
5 settings available >

OK

Microsoft

正解:

Answer Area

Create Profile

***Name**

MD101 ✓

Description

Enter a description ✓

***Platform**

Windows 10 and later ✓

***Profile type**

Endpoint protection ✓

Settings >

Configure

Scope (Tags) >

0 scope(s) selected

Endpoint protection

Windows 10 and later

Select a category to configure settings

Windows Defender Application Gu...	11 settings available	>
Windows Defender Firewall	40 settings available	>
Windows Defender SmartScreen	2 settings available	>
Windows Encryption	37 settings available	>
Windows Defender Exploit Guard	20 settings available	>
Windows Defender Application Co...	2 settings available	>
Windows Defender Application Gua...	1 setting available	>
Windows Defender Security Center	14 settings available	>
Local device security options	46 settings available	>
Xbox services	5 settings available	>

OK

Microsoft

説明

コンピュータのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました



Select a category to configure settings

Windows Defender Application Gu... 11 settings available	>
Windows Defender Firewall 40 settings available	>
Windows Defender SmartScreen 2 settings available	>
Windows Encryption 37 settings available	>
Windows Defender Exploit Guard 20 settings available	>
Windows Defender Application Co... 2 settings available	>
Windows Defender Application Gua... 1 setting available	>
Windows Defender Security Center 14 settings available	>
Local device security options 46 settings available	>
Xbox services 5 settings available	>

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/intune/endpoint-protection-windows-10>

質問: 30

Azure AD テナントに同期するオンプレミスの Active Directory ドメインがあります。
テナントには Windows 10 を実行するコンピューターが含まれています。これらのコンピューターはハイブリッド Azure AD に参加しており、Microsoft Intune に登録されています。コンピューター上の Microsoft Office の設定は、グループポリシーオブジェクト (GPO) を使用して構成されています。

GPO を Intune に移行する必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

- Assign the policy.
- Create a compliance policy.
- Set a scope tag to the policy.
- Import an ADMX file.
- Create a configuration profile.
- Configure the Administrative Templates settings.
- Assign the profile.

Answer Area

Microsoft

ipnshiken.com

正解:

Actions

- Assign the policy.
- Create a compliance policy.
- Set a scope tag to the policy.
- Import an ADMX file.
- Create a configuration profile.
- Configure the Administrative Templates settings.
- Assign the profile.

Answer Area

- Create a configuration profile.
- Configure the Administrative Templates settings.
- Assign the profile.

Microsoft

ipnshiken.com

説明

Actions

- Assign the policy.
- Create a compliance policy.
- Set a scope tag to the policy.
- Import an ADMX file.

Answer Area

- Create a configuration profile.
- Configure the Administrative Templates settings.
- Assign the profile.

Microsoft

ipnshiken.com

質問: 31

ホットスポットに関する質問

Microsoft Intune サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示すように、Profile1 という名前の Windows Autopilot 展開プロファイルを作成しています。

Create profile

Windows PC



Microsoft



Basics



Out-of-box experience (OOBE)



Scope tags



Assignments



Review + create

Configure the out-of-box experience for your Autopilot devices

* Deployment mode ⓘ

User-Driven

* Join to Azure AD as ⓘ

Azure AD joined

Microsoft Software License Terms ⓘ

Show

Hide

Important information about hiding license terms

Privacy settings ⓘ

Show

Hide

The default value for diagnostic data collection has changed for devices running Windows 10, version 1903 and later. [Learn more](#)

Hide change account options ⓘ

Show

Hide

User account type ⓘ

Administrator

Standard

Allow White Glove OOBE ⓘ

No

Yes

Apply device name template ⓘ

No

Yes

ドロップダウン メニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Users who deploy a device by using Profile1
[answer choice].

are prevented from modifying any desktop settings
can create additional local users on the device
can modify the desktop settings for all device users
can modify the desktop settings only for themselves

Users can configure the [answer choice] during
the deployment.

computer name
Cortana settings
keyboard layout

正解:

Answer Area

Users who deploy a device by using Profile1 [answer choice].

Users can configure the [answer choice] during the deployment.

Microsoft

are prevented from modifying any desktop settings
can create additional local users on the device
can modify the desktop settings for all device users
can modify the desktop settings only for themselves

computer name
Cortana settings
keyboard layout

Explanation:

標準ユーザー アカウントを使用すると、ユーザーは自分でテーマやデスクトップ設定を変更できます。

<https://www.microsoftpressstore.com/articles/article.aspx?p=2453566>

オートパイロットプロファイルに基づき、言語（地域が選択されていません。この場合、「キーボードを自動構成する」を「はい」に設定すると、キーボード選択ページがスキップされず、ユーザーにキーボードの選択を求められます。

有効的な**MD-102**問題集はJPNTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **32**

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

ユーザーが Microsoft 365 ポータルにアクセスしたときに、7 日後に再度サインインするように求める条件付きアクセス ポリシーを作成する必要があります。

サインイン頻度を指定するには何を構成する必要がありますか？

- A. セッションアクセス制御
- B. クラウド アプリまたはアクションの設定を使用する割り当て
- C. アクセス制御を許可する
- D. 代入条件

正解: ([正解を表示します](#))

デバイス > 条件付きアクセス > ポリシー > セッション > サインイン頻度ボックスをチェック > 定期的な再認証を 7 に設定し、選択した単位で日数を選択します。

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/howto-conditional-access-session-lifetime>

質問: 33

contoso.com という Azure AD テナントがあり、そこには Used というユーザーが含まれています。User1 のユーザー プリンシパル名 (UPN) は user1@contoso.com です。

Client 1 という名前の Windows 11 デバイスを contoso.com に参加させます。

User1 を Client1 のローカル Administrators グループに追加する必要があります。

コマンドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



正解:

Answer Area



質問: 34

次の表に示すユーザーを含む contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。

Name	Role
Admin1@contoso.com	Security Administrator
Admin2@contoso.com	Cloud Device Administrator
User1@contoso.com	None

Windows 10 を実行する Computer1 という名前のコンピューターがあります。Computer1 はワークグループに属しており、次の表に示すローカル ユーザーがいます。

UserA は、user1@contoso.com を使用して Computer1 を Azure AD に参加させます。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements

User1@contoso.com is a member of the local Administrators group on Computer1.

Admin1@contoso.com can configure the firewall and Microsoft Defender on Computer1.

Admin2@contoso.com can install software on Computer1.

Yes **No**

☐ ☐

☐ ☐

☐ ☐

正解:

Answer Area

Statements

User1@contoso.com is a member of the local Administrators group on Computer1.

Admin1@contoso.com can configure the firewall and Microsoft Defender on Computer1.

Admin2@contoso.com can install software on Computer1.

Yes **No**

☐ ☒

☐ ☒

☐ ☒

Explanation:

Answer Area

Statements

User1@contoso.com is a member of the local Administrators group on Computer1.

Admin1@contoso.com can configure the firewall and Microsoft Defender on Computer1.

Admin2@contoso.com can install software on Computer1.

Yes **No**

☐ ☒

☐ ☒

☐ ☒

質問: 35

Microsoft Intune を使用して 1,000 台のデバイスを管理しています。デバイス コンプライアンス 傾向レポートを確認します。レポートにはどのくらいの期間、傾向データが表示されますか？

- A. 30日間
- B. 60日間
- C. 90日間
- D. 365日

正解: B ([コメントを发表する](#))

質問: 36

次の表に示すユーザーを含む Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Intune から、Notification1 という名前のカスタム通知を作成し、Group1 に送信します。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
User1 receives Notification1 on Device1.	☐	☐
User2 receives Notification1 on Device2.	☐	☐
User1 receives Notification1 on Device3.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 receives Notification1 on Device1.	☐	☒
User2 receives Notification1 on Device2.	☐	☒
User1 receives Notification1 on Device3.	☒	☐

参照:

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/remote-actions/custom-notifications>

質問: 37

次の表に示すデバイスを含む Azure AD テナントがあります。

Name	Operating system	Azure AD join type
Device1	Windows 11 Pro	Joined
Device2	Windows 11 Pro	Registered
Device3	Windows 10 Pro	Joined
Device4	Windows 10 Pro	Registered

Windows 11 Enterprise E5 ライセンスを購入します。

サブスクリプション アクティベーションを使用して Windows 11 Enterprise にアップグレードできるデバイスはどれですか？

- A. デバイス1とデバイス3のみ
- B. デバイス1、デバイス2、デバイス3、およびデバイス4
- C. デバイス1のみ
- D. デバイス1とデバイス2のみ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 38

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。注：正しい選択肢は1つにつき1点です。

Answer Area	Microsoft	Statements	Yes	No
		If User1 adds a shortcut to the desktop of Device1, when User1 signs in to Device3, the same shortcut will appear on the desktop.	☐	☐
		If User1 sets the desktop background to blue on Device2, when User1 signs in to Device4, the desktop background will be blue.	☐	☐
		If User2 increases the size of the font in the command prompt of Device2, when User2 signs in to Device3, the command prompt will show the increased font size.	☐	☐

正解:

Answer Area	Microsoft	Statements	Yes	No
		If User1 adds a shortcut to the desktop of Device1, when User1 signs in to Device3, the same shortcut will appear on the desktop.	☒	☐
		If User1 sets the desktop background to blue on Device2, when User1 signs in to Device4, the desktop background will be blue.	☐	☒
		If User2 increases the size of the font in the command prompt of Device2, when User2 signs in to Device3, the command prompt will show the increased font size.	☐	☒

Explanation:

Statements	Yes	No
If User1 adds a shortcut to the desktop of Device1, when User1 signs in to Device3, the same shortcut will appear on the desktop.	☒	☐
If User1 sets the desktop background to blue on Device2, when User1 signs in to Device4, the desktop background will be blue.	☐	☒
If User2 increases the size of the font in the command prompt of Device2, when User2 signs in to Device3, the command prompt will show the increased font size.	☐	☒

質問: 39

Windows 10 を実行するコンピューターが 100 台あります。サーバーはありません。すべてのコンピューターは Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に参加しています。

コンピューターの更新設定はそれぞれ異なり、一部のコンピューターは手動更新するように構成されています。

Windows Update を設定する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たしている必要があります。

- * 構成は中央の場所から管理する必要があります。
- * インターネットトラフィックを最小限に抑える必要があります。
- * コストを最小限に抑える必要があります。

Windows Update をどのように構成すればよいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

 Microsoft	Windows Update technology to use:	<table border="1"><tr><td>Windows Server Update Services (WSUS)</td></tr><tr><td>Microsoft Endpoint Configuration Manager</td></tr><tr><td>Windows Update for Business</td></tr></table>	Windows Server Update Services (WSUS)	Microsoft Endpoint Configuration Manager	Windows Update for Business
	Windows Server Update Services (WSUS)				
	Microsoft Endpoint Configuration Manager				
Windows Update for Business					
Manage the configuration by using:	<table border="1"><tr><td>A Group Policy object (GPO)</td></tr><tr><td>Microsoft Endpoint Configuration Manager</td></tr><tr><td>Microsoft Intune</td></tr></table>	A Group Policy object (GPO)	Microsoft Endpoint Configuration Manager	Microsoft Intune	
A Group Policy object (GPO)					
Microsoft Endpoint Configuration Manager					
Microsoft Intune					
Manage the traffic by using:	<table border="1"><tr><td>Delivery Optimization</td></tr><tr><td>BranchCache</td></tr><tr><td>Peer cache</td></tr></table>	Delivery Optimization	BranchCache	Peer cache	
Delivery Optimization					
BranchCache					
Peer cache					

正解:

 Microsoft	Windows Update technology to use:	<table border="1"><tr><td>Windows Server Update Services (WSUS) </td></tr><tr><td>Microsoft Endpoint Configuration Manager</td></tr><tr><td>Windows Update for Business</td></tr></table>	Windows Server Update Services (WSUS)	Microsoft Endpoint Configuration Manager	Windows Update for Business
	Windows Server Update Services (WSUS)				
	Microsoft Endpoint Configuration Manager				
Windows Update for Business					
Manage the configuration by using:	<table border="1"><tr><td>A Group Policy object (GPO) </td></tr><tr><td>Microsoft Endpoint Configuration Manager</td></tr><tr><td>Microsoft Intune</td></tr></table>	A Group Policy object (GPO)	Microsoft Endpoint Configuration Manager	Microsoft Intune	
A Group Policy object (GPO)					
Microsoft Endpoint Configuration Manager					
Microsoft Intune					
Manage the traffic by using:	<table border="1"><tr><td>Delivery Optimization</td></tr><tr><td>BranchCache </td></tr><tr><td>Peer cache</td></tr></table>	Delivery Optimization	BranchCache	Peer cache	
Delivery Optimization					
BranchCache					
Peer cache					

Explanation:

ボックス 1: Windows Server Update Services (WSUS)

Windows Server Update Services (WSUS) を使用すると、IT 管理者は最新の Microsoft 製品更新プログラムを展開できます。WSUS を使用すると、Microsoft Update を通じてネットワーク上のコンピューターにリリースされる更新プログラムの配布を完全に管理できます。

Windows Server Update Services は、次の機能強化を含む組み込みのサーバー ロールです。

サーバーマネージャーを使用して追加および削除できます

WSUS などでも重要な管理タスクを管理するための Windows PowerShell コマンドレットが含まれています。

ボックス2: グループポリシーオブジェクト

Active Directory 環境では、グループ ポリシーを使用して、コンピューターとユーザーが Windows Update と対話して Windows Server Update Services (WSUS) から自動更新を取得する方法を定義できます。

ボックス3: BranchCache

BranchCache は、Windows Server 2008 R2 および Windows 7 オペレーティング システム以降で利用可能な帯域幅最適化機能です。各クライアントはキャッシュを持ち、自身のネットワーク上のデバイスが要求するコンテンツの代替ソースとして機能します。Windows Server Update Services (WSUS) と Microsoft Endpoint Manager は、更新プログラムの展開時に BranchCache を使用してネットワーク帯域幅を最適化できます。どちらの場合も、BranchCache の構成は簡単です。BranchCache には、分散キャッシュ モードとホスト型キャッシュ モードの 2 つの動作モードがあります。

参考: <https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/update/waas-branchcache>

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/administration/windows-server-update-services/deploy/4-confi>

質問: 40

contoso.com という Azure AD テナントがあります。次の表に示すデバイスがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 11
Device2	Windows 10
Device3	iOS
Device4	Ubuntu Linux

Azure AD に参加できるデバイスと、contoso.com に登録できるデバイスはどれですか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。注: 正解は 1 ポイントです。

Answer Area

Azure AD joined:

Registered in contoso.com:

Options for Azure AD joined:

- Device1 only
- Device1 and Device2 only
- Device1 and Device3 only
- Device1, Device2, and Device3 only
- Device1, Device2, Device3, and Device4

Options for Registered in contoso.com:

- Device1 and Device2 only
- Device2 and Device3 only
- Device3 and Device4 only
- Device2, Device3, and Device4 only
- Device1, Device2, Device3, and Device4

Microsoft

正解:

Answer Area



Azure AD joined: Device1 and Device2 only

Registered in contoso.com: Device1 and Device2 only

Explanation:

Answer Area

Azure AD joined: Device1 and Device2 only

Registered in contoso.com: Device1 and Device2 only

質問: 41

LEG 部門のコンピューターの技術要件を満たす必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Configure the commercial ID on the LEG department computers.

Create an Azure Machine Learning service workspace.

Create an Azure Log Analytics workspace.

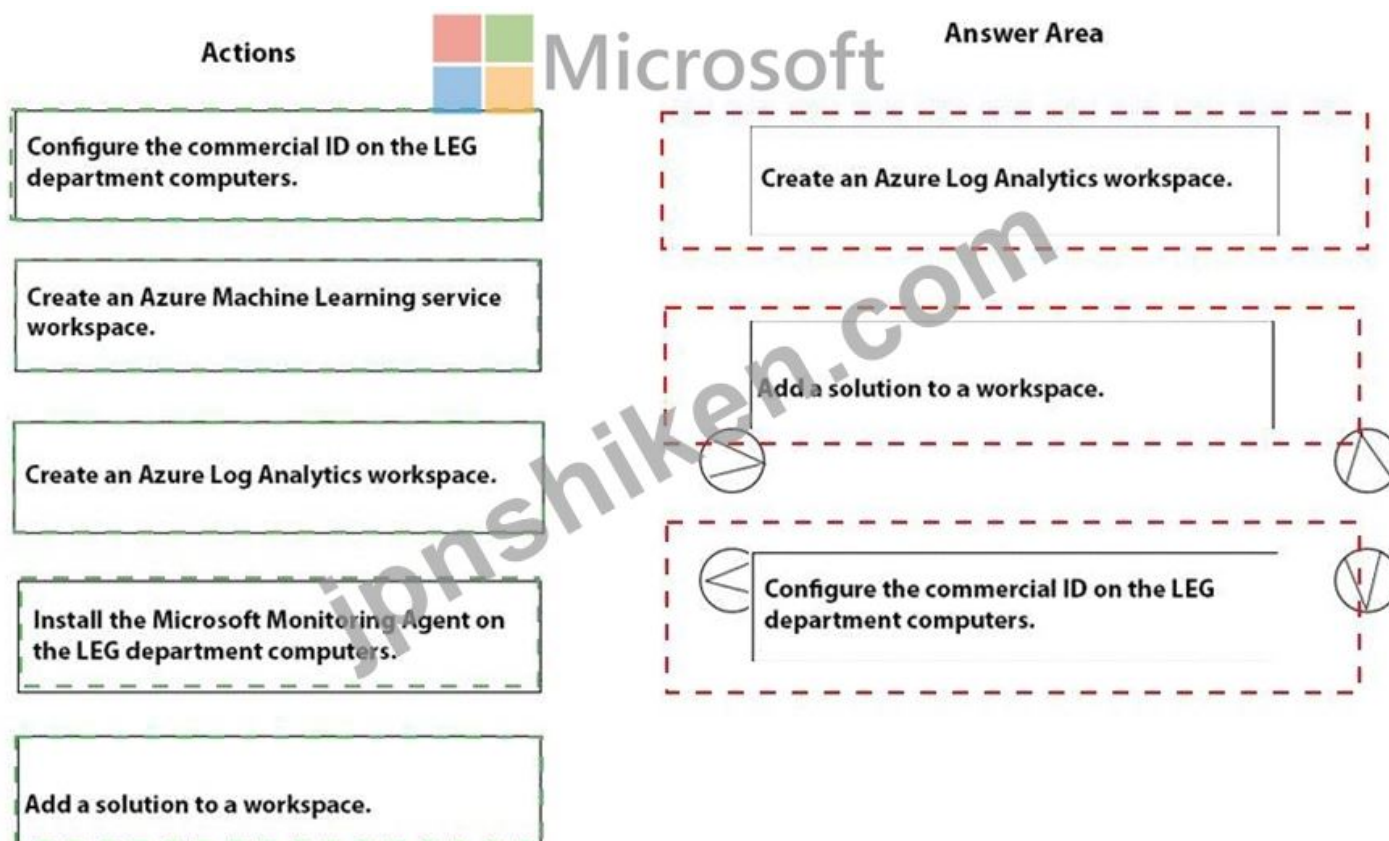
Install the Microsoft Monitoring Agent on the LEG department computers.

Add a solution to a workspace.

Answer Area



正解:



説明

白いボックスのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/update/windows-analytics-azure-portal>

質問: 42

次の表に示すデバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Name	Platform	Join type
Device1	Windows 11	Microsoft Entra joined
Device2	Windows 11	Microsoft Entra registered
Device3	iOS	Microsoft Entra registered

Group1とGroup2という2つの動的デバイスグループを作成する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* Group1 には Device1 と Device2 のみを含める必要があります。

* Group2 には Device1 と Device3 のみを含める必要があります。

各グループにどのデバイスメンバーシップルールを設定する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。注：正しい選択ごとに1ポイント獲得できます。

Answer Area

Group1: (device.displayName -eq "Device1") and (device.displayName -eq "Device2")
(device.deviceTrustType -eq "AzureAD")
(device.displayName -eq "Device1") and (device.displayName -eq "Device2")
(device.displayName -startsWith "Device") and (device.deviceOSType -eq "Windows")

Group2: (device.deviceTrustType -eq "AzureAD") or (device.deviceOSType -eq "iPhone")
(device.deviceOSType -eq "iPhone") and (device.deviceOSType -eq "Windows")
(device.deviceOSType -eq "iPhone") or (device.deviceOSType -eq "Windows")
(device.deviceTrustType -eq "AzureAD") or (device.deviceOSType -eq "iPhone")

正解:

Answer Area

Group1: (device.displayName -eq "Device1") and (device.displayName -eq "Device2")
(device.deviceTrustType -eq "AzureAD")
(device.displayName -eq "Device1") and (device.displayName -eq "Device2")
(device.displayName -startsWith "Device") and (device.deviceOSType -eq "Windows")

Group2: (device.deviceTrustType -eq "AzureAD") or (device.deviceOSType -eq "iPhone")
(device.deviceOSType -eq "iPhone") and (device.deviceOSType -eq "Windows")
(device.deviceOSType -eq "iPhone") or (device.deviceOSType -eq "Windows")
(device.deviceTrustType -eq "AzureAD") or (device.deviceOSType -eq "iPhone")

Explanation:

Answer Area

Group1: (device.displayName -eq "Device1") and (device.displayName -eq "Device2")

Group2: (device.deviceTrustType -eq "AzureAD") or (device.deviceOSType -eq "iPhone")

質問: 43

Device1 と Device2 という名前の 2 つのデバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Microsoft Intune を使用してデバイスを管理します。

次の要件を満たすには、デバイス クエリを使用する必要があります。

* デバイス上の Windows ビルドを識別します。

* デバイスの C ドライブにフォルダーが存在するかどうかを検証します。

各要件についてどのテーブルをターゲットにする必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:

Answer Area



Explanation:



質問: 44

ネットワークにはActive Directoryドメインが含まれています。このドメインにはAdmin1というユーザーがいます。すべてのコンピューターはWindows 10を実行しています。

コンピューター上で Windows PowerShell リモート処理を有効にします。

Admin1がコンピューターへのリモートPowerShell接続を確立できることを確認する必要があります。このソリューションでは、最小権限の原則を適用する必要があります。

Admin1 をどのグループに追加する必要がありますか？

- A. アクセス制御支援演算子
- B. パワーユーザー
- C. リモートデスクトップユーザー

D. リモート管理ユーザー

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 45

ネットワークには、Azure AD Connect を使用して Azure AD テナントと同期するオンプレミスの Active Directory ドメイン サービス (AD DS) ドメインが含まれています。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune と Configuration Manager を使用します。

新しいWindows 11デバイスの展開計画を推奨する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* マーケティング部門のデバイスはAD DSドメインにのみ参加する必要があります。IT部門は、デバイスをマーケティング部門のユーザーに配布する前に、ビルド時に複雑なアプリケーションをデバイスにインストールします。

* 営業部門のデバイスはAzure ADに参加している必要があります。デバイスはメーカーから営業部門ユーザーの自宅に直接発送されます。

* 管理上の労力を最小限に抑える必要があります。

各部門に推奨する導入方法はどれですか？ 回答するには、回答欄から適切な選択肢を選択してください。注：正解は1点です。

Answer Area



Sales:

Marketing:

正解:

Answer Area

Sales:

Marketing:

説明



質問: 46

Microsoft Intune に登録された 500 台の macOS デバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Microsoft Defender for Endpoint のウイルス対策ポリシーを macOS デバイスに適用できることを確認する必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑える必要があります。

何をすべきでしょうか？

- A. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、構成プロファイルを作成します。
- B. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、セキュリティ ベースラインを作成します。
- C. macOS デバイスを Microsoft 365 コンプライアンス センターにオンボードします。
- D. macOS デバイスに Defender for Endpoint をインストールします。

正解: ([正解を表示します](#))

インストールして、Mac に Defender for Endpoint を使用するだけです。

参考:<https://docs.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-endpoint/microsoft-defender-endpo>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

次の表に示すように、3 つのサイトに Microsoft Deployment Toolkit (MDT) がインストールされています。

MDT instance name	Site	Default gateway
MDT1	New York	10.1.1.0/24
MDT2	London	10.5.5.0/24
MDT3	Dallas	10.4.4.0/24

分散ファイル システム (DFS) レプリケーションを使用して、Production という名前の共有内のイメージをレプリケートします。

Bootstrap.ini ファイルで次の設定を構成します。


```
[Settings]
Priority=DefaultGateway, Default
```

```
[DefaultGateway]
10.1.1.1=NewYork
10.5.5.1=London
```

```
[NewYork]
DeployRoot=\\MDT1\Production$
```

```
[NewYork]
DeployRoot=\\MDT1\Production$
```

```
[London]
DeployRoot=\\MDT2\Production$
KeyboardLocale=en-gb
```

```
[Default]
DeployRoot=\\MDT3\Production$
KeyboardLocale=en-us
```

You plan to deploy Windows 10 to the computers shown in the following table.

Name	IP address
LT1	10.1.1.240
DT1	10.5.5.115
TB1	10.2.2.193

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Statements

Yes

No

TB1 will download the image from MDT3.

☐☐

DT1 will have a KeyboardLocale of en-gb.

☐☐

LT1 will download the image from MDT1.

☐☐

正解:

Statements	Yes	No
TB1 will download the image from MDT3.	☐	☐
DT1 will have a KeyboardLocale of en-gb.	☐	☐
LT1 will download the image from MDT1.	☐	☐

Explanation:

Answer Area		
Statements	Yes	No
TB1 will download the image from MDT3.	☐	☒
DT1 will have a KeyboardLocale of en-gb.	☒	☐
LT1 will download the image from MDT1.	☒	☐

質問: 48

技術要件を満たすには、営業部門のコンピュータに必要な情報を取得する必要があります。最初にどの Windows PowerShell コマンドを実行する必要がありますか？

- A. インストールモジュール WindowsAutoPilotIntune
- B. インストールスクリプト Get-WindowsAutoPilotInfo
- C. インポート-AutoPilotCSV
- D. Get-WindowsAutoPilotInfo

正解: ([正解を表示します](#))

説明

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/windows-autopilot/existing-devices>

このトピックでは、Windows Autopilot を使用して、Windows 7 または Windows 8.1 ドメインに参加しているコンピュータを、Azure Active Directory または Active Directory (Hybrid Azure AD Join) に参加している Windows 10 デバイスに変換する方法について説明します。

質問: 49

ケーススタディ 2 - Contoso Ltd

概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には、次の表に示すユーザーとコンピュータがあります。

Location	Users	Laptops	Desktop computers	Mobile devices
Montreal	2,500	2,800	300	3,100
Seattle	1,000	1,100	200	1,500
New York	300	320	30	400

同社には、IT、人事 (HR)、法務 (LEG)、マーケティング (MKG)、財務 (FIN) の各部門があります。Contoso は Microsoft Store for Business を使用しており、最近 Microsoft 365 サブスクリプションを購入しました。

当社はフェニックスに新しい支店を開設します。フェニックス支店の従業員のほとんどは在宅勤務となります。

既存の環境

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に同期されている contoso.com という名前の Active Directory ドメインが含まれています。

すべてのメンバーサーバーは Windows Server 2016 を実行しています。すべてのラップトップとデスクトップコンピューターは Windows を実行しています。

10 エンタープライズ。

コンピューターは Microsoft System Center Configuration Manager を使用して管理されています。モバイルデバイスは Microsoft Intune を使用して管理されています。

コンピューターの命名規則は、部門の頭字語、ハイフン、そして4つの数字です (例 FIN-6785)。すべてのコンピューターはオンプレミスの Active Directory ドメインに参加しています。

各部門には組織単位 (OU) があり、その OU には「Computers」という子 OU が含まれます。各コンピュータアカウントは、それぞれの部門の「Computers」OU に属します。

Intune 構成

ドメインには次の表に示すユーザーが存在します。

Name	Role	Member of
User1	Intune administrator	GroupA
User2	<i>None</i>	GroupB

User2 は、Intune のデバイス登録マネージャー (DEM) です。

Intune に登録されているデバイスは次の表に表示されます。

Name	Platform	Encryption	Member of
Device1	Android	Disabled	Group1
Device2	iOS	<i>Not applicable</i>	Group2, Group3
Device3	Android	Disabled	Group2, Group3
Device4	iOS	<i>Not applicable</i>	Group2

Intune のデバイス コンプライアンス ポリシーは、次の表に示すように構成されています。

Name	Platform	Require encryption	Assigned
Policy1	Android	Not configured	Yes
Policy2	iOS	Not applicable	Yes
Policy3	Android	Require	Yes

デバイス コンプライアンス ポリシーには、次の表に示す割り当てがあります。

Name	Include	Exclude
Policy1	Group3	None
Policy2	Group2	Group3
Policy3	Group1	None

Intune のデバイス制限制約は、次の表に示すように構成されています。

Priority	Name	Device limit	Assigned to
1	Restriction1	15	GroupB
2	Restriction2	10	GroupA
Default	All users	5	All users

要件

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

- フェニックスオフィスのユーザーに新しいコンピューターを提供します。新しいコンピューターにはWindows 10 Proがプリインストールされており、既に購入済みです。
- App1 という名前の無料の Microsoft Store for Business アプリの使用を開始します。
- コンピュータの共同管理を実装します。

技術要件

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

- Group4 というグループ内のユーザーが、Intune に登録されているデバイスからのみ Microsoft Exchange Online にアクセスできることを確認します。
- Windows Autopilot を使用して、Phoenix オフィス ユーザーのコンピューターに Windows 10 Enterprise を展開します。
- Windows Analytics を使用して、LEG 部門のコンピューターを監視します。
- HR 部門の新しいコンピューター用のプロビジョニング パッケージを作成します。
- iOS デバイスによる診断および使用状況テレメトリ データの送信をブロックします。
- 可能な限り、最小権限の原則を使用します。
- MKG 部門のユーザーが App1 を使用できるようにします。
- IT 部門の共同管理を試行します。

ホットスポットに関する質問

どのデバイスが準拠しているかを評価しています。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Microsoft

Statements	Yes	No
Device1 is compliant	☐	☐
Device3 is compliant	☐	☐
Device4 is compliant	☐	☐

正解:

Answer Area

Microsoft

Statements	Yes	No
Device1 is compliant	☐	☒
Device3 is compliant	☒	☐
Device4 is compliant	☒	☐

Explanation:

ボックス1: いいえ

暗号化を必要とするポリシー3がデバイス1に適用されます。

ボックス2: はい

暗号化要件のないポリシー 1 がデバイス 3 に適用されます。

ボックス3: はい

暗号化要件のないポリシー2がデバイス4に適用されます。

質問: 50

1,000台のiOSデバイスを含むMicrosoft 365サブスクリプションを所有しています。これらのデバイスは、Microsoft Intuneに次のように登録されています。

* Intune ポータル サイトを使用して 200 台のデバイスが登録されています。

* Apple Automated Device Enrollment (ADE) を使用して 800 台のデバイスが登録されています。iOS/iPadOSをインストールするように構成されたポリシー1という名前のiOS/iPadOSソフトウェア更新ポリシーを作成します。

15.5.

ポリシー1はiOSデバイスを何台アップデートしますか？また、iOS/iPadOSのみがアップデートされるようにするには、どのような設定が必要ですか？

15.5 がインストールされていますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Number of devices:

Configure a:

Microsoft

正解:

Answer Area

Number of devices:

Configure a:

Microsoft

説明

Answer Area

Number of devices:

Configure a:

Microsoft

ポリシー1は、Apple Automated Device Enrollment (ADE) を使用して登録された800台のiOSデバイスを更新します。これは、ADEデバイスがIntune1のソフトウェア更新ポリシーをサポートする

監視対象デバイスであるためです。Intuneポータルサイトを使用して登録されたデバイスは監視対象デバイスではなく、ソフトウェア更新ポリシー2をサポートしません。

iOS/iPadOS 15.5のみがインストールされるようにするには、ソフトウェア更新プログラムの表示を制限するデバイス制限ポリシーを構成する必要があります。これにより、ユーザーがポリシー11で指定したバージョンよりも新しいバージョンのOSに手動で更新することを防ぐことができます。Deployment Workbenchを使用して、デバイス制限プロファイルを作成し、ADEデバイスに割り当てることができます3。

質問: 51

Microsoft Intune Suite を実装しています。

次の表に示すように、Intune にデバイスを登録します。

Name	Platform
Device1	Windows 11
Device2	Windows 10
Device3	Android
Device4	iOS

エンドポイント分析を使用して分析できるデバイスのパフォーマンスはどれですか？

- A. デバイス1のみ
- B. デバイス1とデバイス2のみ
- C. デバイス1、デバイス2、デバイス3のみ
- D. デバイス1、デバイス2、デバイス4のみ
- E. デバイス1、デバイス2、デバイス3、デバイス4

正解: ([正解を表示します](#))

https://learn.microsoft.com/en-us/mem/analytics/overview#bkmk_prereq

質問: 52

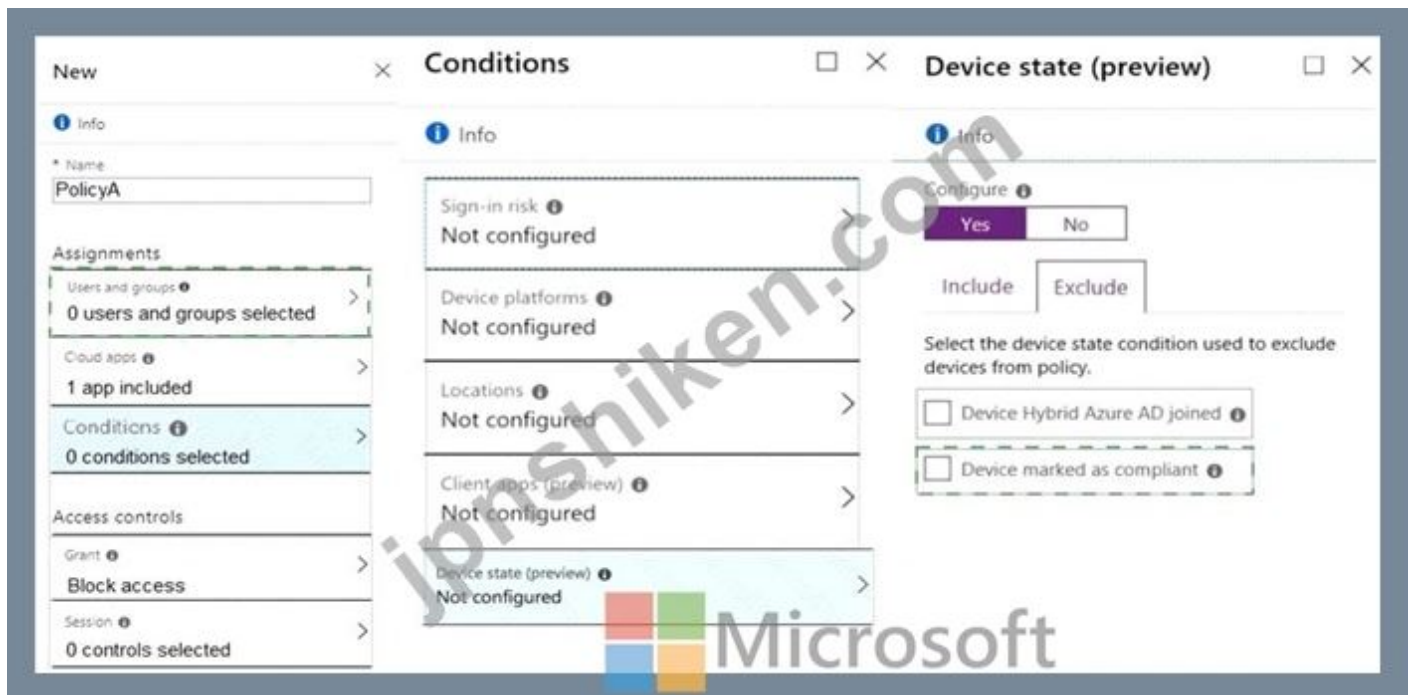
Office 365 Exchange Online に割り当てられた新しい条件付きアクセス ポリシーが必要です。

Group4 の技術要件を満たすようにポリシーを構成する必要があります。

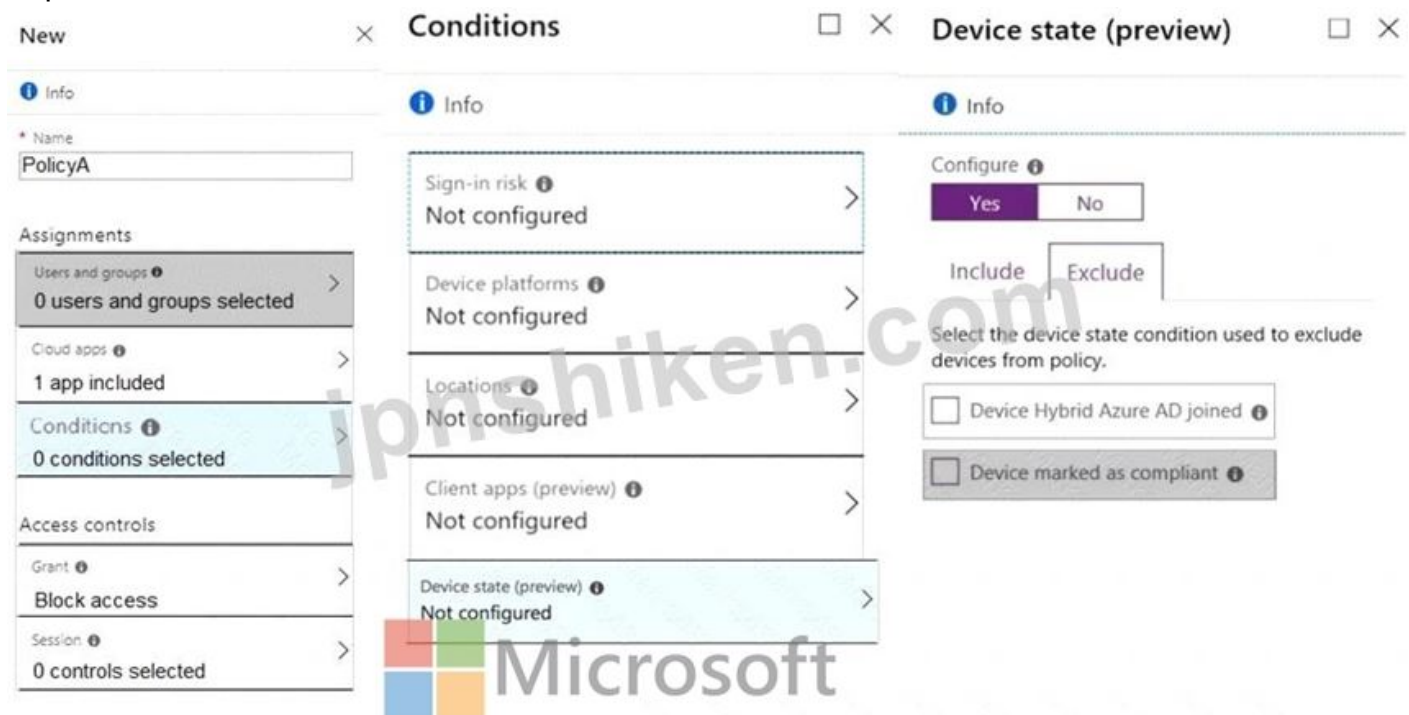
ポリシーで構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

正解:



Explanation:



ポリシーを Group4 に適用する必要があるため、ユーザーとグループを構成する必要があります。
アクセス制御はアクセスをブロックするように設定されています



コンピュータのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました

したがって、準拠デバイスを除外する必要があります。

シナリオより:

* Group4 というグループ内のユーザーが、Intune に登録されているデバイスからのみ Microsoft Exchange Online にアクセスできることを確認します。

注: デバイスがIntuneに登録されると、Azure ADのデバイス情報が更新され、デバイスのコンプライアンス状態が含まれます。このコンプライアンス状態は、条件付きアクセスポリシーによって、メールやその他の組織リソースへのアクセスをブロックまたは許可するために使用されます。

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/condition-access/overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/condition-access/conditions>

<https://docs.microsoft.com/en-us/intune/device-compliance-get-started>

質問: 53

会社では Microsoft Defender for Endpoint を使用しています。Microsoft Defender for Endpoint には、次の表に示すデバイス グループが含まれています。

Rank	Name	Members
1	Group1	Tag Equals demo And OS In Windows 10
2	Group2	Tag Equals demo
3	Group3	Domain Equals adatum.com
4	Group4	Domain Equals adatum.com And OS In Windows 10
5	Group5	Name starts with COMP
Last	Ungrouped devices (default)	Not applicable

次の図に示すように、コンピューターを Microsoft Defender for Endpoint にオンボードします。



Microsoft Defender for Endpoint の構成の効果は何ですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Computer1 will be a member of: Group3 only

If you add the tag demo to Computer1, Computer1 will be a member of: Group1 only

正解:
Answer Area

Computer1 will be a member of: Group3 only

If you add the tag demo to Computer1, Computer1 will be a member of: Group1 only

Explanation:

Answer Area

Computer1 will be a member of: Group3 only

If you add the tag demo to Computer1, Computer1 will be a member of: Group1 only

質問: 54

Microsoft Intune に登録された 1,000 台の Windows 11 デバイスを含む Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスの BIOS バージョンを検証するために使用されるコンプライアンス ポリシーの結果を作成し、監視する予定です。

どの 4 つのアクションを順番に実行する必要がありますか? 回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Review the compliance dashboard for results.

Create and assign a compliance policy that has System Security settings configured.

Review the Conditional Access Insights and Reporting workbook for results.

Create a PowerShell discovery script and a JSON file.

Upload the PowerShell script to Intune.

Upload the JSON file to Azure AD.

Create and assign a custom compliance policy.

Answer Area

正解:

Actions

- Review the compliance dashboard for results.
- Create and assign a compliance policy that has System Security settings configured.
- Review the Conditional Access Insights and Reporting workbook for results.
- Create a PowerShell discovery script and a JSON file.
- Upload the PowerShell script to Intune.
- Upload the JSON file to Azure AD.
- Create and assign a custom compliance policy.

Answer Area

- Create a PowerShell discovery script and a JSON file.
- Upload the PowerShell script to Intune.
- Upload the JSON file to Azure AD.
- Create and assign a custom compliance policy.

Explanation:

Actions

- Review the compliance dashboard for results.
- Create and assign a compliance policy that has System Security settings configured.
- Review the Conditional Access Insights and Reporting workbook for results.

Answer Area

- Create a PowerShell discovery script and a JSON file.
- Upload the PowerShell script to Intune.
- Upload the JSON file to Azure AD.
- Create and assign a custom compliance policy.

質問: 55

contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。

ユーザーが Windows 11 デバイスを contoso.com に参加させるときに、ローカルの Administrators グループに自動的に追加されないようにする必要があります。何を設定すればよいでしょうか？

- A. Windows オートパイロット
- B. Windows のプロビジョニング パッケージ
- C. Azure AD のセキュリティのデフォルト
- D. Azure AD のデバイス設定

正解: A ([コメントを发表する](#))

ユーザーが Windows 11 デバイスを contoso.com に参加させた際に、ローカルの Administrators グループに自動的に追加されないようにするには、Azure AD のデバイス設定を構成する必要があります。デバイス設定では、Azure AD にデバイスを追加できるユーザーと、そのユーザーをローカル管理者として追加するか標準ユーザーとして追加するかを管理できます。既定では、Azure AD にデバイスを追加したユーザーはローカルの Administrators グループに追加されますが、この設定を「なし」または「選択済み1」に変更できます。

他のオプションは、次の理由によりこのシナリオには関係ありません。

* Windows Autopilot は、新しいデバイスを事前構成し、Azure AD および Microsoft Intune に自動的に登録できるサービスです。デバイスに参加するユーザーのローカル管理者ロールは制御しません2。

* Windows 用プロビジョニング パッケージは、セットアップ プロセス中に Windows デバイスに適用できるカスタム設定とポリシーを含むファイルです。Azure AD への参加プロセスやユーザーのローカル管理者ロールには影響しません3。

* Azure AD のセキュリティの既定値は、組織を一般的な攻撃から保護するためにデフォルトで有効になっている基本的な ID セキュリティ メカニズムのセットです。デバイス管理やローカル管理者ロール4 に関連する設定は含まれていません。

参考資料: Microsoft Entra 管理センターを使用したデバイス ID の管理、Windows Autopilot、Windows 10 のプロビジョニング パッケージ、セキュリティの既定値とは何ですか？

質問: 56

Windows 10 を実行し、Microsoft Intune を使用して管理されているコンピューターがあります。ユーザーは、D:\Folder1 という名前のフォルダーにファイルを保存します。信頼できるアプリケーションのリストにのみ、D:\Folder1 への書き込みアクセスが許可されていることを確認する必要があります。

デバイス構成プロファイルでは何を構成する必要がありますか？

- A. Microsoft Defender エクスプロイトガード
- B. Microsoft Defender アプリケーションガード
- C. Microsoft Defender アプリケーション制御
- D. Microsoft Defender スマートスクリーン

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 57

User1 という名前のユーザーと App1 という名前の Web アプリを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

App1 は最新の認証要求のみを受け入れる必要があります。

次の設定を持つ CAPolicy1 という名前の条件付きアクセス ポリシーを作成する予定です。

* 課題

* ユーザーまたはワークロード ID: User1

* クラウド アプリまたはアクション: App1

* アクセス制御

* 許可: アクセスをブロック

アプリケーションへのレガシー認証リクエストのみをブロックする必要があります。CAPolicy1 に追加する条件はどれですか。

- A. デバイスのフィルター
- B. デバイスプラットフォーム
- C. ユーザーリスク
- D. サインインリスク
- E. クライアントアプリ

正解: ([正解を表示します](#))

クライアントアプリの条件を使用して、App11 へのレガシー認証要求をブロックできます。レガシー認証とは、多要素認証や条件付きアクセスなどの最新の認証機能をサポートしていない認証プロトコルを指す用語です²。レガシー認証プロトコルの例には、基本認証、ダイジェスト認証、NTLM、Kerberos² などがあります。レガシー認証要求をブロックするには、クライアントアプリの条件を構成して [その他のクライアント] を含める必要があります。これにより、レガシー認証プロトコルを使用するすべてのクライアントがカバーされます¹³。参照: 1: 条件付きアクセス: レガシー認証をブロックする | Microsoft Learn <https://learn.microsoft.com/en-us/mem/identity->

protection/conditional-access/block-legacy-authentication 2: レガシ認証とは何ですか。 | Microsoft Learn <https://learn.microsoft.com/en-us/mem/identity-protection/conditional-access/legacy-authentication> 3: Azure Active Directory 条件付きアクセスのクライアント アプリの条件 | Microsoft Learn <https://learn.microsoft.com/en-us/mem/identity-protection/conditional-access/client-apps-condition>

質問: 58

ホットスポットに関する質問

ネットワークにはActive Directoryドメインが含まれています。このドメインには、次の表に示すコンピューターが含まれています。

Name	Operating system
Computer1	Windows 10 Enterprise
Computer2	Windows 10 Pro
Computer3	Windows 10 Pro

Microsoft Defender Application Guard がコンピューターにインストールされています。
Application Guard グループ ポリシー設定は、次の表に示すようにコンピューターに適用されます。

Setting	State
Turn on Windows Defender Application Guard in Managed Mode	Enabled
Configure Windows Defender Application Guard clipboard settings	Enabled
Allow files to download and save to the host operating system from Windows Defender Application Guard	Enabled

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements

Yes

No

Computer1 can use Application Guard in Enterprise-managed mode.

☐

☐

Computer2 can copy clipboard settings from Microsoft Edge to Application Guard.

☐

☐

Computer3 can download files from Application Guard to the host operating system.

☐

☐

正解:

Answer Area

Statements

Yes

No

Computer1 can use Application Guard in Enterprise-managed mode.

☒

☐

Computer2 can copy clipboard settings from Microsoft Edge to Application Guard.

☒

☐

Computer3 can download files from Application Guard to the host operating system.

☐

☒

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/security/threat-protection/microsoft-defender-application-guard/configure-md-app-guard>

質問: 59

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、Microsoft Entra に参加し、Microsoft Intune に登録されているデバイスが含まれています。

User1 という名前のユーザーを作成します。

User1 が Intune を使用して Bitlocker 回復キーをローテーションできることを確認する必要があります。

解決策: Microsoft Intune 管理センターから、ヘルプ デスク オペレーターの役割を User1 に割り当てます。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 60

注: この問題は、同じシナリオを提示する一連の問題の一部です。一連の問題にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。問題セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問は復習画面に表示されません。会社では、Windows AutoPilot を使用して、ユーザーに配布されたコンピューターのコンピューター設定を構成します。

User1 というユーザーには、Windows 10 を実行する Computer1 というコンピューターがあります。User1 は会社を退職します。

コンピューターを User2 という名前のユーザーに譲渡する予定です。

User2 が初めてコンピューターを起動したときに、言語設定を選択してライセンス契約に同意するように求めるプロンプトが表示されるようにする必要があります。

解決策: 新しい Windows AutoPilot ユーザー主導型展開プロファイルを作成します。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: A ([コメントを发表する](#))

言語とライセンス条項はユーザー主導で設定できます。

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/windows-autopilot/ユーザー駆動>

質問: 61

Microsoft Intune に登録された 100 台の Windows 10 デバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

エンドポイント分析を使用する予定です。
ベースライン メトリックを作成する必要があります。
まず何をすべきでしょうか？

- A. Azure Monitor ブックを作成します。
- B. エンドポイント分析に 10 台のデバイスをオンボードします。
- C. Log Analytics ワークスペースを作成します。
- D. ベースライン回帰しきい値を変更します。

正解: C ([コメントを發表する](#))

Endpoint Analytics に 10 台以上のデバイスを登録すると、新しいベースラインを作成できるようになります。ベースラインとは、新しいベースラインを作成した時点でポータルに表示されるデータの現在の状態のスナップショットです。この機能を使用すると、新しいベースラインをオンデマンドで作成できますが、さらに一歩進んで、PowerShell、Graph、Azure Automation の Runbook を使用して、必要なときに自動的に新しいベースラインをスケジュールして作成することもできます。

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/analytics/概要>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 62

Windows 10 を実行し、Azure Log Analytics ワークスペースに接続するコンピューターが 100 台あります。

Log Analytics を使用してコンピューターから収集できる 3 つのデータの種類のどれですか。それぞれの正解が完全なソリューションです。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

- A. システムログからのエラーイベント
- B. セキュリティログからの失敗イベント
- C. サードパーティのアプリケーションログがテキストファイルとして保存されます
- D. プロセスとその実行時間のリスト
- E. 平均プロセッサ使用率

正解: A,C,E ([コメントを發表する](#))

Log Analytics を使用すると、システムログのエラーイベント、テキストファイルとして保存されたサードパーティ製アプリケーションログ、コンピューターの平均プロセッサ使用率などを収集できます。これらは、Windows イベントログ、カスタムログ、パフォーマンスカウンターなどのデータソースを使用して収集できるデータの種類の一部です。Log Analytics を使用して、セキュ

リティログの障害イベントやプロセスの一覧とその実行時間を収集することはできません。参考:
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/agents/data-sources-overview>

質問: 63

Office 365 Exchange Online に割り当てられた新しい条件付きアクセス ポリシーが必要です。

Group4 の技術要件を満たすようにポリシーを構成する必要があります。

ポリシーで構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

New × Conditions □ × Device state (preview) □ ×

Info

* Name
PolicyA

Assignments

Users and groups ⓘ
0 users and groups selected >

Cloud apps ⓘ
1 app included >

Conditions ⓘ
0 conditions selected >

Access controls

Grant ⓘ
Block access >

Session ⓘ
0 controls selected >

Info

Sign-in risk ⓘ
Not configured >

Device platforms ⓘ
Not configured >

Locations ⓘ
Not configured >

Client apps (preview) ⓘ
Not configured >

Device state (preview) ⓘ
Not configured >

Info

Configure ⓘ
Yes No

Include Exclude

Select the device state condition used to exclude devices from policy.

☐ Device Hybrid Azure AD joined ⓘ

☐ Device marked as compliant ⓘ

正解:

New × Conditions □ × Device state (preview) □ ×

Info

* Name
PolicyA

Assignments

Users and groups ⓘ
0 users and groups selected >

Cloud apps ⓘ
1 app included >

Conditions ⓘ
0 conditions selected >

Access controls

Grant ⓘ
Block access >

Session ⓘ
0 controls selected >

Info

Sign-in risk ⓘ
Not configured >

Device platforms ⓘ
Not configured >

Locations ⓘ
Not configured >

Client apps (preview) ⓘ
Not configured >

Device state (preview) ⓘ
Not configured >

Info

Configure ⓘ
Yes No

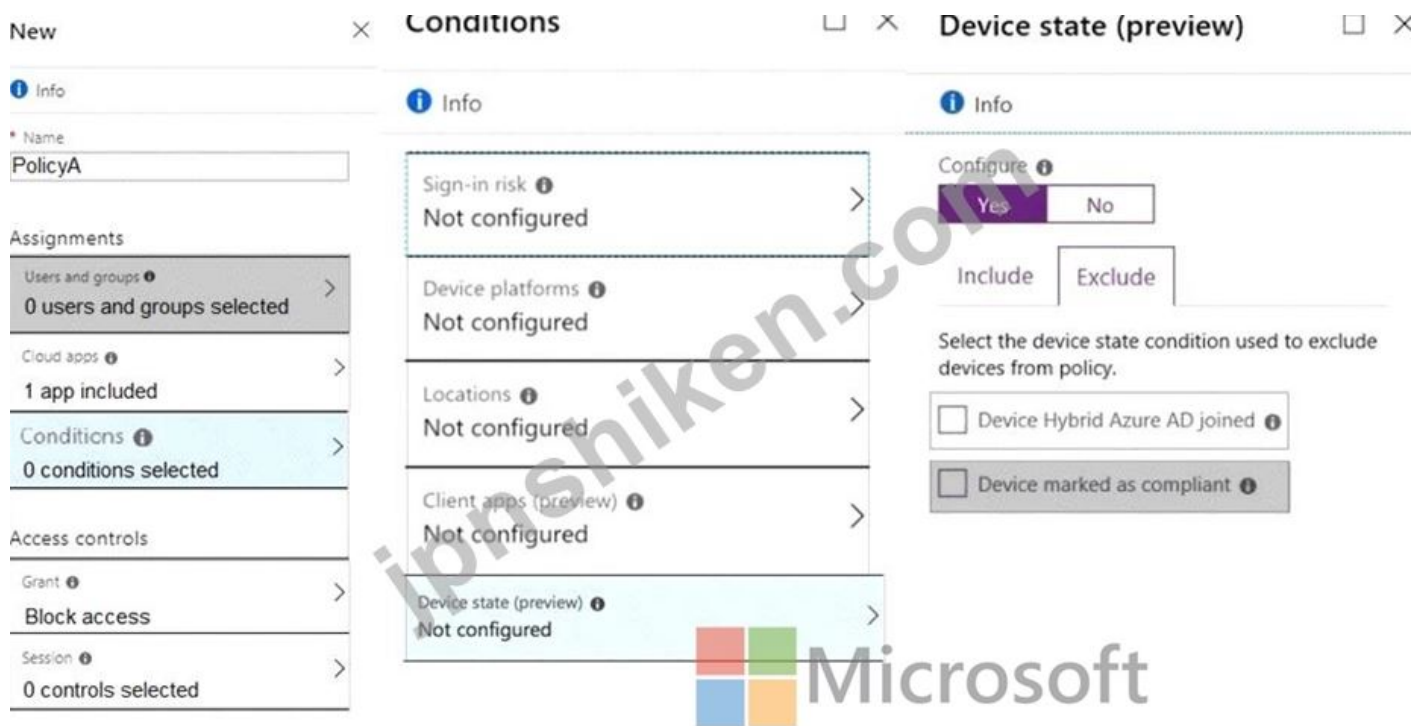
Include Exclude

Select the device state condition used to exclude devices from policy.

☐ Device Hybrid Azure AD joined ⓘ

☒ Device marked as compliant ⓘ

Explanation:



ポリシーを Group4 に適用する必要があるため、ユーザーとグループを構成する必要があります。
アクセス制御はアクセスをブロックするように設定されています



コンピュータのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました

したがって、準拠デバイスを除外する必要があります。

シナリオより:

Group4 というグループ内のユーザーが、Intune に登録されているデバイスからのみ Microsoft Exchange Online にアクセスできることを確認します。

注: デバイスがIntuneに登録されると、Azure ADのデバイス情報が更新され、デバイスのコンプライアンス状態が含まれます。このコンプライアンス状態は、条件付きアクセスポリシーによって、メールやその他の組織リソースへのアクセスをブロックまたは許可するために使用されます。

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概要>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/条件>

<https://docs.microsoft.com/en-us/intune/device-compliance-get-started>

質問: 64

contoso.com という Azure AD テナントがあり、そこには Used というユーザーが含まれています。User1 のユーザー プリンシパル名 (UPN) は user1@contoso.com です。

Client 1 という名前の Windows 11 デバイスを contoso.com に参加させます。

User1 を Client1 のローカル Administrators グループに追加する必要があります。

コマンドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

net localgroup Administrators /add "CONTOSO\user1@contoso.com"

net accounts

net localgroup

net user

Microsoft

正解:

Answer Area

net localgroup Administrators /add "CONTOSO\user1@contoso.com"

net accounts

net localgroup

net user

Microsoft

Explanation:

net localgroup 管理者 /add "AzureAD\user1@contoso.com"

このコマンドは、UPNがuser1@contoso.comであるAzure ADユーザーをデバイス1のローカル管理者グループに追加します。ユーザーのドメイン2を指定するには、AzureADプレフィックスと二重のバックスラッシュを使用する必要があります。また、ユーザー名に特殊文字（例：@1.

このコマンドは、Client1 の管理者特権のコマンドプロンプトから実行することも、PowerShell やその他のツールを使用してリモートで実行することもできます1。また、Intune の「ロール管理者」ロールまたは「すべての Azure AD 参加済みデバイスに追加のローカル管理者」設定を使用して、Azure AD 参加済みデバイスのローカル管理者グループを管理することもできます34。

質問: 65

次の表に示すオブジェクトを含む Microsoft 365 テナントがあります。

Name	Type
Admin1	User
Group1	Microsoft 365 group
Group2	Distribution group
Group3	Mail-enabled security group
Group4	Security group

Microsoft Intune 管理センターで、App1 という名前の Microsoft 365 Apps アプリを作成しています。App1 をどのオブジェクトに割り当てることができますか？

- A. グループ3とグループ4のみ
- B. Admin1、Group3、Group4のみ
- C. グループ1、グループ3、グループ4のみ
- D. グループ1、グループ2、グループ3、グループ4のみ
- E. Admin1、Group1、Group2、Group3、Group4

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

Microsoft Intune 管理センターでは、ユーザーまたはデバイスにアプリを割り当てることができます。ユーザーをアプリに割り当てるには、ユーザーグループまたは個々のユーザーアカウントを使用します。デバイスをアプリに割り当てるには、デバイスグループを使用します。このシナリオでは、表に示されているオブジェクトは以下のとおりです。

Admin1 は、グローバル管理者ロール グループに属する個別のユーザー アカウントです。

Group1 は 100 人のユーザーを含むユーザー グループです。

Group2 は 50 台のデバイスを含むデバイス グループです。

Group3 は 200 人のユーザーを含むユーザー グループです。

Group4 は、150 台のデバイスを含むデバイス グループです。

App1 は Microsoft 365 Apps アプリであるため、デバイスではなくユーザーにのみ割り当てることができます。したがって、Group2 と Group4 はアプリの割り当てに有効なオブジェクトではありません。Admin1 もアプリの割り当てに有効なオブジェクトではありません。個々のユーザーアカウントはテスト目的のみに使用でき、運用環境への展開には使用できないためです。したがって、アプリの割り当てに有効なオブジェクトは、ユーザーグループである Group1 と Group3 のみです。

質問: 66

オンプレミスのエンタープライズ証明機関 (CA) への PFX 証明書コネクタを使用するように構成された Microsoft Intune サブスクリプションがあります。

公開キー ペア (PKCS) 証明書を使用して Android デバイスの自動登録を構成するには、Intune を使用する必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions	Answer Area
Obtain the root certificate.	
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.	
From the Enterprise CA, configure certificate managers.	
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.	
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a PKCS certificate configuration profile.	

正解:

actions

Obtain the root certificate.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.
From the Enterprise CA, configure certificate managers.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a PKCS certificate configuration profile.

Answer Area

Obtain the root certificate.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.

Explanation:

Obtain the root certificate.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/certificates-pfx-configure>

質問: 67

デバイス管理要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

For the Research department employees:

	☐
An app configuration policy	
An app protection policy	
Azure information Protection	
iOS app provisioning profiles	

For the Sales department employees:

	☐
An app configuration policy	
An app protection policy	
Azure information Protection	
iOS app provisioning profiles	

正解:

For the Research department employees:

	☐
An app configuration policy	
An app protection policy	
Azure information Protection	
iOS app provisioning profiles	

For the Sales department employees:

	☐
An app configuration policy	
An app protection policy	
Azure information Protection	
iOS app provisioning profiles	

説明

For the Research department employees:



☐
An app configuration policy
An app protection policy
Azure information Protection
iOS app provisioning profiles

For the Sales department employees:

☐
An app configuration policy
An app protection policy
Azure information Protection
iOS app provisioning profiles

参照 :

<https://github.com/MicrosoftDocs/IntuneDocs/blob/master/intune/app-protection-policy.md>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/information-protection/configure-usage-rights#do-not-forward-option-for>

質問: 68

ドラッグアンドドロップの質問

Microsoft Azure Log Analytics のマルウェア対策評価ソリューションを使用します。保護状態ダッシュボードから、次の表に示すコンピューターを検出します。

Name	Issue
Computer1	No real time protection
Computer2	Not reporting

両方のコンピューターがネットワークに接続され、実行されていることを確認します。

各コンピューターで問題が発生する原因として考えられるものは何ですか？ 回答するには、該当する原因を適切なコンピューターにドラッグしてください。各原因は、1回だけ、複数回、またはまったく使用されない場合があります。

コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Possible Causes

Answer Area

The Microsoft Monitoring Agent is uninstalled.

The Microsoft Windows Malicious Software Removal Tool is installed.

Windows Defender Application Guard is misconfigured.

Windows Defender is disabled.

Computer1:

Possible Cause

Computer2:

Possible Cause

正解:

Possible Causes

Answer Area

The Microsoft Windows Malicious Software Removal Tool is installed.

Windows Defender Application Guard is misconfigured.

Computer1:

Windows Defender is disabled.

Computer2:

The Microsoft Monitoring Agent is uninstalled.

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/ga-ie/azure/security-center/security-center-install-endpoint-protection>

質問: 69

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。注：正しい選択肢は1つにつき1点です。

Answer Area

Statements	Yes	No
If User1 adds a shortcut to the desktop of Device1, when User1 signs in to Device3, the same shortcut will appear on the desktop.	☐	☐
If User1 sets the desktop background to blue on Device2, when User1 signs in to Device4, the desktop background will be blue.	☐	☐
If User2 increases the size of the font in the command prompt of Device2, when User2 signs in to Device3, the command prompt will show the increased font size.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
If User1 adds a shortcut to the desktop of Device1, when User1 signs in to Device3, the same shortcut will appear on the desktop.	☒	☐
If User1 sets the desktop background to blue on Device2, when User1 signs in to Device4, the desktop background will be blue.	☐	☒
If User2 increases the size of the font in the command prompt of Device2, when User2 signs in to Device3, the command prompt will show the increased font size.	☐	☒

質問: 70

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

Microsoft Intune を使用して Windows 365 Cloud PC デバイスを管理します。

クラウドPCデバイスにWindows 365セキュリティベースラインを展開する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* データ実行防止をブロックします。

* 仮想化ベースのセキュリティ (VBS) とセキュア ブートを有効にします。

Windows 365 セキュリティ ベースライン プロファイルには何を構成する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

Answer Area

To block data execution prevention:

To enable VBS:

正解:



Explanation:



質問: 71

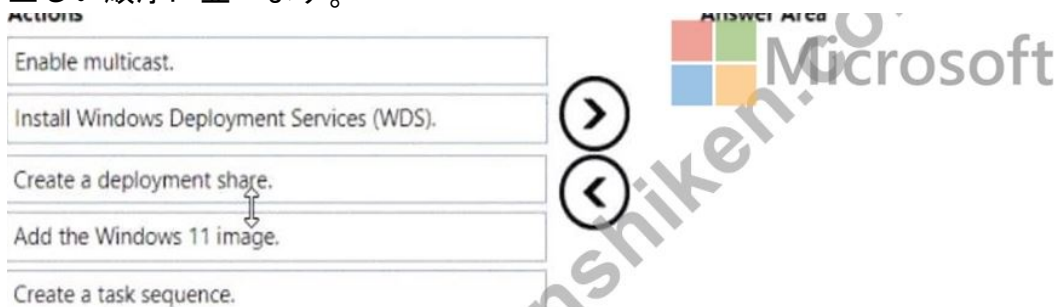
ネットワークには Active Directory ドメインが含まれています。

サーバーに Microsoft Deployment Toolkit (MDT) をインストールします。

Windows 11 のカスタム イメージがあります。

MDT を使用して 100 台のデバイスにイメージを展開する必要があります。

どの 3 つのアクションを順番に実行する必要がありますか? 回答するには、回答領域を移動して正しい順序に並べます。



正解:



Explanation:

MDT を使用して Windows 11 イメージを 100 台のデバイスに展開するには、次の 3 つのアクションを順番に実行する必要があります。

サーバーにWindows展開サービス (WDS) をインストールします。WDSは、PXEブートとマルチキャストテクノロジーを使用して、ネットワーク経由でWindowsオペレーティングシステムを展開できるようにする役割です。マルチキャストを有効にし、MDT用のブートイメージを構成する前に、WDSをインストールする必要があります。WDSは、サーバーマネージャーまたはPowerShell1を使用してインストールできます。

サーバー上に展開共有を作成します。展開共有とは、Windows の展開に使用する MDT ファイル、スクリプト、アプリケーション、ドライバ、オペレーティングシステム、タスクシーケンスを含むフォルダーです。展開共有は、MDT Deployment Workbench2 を使用して作成する必要があります。

Windows 11 イメージを追加し、展開共有にタスクシーケンスを作成します。イメージとは、Windows インストールのスナップショットを含むファイルです。タスクシーケンスとは、MDT が Windows をインストールし、設定を構成するために実行する一連の手順です。Windows 11 イメージは、ソースフォルダーまたは WIM ファイルからインポートして追加し、テンプレートを使用するか独自にカスタマイズしてタスクシーケンスを作成する必要があります3。

MDT を使用して Windows 11 を展開するための基本的な準備手順です。詳細とガイダンスについては、search_web("MDT を使用して Windows 11 イメージを展開") で検索した Web 検索の結果をご参照ください。

質問: 72

ドラッグアンドドロップの質問

Microsoft Intune が含まれる Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

サブスクリプションには、Intune に登録され、個人所有の仕事用プロファイルを持つ Android Enterprise デバイスが含まれています。すべての Android デバイスは、Group1 というグループのメンバーです。

Android デバイスに最新のセキュリティ プロバイダーがインストールされていない場合は、エンドユーザーと Intune 管理者が電子メール メッセージを受信するようにする必要があります。Microsoft Intune 管理センターからどの操作を順番に実行すればよいでしょうか？ 適切な操作を正しい順序にドラッグして教えてください。各操作は、1 回だけ、複数回、またはまったく使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Actions

- Create a compliance policy.
- Create a Conditional Access policy.
- Create an attack surface reduction (ASR) policy.
- From Compliance policies, create a notification message template.
- From Tenant admin, create a custom notification.

Answer Area

- Step 1:
- Step 2:
- Step 3: Assign policy to Group1.



正解:

Actions	Answer Area
Microsoft Create a Conditional Access policy.	Step 1: Create a compliance policy.
Create an attack surface reduction (ASR) policy.	Step 2: From Compliance policies, create a notification message template.
From Tenant admin, create a custom notification.	Step 3: Assign policy to Group1.

質問: 73

オンプレミス ネットワークには、Active Directory ドメイン サービス (AD DS) ドメインが含まれています。

VNet1 という名前の仮想ネットワークを含む Azure サブスクリプションがあります。VNet1 には 5 台の仮想マシンが含まれており、オンプレミス ネットワークには接続されていません。

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Windows 365 Enterprise ライセンスを購入します。

Cloud PCを導入する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* すべてのユーザーは、制限なくいつでもクラウド PC にアクセスできる必要があります。

* ユーザーは VNet1 上の仮想マシンに接続できる必要があります。

Windows 365 のプロビジョニングポリシーはどのように設定すればよいでしょうか？ 適切なオプションを適切な設定にドラッグしてください。各オプションは、1 回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Options	Answer Area
Azure network connection	Join type:
Enterprise	Network:
Frontline	License type:
Microsoft Entra Hybrid Join	
Microsoft Entra Join	
Microsoft hosted network	

正解:

Options	Answer Area
Azure network connection	Join type: Microsoft Entra Hybrid Join
Enterprise	Network: Azure network connection
Frontline	License type: Enterprise
Microsoft Entra Hybrid Join	
Microsoft Entra Join	
Microsoft hosted network	

質問: 74

Microsoft Intune サブスクリプションをお持ちです。

次の表に示すように、Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Operating system
Device1	Android 8.1.0
Device2	Android 9
Device3	iOS 11.4.1
Device4	iOS 12.3.1
Device5	iOS 12.3.2

各デバイスにはApp1という名前のアプリがインストールされています。

App1 を管理するために必要なアプリ構成ポリシーの最小数はいくつですか？

- A. 1
- B. 2
- C. 3
- D. 4
- E. 5

正解: (正解を表示します)

正解はBです。管理対象デバイスには、iOS/iPadOSデバイス用とAndroidデバイス用の2つのアプリ構成ポリシーを作成する必要があるためです1。アプリ構成ポリシーを使用すると、iOS/iPadOSデバイスまたはAndroidデバイス向けのアプリの設定をカスタマイズできます1。設定はユーザーグループに割り当てられ、アプリの実行時に適用されます1。アプリの開発者またはサプライヤーは、Intuneに公開される構成設定（キーと値）を提供します1。iOS/iPadOSデバイスとAndroidデバイスは構成設定が異なるため、同じアプリ構成ポリシーを両方に使用することはできません2。参考資料 :1 Microsoft Intuneのアプリ構成ポリシー | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-overview> 2: 管理対象の iOS/iPadOS デバイスのアプリ構成ポリシーを追加する | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-use-ios>

質問: 75

Microsoft 365 E5 サブスクリプションには、Azure AD に参加している 150 台のハイブリッド Windows デバイスが含まれています。すべてのデバイスは Microsoft Intune に登録されています。以下の要件を満たすように、デバイスで配信の最適化を構成する必要があります。

* インターネットおよびローカル ネットワーク上の他のコンピューターからのダウンロードを許可します。

* 使用帯域幅の割合を 50 に制限します。

何をすべきでしょうか？

- A. 構成プロファイル
- B. Windows Update for Business グループ ポリシー設定

C. Microsoft ピアツーピア ネットワーク サービス グループ ポリシー設定

D. Windows 10 以降のプロファイルの更新リング

正解: ([正解を表示します](#))

説明

構成プロファイルが正解です。IntuneでWindowsデバイスの配信最適化設定を構成できるためです。ダウンロードモード、帯域幅制限、キャッシュオプションなどを指定できます。構成プロファイルとは、デバイスグループに適用できる1つ以上の設定を含むテンプレートです。参考資料：
Windows 10 の Intune 配信の最適化設定 - Microsoft Intune | Microsoft Intune の配信の最適化設定について

質問: 76

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

Intune に登録されている Device1 という Windows 11 デバイスがあります。Device1 は 30 日間オフラインになっています。

Device1 を Intune から直ちに削除する必要があります。デバイスが再度チェックインした際に、Intune によってプロビジョニングされたアプリとデータがすべて削除されるようにする必要があります。ユーザーがインストールしたアプリ、個人データ、OEM がインストールしたアプリは保持する必要があります。

何をすべきでしょうか？

A. 削除アクション

B. 退却アクション

C. フレッシュスタートアクション

D. オートパイロットリセットアクション

正解: ([正解を表示します](#))

この質問の手がかりは、Intune から Device1 を直ちに削除する必要があるということです。したがって、基本的に残されたオプションは「削除」のみです。これにより、Intune からデバイスが即座に削除され、会社のデータのみが削除されます。

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/remote-actions/devices-wipe#delete-devices-from-the-intune-admin-center>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **854**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 77

contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。

ユーザーが Windows 11 デバイスを contoso.com に参加させるときに、ローカルの Administrators グループに自動的に追加されないようにする必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

- A. Windows オートパイロット
- B. Windows のプロビジョニング パッケージ
- C. Azure AD のセキュリティのデフォルト
- D. Azure AD のデバイス設定

正解: ([正解を表示します](#))

ユーザーが Windows 11 デバイスを contoso.com に参加させた際に、ローカルの Administrators グループに自動的に追加されないようにするには、Azure AD のデバイス設定を構成する必要があります。デバイス設定では、Azure AD にデバイスを追加できるユーザーと、そのユーザーをローカル管理者として追加するか標準ユーザーとして追加するかを管理できます。既定では、Azure AD にデバイスを追加したユーザーはローカルの Administrators グループに追加されますが、この設定を「なし」または「選択済み1」に変更できます。

他のオプションは、次の理由によりこのシナリオには関係ありません。

Windows Autopilot は、新しいデバイスを事前構成し、Azure AD および Microsoft Intune に自動的に登録できるサービスです。デバイスに参加するユーザーのローカル管理者ロールは制御しません2。

Windows のプロビジョニング パッケージは、セットアップ プロセス中に Windows デバイスに適用できるカスタム設定とポリシーを含むファイルです。Azure AD への参加プロセスやユーザーのローカル管理者ロールには影響しません3。

Azure AD のセキュリティの既定値は、組織を一般的な攻撃から保護するために既定で有効になっている基本的な ID セキュリティ メカニズムのセットです。デバイス管理やローカル管理者ロール4に関連する設定は含まれていません。

参考資料: Microsoft Entra 管理センターを使用したデバイス ID の管理、Windows

Autopilot、Windows 10 のプロビジョニング パッケージ、セキュリティの既定値とは何ですか？

質問: 78

Microsoft 365 E5 サブスクリプションには、10 台の Android Enterprise デバイスが含まれています。各デバイスには会社所有の仕事用プロファイルが設定されており、Microsoft Intune に登録されています。

キオスク モードで単一のアプリを実行するようにデバイスを構成する必要があります。デバイス制限プロファイルでどの構成設定を変更する必要がありますか？

- A. 一般
- B. ユーザーとアカウント
- C. システムセキュリティ
- D. デバイスエクスペリエンス

正解: ([正解を表示します](#))

キオスクモードで単一のアプリを実行するようにデバイスを構成するには、デバイス制限プロファイルのデバイスエクスペリエンス設定を変更する必要があります。キオスクモードで実行するアプリのアプリパッケージ名とアクティビティ名を指定できます。参考：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/device-restrictions-android-for-work>

質問: 79

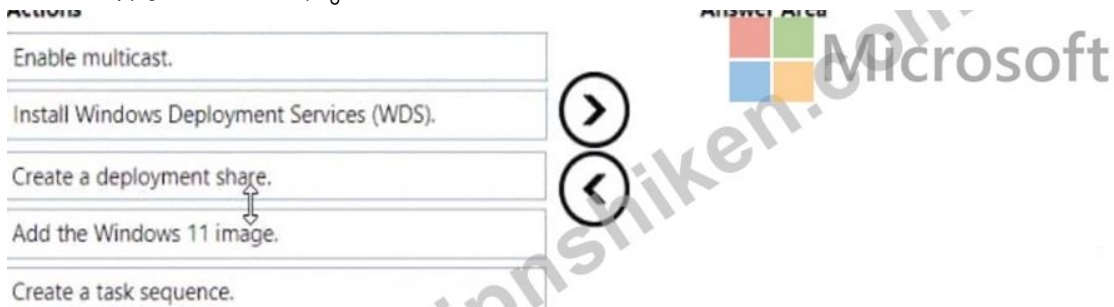
ネットワークには Active Directory ドメインが含まれています。

サーバーに Microsoft Deployment Toolkit (MDT) をインストールします。

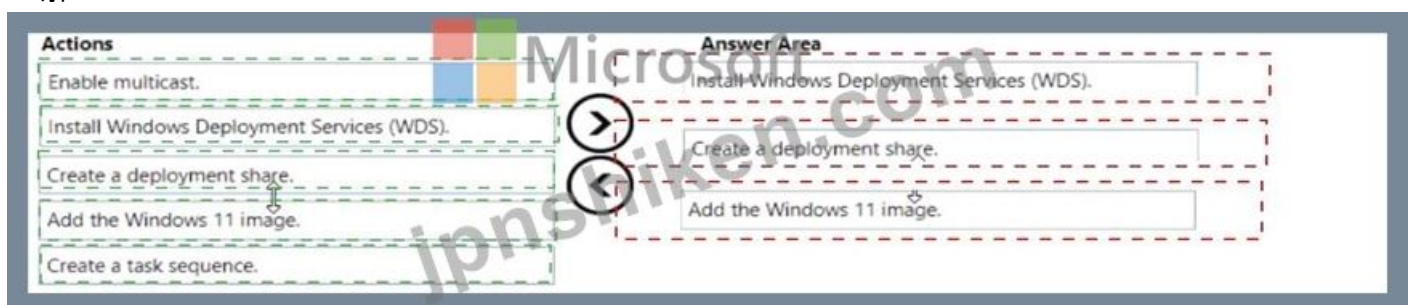
Windows 11 のカスタム イメージがあります。

MDT を使用して 100 台のデバイスにイメージを展開する必要があります。

どの 3 つのアクションを順番に実行する必要がありますか? 回答するには、回答領域を移動して正しい順序に並べます。



正解:



Explanation:

MDT を使用して Windows 11 イメージを 100 台のデバイスに展開するには、次の 3 つのアクションを順番に実行する必要があります。

* サーバーに Windows 展開サービス (WDS) をインストールします。WDS は、PXE ブートとマルチキャスト技術を使用して、ネットワーク経由で Windows オペレーティングシステムを展開できるようにする機能です。マルチキャストを有効にして MDT 用のブートイメージを構成する前に、WDS をインストールする必要があります。WDS は、サーバー マネージャーまたは PowerShell1 を使用してインストールできます。

* サーバー上に展開共有を作成します。展開共有とは、Windows の展開に使用する MDT ファイル、スクリプト、アプリケーション、ドライバ、オペレーティングシステム、タスクシーケンスを含むフォルダーです。展開共有は、MDT Deployment Workbench2 を使用して作成する必要があります。

* Windows 11 イメージを追加し、展開共有にタスクシーケンスを作成します。イメージとは、Windows インストールのスナップショットを含むファイルです。タスクシーケンスと

は、MDT が Windows をインストールし、設定を構成するために実行する一連の手順です。Windows 11 イメージは、ソースフォルダーまたは WIM ファイルからインポートして追加し、テンプレートを使用するか独自にカスタマイズしてタスクシーケンスを作成する必要があります3。

MDT を使用して Windows 11 を展開するための基本的な準備手順です。詳細とガイダンスについては、`search_web("MDT を使用して Windows 11 イメージを展開")` で検索した Web 検索の結果をご参照ください。

質問: 80

Windows AutoPilot の OOBЕ 要件を満たす必要があります。

Azure Active Directory ブレードから構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Overview

Getting started

Manage

Users
Groups
Organizational relationships
Roles and administrators
Enterprise applications
Devices
App registrations
App registrations (Preview)
Application proxy
Licenses
Azure AD Connect
Custom domain names
Mobility (MDM and MAM)
Password reset
Company branding
User settings
Properties
Notifications settings

正解:

Getting started

Manage

Users

Groups

Organizational relationships

Roles and administrators

Enterprise applications

Devices

App registrations

App registrations (Preview)

Application proxy

Licenses

Azure AD Connect

Custom domain names

Mobility (MDM and MAM)

Password reset

Company branding

User settings

Properties

Notifications settings

Explanation:

Enterprise applications
Devices
App registrations
App registrations (Preview)
Application proxy
Licenses
Azure AD Connect
Custom domain names
Mobility (MDM and MAM)
Password reset
Company branding
User settings
Properties
Notifications settings

参照：

<https://blogs.msdn.microsoft.com/sgern/2018/10/11/intune-intune-and-autopilot-part-3-環境の準備>

<https://blogs.msdn.microsoft.com/sgern/2018/11/27/intune-intune-and-autopilot-part-4-enroll-your-first-device/>

質問: 81

次の表に示すように、動的デバイス メンバーシップ タイプを使用するグループがあります。

Name	Syntax
Group1	(device.deviceOwnership -eq "Company")
Group2	(device.deviceOwnership -eq "Personal")

Microsoft 365 アプリを展開しています。

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Ownership	Platform
LT1	Company	Windows 10 Enterprise x64
LT2	Personal	Windows 10 Enterprise x64
LT3	Company	MacOS Big Sur

Microsoft Endpoint Manager 管理センターで、図に示すように Microsoft 365 アプリ アプリを作成します ([図] タブをクリックします)。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
LT1 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐
LT2 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐
LT3 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
LT1 will have Microsoft Office 365 installed	☒	☐
LT2 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☒
LT3 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☒

説明

グラフィカルユーザーインターフェース、テキスト、アプリケーションの説明が自動的に生成される

Statements	Yes	No
LT1 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐
LT2 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐
LT3 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-add-office365>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-deploy>

質問: 82

Microsoft Intune が含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

次の表に示すように、Windows 11 を実行するコンピューターがあります。

Name	Azure AD status	Intune	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Firewall
Computer1	Joined	Enrolled	Disabled	Enabled
Computer2	Registered	Enrolled	Enabled	Enabled
Computer3	Registered	Not enrolled	Enabled	Disabled

次の表に示すグループがあります。

Name	Members
Group1	Computer1, Computer2
Group2	Computer3

次の表に示すコンプライアンス ポリシーを作成して割り当てます。

Name	Configuration	Action for noncompliance	Assignment
Policy1	Require BitLocker to be enabled on the device.	Mark device as noncompliant after 10 days.	Group1
Policy2	Require firewall to be on and monitoring.	Mark device as noncompliant immediately.	Group2

翌日、コンピューターのコンプライアンス ステータスを確認します。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
The compliance status of Computer1 is In grace period.	☐	☐
The compliance status of Computer2 is Compliant.	☐	☐
The compliance status of Computer3 is Not compliant.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
The compliance status of Computer1 is In grace period.	☒	☐
The compliance status of Computer2 is Compliant.	☐	☒
The compliance status of Computer3 is Not compliant.	☐	☒

質問: 83

Hyper-Vホストがあります。このホストには、次の表に示すように、Windows 10を実行する仮想マシンが含まれています。

Name	Generation	Virtual TPM	Virtual processors	Memory
VM1	1	No	4	16 GB
VM2	2	Yes	2	4 GB
VM3	2	Yes	1	8 GB

どの仮想マシンを Windows 11 にアップグレードできますか？

- A. VM1のみ
- B. VM2のみ
- C. VM2とVM3のみ
- D. VM1、VM2、VM3

正解: C ([コメントを发表する](#))

説明

Windows 11 には、Windows 10 からアップグレードするために満たす必要がある特定のハードウェア要件があります。これらの要件の一部は次のとおりです。

1GHz以上のプロセッサ

サポートするシステムファームウェア

トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM)

少なくとも 4 GB のシステム メモリ (RAM)。

少なくとも 64 GB のストレージ容量。

このシナリオでは、Windows 10 を実行する仮想マシンの仕様は次のとおりです。

VM1 は、仮想 TPM がなく、仮想プロセッサが 4 個、メモリが 16 GB の第 1 世代仮想マシンです。

VM2 は、仮想 TPM、2 つの仮想プロセッサ、4 GB のメモリを備えた第 2 世代の仮想マシンです。

VM3 は、仮想 TPM、1 つの仮想プロセッサ、8 GB のメモリを備えた第 2 世代の仮想マシンです。

VM1 は仮想 TPM を搭載しておらず、第 2 世代仮想マシンではないため、Windows 11 にアップグレードできません。第 1 世代仮想マシンは、Windows 11 に必要な UEFI とセキュアブートをサポートしていません。VM2 と VM3 は仮想 TPM を搭載し、第 2 世代仮想マシンであるため、Windows 11 にアップグレードできます。また、プロセッサ速度、コア数、メモリ、ストレージ容量の最小要件も満たしています。

質問: 84

Microsoft Intune を使用し、次の表に示すユーザーを含む Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Member of	License
User1	Group1	None
User2	Group1	Microsoft 365 E3
User3	Group2	Microsoft 365 E5

登録ステータス ページで Group2 が割り当てられました。
次の表に示すデバイスがあります。

Name	Operating system	Department
Device1	Windows 10 Pro	Marketing
Device2	Windows 11 Home	Research
Device3	Windows 10 Pro	Marketing

マーケティング部門のデバイスのハードウェア ID をキャプチャしてアップロードします。
Windows Autopilot を構成します。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements

User1 can complete the Autopilot process on Device1.

Yes

☐

No

☐

User2 can complete the Autopilot process on Device1.

☐
☐

User3 can view device setup information during the enrollment phase of Device1.

☐
☐

正解:

Answer Area

Statements

User1 can complete the Autopilot process on Device1.

Yes

☐

No

☒

User2 can complete the Autopilot process on Device1.

☒
☐

User3 can view device setup information during the enrollment phase of Device1.

☐
☒

説明

Answer Area

Statements

User1 can complete the Autopilot process on Device1.

Yes

☐

No

☒

User2 can complete the Autopilot process on Device1.

☒
☐

User3 can view device setup information during the enrollment phase of Device1.

☐
☒

質問: 85

Microsoft Deployment Toolkit (MDT) がインストールされています。

参照コンピューターに Windows 11 をインストールしてカスタマイズします

参照コンピューターのイメージをキャプチャし、そのイメージを複数のコンピューターに展開できることを確認する必要があります。

イメージをキャプチャする前に実行するコマンドはどれですか？

- A. 嫌悪感
- B. wpeinit
- C. sysprep
- D. bcdedit

正解: ([正解を表示します](#))

参照コンピュータのイメージをキャプチャし、複数のコンピュータへの展開準備を整えるには、sysprep コマンドを /generalize オプション付きで実行する必要があります。このオプションは、コンピュータ名、セキュリティ識別子 (SID)、ドライバキャッシュなど、Windows インストールからすべての固有のシステム情報を削除します。他のコマンドはこの目的では使用されません。参考 :Sysprep (Windows インストールの一般化)

質問: 86

ホットスポットに関する質問

会社には、Windows Analytics に登録されている Windows 10 デバイスが 1,000 台あります。

次の情報を表示する必要があります。

- スペクターとメルtdownの脆弱性を持つデバイスの数

脆弱性

- Windows Defender リアルタイム保護がオフになっているデバイスの数 どの Windows Analytics ソリューションを使用すればよいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

The number of devices that are vulnerable to Spectre and Meltdown vulnerabilities:

The number of devices that have Windows Defender real-time protection turned off:

	▼
Device Health	
Update Compliance	
Upgrade Readiness	
Microsoft	
	▼
Device Health	
Update Compliance	
Upgrade Readiness	

正解:

Answer Area Microsoft

The number of devices that are vulnerable to Spectre and Meltdown vulnerabilities:

	▼
Device Health	
Update Compliance	
Upgrade Readiness	

The number of devices that have Windows Defender real-time protection turned off:

	▼
Device Health	
Update Compliance	
Upgrade Readiness	

Explanation:

ボックス1: デバイスの健全性

ドライバの健康

アプリの健全性 (展開計画外)

頻繁にクラッシュするデバイスまたはドライバによるクラッシュ

Windows サインインの健全性

Windows 情報保護

Windows Server のサポート

ボックス2: デバイスの健全性

正しくない:

* アップデートコンプライアンス

Windows Update for Business のサポート

配信最適化の洞察

Windows 10 長期サービス チャネル (LTSC) のサポート

Windows Insiderレポート

Windows Defenderのステータス

* アップグレードの準備

Internet Explorer サイト探索データ

Microsoft 365 アプリ アドイン インサイト (Configuration Manager で利用可能になりました)

フィードバック ハブ インサイト リファレンス:

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/configmgr/desktop-analytics/faq>

質問: 87

ホットスポットに関する質問

会社では Microsoft Endpoint Configuration Manager を使用しており、Microsoft 365 サブスクリプション

ションを購入しています。

Desktop Analytics を設定する必要があります。

どうすればいいでしょうか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Set up the Desktop Analytics cloud service by using:

The Configuration Manager console
The Microsoft 365 admin center
The Microsoft Endpoint Manager admin center

From the Configuration Manager console, select:

Add Microsoft Intune Subscription
Configure Azure Services
Configure co-management
Create Cloud Management Gateway

正解:

Answer Area

Set up the Desktop Analytics cloud service by using:

The Configuration Manager console
The Microsoft 365 admin center
The Microsoft Endpoint Manager admin center

From the Configuration Manager console, select:

Add Microsoft Intune Subscription
Configure Azure Services
Configure co-management
Create Cloud Management Gateway

Explanation:

ボックス 1: Microsoft Endpoint Manager コンソール

Desktop Analytics を設定する方法。

この手順を使用して、Desktop Analytics にサインインし、サブスクリプションで構成します。この手順は、組織に Desktop Analytics を設定するための 1 回限りのプロセスです。

初期オンボーディング

1. Microsoft Endpoint Manager 管理センターで、グローバル管理者ロールを持つユーザーとして Desktop Analytics ポータルを開きます。[開始] を選択します。または、Configuration Manager コンソールで [ソフトウェア ライブラリ] ワークスペースに移動し、[Desktop Analytics サービス] ノードを選択して [展開の計画] を選択します。

2. その他

ボックス2: Azureサービスを構成する

この手順を使用して、Configuration Manager を Desktop Analytics に接続し、デバイス設定を構成します。この手順は、階層をクラウド サービスに接続するための 1 回限りのプロセスです。Configuration Manager コンソールで、管理」ワークスペースに移動し、クラウドサービス」を展開して Azure サービス」ノードを選択します。リボンで Azure サービスの構成」を選択します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/configmgr/desktop-analytics/connect-configmgr>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/configmgr/desktop-analytics/set-up>

質問: 88

-

DS1 という名前の Microsoft Deployment Toolkit (MDT) 展開共有を管理しています。DS1 には、{メーカー名}{モデル名} という形式のサブフォルダーを持つ Windows 11 x64 という名前の Out-of-Box Drivers フォルダーが含まれています。

PnP 検出または選択プロファイルを使用せずに、コンピューターのメーカーとモデルに一致するフォルダー内のすべてのドライバーがインストールされるように、展開タスク シーケンスを変更する必要があります。

どうすればいいのでしょうか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Phase that you must modify
in the deployment task sequence:

	▼
Install	
Preinstall	
Validation	

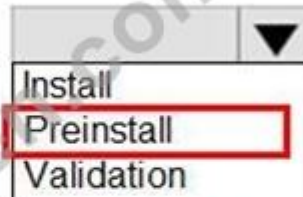
Task that you must use to specify
which folder contains the drivers:

	▼
Gather	
Inject Drivers	
Set Task Sequence Variable	
Validate	

正解:

Answer Area

Phase that you must modify
in the deployment task sequence:



Install
Preinstall
Validation

Task that you must use to specify
which folder contains the drivers:



Gather
Inject Drivers
Set Task Sequence Variable
Validate

質問: 89

Microsoft Intune と Intune データ ウェアハウスを使用します。

データ ウェアハウスに保存されているデータを含むデバイス インベントリ レポートを作成する必要があります。

レポートを作成するには何を使用すればよいですか？

- A. Azure ポータル アプリ
- B. エンドポイント分析
- C. ポータルサイトアプリ
- D. Microsoft Power BI

正解: (正解を表示します)

Power BI コンプライアンス アプリを使用すると、Intune テナント向けにインタラクティブで動的に生成されたレポートを読み込むことができます。さらに、OData リンクを使用してテナントデータを Power BI に読み込むこともできます。

Intune では、テナントへの接続設定が提供され、次のようなサンプル レポートと関連するグラフを表示できます。

デバイス

■ 入学

■ アプリ保護ポリシー

■ コンプライアンスポリシー

■ デバイス構成プロファイル

■ ソフトウェアアップデート

■ デバイスインベントリログ

質問: 90

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。デバイス管理には Microsoft Intune を使用しています。Azure AD に参加している Windows デバイスは、Intune に自動的に登録されます。次の表に示すデバイスを所有しています。

Name	Operating system	Azure AD joined	Line-of-business (LOB) apps installed
Device1	64-bit version of Windows 10 Pro	Yes	No
Device2	32-bit version of Windows 10 Pro	No	Yes
Device3	64-bit version of Windows 10 Pro	No	Yes

デバイスを Windows 11 にアップグレードする準備をしています。すべてのデバイスは Windows 11 と互換性があります。

すべてのユーザー設定とアプリケーションを保持しながら、デバイスに Windows 11 Pro を実装するための展開方法として、Windows Autopilot とインプレース アップグレードを評価する必要があります。

それぞれの方法を使用してアップグレードできるデバイスはどれですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Windows Autopilot: Device1 and Device3 only
None of the devices
Device1 only
Device1 and Device3 only
Device1, Device2, and Device3

In-place upgrade: Device1 and Device3 only
None of the devices
Device1 only
Device1 and Device3 only
Device1, Device2, and Device3

正解:

Answer Area

Windows Autopilot: Device1 and Device3 only
None of the devices
Device1 only
Device1 and Device3 only
Device1, Device2, and Device3

In-place upgrade: Device1 and Device3 only
None of the devices
Device1 only
Device1 and Device3 only
Device1, Device2, and Device3

説明

Answer Area

Microsoft

Windows Autopilot: Device1 and Device3 only

In-place upgrade: Device1 and Device3 only

質問: 91

Azure サブスクリプションをお持ちです。

Device1 という名前のオンプレミスの Windows 11 デバイスがあります。

Azure Monitor を使用して Device1 を監視する予定です。

サブスクリプションに DCR1 という名前のデータ収集ルール (DCR) を作成します。

DCR1 を何に関連付けるべきでしょうか？

A. Azure ネットワーク ウォッチャー

B. デバイス1

C. Log Analytics ワークスペース

D. 監視対象オブジェクト

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/agents/azure-monitor-agent-windows-client>

ここで、データ収集ルールの関連付けを作成して、データ収集ルール (DCR) を監視対象オブジェクトに関連付けます。

有効的な**MD-102**問題集はJPNTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！ JPNTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 92

次の表に示す Windows 10 デバイスがあります。

Name	Operating system	Edition
Device1	64-bit version of Windows 10	Home
Device2	32-bit version of Windows 10	Pro
Device3	64-bit version of Windows 10	Enterprise
Device4	64-bit version of Windows 10	Pro

デバイスを Windows 11 Enterprise にアップグレードする予定です。

どのデバイスで Windows 11 Enterprise への直接インプレース アップグレードを実行できますか？

A. デバイス3のみ

- B. デバイス3とデバイス4のみ
- C. デバイス2、デバイス3、およびデバイス4のみ
- D. デバイス1、デバイス3、およびデバイス4のみ
- E. デバイス1、デバイス2、デバイス3、およびデバイス4のみ

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/windows/deployment/upgrade/windows-upgrade-paths>

<https://learn.microsoft.com/en-us/windows/deployment/upgrade/windows-edition-upgrades>

質問: 93

新しい人事部門のコンピューターの技術要件を満たす必要があります。

プロビジョニング パッケージをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Specify ComputerName as:

"HR" + RAND(4)
"HumanResources-" + RAND(????)
HR-%RAND:4%
HR-????
HumanResources-%RAND:4%

Specify AccountOU as:

CN=Computers, CN=HR, DC=Contoso, DC=com
Computers/HumanResources/Contoso.com
Contoso.com/HR/Computers
OU=Computers, OU=HR, DC=Contoso, DC=com

正解:

Specify ComputerName as:

"HR" + RAND(4)
"HumanResources-" + RAND(????)
HR-%RAND:4%
HR-????
HumanResources-%RAND:4%

Specify AccountOU as:

CN=Computers, CN=HR, DC=Contoso, DC=com
Computers/HumanResources/Contoso.com
Contoso.com/HR/Computers
OU=Computers, OU=HR, DC=Contoso, DC=com

参照:

質問: 94

デバイス管理要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

For the Research department employees:

☐
An app configuration policy
An app protection policy
Azure information Protection
iOS app provisioning profiles

For the Sales department employees:

☐
An app configuration policy
An app protection policy
Azure information Protection
iOS app provisioning profiles

正解:

For the Research department employees:

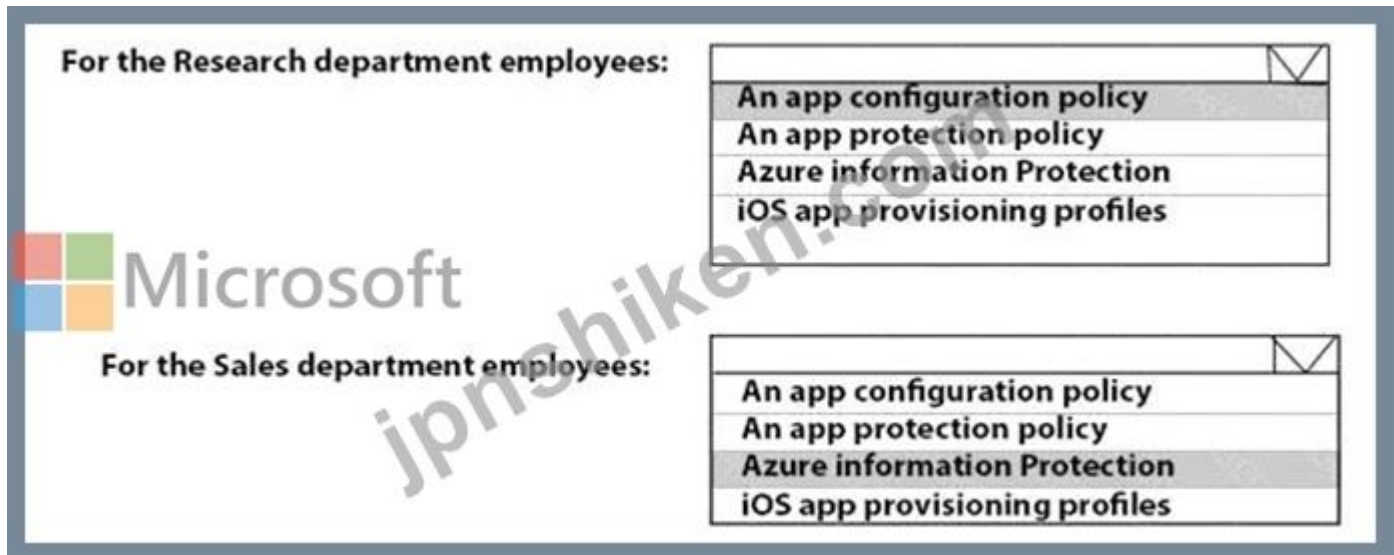
☐
An app configuration policy
An app protection policy
Azure information Protection
iOS app provisioning profiles

For the Sales department employees:



☐
An app configuration policy
An app protection policy
Azure information Protection
iOS app provisioning profiles

Explanation:



参照：

<https://github.com/MicrosoftDocs/IntuneDocs/blob/master/intune/app-protection-policy.md>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/information-protection/configure-usage-rights#do-not-forward-option-for-emails>

質問: 95

会社では、Azure AD、Microsoft 365、Microsoft Intune、Azure Information Protection を実装しています。

同社のセキュリティポリシーには次のように記載されています。

- * 個人用デバイスを Intune に登録する必要はありません。
 - * ユーザーは、企業の電子メール データにアクセスする前に PIN を使用して認証する必要があります。
 - * ユーザーは個人の iOS および Android デバイスを使用して企業のクラウド サービスにアクセスできます。
 - * ユーザーが企業の電子メールデータを Microsoft OneDrive for Business 以外のクラウド ストレージ サービスにコピーできないようにする必要があります。
- セキュリティ ポリシーを適用するにはソリューションを構成する必要があります。

何を創造すべきでしょうか？

- A. Microsoft Intune 管理センターからのデバイス構成プロファイル
- B. Microsoft Purview コンプライアンス ポータルからの内部者リスク管理ポリシー
- C. Microsoft Intune 管理センターからのアプリ保護ポリシー
- D. Microsoft Purview コンプライアンス ポータルからのデータ損失防止 (DIP) ポリシー

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 96

ケーススタディ 1 - Litware 社

概要

Litware, Inc.は、3,000人の従業員を擁する国際的な製造会社です。同社は、営業、マーケティング、研究、人事 (HR)、開発、ITの各部門を有しています。

Litwareはニューヨークとロサンゼルスに2つの本社を構え、アジアには5つの支社を構えています。

既存の環境

現在のビジネスモデル

ロサンゼルスオフィスには500人の開発者がいます。開発者たちは午前11時から午後10時まで、柔軟な勤務時間で働いています。

Litware には Microsoft Endpoint Configuration Manager が展開されています。

調査中に、同社は、ユーザーが顧客の銀行口座情報を社内および社外の受信者に電子メールで送信するプロセスを発見しました。

現在の環境

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) と同期された Active Directory ドメインが含まれています。フォレストとドメインの機能レベルは Windows Server 2012 R2 です。すべてのドメインコントローラーは Windows Server 2012 R2 で動作しています。

Litware には次の表に示すコンピューターがあります。

Department	Windows version	Management platform	Domain-joined
Marketing	8.1	Endpoint Configuration Manager	Hybrid Azure-AD joined
Research	10	Endpoint Configuration Manager	Hybrid Azure-AD joined
HR	8.1	Endpoint Configuration Manager	Hybrid Azure-AD joined
Developers	10	Microsoft Intune	Azure AD-joined
Sales	10	Microsoft Intune	Azure AD-joined

開発部門では、Azure DevOps のプロジェクトを使用してアプリケーションを構築しています。営業部門の従業員のほとんどは契約社員です。各契約社員には Windows 10 が動作するコンピューターが割り当てられています。契約期間の終了時に、コンピューターは別の契約社員に割り当てられます。

現在、コンピューターは IT 部門によって手動で再プロビジョニングされています。

問題ステートメント

Litware は、ネットワーク上の次の問題を特定します。

-ロサンゼルスオフィスの従業員から、更新プログラムのダウンロード中にインターネットのパフォーマンスが低下するという報告がありました。また、更新プログラムのインストール時に大量のリソースが消費されることも報告されています。更新プログラムの設定は、更新プログラム」の図に示されているとおりです。（更新プログラム」ボタンをクリックします。）

- 経営陣は、Azure DevOps の独自アプリケーションのソース コードが外部で共有されているのではないかと疑っています。

- 営業部門のコンピューターの再プロビジョニングには時間がかかりすぎます。

要件

ビジネス目標

Litware は、同社が所有するすべての Windows 10 コンピューターを共同管理に移行する予定です。

Litware は、可能な限り、ハードウェアとソフトウェアのコストを最小限に抑えたいと考えています。

デバイス管理要件

Litware では、次のデバイス管理要件が特定されています。

- 営業部門の従業員が銀行口座情報を含む電子メールを転送できないようにします。
- 開発者がサインインするすべてのコンピューターから Microsoft Edge のお気に入りにはアクセスできることを確認します。
- 研究部門の従業員が、信頼できるアプリケーションから信頼できないアプリケーションに特許情報をコピーすることを防ぎます。

技術要件

Litware は、計画されている展開に対して次の技術要件を特定しています。

- Windows AutoPilot を使用して営業部門のコンピューターを再プロビジョニングします。
- Azure DevOps 内のプロジェクトに企業ネットワークからのみアクセスできることを確認します。
- ユーザーが PIN を使用して Azure AD に参加しているコンピューターにサインインできることを確認します。PIN は 30 日ごとに期限切れになる必要があります。
- Windows AutoPilot を使用するときに、Out of Box Experience (OOBE) 中に会社名とロゴが表示されることを確認します。

Create Windows 10 update ring

Windows 10

✓ Basics ④ Update ring settings ④ Assignments ④ Review + create

Update settings

 Servicing channel ①	Semi-Annual Channel ▾
Microsoft product updates * ①	☒ Allow ☐ Block
Windows drivers * ①	☒ Allow ☐ Block
Quality update deferral period (days) * ①	7 ▾
Feature update deferral period (days) * ①	14 ▾
Set feature update uninstall period (2 - 60 days) * ①	10
User experience settings	
Automatic update behavior ①	Auto install at maintenance time ▾
Active hours start ①	8 AM ▾
Active hours end ①	5 PM ▾
Restart checks ①	☒ Allow ☐ Skip
Option to pause Windows updates ①	☒ Enable ☐ Disable
Option to check for Windows updates ①	☒ Enable ☐ Disable
Require user's approval to restart outside of work hours ①	☐ Required ☒ Not configured
Remind user prior to required auto-restart with dismissible reminder (hours) ①	Number of hours 2, 4, 8, 12, or 24
Remind user prior to required auto-restart with permanent reminder (minutes) ①	Number of minutes 15, 30, or 60

ホットスポットに関する質問

ロサンゼルス オフィスのパフォーマンス問題を解決する必要があります。

更新設定をどのように構成すればよいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Microsoft

Change Delivery Optimization
download mode to:

Bypass mode
HTTP blended with internet peering
HTTP blended with peering behind same NAT
Simple download mode with no peering

Update Active Hours Start to:

10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

Update Active Hours End to:

10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

正解:

Answer Area

Change Delivery Optimization
download mode to:

Bypass mode
HTTP blended with internet peering
HTTP blended with peering behind same NAT
Simple download mode with no peering

Update Active Hours Start to:

10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

Update Active Hours End to:

10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

Explanation:

ロサンゼルスオフィスには500人の開発者がいます。開発者たちは午前11時から午後10時まで、柔軟な勤務時間で働いています。

質問: 97

次の表に示すデバイスを含む contoso.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Operating system	Azure AD status	Mobile device management (MDM)
Device1	Windows 8.1	Registered	None
Device2	Windows 10	Joined	None
Device3	Windows 10	Joined	Microsoft Intune

Contoso.com には、次の表に示す Azure Active Directory グループが含まれています。

Name	Members
Group1	Group2, Device1, Device3
Group2	Device2

Windows Autopilot 展開プロファイルを追加します。プロファイルは、次の図に示すように構成されます。

Create profile ...

Windows PC

- ✓ Basics ✓ Out-of-box experience (OOBE) ✓ Assignments 4 Review + create

Summary

Basics

Name	Profile1
Description	--
Convert all targeted devices to Autopilot	Yes
Device type	Windows PC

Out-of-box experience (OOBE)

Deployment mode	Self-Deploying (preview)
Join to Azure AD as	Azure AD joined
Skip AD connectivity check (preview)	No
Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	Yes
Microsoft Software License Terms	Hide
Privacy settings	Hide
Hide change account options	Hide
User account type	Standard
Allow White Glove OOBE	No
Apply device name template	No

Assignments

Included groups	Group1
Excluded groups	--

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに1ポイントが加算されます。

Statements**Microsoft****Yes****No**

If Device1 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.

☐☐

If Device2 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.

☐☐

If Device3 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using

☐☐

正解:

Statements**Microsoft****Yes****No**

If Device1 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.

☐☒

If Device2 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.

☐☒

If Device3 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using

☒☐**質問: 98**

オンプレミスのエンタープライズ証明機関 (CA) への PFX 証明書コネクタを使用するように構成された Microsoft Intune サブスクリプションがあります。

公開キー ペア (PKCS) 証明書を使用して Android デバイスの自動登録を構成するには、Intune を使用する必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions**Answer Area**

Obtain the root certificate.

From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.

From the Enterprise CA, configure certificate managers.

From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.

From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a PKCS certificate configuration profile.

**Microsoft**

正解:

Actions	Answer Area
Obtain the root certificate.	Obtain the root certificate.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.	From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.
From the Enterprise CA, configure certificate managers.	From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.	
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a PKCS certificate configuration profile.	

説明

グラフィカルユーザーインターフェース、テキスト、アプリケーション、電子メールの説明が自動的に生成されます

Obtain the root certificate.

From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.

From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/certificates-pfx-configure>

質問: 99

Microsoft Intune に登録されているデバイスを含む Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

次の要件を適用するには、エンドポイントセキュリティ ポリシーを作成する必要があります。

- * macOS を実行するコンピューターでは、FileVault が有効になっている必要があります。
- * Windows 10 を実行するコンピューターでは、Microsoft Defender Credential Guard が有効になっている必要があります。
- * Windows 10 を実行するコンピューターでは、Microsoft Defender アプリケーション制御が有効になっている必要があります。

各要件に対してどのエンドポイントセキュリティ機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を正しい要件にドラッグして答えてください。各機能は1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

Features	Answer Area
Account protection	Computers that run macOS must have FileVault enabled:
Attack surface reduction (ASR)	Computers that run Windows 10 must have Microsoft Defender Application Control enabled:
Disk encryption	Computers that run Windows 10 must have Microsoft Defender Credential Guard enabled:
Endpoint detection and response (EDR)	

正解:

Features	Answer Area
Account protection	Computers that run macOS must have FileVault enabled:
Attack surface reduction (ASR)	Computers that run Windows 10 must have Microsoft Defender Application Control enabled:
Disk encryption	Computers that run Windows 10 must have Microsoft Defender Credential Guard enabled:
Endpoint detection and response (EDR)	

Explanation:

コンピュータのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました

Answer Area
Computers that run macOS must have FileVault enabled:
Computers that run Windows 10 must have Microsoft Defender Application Control enabled:
Computers that run Windows 10 must have Microsoft Defender Credential Guard enabled:

ディスク暗号化

ASR -

参照<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/endpoint-security-asr-policy#:~:text=Application%20c> アカウント保護 - 参照<https://learn.microsoft.com/en-us/windows/security/identity-protection/credential-guard/configure?tabs=intun>

質問: 100

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Windows 10 Enterprise デバイスと Windows 10 Pro デバイスを含む Group1 という名前の Azure ディレクトリ グループがあります。

Microsoft Intune から、Profile1 という名前のデバイス構成プロファイルを作成します。

Profile1 が Group1 内の Windows 10 Enterprise デバイスにのみ適用されるようにする必要があります。

解決策: Windows 10 Enterprise デバイスのみを含む Azure Active Directory グループを作成し、そ

の新しいグループに Profile1 を割り当てます。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: B ([コメントを发表する](#))

代わりに、Profile1 の適用ルールを設定します。Profile1 を Group1 に割り当てます。

注: 適用性ルールを使用すると、管理者は特定の条件を満たすグループ内のデバイスを対象とすることができます。例えば、「すべてのWindows 10/11デバイス」グループに適用されるデバイス制限プロファイルを作成し、Windows Enterpriseを実行しているデバイスにのみそのプロファイルを割り当てたいとします。

このタスクを実行するには、適用性ルールを作成します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/デバイスプロファイル作成>

質問: 101

ホットスポットに関する質問

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	RAM	Storage	TPM version
Device1	14 GB	256 GB	1.2
Device2	4 GB	64 GB	2.0
Device3	8 GB	128 GB	2.0

すべてのデバイスは、サブスクリプションのアクティベーションを使用して再イメージ化され、ライセンスが付与されます。

デバイスは、次の表に示すユーザーに割り当てられます。

Name	Device	License
User1	Device1	Microsoft 365 E5
User2	Device2	Microsoft 365 E3
User3	Device3	Office 365 E5, Enterprise Mobility + Security E5

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area	
Statements	YesNo
Device1 can be upgraded to Windows 11 and activated.	☐☐
Device2 requires additional hardware before it can be upgraded to Windows 11.	☐☐
User3 requires an additional license to activate Windows 11 on Device3.	☐☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
Device1 can be upgraded to Windows 11 and activated.	☐	☒
Device2 requires additional hardware before it can be upgraded to Windows 11.	☐	☒
User3 requires an additional license to activate Windows 11 on Device3.	☒	☐

質問: 102

iOS デバイスを管理するには、Microsoft Intune サブスクリプションを使用します。

ジェイルブレイクされた iOS デバイスをブロックするデバイス コンプライアンス ポリシーを構成します。

強化された脱獄検出を有効にする必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

- A. デバイスコンプライアンスポリシー
- B. コンプライアンスポリシー設定
- C. 構成プロファイル
- D. ネットワーク上の場所

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 103

ロサンゼルス オフィスのパフォーマンス問題を解決する必要があります。

更新設定をどのように構成すればよいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Change Delivery Optimization
download mode to:

☐
Bypass mode
HTTP blended with internet peering
HTTP blended with peering behind same NAT
Simple download mode with no peering

Update Active Hours Start to:

☐
10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

Update Active Hours End to:

☐
10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

正解:

Change Delivery Optimization
download mode to:

☒
Bypass mode
HTTP blended with internet peering
HTTP blended with peering behind same NAT
Simple download mode with no peering

Update Active Hours Start to:

☒
10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

Update Active Hours End to:

☒
10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

説明

コンピュータのスクリーンショット 低い信頼度で自動生成された説明

Change Delivery Optimization
download mode to:

Bypass mode
HTTP blended with internet peering
HTTP blended with peering behind same NAT
Simple download mode with no peering

Update Active Hours Start to:

10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

Update Active Hours End to:

10 AM
11 AM
10 PM
11 PM

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/update/waas-delivery-optimization>

<https://2pintsoftware.com/配信最適化-dl-mode/>

質問: 104

会社では、Azure AD、Microsoft 365、Microsoft Intune、Azure Information Protection を実装しています。

同社のセキュリティポリシーには次のように記載されています。

- * 個人用デバイスを Intune に登録する必要はありません。
- * ユーザーは、企業の電子メール データにアクセスする前に PIN を使用して認証する必要があります。
- * ユーザーは個人の iOS および Android デバイスを使用して企業のクラウド サービスにアクセスできます。
- * ユーザーが企業の電子メールデータを Microsoft OneDrive for Business 以外のクラウド ストレージ サービスにコピーできないようにする必要があります。

セキュリティ ポリシーを適用するにはソリューションを構成する必要があります。

何を創造すべきでしょうか？

- A. Microsoft Purview コンプライアンス ポータルからの内部者リスク管理ポリシー
- B. Microsoft Intune 管理センターからのアプリ保護ポリシー
- C. Microsoft Purview コンプライアンス ポータルからのデータ損失防止 (DIP) ポリシー
- D. Microsoft Intune 管理センターからのデバイス構成プロファイル

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 105

Microsoft 365 サブスクリプションに、User1 と User2 という 2 人のユーザーが登録されています。これらのユーザーが以下のタスクを実行できることを確認する必要があります。

* User1 はグループを作成し、ユーザーを管理する必要があります。

* ユーザー2 は、管理ユーザーのパスワードをリセットする必要があります。

ソリューションでは最小権限の原則を使用する必要があります。

各ユーザーにどのロールを割り当てるべきでしょうか？答えは、適切なロールを適切なユーザーにドラッグすることです。各ロールは1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



Explanation:



Microsoft 365 または Office 365 サブスクリプションには、Microsoft 365 管理センターを使用して組織内のユーザーに割り当てることができる管理者ロールのセットが付属しています。各管理者ロールは一般的なビジネス機能にマッピングされ、組織内のユーザーに管理センター1で特定のタスクを実行する権限を付与します。

User1 がグループを作成し、ユーザーを管理できるようにするには、User1 にユーザー管理者ロールを割り当てる必要があります。このロールにより、User1 はユーザーとグループのあらゆる側面を作成および管理でき、管理者以外のユーザー 1 のパスワードのリセットも行えます。

User2 が管理者以外のユーザーのパスワードをリセットできるようにするには、User2 にヘルプデスク管理者ロールを割り当てる必要があります。このロールにより、User2 は管理者以外のユーザー1 のパスワードのリセット、サービスリクエストの管理、サービス状態の監視を行うことができます。

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

会社には、Microsoft Intune に登録されている Windows 10 デバイスがいくつかあります。

Windows 10 を実行し、ワークグループ内にある Computer1 という名前の新しいコンピューターを展開します。

Computer1 を Intune に登録する必要があります。

解決策: Computer1 から <https://endpoint.microsoft.com> にサインインし、Windows 登録ブレードを使用します。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

MDM 登録を使用します。

MDM のみの登録では、既存のワークグループ、Active Directory、または Azure Active Directory に参加している PC を Intune に登録できます。ユーザーは既存の Windows PC の設定から登録できます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/windows-enrollment-methods>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 107

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Android Enterprise デバイスにアプリを展開できることを確認する必要があります。

まず何をすべきでしょうか？

A. 証明書コネクタを追加します。

B. 管理された Google Play アカウントを Intune にリンクします。

C. パートナー デバイス管理設定を構成します。

正解: ([正解を表示します](#))
D. 構成プロファイルを作成します。

Intune アカウントを Managed Google Play アカウントに接続します。

Managed Google Play は、Google のエンタープライズ アプリ ストアであり、Intune における

Android Enterprise 向けアプリケーションの唯一のソースです。Intune を使用すると、あらゆる Android Enterprise シナリオ（個人所有の仕事用プロファイル、専用、フルマネージド、企業所有の仕事用プロファイルの登録を含む）において、Managed Google Play を介したアプリの展開を調整できます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-add-android-for-work>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/connect-intune-android-enterprise>

質問: 108

ホットスポットに関する質問

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されている Windows 10 デバイスが 2 台あります。

Name	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Member of
Device1	Enabled	Group2
Device2	Disabled	Group1

コンプライアンス ポリシー設定は、次の図に示すように構成されます。

Compliance policy settings

Save Discard

These settings configure the way the compliance service treats devices. Each device evaluates these as a "Built-in Device Compliance Policy", which is reflected in device monitoring.

Mark devices with no compliance policy assigned as **Compliant** **Not Compliant**

Enhanced jailbreak detection **Enabled** **Disabled**

Compliance status validity period (days) **10**

8 月 1 日に、次の図に示すようにコンプライアンス ポリシーを作成します。

Windows 10 compliance policy

Windows 10 and later

✓ Basics ✓ Compliance settings ✓ Actions for noncompliance ✓ Assignments **5** Review + create

Summary

Basics

Name Compliance1
Description --
Platform Windows 10 and later
Profile type Windows 10 compliance policy

Compliance settings

Require BitLocker Require

Actions for noncompliance

Action	Schedule	Message template	Additional recipients (via email)
Mark device noncompliant	3 days		
Retire the noncompliant device	5 days		

Assignments

Included groups

Group1

Excluded groups

Group2

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements

Yes

No

Device1 is marked as compliant on August 4.

☐☐

Device1 is marked as compliant on August 2.

☐☐

Device2 is retired on August 6.

☐☐

正解:

Answer Area



Statements

Yes

No

Device1 is marked as compliant on August 4.

☐☒

Device1 is marked as compliant on August 2.

☒☐

Device2 is retired on August 6.

☐☒

Explanation:

ボックス1: いいえ

デバイス1はグループ2に属しています。グループ2にはコンプライアンスポリシーが割り当てられていません。コンプライアンスポリシーが割り当てられていないデバイスは「非準拠」と表示されます。デバイス1には3日間の猶予期間が与えられますが、8月4日に「非準拠」とマークされます。

ボックス2: はい

デバイス1はグループ2に属しています。グループ2にはコンプライアンスポリシーが割り当てられていません。コンプライアンスポリシーが割り当てられていないデバイスは「非準拠」と表示されます。デバイス1には3日間の猶予期間が与えられているため、8月2日時点ではコンプライアンス状態です。

ボックス3: いいえ

デバイス2ではBitLockerが無効になっています。Windows 10のコンプライアンスポリシーは、デバイス1を含むグループ1に適用されます。8月4日にデバイスは非準拠とマークされ、5日後の8月9日に廃止されます。

注記：

* 非準拠デバイスを廃止する: このアクションにより、デバイスからすべての会社のデータが削除され、デバイスが Intune 管理から削除されます。

* 既定では、各コンプライアンス ポリシーには、非準拠に対するアクションとして「デバイスを非準拠としてマーク」という設定があり、そのスケジュールは0日(0)に設定されています。この既定値により、Intune はデバイスが非準拠であることを検出すると、直ちにそのデバイスを非準拠としてマークします。

非準拠時のアクションを設定することで、非準拠デバイスに対してどのような対応をするか、またいつ実行するかを柔軟に決定できます。例えば、デバイスを直ちにブロックせず、ユーザーが準拠するまでの猶予期間を設けるといったことが可能です。

コンプライアンスステータスの有効期間（日数）

デバイスが受信したすべてのコンプライアンスポリシーについて正常に報告する必要がある期間を指定します。有効期間内にデバイスがポリシーのコンプライアンス状態を報告できなかった場

合、デバイスは非準拠として扱われます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/device-compliance-get-started>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/actions-for-noncompliance>

質問: 109

オンプレミス ネットワークには、Active Directory ドメイン サービス (AD DS) ドメインが含まれています。

VNet1 という名前の仮想ネットワークを含む Azure サブスクリプションがあります。VNet1 には 5 台の仮想マシンが含まれており、オンプレミス ネットワークには接続されていません。

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Windows 365 Enterprise ライセンスを購入します。

Cloud PCを導入する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* すべてのユーザーは、制限なくいつでもクラウド PC にアクセスできる必要があります。

* ユーザーは VNet1 上の仮想マシンに接続できる必要があります。

Windows 365 のプロビジョニングポリシーはどのように設定すればよいでしょうか？ 適切なオプションを適切な設定にドラッグしてください。各オプションは、1 回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

The screenshot shows a configuration interface for Windows 365. On the left, under 'Options', there is a list of items: 'Azure network connection', 'Enterprise', 'Frontline', 'Microsoft Entra Hybrid Join', 'Microsoft Entra Join', and 'Microsoft hosted network'. On the right, there are three input fields: 'Join type:', 'Network:', and 'License type:'. The 'Join type' field is currently empty. The 'Network' field is empty. The 'License type' field is empty.

正解:

The screenshot shows the same configuration interface as above, but with the correct configuration applied. The 'Join type' field is set to 'Microsoft Entra Hybrid Join'. The 'Network' field is set to 'Azure network connection'. The 'License type' field is set to 'Enterprise'. The options list on the left remains the same.

Explanation:

Options

Azure network connection

Enterprise

Frontline

Microsoft Entra Hybrid Join

Microsoft Entra Join

Microsoft hosted network

Join type: Microsoft Entra Hybrid Join

Network: Azure network connection

License type: Enterprise

質問: 110

ドラッグアンドドロップの質問

DS1 という名前の Microsoft Deployment Toolkit (MDT) 展開共有があります。

Windows 11 イメージを DS1 にインポートします。

App1 という名前のアプリケーションの実行可能インストーラーがあります。

イメージを展開するすべてのタスク シーケンスに対して App1 がインストールされていることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Answer Area

Modify a Windows 11 operating system setting.

Modify a selection profile.

Add App1 to DS1.

Identify the GUID of App1.

Modify CustomSettings.ini.

1

2

3

正解:

Actions

Modify a Windows 11 operating system setting.

Modify a selection profile.

Answer Area

1

Add App1 to DS1.

2

Identify the GUID of App1.

3

Modify CustomSettings.ini.



Explanation:

ステップ1: App1をDS1に追加する

MDT コンソールでアプリケーションを追加します。

ステップ2: App1 の GUID を識別します。

ステップ3: CustomSettings.iniを変更する

CustomSettings.ini ファイルで、次の行を追加してデフォルトのプログラムを確認することができます。

アプリケーションXXX={GUID-APPLICATION}

または、チェックが入ってグレー表示されているアプリケーションボックスのインストールを強制するには、次の操作を行います。

必須アプリケーションXXX={GUID-APPLICATION}

参照：

<https://rdr-it.com/en/mdt-windows> を展開する際のアプリケーションのインストール/

質問: 111

会社にはリモート デスクトップ ゲートウェイ (RD ゲートウェイ) があります。

RD ゲートウェイ経由でリモート デスクトップ サービス (RDS) を使用してアクセスできる Server1 という名前のサーバーがあります。

ゲートウェイ経由で接続するには、リモート デスクトップ接続を構成する必要があります。どの設定を構成する必要がありますか？

- A. どこからでも接続
- B. サーバー認証
- C. 接続設定
- D. ローカルデバイスとリソース

正解: ([正解を表示します](#))

説明

RDゲートウェイ経由でリモートサーバーに接続するには、リモートデスクトップ接続クライアントで「どこからでも接続」設定を構成する必要があります。この設定では、RDゲートウェイサーバーのドメイン名とポート、および認証方法を指定できます。その他の設定はRDゲートウェイ接続とは関係ありません。参考: リモートデスクトップゲートウェイのリモートデスクトップ接続設定を構成する

質問: 112

Microsoft Intune に登録された 500 台の macOS デバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Microsoft Defender for Endpoint のウイルス対策ポリシーを macOS デバイ스에適用できることを確認する必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑える必要があります。何をすべきでしょうか？

- A. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、構成プロファイルを作成します。
- B. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、セキュリティ ベースラインを作成します。
- C. macOS デバイスを Microsoft 365 コンプライアンス センターにオンボードします。
- D. macOS デバイ스에 Defender for Endpoint をインストールします。

正解: ([正解を表示します](#))

インストールして、Mac に Defender for Endpoint を使用するだけです。

参考: <https://docs.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-endpoint/microsoft-defender-endpoint-mac>

質問: 113

Group1 という名前のグループを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

CAPolicy1 という名前の条件付きアクセス ポリシーを作成し、CAPolicy1 を Group1 に割り当てます。

Group1 のメンバーが Microsoft Exchange Online に接続するときに 8 時間ごとに再認証を要求するように CAPolicy1 を構成する必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

- A. セッションアクセス制御
- B. ユーザーリスク条件を使用する割り当て
- C. サインインリスク条件を使用する割り当て
- D. アクセス制御を許可する

正解: ([正解を表示します](#))

ユーザーのサインイン頻度

サインイン頻度は、ユーザーがリソースにアクセスしようとしたときに再度サインインを求められるまでの期間を定義します。

Azure Active Directory (Azure AD) のユーザー サインイン頻度の既定の構成は、90 日間のローリング ウィンドウです。

サインイン頻度の制御

* グローバル管理者、セキュリティ管理者、または条件付きアクセス管理者として Azure ポータルにサインインします。

* Azure Active Directory > セキュリティ > 条件付きアクセスに移動します。

* 新しいポリシーを選択します。

* ポリシーに名前を付けます。組織がポリシー名に意味のある標準を設定することをお勧めします。

* 対象のクラウド アプリを含む、お客様の環境に必要な条件をすべて選択します。

* [アクセス制御] > [セッション] の下。

サインイン頻度を選択します。

定期的な再認証」を選択し、時間または日数の値を入力するか、毎回」を選択します。

* ポリシーを保存します。

参考:<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/howto-conditional-access-s>

質問: 114

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

次の要件を満たす更新リングを構成する必要があります。

* 既存の Windows 機能の修正と改善は 14 日間延期できますが、その日から 7 日後に自動的にインストールされます。

* 新しい Windows 機能のインストールは 90 日間延期できますが、その日から 10 日後に自動的にインストールされます。

* 更新プログラムをインストールしてから 3 日後にデバイスが自動的に再起動する必要があります。

更新リングをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Microsoft

Feature update deferral period (days):

90	▼
3	
7	
10	
14	
90	

Quality update deferral period (days):

14	▼
3	
7	
10	
14	
90	

7	▼
3	
7	
10	
14	
90	

Grace period:

3	▼
3	
7	
10	
14	
90	

正解:

Answer Area



Feature update deferral period (days): 90

Quality update deferral period (days): 14

Grace period: 3

Options for Feature update deferral period (days): 3, 7, 10, 14, 90

Options for Quality update deferral period (days): 3, 7, 10, 14, 90

Options for Grace period: 3, 7, 10, 14, 90

Explanation:

- 90
- 14
- 10
- 3

質問: 115

Windows Autopilot 展開プロファイルを作成します。

次の要件を満たすようにプロファイル設定を構成する必要があります。

* エンドユーザー認証を必要とせずに、新しいデバイスを自動的に登録し、システム アプリをプロビジョニングします。

* コンピュータ名にハードウェアのシリアル番号を含めます。

どの 2 つの設定を構成する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Create profile ...

Windows PC

✓ Basics **2 Out-of-box experience (OOBE)** 3 Assignments 4 Review + create

Configure the out-of-box experience for your Autopilot devices

Deployment mode *	ⓘ	User-Driven	▼
Join to Azure AD as *	ⓘ	Azure AD joined	▼
Microsoft Software License Terms ⓘ	Show Hide		
ⓘ important information about hiding license terms			
Privacy settings ⓘ	Show Hide		
ⓘ The default value for diagnostic data collection has changed for devices running Windows 10, version 1903 and later. Learn more			
Hide change account options ⓘ	Show Hide		
User account type ⓘ	Administrator Standard		
Allow White Glove OOBE ⓘ	No Yes		
Language (Region) ⓘ	Operating system default ▼		
Automatically configure keyboard ⓘ	No Yes		
Apply device name template ⓘ	No Yes		

正解:

Answer Area

Create profile ...

Windows PC

✓ Basics **2 Out-of-box experience (OOBE)** 3 Assignments 4 Review + create

Configure the out-of-box experience for your Autopilot devices

Deployment mode *	User-Driven
Join to Azure AD as *	Azure AD joined
Microsoft Software License Terms	Show Hide
i important information about hiding license terms	
Privacy settings	Show Hide
i The default value for diagnostic data collection has changed for devices running Windows 10, version 1903 and later. Learn more	
Hide change account options	Show Hide
User account type	Administrator Standard
Allow White Glove OOBE	No Yes
Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	No Yes
Apply device name template	No Yes

Explanation:

Create profile ...

Windows PC

✓ Basics **2 Out-of-box experience (OOBE)** 3 Assignments 4 Review + create

Configure the out-of-box experience for your Autopilot devices

Deployment mode * ⓘ

User-Driven

Join to Azure AD as * ⓘ

Azure AD joined

Microsoft Software License Terms ⓘ

Show

Hide

ⓘ important information about hiding license terms

Privacy settings ⓘ

Show

Hide

ⓘ The default value for diagnostic data collection has changed for devices running Windows 10, version 1903 and later. [Learn more](#)

Hide change account options ⓘ

Show

Hide

User account type ⓘ

Administrator

Standard

Allow White Glove OOBE ⓘ

No

Yes

Language (Region) ⓘ

Operating system default

Automatically configure keyboard ⓘ

No

Yes

Apply device name template ⓘ

No

Yes

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/autopilot/profiles>

質問: 116

ネットワークにはActive Directoryドメインが含まれています。このドメインにはWindows 10を実行するコンピューターが10台あります。財務部門のユーザーがこれらのコンピューターを使用しています。

Windows 10 を実行する Computer1 という名前のコンピューターがあります。

Computer1 から、財務部門のコンピューター上で Windows PowerShell コマンドを実行するスクリプトを実行する予定です。

コンピューターから財務部門のコンピューターで PowerShell コマンドを実行できることを確認する必要があります。

財務部門のコンピューターでは何をすべきでしょうか？

A. Windows PowerShell から、Enable-MMAgent コマンドレットを実行します。

B. ローカル グループ ポリシーから、リモート シェル アクセスを許可する設定を有効にします。

C. Windows PowerShell から、Enable-PSRemoting コマンドレットを実行します。

D. ローカル グループ ポリシーから、スクリプト実行を有効にする設定を有効にします。

正解: ([正解を表示します](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/microsoft.powershell.core/enable-psremoting?view=powershell-6>

質問: 117

ケーススタディ 1 - Litware 社

概要

Litware, Inc.は、3,000人の従業員を擁する国際的な製造会社です。同社は、営業、マーケティング、研究、人事 (HR)、開発、ITの各部門を有しています。

Litwareはニューヨークとロサンゼルスに2つの本社を構え、アジアには5つの支社を構えています。

既存の環境

現在のビジネスモデル

ロサンゼルスオフィスには500人の開発者がいます。開発者たちは午前11時から午後10時まで、柔軟な勤務時間で働いています。

Litware には Microsoft Endpoint Configuration Manager が展開されています。

調査中に、同社は、ユーザーが顧客の銀行口座情報を社内および社外の受信者に電子メールで送信するプロセスを発見しました。

現在の環境

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) と同期された Active Directory ドメインが含まれています。フォレストとドメインの機能レベルは Windows Server 2012 R2 です。すべてのドメインコントローラーは Windows Server 2012 R2 で動作しています。

Litware には次の表に示すコンピューターがあります。

Department	Windows version	Management platform	Domain-joined
Marketing	8.1	Endpoint Configuration Manager	Hybrid Azure-AD joined
Research	10	Endpoint Configuration Manager	Hybrid Azure-AD joined
HR	8.1	Endpoint Configuration Manager	Hybrid Azure-AD joined
Developers	10	Microsoft Intune	Azure AD-joined
Sales	10	Microsoft Intune	Azure AD-joined

開発部門では、Azure DevOps のプロジェクトを使用してアプリケーションを構築しています。営

業部門の従業員のほとんどは契約社員です。各契約社員には Windows 10 が動作するコンピューターが割り当てられています。契約期間の終了時に、コンピューターは別の契約社員に割り当てられます。

現在、コンピューターは IT 部門によって手動で再プロビジョニングされています。

問題ステートメント

Litware は、ネットワーク上の次の問題を特定します。

- ロサンゼルスオフィスの従業員から、更新プログラムのダウンロード中にインターネットのパフォーマンスが低下するという報告がありました。また、更新プログラムのインストール時に大量のリソースが消費されることも報告されています。更新プログラムの設定は、更新プログラム」の図に示されているとおりです。（更新プログラム」ボタンをクリックします。）
- 経営陣は、Azure DevOps の独自アプリケーションのソース コードが外部で共有されているのではないかと疑っています。
- 営業部門のコンピュータの再プロビジョニングには時間がかかりすぎます。

要件

ビジネス目標

Litware は、同社が所有するすべての Windows 10 コンピューターを共同管理に移行する予定です。

Litware は、可能な限り、ハードウェアとソフトウェアのコストを最小限に抑えたいと考えています。

デバイス管理要件

Litware では、次のデバイス管理要件が特定されています。

- 営業部門の従業員が銀行口座情報を含む電子メールを転送できないようにします。
- 開発者がサインインするすべてのコンピューターから Microsoft Edge のお気に入りにはアクセスできることを確認します。
- 研究部門の従業員が、信頼できるアプリケーションから信頼できないアプリケーションに特許情報をコピーすることを防ぎます。

技術要件

Litware は、計画されている展開に対して次の技術要件を特定しています。

- Windows AutoPilot を使用して営業部門のコンピューターを再プロビジョニングします。
- Azure DevOps 内のプロジェクトに企業ネットワークからのみアクセスできることを確認します。
- ユーザーが PIN を使用して Azure AD に参加しているコンピューターにサインインできることを確認します。PIN は 30 日ごとに期限切れになる必要があります。
- Windows AutoPilot を使用するとき、Out of Box Experience (OOBE) 中に会社名とロゴが表示されることを確認します。

Create Windows 10 update ring

Windows 10

✓ Basics 4 Update ring settings 5 Assignments 6 Review + create

Update settings

 Servicing channel ⓘ

Microsoft product updates * ⓘ ☒ Allow ☐ Block

Windows drivers * ⓘ ☒ Allow ☐ Block

Quality update deferral period (days) * ⓘ 7 ✓

Feature update deferral period (days) * ⓘ 14 ✓

Set feature update uninstall period (2 - 60 days) * ⓘ 10

User experience settings

Automatic update behavior ⓘ Auto install at maintenance time ✓

Active hours start ⓘ 8 AM ✓

Active hours end ⓘ 5 PM ✓

Restart checks ⓘ ☒ Allow ☐ Skip

Option to pause Windows updates ⓘ ☒ Enable ☐ Disable

Option to check for Windows updates ⓘ ☒ Enable ☐ Disable

Require user's approval to restart outside of work hours ⓘ ☐ Required ☒ Not configured

Remind user prior to required auto-restart with dismissible reminder (hours) ⓘ Number of hours 2, 4, 8, 12, or 24

Remind user prior to required auto-restart with permanent reminder (minutes) ⓘ Number of minutes 15, 30, or 60

Azure DevOps の技術要件を満たすには何を使用すればよいですか？

- A. アプリ保護ポリシー
- B. Windows 情報保護 (WIP)
- C. 条件付きアクセス
- D. デバイス構成プロファイル

正解: ([正解を表示します](#))

Azure DevOps 内のプロジェクトに企業ネットワークからのみアクセスできることを確認します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/devops/organizations/accounts/manage-conditional-access?view=azure-devops>

質問: 118

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

会社には、複数の Windows 10 デバイスを含む contoso.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

新しい Windows 10 デバイスを contoso.com に参加させると、ユーザーは 4 桁の PIN を設定するように求められます。

ユーザーが Windows 10 デバイスを contoso.com に参加させるときに、6 桁の PIN を設定するように求めるメッセージが表示されるようにする必要があります。

解決策: Azure Active Directory 管理センターから、認証方法を構成します。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

Intune で [デバイス] > [デバイスの登録] > [Windows 登録] > [Windows Hello for Business] を選択し、必要なポリシーを構成します。

質問: 119

ホットスポットに関する質問

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Member of
User1	Group1, Group2
User2	Group2
User3	Group3

Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

すべてのユーザーは Microsoft Excel を使用します。

Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、次の表に示すポリシーを作成します。

Name	Type	Priority	Assigned to	Default file format for Excel
Policy1	Policies for Office apps	0	Group1	OpenDocument Spreadsheet(*.ods)
Policy2	Policies for Office apps	1	Group2	Excel Binary Workbook(*.xlsb)

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
When User1 saves a new spreadsheet, the .ods format is used.	☐	☐
When User2 saves a new spreadsheet, the .xlsb format is used.	☐	☐
When User3 saves a new spreadsheet, the .xlsx format is used.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
When User1 saves a new spreadsheet, the .ods format is used.	☒	☐
When User2 saves a new spreadsheet, the .xlsb format is used.	☐	☒
When User3 saves a new spreadsheet, the .xlsx format is used.	☐	☒

Explanation:

ユーザー 1 はグループ 1 と 2 のメンバーです。ポリシーの優先度はグループ 1 がグループ 2 よりも高いため、結果は .ods になります。=はい ユーザー 2 はグループ 2 のメンバーですが、グループ 2 はグループ 1 の下にあります。ポリシーの優先度はグループ 1 がグループ 2 よりも高いため、結果は .ods になります。=いいえ ユーザー 3 はグループ 3 のメンバーですが、グループ 3 はグループ 1 の下にあります。ポリシー 1 のみを適用できます。結果は .ods になります。=いいえ。

質問: 120

Windows Autopilot の展開の一環として、コンピューターオブジェクトを作成できることを確認する必要があります。ソリューションは技術要件を満たしている必要があります。

コンピューター オブジェクトを作成する権限を何に付与すればよいですか？

- A. サーバー2
- B. サーバー1
- C. グループA

D. DC1

正解: ([正解を表示します](#))

参照 :

<https://blog.matrixpost.net/set-up-windows-autopilot-production-environment-part-2/>

質問: 121

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) と同期する contoso.com という名前の Active Directory ドメインが含まれています。

既存のオンプレミス コンピューターは、Microsoft System Center Configuration Manager (Current Branch) を使用して管理されます。

共同管理用に contoso.com を構成します。

Windows 10 を実行する新しいデバイス 100 台を展開します。デバイスは Azure AD に参加し、Microsoft Intune に登録されます。

デバイスが共同管理されていることを確認する必要があります。

Intune で最初に何を作成する必要がありますか？

A. 条件付きアクセスポリシー

B. デバイスコンプライアンスポリシー

C. Endpoint Configuration Manager クライアント用のアプリ

D. デバイス構成プロファイル

アプリ構成ポリシー

正解: ([正解を表示します](#))

新しいインターネットベースのデバイスの場合は、Intuneでアプリを作成する必要があります。このアプリをWindowsに展開します。

まだConfiguration Managerクライアントではないデバイスが10台あります。このシナリオは、Azure ADに参加し、Intuneに自動的に登録される新しいWindows 10デバイスがある場合です。Configuration Managerクライアントをインストールして、共同管理状態に到達します。

<https://docs.microsoft.com/en-us/configmgr/comanage/how-to-prepare-win10>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 122

ドラッグアンドドロップの質問

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に同期された Active Directory ドメインが含まれています。

すべてのコンピューターはドメインに参加し、Azure ADに登録されています。ネットワークには、Microsoft Intuneとの共同管理用に構成されたMicrosoft System Center Configuration Manager（現在のバッチ）の展開が含まれています。財務部門のすべてのコンピューターは、Configuration Managerを使用して管理されています。

マーケティング部門のすべてのコンピューターは Intune を使用して管理されています。

Microsoft 展開ツールキット (MDT) を使用して、マーケティング部門のユーザー用に新しいコンピューターをインストールします。

MSI パッケージを使用する App1 という名前のアプリケーションを購入します。

財務部門のコンピュータとマーケティング部門のコンピュータに App1 をインストールする必要があります。

App1を各部署にどのように展開すればよいでしょうか？適切な展開方法を適切な部署にドラッグしてください。各展開方法は、1回、複数回、または全く使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Deployment Methods

From Intune, add a line-of-business app.

From Endpoint Configuration Manager, add an application

From Azure AD, add an application registration.

From Microsoft Store for Business, add an app to the private store.

Answer Area

Finance department:

Marketing department:

正解:

Deployment Methods

From Intune, add a line-of-business app.

From Endpoint Configuration Manager, add an application

From Azure AD, add an application registration.

From Microsoft Store for Business, add an app to the private store.

Answer Area

Finance department:

Marketing department:

Explanation:

ボックス1: Endpoint Configuration Managerからアプリケーションを追加する

財務部門のすべてのコンピューターは、Endpoint Configuration Manager を使用して管理されます。

アプリケーションコンテンツを配布します。

1. Configuration Manager コンソールで、[ソフトウェア ライブラリ] を選択します。
2. ソフトウェアライブラリワークスペースで「アプリケーション」を展開します。次に、アプリケーションの一覧からアプリケーションを選択します。
3. その他

ボックス2: Intuneから基幹業務アプリを追加する

マーケティング部門のすべてのコンピューターは Intune を使用して管理されています。

アプリを構成、割り当て、保護、または監視する前に、アプリを Microsoft Intune に追加する必要があります。

Microsoft Intune でアプリを追加するには、「アプリ」> 「すべてのアプリ」> 「追加」を選択します。

「アプリの種類を選択」ウィンドウが表示され、アプリの種類を選択できます。

注: LOB アプリは、アプリ インストール ファイルから追加するアプリです。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/intune/apps-add>

<https://docs.microsoft.com/en-us/sccm/apps/get-started/>アプリケーションの作成と展開

質問: 123

Windows 10 を実行する Computer1 と Computer2 という 2 台のコンピューターがあります。Computer2 ではリモート デスクトップが有効になっています。

コンピュータ 1 から、リモート デスクトップ接続を使用してコンピュータ 2 に接続します。

リモート デスクトップ セッション内から Computer1 のローカル ドライブにアクセスできることを確認する必要があります。

何をすべきでしょうか？

- A. Computer1 から、リモート デスクトップ接続の設定を構成します。
- B. Computer2 からリモート デスクトップ設定を構成します。
- C. Computer1 の Windows Defender ファイアウォールからリモート デスクトップを許可します。
- D. コンピューター 2 の Windows Defender ファイアウォールから、ファイルとプリンターの共有を許可します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 124

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 テナントがあります。

Microsoft Intune 管理センターから、登録済みの Windows 10 デバイスのスタートアップ スコアとアプリの信頼性スコアを監視するためのベースラインを作成することを計画します。

ベースラインの作成に使用するツールと、ベースラインの作成に必要なデバイスの最小数を特定する必要があります。

何を特定する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してくだ

さい。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Microsoft

Tool to use:

- Workloads
- Log Analytics
- Endpoint analytics
- Security baselines

Minimum number of devices:

- 1
- 5
- 10
- 25

正解:

Answer Area

Tool to use:

- Workloads
- Log Analytics
- Endpoint analytics
- Security baselines

Minimum number of devices:

- 1
- 5
- 10
- 25

Explanation:

エンドポイント分析

最低10台のデバイス

(参照https://learn.microsoft.com/en-us/mem/analytics/startup-performance#bkmk_report~:text=The%20in%20your%20tenant.)

表には、少なくとも 10 台のデバイスに影響を与えるプロセスのみがリストされています。

質問: 125

次の表に示すデバイスがあります。

アプリデータをデバイス1からデバイス2に移行する必要があります。移行中は、データを暗号化し、デバイス1に保存する必要があります。

各デバイスでどのコマンドを実行する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Device1:	ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey" LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:13 /decrypt /key:"mysecretkey"
Device2:	LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:8 /decrypt LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /decrypt /key:"mysecretkey" ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /config:Config.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey" ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /config:Config.xml /v:8 /encrypt ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey"
Device2:	LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:8 /decrypt LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:13 /decrypt /key:"mysecretkey" LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:8 /decrypt LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /decrypt /key:"mysecretkey" ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /config:Config.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey" ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /config:Config.xml /v:8 /encrypt ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey"

正解:

Answer Area

Device1:	ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey" LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:13 /decrypt /key:"mysecretkey"
Device2:	LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:8 /decrypt LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /decrypt /key:"mysecretkey" ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /config:Config.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey" ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /config:Config.xml /v:8 /encrypt ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey"
Device2:	LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:8 /decrypt LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:13 /decrypt /key:"mysecretkey" LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:8 /decrypt LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /decrypt /key:"mysecretkey" ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /config:Config.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey" ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /config:Config.xml /v:8 /encrypt ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey"

Explanation:

Answer Area

Device1:	ScanState.exe \\server1\share1 /i:MigDocs.xml /v:13 /encrypt /key:"mysecretkey"
Device2:	LoadState.exe \\server1\share1 /i:MigApp.xml /v:8 /decrypt

質問: 126

Windows AutoPilot の OOBЕ 要件を満たす必要があります。

Azure Active Directory ブレードから構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

 **Overview**

Getting started

Manage

Users
Groups
Organizational relationships
Roles and administrators
Enterprise applications
Devices
App registrations
App registrations (Preview)
Application proxy
Licenses
Azure AD Connect
Custom domain names
Mobility (MDM and MAM)
Password reset
Company branding
User settings
Properties
Notifications settings

正解:

Overview

Getting started

Manage

Users
Groups
Organizational relationships
Roles and administrators
Enterprise applications
Devices
App registrations
App registrations (Preview)
Application proxy
Licenses
Azure AD Connect
Custom domain names
Mobility (MDM and MAM)
Password reset
Company branding
User settings
Properties
Notifications settings

説明

Enterprise applications
Devices
App registrations
App registrations (Preview)
Application proxy
Licenses
Azure AD Connect
Custom domain names
Mobility (MDM and MAM)
Password reset
Company branding
User settings
Properties
Notifications settings

参照：

<https://blogs.msdn.microsoft.com/sgern/2018/10/11/intune-intune-and-autopilot-part-3-環境の準備>

<https://blogs.msdn.microsoft.com/sgern/2018/11/27/intune-intune-and-autopilot-part-4-enroll-your-first-device/>

質問: 127

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

次の要件を満たす更新リングを構成する必要があります。

* 既存の Windows 機能に対する修正と改善は 14 日間延期できますが、その日から 7 日後に自動的にインストールされます。

* 新しい Windows 機能のインストールは 90 日間延期できますが、その日から 10 日後に自動的にインストールされます。

* 更新プログラムをインストールしてから 3 日後にデバイスが自動的に再起動する必要があります。

す。

更新リングをどのように構成すればよいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Feature update deferral period (days): 90 ▼

3
7
10
14
90

Quality update deferral period (days): 14 ▼

3
7
10
14
90

7 ▼

3
7
10
14
90

Grace period: 3 ▼

3
7
10
14
90



正解:

Answer Area

Feature update deferral period (days): 90

Quality update deferral period (days): 14

Grace period: 3

Microsoft

Explanation:

90
14
10
3

質問: 128

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

すべてのユーザーに対してパスワードレス認証を有効にする必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

- * 研究部門のユーザーはモバイル デバイスを使用できないため、管理されていない Linux デバイスから別の方法を使用して認証する必要があります。
- * サービスにアクセスするには、営業部門のユーザーが携帯電話を使用して認証する必要があります。
- * 管理上の労力を最小限に抑える必要があります。

各部門ではどの認証方法を使用する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Sales:

Research:

Microsoft

正解:

Answer Area

Sales:

Research:

Microsoft

Explanation:

Answer Area

Sales:

Research:

Microsoft

質問: 129

Microsoft Intune が含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

次の設定を含む UpdateRing1 という名前の更新リングがあります。

- 自動更新動作: スケジュールされた時間に自動的にインストールして再起動します
時間

- 自動行動頻度: 月の最初の週
- 設置予定日: 火曜日
- 予定インストール時間: 午前3時

Microsoft Intune 管理センターから、UpdateRing1 の機能更新プログラムの [アンインストール] を選択します。

デバイスの機能更新の削除はいつから開始されますか？

- A. ユーザーがアンインストールを承認したとき
- B. ポリシーを受け取ったらすぐに
- C. 来週の火曜日
- D. 翌月の第1火曜日

正解: **B** ([コメントを發表する](#))

Windows デバイスは、Intune ポリシーの変更を受信するとすぐに更新プログラムの削除を開始します。

更新の削除は、更新リングの一部として構成されている場合でも、メンテナンス スケジュールに限定されません。

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/windows-10-update-rings#uninstall>

質問: 130

オンプレミス ネットワークにはデータベース サーバーが含まれており、VPN サーバーを使用してアクセスできます。

Microsoft 365 テナントがあります。

デバイスは、Microsoft Endpoint Manager を使用して管理します。

Microsoft Intune に登録されているすべてのコンピューターに展開されている App1」というアプリケーションがあります。各コンピューターには VPN プロファイルが割り当てられています。App1 がデータベース サーバーにのみアクセスできるようにする必要があります。App1 がオンプレミス ネットワーク上の他のリソースにアクセスできないようにする必要があります。

VPN プロファイルで何を変更する必要がありますか？

- A. プロキシ
- B. ネットワークトラフィックルール
- C. DNS設定
- D. 条件付きアクセス

正解: ([正解を表示します](#))

Azureネットワーク セキュリティ グループを使用すると、Azure仮想ネットワーク内のAzureリソースとの間のネットワーク トラフィックをフィルター処理できます。ネットワーク セキュリティ グループには、複数の種類のAzureリソースとの間の受信ネットワーク トラフィック、または複数の種類のAzureリソースからの送信ネットワーク トラフィックを許可または拒否するセキュリティ ルールが含まれています。各ルールでは、送信元と送信先、ポート、プロトコルを指定できます。

ネットワーク セキュリティ グループには、Azure サブスクリプションの制限内で、ルールを 0 個、または必要な数のルールを含めることができます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/ネットワークセキュリティグループの概要>

質問: 131

オンプレミスのエンタープライズ証明機関 (CA) への PFX 証明書コネクタを使用するように構成された Microsoft Intune サブスクリプションがあります。

公開キー ペア (PKCS) 証明書を使用して Android デバイスの自動登録を構成するには、Intune を使用する必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Answer Area

Obtain the root certificate.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.
From the Enterprise CA, configure certificate managers.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a PKCS certificate configuration profile.



正解:

Actions

Answer Area

Obtain the root certificate.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a trusted certificate configuration profile.
From the Enterprise CA, configure certificate managers.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, configure enrollment restrictions.
From the Microsoft Endpoint Manager admin center, create a PKCS certificate configuration profile.



Explanation:

グラフィカルユーザーインターフェース、テキスト、アプリケーション、電子メールの説明が自動的に生成されます



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/certificates-pfx-configure>

質問: 132

Microsoft 365 E5 サブスクリプションには、10 台の Android Enterprise デバイスが含まれています。各デバイスには会社所有の仕事用プロファイルが設定されており、Microsoft Intune に登録されています。

キオスク モードで単一のアプリを実行するようにデバイスを構成する必要があります。

デバイス制限プロファイルでどの構成設定を変更する必要がありますか？

- A. 一般
- B. ユーザーとアカウント
- C. システムセキュリティ
- D. デバイスエクスペリエンス

正解: (正解を表示します)

キオスクモードで単一のアプリを実行するようにデバイスを構成するには、デバイス制限プロファイルのデバイスエクスペリエンス設定を変更する必要があります。キオスクモードで実行するアプリのアプリパッケージ名とアクティビティ名を指定できます。参考 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration>

/デバイス制限-Android-for-Work#デバイスエクスペリエンス

質問: 133

次の表に示すユーザーを含む Azure AD テナントがあります。

Name	Multi-factor authentication (MFA) status
User1	Disabled
User2	Enabled

次の表に示すデバイスがあります。

Name	Platform
Device1	Android
Device2	iOS

次の設定を持つ CAPolicy1 という名前の条件付きアクセス ポリシーがあります。

* 課題

- ユーザーまたはワークロード ID: ユーザー 1、User1
- クラウドアプリまたはアクション: Office 365 Exchange Online
- 条件: デバイスプラットフォーム: Windows、iOS

* アクセス制御

- 多要素認証を要求する

次の設定を持つ CAPolicy2 という名前の条件付きアクセス ポリシーがあります。

課題

- ユーザーまたはワークロード ID: 使用済み、User2
- クラウドアプリまたはアクション: Office 365 Exch
- 条件
 - # デバイスプラットフォーム: Android、iOS
 - # デバイスのフィルター
 - # ルールに一致するデバイス: フィルタリングされたデバイスをポリシーから除外する
 - # ルール構文: device.displayName- "1" を含む
- # アクセス制御
 - # ブロックアクセスを許可する

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

Statements	Yes	No
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☐
If User2 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☐
User2 can access Microsoft Exchange Online from Device2.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☒
If User2 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☒
User2 can access Microsoft Exchange Online from Device2.	☒	☐

Explanation:

Answer Area		
Statements	Yes	No
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☒
If User2 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☒
User2 can access Microsoft Exchange Online from Device2.	☒	☐

質問: 134

Microsoft Intune を含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには「Group1」というグループが含まれています。Group1 には Intune に登録されているデバイスが含まれています。

Intune でリモート ヘルプを展開します。

サポート管理者のみが Group1 内のデバイスからリモート ヘルプ セッションに参加できるように、リモート ヘルプを構成する必要があります。

どのような種類の Microsoft Entra オブジェクトを作成し、どのような種類のポリシーを構成する必要がありますか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

デバイス

Answer Area

Microsoft Entra object: A service principal

Policy: Conditional Access

Microsoft

正解:

Answer Area

Microsoft Entra object: A service principal

Policy: Conditional Access

Microsoft

Explanation:

Answer Area

Microsoft

Microsoft Entra object: A service principal

Policy: Conditional Access

質問: 135

次の表に示すデバイスを含む contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。

Name	Deployed by using Windows Autopilot	Azure AD status	Enrolled in Microsoft Intune
Device1	No	Joined	No
Device2	No	Joined	Yes
Device3	Yes	Joined	Yes

テナントには、次の表に示す Azure AD グループが含まれています。

Name	Member
Group1	Device1, Device2, Device3
Group2	Device2

次の図に示すように、Autopilot 展開プロファイルを追加します。

Create profile ...

Windows PC

- ✓ Basics
- ✓ Out-of-box experience (OOBE)
- ✓ Assignments
- 4 Review

Summary

Basics

Name	Profile1
Description	--
Convert all targeted devices to Autopilot	Yes
Device type	Windows PC

Out-of-box experience (OOBE)

Deployment mode	Self-Deploying (preview)
Join to Azure AD as	Azure AD joined
Skip AD connectivity check (preview)	No

Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	No
Microsoft Software License Terms	Hide
Privacy settings	Hide
Hide change account options	Hide
User account type	Standard
Allow pre-provisioned deployment	No
Apply device name template	No

Assignments

Included groups	Group1
Excluded groups	Group2

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

次の表に示すデバイスを含む contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。

Name	Deployed by using Windows Autopilot	Azure AD status	Enrolled in Microsoft Intune
Device1	No	Joined	No
Device2	No	Joined	Yes
Device3	Yes	Joined	Yes

テナントには、次の表に示す Azure AD グループが含まれています。

Answer Area

Statements	Yes	No
If you reset Device1, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☐
If you reset Device2, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☐
If you restart Device3, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
If you reset Device1, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☒
If you reset Device2, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☒
If you restart Device3, the device will be deployed by using Autopilot.	☒	☐

Explanation:

Answer Area

Statements	Yes	No
If you reset Device1, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☒
If you reset Device2, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☒
If you restart Device3, the device will be deployed by using Autopilot.	☒	☐

質問: 136

次の図に示すデバイス構成プロファイルがあります。

Kiosk ...

Windows 10 and later

✓ Basics

2 Configuration settings

③ Assignments ...

Configure your devices to run in kiosk mode. Before you select a kiosk mode, review your app assignments in the Mobile Apps blade. Apps that you want to run in kiosk mode should be assigned to a Windows device. [Learn more about Windows kiosk mode.](#)

Select a kiosk mode * ⓘ

Single app, full-screen kiosk

User login type * ⓘ

Auto login (Windows 10, version 1803+)

Application type * ⓘ

Add Microsoft Edge browser

This kiosk profile requires Microsoft Edge version 87 and later with Windows 10 version 1909 and later. [Learn more about Microsoft Edge kiosk mode.](#)

Edge Kiosk URL * ⓘ

https://contoso.com

Microsoft Edge kiosk mode type ⓘ

Public Browsing (InPrivate)

Refresh browser after idle time ⓘ

5

Specify Maintenance Window for App Restarts * ⓘ

Require

Not configured

Maintenance Window Start Time

MM/DD/YYYY



h:mm:ss A

Maintenance Window Recurrence ⓘ

Daily (recommended)



ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各文を完成させる選択肢を選択してください。注: 正解は1点です。

Answer Area

Users [answer choice].

- cannot view the address bar in Microsoft Edge
- can access any URL
- cannot view the address bar in Microsoft Edge
- can only access URLs that include contoso.com
- can only access URLs that start with https://contoso.com/

Windows 10 and later devices can have [answer choice].

- a single Microsoft Edge instance that has a single tab
- a single Microsoft Edge instance that has a single tab
- a single Microsoft Edge instance that has multiple tabs
- multiple Microsoft Edge instances that have multiple tabs
- multiple Microsoft Edge instances that each has a single tab



正解:

Answer Area

Users [answer choice].

- cannot view the address bar in Microsoft Edge
- can access any URL
- cannot view the address bar in Microsoft Edge
- can only access URLs that include contoso.com
- can only access URLs that start with https://contoso.com/

Windows 10 and later devices can have [answer choice].

- a single Microsoft Edge instance that has a single tab
- a single Microsoft Edge instance that has a single tab
- a single Microsoft Edge instance that has multiple tabs
- multiple Microsoft Edge instances that have multiple tabs
- multiple Microsoft Edge instances that each has a single tab



Explanation:

ユーザーは https://contoso.com/ で始まる URL にのみアクセスできます。Windows 10 以降のデバイスでは、それぞれ 1 つのタブを持つ複数の Microsoft Edge インスタンスを使用できます。図に示すデバイス構成プロファイルは、Microsoft Edge をキオスク モードで実行するように構成するキオスク ブラウザー プロファイルです。このプロファイルには以下の設定があります。

- * キオスクモード: 有効
- * キオスクタイプ: マルチアプリ
- * 許可される URL: https://contoso.com/*
- * アドレスバー: 無効

これらの設定により、ユーザーは https://contoso.com/ で始まる URL にのみアクセスでき、Microsoft Edge のアドレスバーは表示されません。マルチアプリのキオスク型では、ユーザーは複数の Microsoft Edge インスタンスを開くことができますが、各インスタンスには 1 つのタブしか表示できません。そのため、ユーザーは URL にアクセスできず、Microsoft Edge のアドレスバーも表示されません。また、複数の Microsoft Edge インスタンスがそれぞれ 1 つのタブを持つことになります。参考資料:

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/kiosk-settings#kiosk-browser-settings>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 137

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。すべての Windows デバイスは Microsoft Intune に登録されています。

「Policy1」というアプリ保護ポリシーを作成し、デバイスに適用する必要があります。Policy1 を使用することで何を保護できますか？

- A. Microsoft Outlook
- B. マイクロソフトチーム
- C. マイクロソフトエッジ
- D. Microsoft OneDrive

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

質問: 138

Azure AD テナントに同期するオンプレミスの Active Directory ドメインがあります。

テナントには、Windows 10 を実行するコンピューターが含まれています。コンピューターはハイブリッド Azure AD に参加しており、Microsoft Intune に登録されています。

コンピュータ上の Microsoft Office 設定は、グループ ポリシー オブジェクト (GPO) を使用して構成されます。

GPO を Intune に移行する必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Assign the policy.

Create a compliance policy.

Set a scope tag to the policy.

Import an ADMX file.

Create a configuration profile.

Configure the Administrative Templates settings.

Assign the profile.

Answer Area

1

2

3

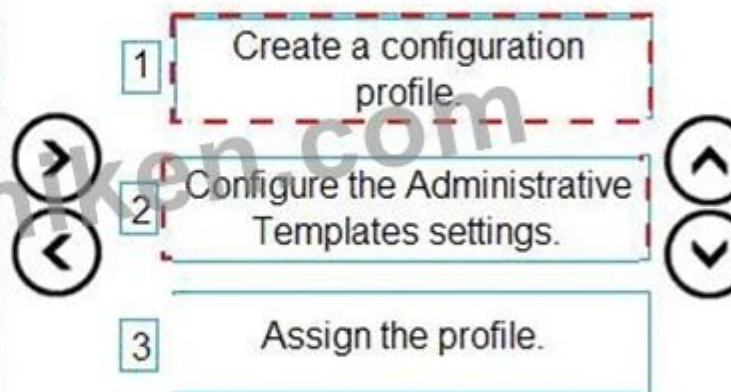


正解:

Actions

- Assign the policy.
- Create a compliance policy.
- Set a scope tag to the policy.
- Import an ADMX file.
- Create a configuration profile.
- Configure the Administrative Templates settings.
- Assign the profile.

Answer Area



Explanation:

Answer Area



- 1 Create a configuration profile.
- 2 Configure the Administrative Templates settings.
- 3 Assign the profile.

質問: 139

共同管理をサポートするように環境を構成する前に、何をアップグレードする必要がありますか？

- A. ドメイン機能レベル
- B. 構成マネージャー
- C. ドメインコントローラ
- D. Windows Server Update Services (WSUS)

正解: (正解を表示します)

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/sccm/comanage/tutorial-co-manage-clients>

トピック3、Contoso Ltd、ケース2

概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には、次の表に示すユーザーとコンピューターがあります。

Location	Users	Laptops	Desktop computers	Mobile devices
Montreal	2,500	2,800	300	3,100
Seattle	1,000	1,100	200	1,500
New York	300	320	30	400

同社には、IT、人事 (HR)、法務 (LEG)、マーケティング (MKG)、財務 (FIN) の各部門があります。Contoso は Microsoft Store for Business を使用しており、最近 Microsoft 365 サブスクリプションを購入しました。

当社はフェニックスに新しい支店を開設します。フェニックス支店の従業員のほとんどは在宅勤務となります。

既存の環境

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に同期されている contoso.com という名前の Active Directory ドメインが含まれています。

すべてのメンバー サーバーは Windows Server 2016 を実行します。すべてのラップトップとデスクトップコンピューターは Windows 10 Enterprise を実行します。

コンピューターはMicrosoft System Center Configuration Managerを使用して管理されています。

モバイルデバイスはMicrosoft Intuneを使用して管理されています。

コンピューターの命名規則は、部門の頭字語、ハイフン、そして4つの数字です (例FIN-6785)。すべてのコンピューターはオンプレミスのActive Directoryドメインに参加しています。

各部門には組織単位 (OU)があり、そのOUには「Computers」という子OUが含まれます。各コンピュータアカウントは、それぞれの部門の「Computers」OUに属します。

Intune 構成

The domain has the users shown in the following table.

Name	Role	Member of
User1	Intune administrator	GroupA
User2	None	GroupB

User2 is a device enrollment manager (DEM) in Intune.

The devices enrolled in Intune are shown in the following table.

Name	Platform	Encryption	Member of
Device1	Android	Disabled	Group1
Device2	iOS	Not applicable	Group2, Group3
Device3	Android	Disabled	Group2, Group3
Device4	iOS	Not applicable	Group2

The device compliance policies in Intune are configured as shown in the following table.

Name	Platform	Require encryption	Assigned
Policy1	Android	Not configured	Yes
Policy2	iOS	Not applicable	Yes
Policy3	Android	Require	Yes

The device compliance policies have the assignments shown in the following table:

Name	Include	Exclude
Policy1	Group3	None
Policy2	Group2	Group3
Policy3	Group1	None

The device limit restrictions in Intune are configured as shown in the following table.

Priority	Name	Device limit	Assigned to
1	Restriction1	15	GroupB
2	Restriction2	10	GroupA
Default	All users	5	All users

要件

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

フェニックスオフィスのユーザーに新しいコンピューターを提供します。新しいコンピューターにはWindows 10 Proがプリインストールされており、既に購入済みです。

App1 という名前の無料の Microsoft Store for Business アプリの使用を開始します。

コンピュータの共同管理を実装します。

技術要件:

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

Group4 というグループ内のユーザーが、Intune に登録されているデバイスからのみ Microsoft Exchange Online にアクセスできることを確認します。

Windows Autopilot を使用して、Phoenix オフィス ユーザーのコンピューターに Windows 10 Enterprise を展開します。

Windows Analytics を使用して、LEG 部門のコンピューターを監視します。

HR 部門の新しいコンピューター用のプロビジョニング パッケージを作成します。

iOS デバイスによる診断および使用状況テレメトリ データの送信をブロックします。

可能な限り、最小権限の原則を使用してください。

MKG 部門のユーザーが App1 を使用できるようにします。

IT 部門のパイロット共同管理。

質問: 140

Windows 11 を実行する Computer1 という名前のコンピューターがあります。

User1 というユーザーは、リモート デスクトップを使用して Computer1 に接続する予定です。

リモート デスクトップ接続が確立され、サインイン ページが表示される前に、User1 のデバイスが認証されていることを確認する必要があります。

Computer1 では何をすればよいのでしょうか?

- A. リモート デスクトップ構成サービスを構成します。
- B. ネットワーク レベル認証 (NLA) を有効にします。
- C. レピュテーションベースの保護をオンにします。
- D. ネットワーク探索をオンにします。

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

質問: 141

Microsoft Intune に登録された 500 台の macOS デバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Microsoft Defender for Endpoint のウイルス対策ポリシーを macOS デバイ스에適用できることを確認する必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑える必要があります。

何をすべきでしょうか?

- A. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、構成プロファイルを作成します。
- B. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、セキュリティ ベースラインを作成します。
- C. macOS デバイスを Microsoft 365 コンプライアンス センターにオンボードします。
- D. macOS デバイ스에 Defender for Endpoint をインストールします。

正解: ([正解を表示します](#))

インストールして、Mac に Defender for Endpoint を使用するだけです。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/security/defender-endpoint/microsoft-defender->

質問: 142

ネットワークにはActive Directoryドメインサービス (AD DS) ドメインが含まれています。このドメインには、Windows 10を実行するクライアントコンピューターが100台含まれています。

現在、貴社には展開インフラストラクチャがありません。

同社はボリューム ライセンス契約を通じて Windows 11 ライセンスを購入しています。

コンピューターを Windows 11 にアップグレードする方法を推奨する必要があります。ソリューションではライセンス コストを最小限に抑える必要があります。

推薦書には何を含めるべきでしょうか？

- A. Windows オートパイロット
- B. 構成マネージャー
- C. サブスクリプションのアクティベーション
- D. Microsoft 展開ツールキット (MDT)

正解: ([正解を表示します](#))

サブスクリプションをアクティブ化しても、デバイスは Windows 10 から Windows 11 に更新されません。エディションのみが更新されます。

質問: 143

Windows 10 を実行するコンピューターが 200 台あります。コンピューターは Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に参加しており、Microsoft Intune に登録されています。

次の要件を満たすように Intune デバイス構成プロファイルを構成する必要があります。

* Microsoft Office アプリケーションが子プロセスを起動するのを防ぎます。

* ユーザーが FTP 経由でファイルを転送することをブロックします。

エンドポイント保護で構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Endpoint protection

Windows 10 and later

✓ Basics ② Configuration settings ③ Scope tags ④ Assignments ⑤ Applicability Rules ⑥ Review + create

✓ Microsoft Defender Application Guard

✓ Microsoft Defender Firewall

✓ Microsoft Defender SmartScreen

✓ Windows Encryption

✓ Microsoft Defender Exploit Guard

✓ Microsoft Defender Application Control

✓ Microsoft Defender Credential Guard

✓ Microsoft Defender Security Center

✓ Local device security options

✓ Xbox services



正解:

Answer Area

Endpoint protection

Windows 10 and later

✓ Basics ② Configuration settings ③ Scope tags ④ Assignments ⑤ Applicability Rules ⑥ Review + create

- ✓ Microsoft Defender Application Guard
- ✓ Microsoft Defender Firewall
- ✓ Microsoft Defender SmartScreen
- ✓ Windows Encryption
- ✓ Microsoft Defender Exploit Guard
- ✓ Microsoft Defender Application Control
- ✓ Microsoft Defender Credential Guard
- ✓ Microsoft Defender Security Center
- ✓ Local device security options
- ✓ Xbox services

Explanation:

コンピュータのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました

Answer Area

Endpoint protection

Windows 10 and later

✓ Basics ② Configuration settings ③ Scope tags ④ Assignments ⑤ Applicability Rules ⑥ Review + create



参考文献:

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/endpoint-protection-windows-10#global-settings>
<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/endpoint-protection-windows-10#global-settings>

質問: 144

会社には、複数の Windows 10 デバイスを含む contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。

新しい Windows 10 デバイスを contoso.com に参加させると、ユーザーは 4 桁の PIN を設定するように求められます。

ユーザーが Windows 10 デバイスを contoso.com に参加させるときに、6 桁の PIN を設定するように求めるメッセージが表示されるようにする必要があります。

解決策: Microsoft Entra 管理センターから、モバイルデバイス管理 (MDM) の自動登録を構成します。Microsoft Intune 管理センターから、Windows Hello for Business の登録オプションを構成します。

これは目標を満たしていますか?

A. はい

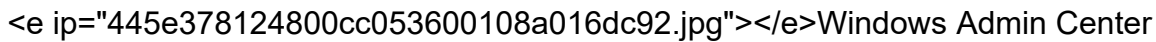
B. いいえ

正解: (正解を表示します)

質問: 145

Windows Admin Center を使用して、Windows 10 を実行するコンピューターをリモートで管理します。

Windows Admin Center に接続すると、次の図に示すメッセージが表示されます。

Windows Admin Center

に接続するときにメッセージが表示されないようにする必要があります。

どの証明書ストアに証明書をインポートする必要がありますか？

- A. クライアント認証発行者
- B. 信頼されたルート証明機関
- C. 個人

正解: ([正解を表示します](#))

ドメイン メンバーには信頼されたルート証明書が保存されている必要があります。

<https://docs.microsoft.com/en-us/skype-sdk/sdn/articles/信頼されたルート証明書のインストール>

質問: 146

Hyper-Vホストがあります。このホストには、次の表に示すように、Windows 10を実行する仮想マシンが含まれています。

Name	Generation	Virtual TPM	Virtual processors	Memory
VM1	1	No	4	16 GB
VM2	2	Yes	2	4 GB
VM3	2	Yes	1	8 GB

どの仮想マシンを Windows 11 にアップグレードできますか？

- A. VM1のみ
- B. VM2のみ
- C. VM2とVM3のみ
- D. VM1、VM2、VM3

正解: ([正解を表示します](#))

<https://techcommunity.microsoft.com/t5/itops-talk-blog/how-to-run-a-windows-11-vm-on-hyper-v/ba-p/3713948>

質問: 147

Windows 10 を実行するコンピューターが 100 台あります。サーバーはありません。すべてのコンピューターは Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に参加しています。

コンピューターの更新設定はそれぞれ異なり、一部のコンピューターは手動更新するように構成されています。

Windows Update を設定する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たしている必要があります。

構成は中央の場所から管理する必要があります。

インターネットトラフィックを最小限に抑える必要があります。

Windows Update をどのよう構成すればよいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Windows Update technology to use:

 Microsoft

Windows Server Update Services (WSUS)
Microsoft Endpoint Configuration Manager
Windows Update for Business

Manage the configuration by using:

A Group Policy object (GPO)
Microsoft Endpoint Configuration Manager
Microsoft Intune

Manage the traffic by using:

Delivery Optimization
BranchCache
Peer cache

正解:

Windows Update technology to use:

 Microsoft

Windows Server Update Services (WSUS)
Microsoft Endpoint Configuration Manager
Windows Update for Business

Manage the configuration by using:

A Group Policy object (GPO)
Microsoft Endpoint Configuration Manager
Microsoft Intune

Manage the traffic by using:

Delivery Optimization
BranchCache
Peer cache

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/administration/windows-server-update-services/deploy/4-configure-group-policy-settings-for-automatic-updates>

質問: 148

Microsoft Intune に登録された 100 台の iOS デバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

iOS アップデートの通知は、アップデートがリリースされてから 30 日間延期されるようにする必要があります。

何を創造すべきでしょうか？

A. デバイス機能テンプレートに基づくデバイス構成プロファイル

B. デバイス制限テンプレートに基づくデバイス構成プロファイル

C. iOS/iPadOS の更新ポリシー

D. iOS アプリのプロビジョニング プロファイル

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/software-updates-ios> ソフトウェア更新を延期するには > デバイス制限テンプレートは、デバイス構成ポリシーの一部です。

質問: 149

ホットスポットに関する質問

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

次の要件を満たす更新リングを構成する必要があります。

- 既存のWindows機能の修正や改善は

14日間延期されますが、7日後に自動的にインストールされます

その日付。

- 新しいWindows機能のインストールは90日間延期できます

ただし、その日から 10 日後に自動的にインストールされます。

- アップデートの3日後にデバイスが自動的に再起動する必要があります

インストールされました。

更新リングをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Feature update deferral period (days):

	▼
3	
7	
10	
14	
90	

Quality update deferral period (days):

	▼
3	
7	
10	
14	
90	

Deadline for feature updates:

	▼
3	
7	
10	
14	
90	



Grace period:

	▼
3	
7	
10	
14	
90	

正解:

Answer Area

Feature update deferral period (days): ▼

3
7
10
14
90

Quality update deferral period (days): ▼

3
7
10
14
90

Deadline for feature updates: ▼

3
7
10
14
90

Grace period: ▼

3
7
10
14
90

Microsoft

質問: 150

ホットスポットに関する質問

Microsoft Intune に登録されている Windows 10 デバイスが 100 台あります。

インターネットおよびローカル ネットワーク上の他のコンピューターから Windows 更新プログラムを取得するようにデバイスを構成する必要があります。

どの配信最適化設定を構成する必要がありますか。また、どの種類の Intune オブジェクトを作成する必要がありますか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Delivery Optimization setting: ▼

Bandwidth optimization type
Download mode
VPN peer caching

Intune object: ▼

A configuration profile
App configuration policies
Windows 10 quality updates
Windows 10 update rings

Microsoft

正解:

Answer Area

Delivery Optimization setting:

▼

Bandwidth optimization type
Download mode
VPN peer caching

Intune object:

▼

A configuration profile
App configuration policies
Windows 10 quality updates
Windows 10 update rings



Explanation:

ボックス1: ダウンロードモード

ダウンロード モードでは、配信の最適化がコンテンツをダウンロードするために使用するダウンロード方法を指定します。

ボックス2: 構成プロファイル

配信の最適化設定は、デバイス構成プロファイルの一部として構成されます。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/配信最適化設定>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/delivery-optimization-windows>

質問: 151

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Type
Device1	Windows 10
Device2	iOS
Device3	Android Enterprise

信頼できるファームウェアまたはオペレーティング システム ビルドを実行しているデバイスのみがネットワーク リソースにアクセスできるようにする必要があります。

各デバイスにどのコンプライアンスポリシー設定を構成する必要がありますか？適切な設定を適切なデバイスにドラッグしてください。各設定は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

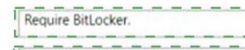
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Settings


Require BitLocker.
Prevent jailbroken devices from having corporate access.
Prevent rooted devices from having corporate access.
Require Secure Boot to be enabled on the device.

正解:

Settings


Require BitLocker.
Prevent jailbroken devices from having corporate access.
Prevent rooted devices from having corporate access.
Require Secure Boot to be enabled on the device.

Answer Area

Device1:
Device2:
Device3:

Answer Area

Device1:
Device2:
Device3:


Explanation:

Settings


Require BitLocker.
Prevent jailbroken devices from having corporate access.
Prevent rooted devices from having corporate access.
Require Secure Boot to be enabled on the device.

Answer Area

Device1:
Device2:
Device3:


有効的なMD-102問題集はJPNTTest.com提供され、MD-102試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新MD-102試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここでMD-102問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> 354問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 152

ネットワークにはオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。このドメインには、Windows 10 を実行する Computer1 と Computer2 という 2 台のコンピューターが含まれています。

Computer1 に Windows Admin Center をインストールします。

Windows Admin Center を使用して、Computer1 から Computer2 を管理する必要があります。

Computer2 では何をすればよいのでしょうか？

- A. TrustedHosts リストを更新します。
- B. Enable-PSRemoting コマンドレットを実行します。
- C. Microsoft Defender ファイアウォール経由で Windows リモート管理 (WinRM) を許可します。
- D. 受信 Microsoft Defender ファイアウォール ルールを追加します。

正解: C ([コメントを发表する](#))

Windows Admin Center はリモート管理に WinRM を使用するため、ファイアウォールを介した WinRM の許可は、この機能を有効にする上で重要なステップです。

質問: 153

Active Directory に参加し、Microsoft Intune に登録されている Device1 という名前の Windows 10

デバイスがあります。

デバイス 1 は、グループ ポリシーと Intune を使用して管理されます。

Intune 設定がグループ ポリシー設定を上書きしていることを確認する必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

- A. デバイス構成プロファイル
- B. MDM セキュリティ ベースライン プロファイル
- C. デバイスコンプライアンスポリシー
- D. グループポリシーオブジェクト (GPO)

正解: A ([コメントを发表する](#))

ポリシーの作成

IntuneでGPとMDMの勝者を制御するための新しいポリシーを作成しましょう

1. portal.azure.com にアクセスし、Intune を見つけます。
2. 「デバイス構成」→ 「プロファイル」→ 「プロファイルの作成」を選択します。
3. プラットフォームでWindows 10以降を選択します。
4. プロファイルの種類で 「カスタム」を選択し、 「追加」をクリックします。
5. カスタム設定に直感的にわかる名前を付ける
6. OMA-URIにポリシーOMA-URIを追加します

文字列: ./Device/Vendor/MSFT/Policy/Config/ControlPolicyConflict/MDMWinsOverGP

7. データ型で整数を選択し、数値1を追加します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/client-management/mdm/policy-csp-controlpolicyconflict>

<https://uem4all.com/2018/04/02/windows-10-グループポリシーとintune-mdm-ポリシーのどちらが勝つか/>

質問: 154

次の表に示す Windows 10 デバイスがあります。

Name	Operating system	Edition
Device1	64-bit version of Windows 10	Home
Device2	32-bit version of Windows 10	Pro
Device3	64-bit version of Windows 10	Enterprise
Device4	64-bit version of Windows 10	Pro

デバイスを Windows 11 Enterprise にアップグレードする予定です。

どのデバイスで Windows 11 Enterprise への直接インプレース アップグレードを実行できますか？

- A. デバイス3のみ
- B. デバイス3とデバイス4のみ
- C. デバイス2、デバイス3、およびデバイス4のみ

D. デバイス1、デバイス3、およびデバイス4のみ

E. デバイス1、デバイス2、デバイス3、およびデバイス4のみ

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/windows/deployment/upgrade/windows-upgrade-paths>

<https://learn.microsoft.com/en-us/windows/deployment/upgrade/windows-edition-upgrades>

質問: 155

ホットスポットに関する質問

次の表に示すデバイスを含む contoso.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Operating system
Device1	Windows 10
Device2	Android 8.0
Device3	Android 9
Device4	iOS 11.0
Device5	iOS 11.4.1

すべてのデバイスには App1 という名前のアプリが含まれており、Microsoft Intune に登録されています。

ユーザーが App1 からデータをコピーして他のアプリに貼り付けることを防ぐ必要があります。Intune ではどのような種類のポリシーをいくつ作成する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Policy type:

App configuration policy

App protection policy

Conditional access policy

Device compliance policy

Minimum number of policies:

1

2

3

4

5

正解:

Answer Area

Microsoft

Policy type:

App configuration policy
App protection policy
Conditional access policy
Device compliance policy

Minimum number of policies:

1
2
3
4
5

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/アプリ保護ポリシー>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-protection-policies-configure-windows-10>

質問: 156

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

ユーザーにセキュリティのデフォルト機能を提供し、条件付きアクセス ポリシーを作成する必要があります。

ソリューションでは最小権限の原則を使用する必要があります。

ユーザーにどのロールを割り当てる必要がありますか？

- A. グローバル管理者
- B. 条件付きアクセス管理者
- C. セキュリティ管理者
- D. Intune 管理者

正解: B ([コメントを发表する](#))

ディレクトリ内のセキュリティの既定値を有効または無効にするには、セキュリティ管理者、条件付きアクセス管理者、またはグローバル管理者として Azure Portal にサインインします。

注: このロールを持つ条件付きアクセス管理者ユーザーは、Azure Active Directory の条件付きアクセス設定を管理する権限を持ちます。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/fundamentals/concept-fundamentals-security-defaults>

質問: 157

-

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、Windows 11 を

実行し、Microsoft Intune に登録されているコンピューターが 1,000 台含まれています。
次のオプションが有効になっているコンプライアンス ポリシーを作成する予定です。

- * デバイスでセキュア ブートを有効にする必要があります。
- * デバイスがマシンリスクスコア以下である必要があります。

どの 2 つのコンプライアンス設定を構成する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Windows 10/11 compliance policy ...

Windows 10 and later

1 Basics 2 Compliance settings 3 Actions for noncompliance 4 Assignments 5 Review + create

Custom Compliance

Device Health

Device Properties

Configuration Manager Compliance

System Security

Microsoft Defender for Endpoint

正解:

Answer Area

Windows 10/11 compliance policy ...

Windows 10 and later

1 Basics 2 Compliance settings 3 Actions for noncompliance 4 Assignments 5 Review + create

Custom Compliance

Device Health

Device Properties

Configuration Manager Compliance

System Security

Microsoft Defender for Endpoint

Explanation:

デバイスの健全性

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/windows-enrollment-status> エンドポイント向け Microsoft Defender

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/compliance-policy-create->

質問: 158

Windows 10 を実行し、Azure Active Directory (Azure AD) に参加しているコンピューターがあります。

すべてのユーザーは、Azure AD アカウントを使用してコンピューターにサインインします。

エンタープライズ状態ローミングが有効になっています。

設定アプリから、User1 というユーザーが Microsoft アカウントを追加します。

Windows 設定の同期にはどのアカウントが使用されますか？

A. 仕事用アカウントのみ

B. Microsoftアカウントのみ

C. Microsoft アカウントと職場アカウントの両方

正解: ([正解を表示します](#))

設定の同期にはどのアカウントが使用されますか？

Windows 8.1では、設定の同期には常にコンシューマー向けのMicrosoftアカウントが使用されてきました。エンタープライズユーザーは、MicrosoftアカウントをActive Directoryドメインアカウントに接続することで設定の同期にアクセスできました。Windows 10では、この接続されたMicrosoftアカウント機能は、プライマリ/セカンダリアカウントフレームワークに置き換えられます。

プライミアアカウントとは、Windows へのサインインに使用するアカウントを指します。Microsoft アカウント、Azure Active Directory (Azure AD) アカウント、オンプレミスの Active Directory アカウント、またはローカルアカウントがこれに該当します。Windows 10 ユーザーは、プライミアアカウントに加えて、デバイスに 1 つ以上のセカンダリクラウドアカウントを追加できます。セカンダリアカウントは通常、Microsoft アカウント、Azure AD アカウント、または Gmail や Facebook などの他のアカウントです。

これらのセカンダリ アカウントは、シングル サインオンや Windows ストアなどの追加サービスへのアクセスを提供しますが、設定の同期を実行することはできません。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/devices/enterprise-state-roaming-faqs>

質問: 159

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

管理対象の Windows 11 デバイスの起動パフォーマンスがキャプチャされ、Intune 管理センターで確認できるようにする必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

A. Azure Monitor エージェント

B. デバイスコンプライアンスポリシー

C. 条件付きアクセスポリシー

D. Intune データ収集ポリシー

正解: ([正解を表示します](#))

管理対象の Windows 11 デバイスの起動パフォーマンスがキャプチャされ、Intune 管理センターで確認できるようにするには、Intune データ収集ポリシーを構成する必要があります。
<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/analytics/データコレクション>

質問: 160

64ビット版のWindows 10 Enterpriseを実行し、Microsoft Office 2019がインストールされた、Device1という名前のWindows 11対応デバイスがあります。次の表に示すWindows 11 Enterpriseイメージがあります。

Name	Platform	Description
Image1	x64	Custom Windows 11 image that has Office 2021 installed
Image2	x64	Default Windows 11 image created by Microsoft

Device1 のインプレース アップグレードを実行するために使用できるイメージはどれですか。

- A. 画像1と画像2
- B. 画像2のみ
- C. 画像1のみ

正解: B ([コメントを发表する](#))

質問: 161

次の表に示すデバイスを含む Azure AD テナントがあります。

Name	Operating system	Azure AD join type
Device1	Windows 11 Pro	Joined
Device2	Windows 11 Pro	Registered
Device3	Windows 10 Pro	Joined
Device4	Windows 10 Pro	Registered

サブスクリプション アクティベーションを使用してアクティベートできるデバイスはどれですか？

- A. デバイス1のみ
- B. デバイス1とデバイス2のみ
- C. デバイス1とデバイス3のみ
- D. デバイス1、デバイス2、デバイス3、デバイス4

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 162

contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。
Windows Autopilot を使用して、次の表に示す Windows 10 デバイスを構成する予定です。

Name	Memory	TPM
Device1	16 GB	None
Device2	8 GB	Version 1.2
Device3	4 GB	Version 2.0

Windows Autopilot 自己展開モードを使用して構成できるデバイスはどれですか？

- A. デバイス2のみ
- B. デバイス3のみ
- C. デバイス2とデバイス3のみ
- D. デバイス1、デバイス2、デバイス3

正解: B ([コメントを发表する](#))

Windows Autopilot の自己展開モードを使用するには、Windows 10 Pro または Windows 11 Pro のファームウェア埋め込みアクティベーションキーを備えたデバイスが必要です。この機能により、デバイスはユーザーに割り当てられたサブスクリプションライセンスを使用して Windows Enterprise エディションを自動的にアクティベートできます。デバイス 1 はファームウェア埋め込みアクティベーションキーを持っていないため、自己展開モードを使用できません。デバイス 2 とデバイス 3 は Windows 10 Pro のファームウェア埋め込みアクティベーションキーを持っているため、自己展開モードを使用できます。参考資料: Windows Autopilot の自己展開モード (パブリックプレビュー)、Windows Enterprise ライセンスの展開

質問: 163

どのデバイスが準拠しているかを評価しています。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
Device1 is compliant	☐	☐
Device3 is compliant	☐	☐
Device4 is compliant	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
Device1 is compliant	☐	☐
Device3 is compliant	☐	☐
Device4 is compliant	☐	☐

説明

Statements	Yes	No
Device1 is compliant	☐	☐
Device3 is compliant	☐	☐
Device4 is compliant	☐	☐

質問: 164

どのデバイスが準拠しているかを評価しています。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
Device1 is compliant	☐	☐
Device3 is compliant	☐	☐
Device4 is compliant	☐	☐

正解:

Statements



Yes

No

Device1 is compliant

☐☐

Device3 is compliant

☐☐

Device4 is compliant

☐☐

Explanation:

Statements

Yes

No

Device1 is compliant

☐☐

Device3 is compliant

☐☐

Device4 is compliant

☐☐

質問: 165

次の表に示すユーザーを含む Azure AD テナントがあります。

Name	Multi-factor authentication (MFA) status
User1	Disabled
User2	Enabled

次の表に示すデバイスがあります。

Name	Platform
Device1	Android
Device2	iOS

次の設定を持つ CAPolicy1 という名前の条件付きアクセス ポリシーがあります。

* 課題

- ユーザーまたはワークロード ID: ユーザー 1、User1
- クラウドアプリまたはアクション: Office 365 Exchange Online
- 条件: デバイスプラットフォーム: Windows、iOS

* アクセス制御

- 多要素認証を要求する

次の設定を持つ CAPolicy2 という名前の条件付きアクセス ポリシーがあります。

課題

- ユーザーまたはワークロード ID: 使用済み、User2
- クラウドアプリまたはアクション: Office 365 Exch
- 条件

デバイスプラットフォーム: Android、iOS

デバイスのフィルター

ルールに一致するデバイス: フィルタリングされたデバイスをポリシーから除外する

ルール構文: device.displayName- "1" を含む

アクセス制御

ブロックアクセスを許可する

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

Statements	Yes	No
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☐
If User2 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☐
User2 can access Microsoft Exchange Online from Device2.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☒
If User2 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☒
User2 can access Microsoft Exchange Online from Device2.	☒	☐

Explanation:

コンピュータのスクリーンショット。低い信頼度で自動生成された説明

Statements	Yes	No
If User1 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☒
If User2 connects to Microsoft Exchange Online from Device1, the user is prompted for MFA.	☐	☒
User2 can access Microsoft Exchange Online from Device2.	☒	☐

質問: 166

DS1 という名前の Microsoft Deployment Toolkit (MDT) 展開共有を管理しています。DS1 には、{メーカー名}{モデル名} という形式のサブフォルダーを持つ Windows 11 x64 という名前の Out-of-Box Drivers フォルダーが含まれています。

PnP 検出または選択プロファイルを使用せずに、コンピューターのメーカーとモデルに一致するフォルダー内のすべてのドライバーがインストールされるように、展開タスク シーケンスを変更する必要があります。

どうすればいいのでしょうか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

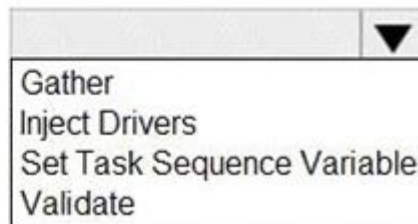
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

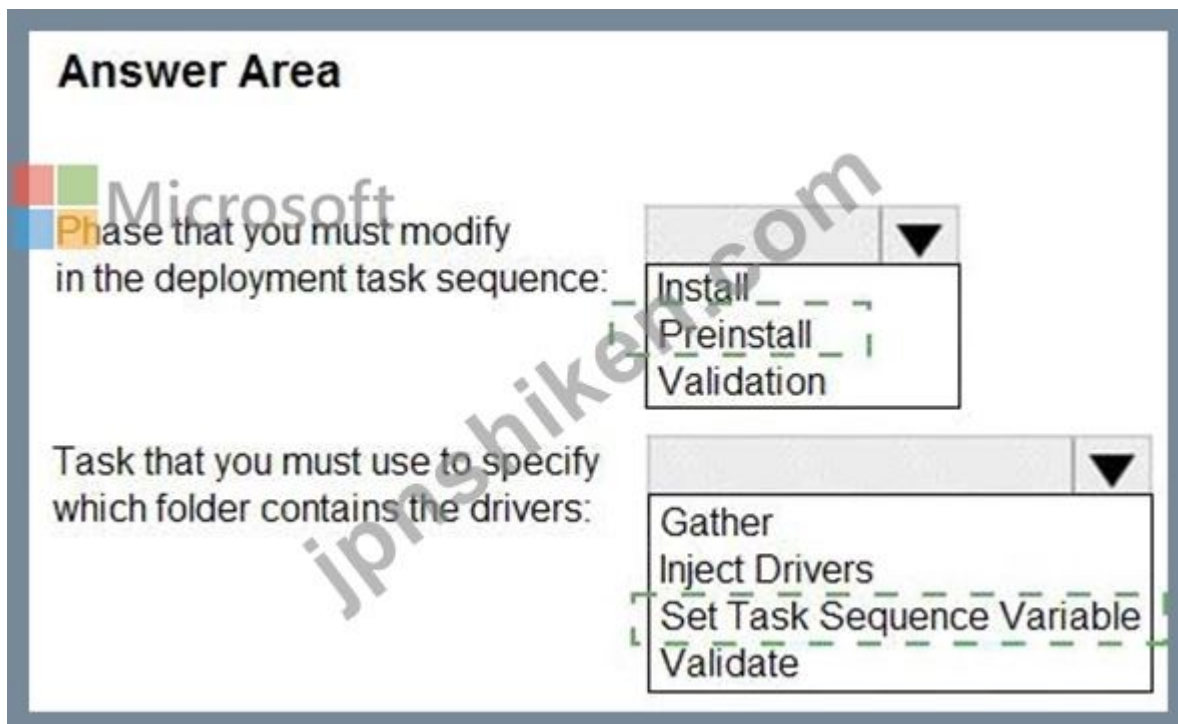
Phase that you must modify
in the deployment task sequence:



Task that you must use to specify
which folder contains the drivers:



正解:



Explanation:

プレインストール

タスクシーケンス変数の設定

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 167

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

Windows Autopilot を使用して、Windows 11 をデバイスに展開します。

サポート エンジニアは、デプロイメントが失敗した場合、失敗したデバイスからデプロイメントログを収集できないと報告しています。

デプロイメントが失敗した場合に、デプロイメント ログを収集できるようにする必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

- A. 登録ステータスページ (ESP) プロファイル
- B. 自動登録設定
- C. デバイス構成プロファイル
- D. Windows Autopilot 展開プロファイル

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 168

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Type
Device1	Windows 10
Device2	iOS
Device3	Android Enterprise

信頼できるファームウェアまたはオペレーティング システム ビルドを実行しているデバイスのみがネットワーク リソースにアクセスできるようにする必要があります。

各デバイスにどのコンプライアンスポリシー設定を構成する必要がありますか？適切な設定を適切なデバイスにドラッグしてください。各設定は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Settings	Answer Area
☐ Require BitLocker.	Device1:
☐ Prevent jailbroken devices from having corporate access.	Device2:
☐ Prevent rooted devices from having corporate access.	Device3:
☐ Require Secure Boot to be enabled on the device.	

正解:

Settings

Require BitLocker.
Prevent jailbroken devices from having corporate access.
Prevent rooted devices from having corporate access.
Require Secure Boot to be enabled on the device.



Answer Area

Device1:	Require BitLocker.
Device2:	Prevent jailbroken devices from having corporate access.
Device3:	Prevent rooted devices from having corporate access.

質問: 169

次の表に示すユーザーを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Name	Role
Admin1	Application admin
Admin2	Cloud application admin
Admin3	Office apps admin
Admin4	Security admin

Microsoft 365 アプリ管理センターで、Microsoft Office のカスタマイズを作成します。

管理センターから Office カスタマイズ ファイルをダウンロードできるのはどのユーザーですか？

- A. Admin1、Admin2、Admin3、およびAdmin4
- B. Admin1、Admin2、Admin3のみ
- C. Admin3のみ
- D. Admin3とAdmin4のみ
- E. Admin1とAdmin3のみ

正解: A ([コメントを發表する](#))

* 管理者1

アプリケーション管理者は、エンタープライズ アプリケーション、アプリケーション登録、アプリケーション プロキシ設定へのフル アクセス権を持ちます。

* 管理者2

アプリを発行元確認済みとしてマークします。

Azure AD では、このユーザーは、アプリケーション管理者、クラウド アプリケーション管理者、またはグローバル管理者のいずれかのロールのメンバーである必要があります。

* 管理者3

Office アプリ管理者 - 次の操作を実行する必要があるユーザーに Office アプリ管理者ロールを割り当てます。

- Office クラウド ポリシー サービスを使用して、Office のクラウドベースのポリシーを作成および管理します。
- サービスリクエストの作成と管理
- ユーザーが Office アプリで見る新機能のコンテンツを管理します
- サービスの健全性を監視する

参照：

Office アプリ管理者 - 次の操作を実行する必要があるユーザーに Office アプリ管理者の役割を割り当てます

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/mark-app-as-publisher-verified>

質問: 170

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

すべてのユーザーに対してパスワードレス認証を有効にする必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* 研究部門のユーザーはモバイル デバイスを使用できないため、管理されていない Linux デバイスから別の方法を使用して認証する必要があります。

* サービスにアクセスするには、営業部門のユーザーが携帯電話を使用して認証する必要があります。

* 管理上の労力を最小限に抑える必要があります。

各部門ではどの認証方法を使用する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Microsoft

Sales: Windows Hello for Business
FIDO2 security keys
Microsoft Authenticator
Temporary Access Pass
Windows Hello for Business

Research: Temporary Access Pass
FIDO2 security keys
Microsoft Authenticator
Temporary Access Pass
Windows Hello for Business

正解:

Answer Area

Microsoft

Sales: Windows Hello for Business
FIDO2 security keys
Microsoft Authenticator
Temporary Access Pass
Windows Hello for Business

Research: Temporary Access Pass
FIDO2 security keys
Microsoft Authenticator
Temporary Access Pass
Windows Hello for Business

Explanation:

コンピュータのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました

Answer Area

Sales: ▼

- FIDO2 security keys
- Microsoft Authenticator
- Temporary Access Pass
- Windows Hello for Business

Research: ▼

- FIDO2 security keys
- Microsoft Authenticator
- Temporary Access Pass
- Windows Hello for Business

質問: 171

Windows 10 を実行するコンピューターが 2 台あります。次の表に示すように、コンピューターは Microsoft Intune に登録されています。

Name	Member of
Computer1	Group1
Computer2	Group1, Group2

Windows 10 更新リングは、次の表に示すように Intune で定義されています。

Name	Quality deferral (days)	Assigned
Ring1	3	Yes
Ring2	10	Yes

更新リングは、次の表に示すように割り当てます。

Name	Include	Exclude
Ring1	Group1	Group2
Ring2	Group2	Group1

コンピューター 1 とコンピューター 2 の構成はどのような影響を与えますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Microsoft

Quality deferral on Computer1:

	▼
3 days	
7 days	
10 days	
13 days	
No effect	

Quality deferral on Computer2:

	▼
3 days	
7 days	
10 days	
13 days	
No effect	

正解:

Quality deferral on Computer1:

	▼
3 days	
7 days	
10 days	
13 days	
No effect	

Quality deferral on Computer2:

	▼
3 days	
7 days	
10 days	
13 days	
No effect	

説明

コンピュータのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました

Quality deferral on Computer1:

	▼
3 days	
7 days	
10 days	
13 days	
No effect	

Microsoft

Quality deferral on Computer2:

	▼
3 days	
7 days	
10 days	
13 days	
No effect	

Computer1 と Computer2 は Group1 のメンバーです。Ring1 は Group1 に適用されます。

注: 除外」という用語は誤解を招きやすいです。これは、そのグループがブロックされるのではなく、そのグループにリングが適用されないことを意味します。

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/update/waas-wuwb-intune>

<https://allthingscloud.blog/configure-windows-update-business-using-microsoft-intune/>

質問: 172

Microsoft Intuneでデバイス構成プロファイルを作成しています

プロファイルで特定の OMA-URI 設定を構成する必要があります。

どのプロファイル タイプのテンプレートを使用する必要がありますか？

A. デバイスの制限 (Windows 10 チーム)

B. 個人情報保護

C. カスタム

D. デバイスの制限

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 173

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

Windows 10 を実行し、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に参加しているコンピューターが 20 台あります。

コンピューターを、Windows 10 を実行する新しいコンピューターに置き換える予定です。新しいコンピューターは Azure AD に参加します。

デスクトップ テーマ、タスク バー設定、Bluetooth 設定が新しいコンピューターで使用できることを確認する必要があります。

何をすべきでしょうか？

A. ローミングユーザープロファイル

B. フォルダーリダイレクト

C. エンタープライズ状態ローミング

D. Microsoft SharePoint 移行ツール

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 174

Windows Autopilot を使用して構成されているすべてのコンピューターに同じ展開プロファイルを割り当てる必要があります。

実行すべき 2 つのアクションはどれですか。それぞれの正解は解決策の一部を示しています。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

A. 動的なメンバーシップ ルールを持ち、ZTDID タグを使用する Azure AD グループを作成します。

B. 動的なメンバーシップ ルールを持ち、operatingSystem タグを使用する Azure AD グループを作成します。

C. Windows Autopilot 展開プロファイルをグループに割り当てます。

D. コンピューターを Azure AD に参加させます。

E. ドメインにリンクされたグループ ポリシー オブジェクト (GPO) を作成します。

F. コンピューターをオンプレミスの Active Directory ドメインに参加させます。

正解: A,C (コメントを发表する)

参照: <https://learn.microsoft.com/en-us/autopilot/enrollment-autopilot#:~:text=To%20create%20a%20group%>

20これにはすべての Autopilot デバイスが含まれます。デバイスを入力します。

デバイスの物理ID%20%2Dany%20(%20%2DstartsWith%20%22%5BZTDid%5D%22))

質問: 175

Windows 10 を実行するコンピューターが 100 台あります。サーバーはありません。すべてのコンピューターは Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に参加しています。

コンピューターの更新設定はそれぞれ異なり、一部のコンピューターは手動更新するように構成されています。

Windows Update を設定する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たしている必要があります。

構成は中央の場所から管理する必要があります。

インターネットトラフィックを最小限に抑える必要があります。

コストを最小限に抑える必要があります。

Windows Update をどのように構成すればよいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Windows Update technology to use:

Windows Server Update Services (WSUS)
Microsoft Endpoint Configuration Manager
Windows Update for Business

Manage the configuration by using:

A Group Policy object (GPO)
Microsoft Endpoint Configuration Manager
Microsoft Intune

Manage the traffic by using:

Delivery Optimization
BranchCache
Peer cache



正解:

Windows Update technology to use:	Windows Server Update Services (WSUS) Microsoft Endpoint Configuration Manager Windows Update for Business
Manage the configuration by using:	A Group Policy object (GPO) Microsoft Endpoint Configuration Manager Microsoft Intune
Manage the traffic by using:	Delivery Optimization BranchCache Peer cache

説明

ボックス 1: Windows Server Update Services (WSUS)

Windows Server Update Services (WSUS) を使用すると、IT 管理者は最新の Microsoft 製品更新プログラムを展開できます。WSUS を使用すると、Microsoft Update を通じてネットワーク上のコンピューターにリリースされる更新プログラムの配布を完全に管理できます。

Windows Server Update Services は、次の機能強化を含む組み込みのサーバー ロールです。

サーバーマネージャーを使用して追加および削除できます

WSUS など最も重要な管理タスクを管理するための Windows PowerShell コマンドレットが含まれています。

ボックス2: グループポリシーオブジェクト

Active Directory 環境では、グループ ポリシーを使用して、コンピューターとユーザーが Windows Update と対話して Windows Server Update Services (WSUS) から自動更新を取得する方法を定義できます。

ボックス3: BranchCache

BranchCache は、Windows Server 2008 R2 および Windows 7 オペレーティング システム以降で利用可能な帯域幅最適化機能です。各クライアントはキャッシュを持ち、自身のネットワーク上のデバイスが要求するコンテンツの代替ソースとして機能します。Windows Server Update Services (WSUS) と Microsoft Endpoint Manager は、更新プログラムの展開時に BranchCache を使用してネットワーク帯域幅を最適化できます。どちらの場合も、BranchCache の構成は簡単です。BranchCache には、分散キャッシュ モードとホスト型キャッシュ モードの 2 つの動作モードがあります。

参考: <https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/update/waas-branchcache>

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/administration/windows-server-update-services/deploy/4-confi>

質問: 176

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

Intune に登録されている Device1 という Windows 11 デバイスがあります。Device1 は 30 日間オフラインになっています。

Device1 を Intune から直ちに削除する必要があります。デバイスが再度チェックインした際に、Intune によってプロビジョニングされたアプリとデータがすべて削除されるようにする必要があります。ユーザーがインストールしたアプリ、個人データ、OEM がインストールしたアプリは保持する必要があります。

何をすべきでしょうか？

- A. 削除アクション
- B. 退却アクション
- C. フレッシュスタートアクション
- D. オートパイロットリセットアクション

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/remote-actions/devices-wipe#devices-from-the-intune-adm>

質問: 177

Windows 8.1 を実行するコンピューターが 100 台あります。

どのコンピューターを Windows 10 にアップグレードできるかを特定する必要があります。

何をすべきでしょうか？

- A. Microsoft 評価および計画 (MAP) ツールキット
- B. Azure のコンプライアンスの更新
- C. Windows アセスメント ツールキット
- D. Microsoft 展開ツールキット (MDT)

正解: ([正解を表示します](#))

MAPが提供するデータと分析は、ソフトウェア移行の計画プロセスを効率化し、デバイスドライバーの可用性を評価し、ハードウェアアップグレードの推奨を行うのに役立ちます。MAPツールキットは、仮想化を検討しているコンピューターからパフォーマンスメトリックを収集し、潜在的なホストおよびストレージハードウェア構成のライブラリをモデル化する機能も備えています。MAPツールキットを使用すると、Windows 10、Windows® 8.1、Windows Server 2012、Windows 7、Microsoft Officeへの移行計画プロセスを簡素化できます。

2010、Microsoft Office 2013、Microsoft Office 365、Internet Explorer 11、Windows Azure プラットフォーム、Windows Server 2008 R2、Microsoft SQL Server® 2012、Hyper-V、Hyper-V R2、および Microsoft Private Cloud Fast Track。

参照：

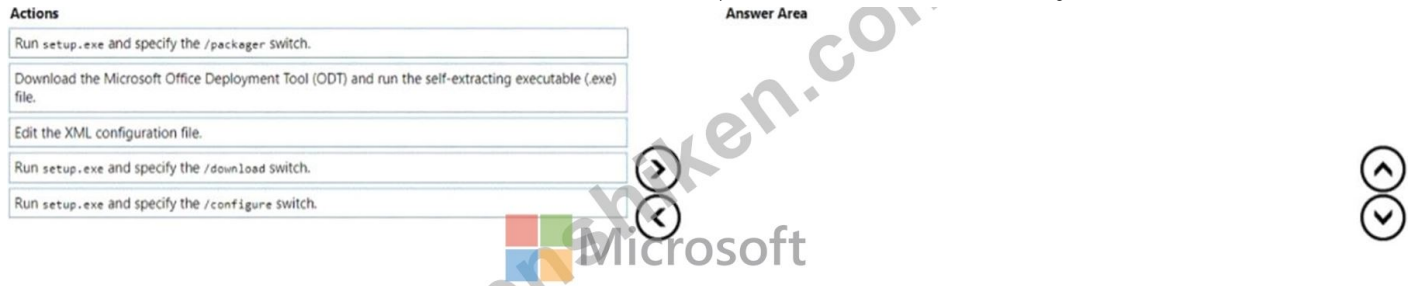
<https://social.technet.microsoft.com/wiki/contents/articles/17802.map-toolkit-what-is-the-microsoft-assessment-and-planning-toolkit.aspx>

質問: 178

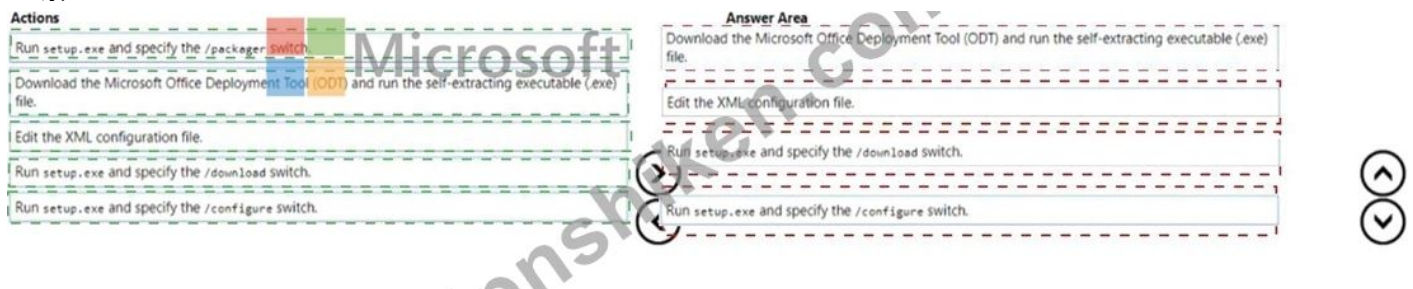
Microsoft 365 E5 サブスクリプションと、Windows 11 を実行するコンピューターがあります。

Microsoft 365 Apps for enterprise のカスタマイズされたインストールを作成する必要があります。

どの 4 つのアクションを順番に実行する必要がありますか？ 回答するには、適切なコマンドレットをコマンドレットの一覧から回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



正解:



説明

1. ODTアプリケーションをダウンロードする
2. 設定ファイル (XML) を作成する
3. setup.exe /download を実行してインストールファイルをダウンロードします。
4. setup.exe /configure を実行してアプリケーションを展開します。

<https://learn.microsoft.com/en-us/deployoffice/deploy-microsoft-365-apps-local-source>

質問: 179

Windows 11 を実行する 500 台のコンピューターを含む Microsoft 365 サブスクリプションがあります。コンピューターは Azure AD に参加しており、Microsoft Intune に登録されています。コンピューター上で Microsoft Defender ウイルス対策を管理する予定です。ユーザーが Microsoft Defender ウイルス対策を無効にできないようにする必要があります。何をすべきでしょうか？

- A. Microsoft Intune 管理センターから、セキュリティ ベースラインを作成します。
- B. Microsoft 365 Defender ポータルから、改ざん防止を有効にします。
- C. Microsoft Intune 管理センターから、アカウント保護ポリシーを作成します。
- D. Microsoft Intune 管理センターから、エンドポイント検出および応答 (EDR) ポリシーを作成します。

正解: (正解を表示します)

<https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-endpoint/prevent-changes-to-security-settings-with-tamper-protection?view=o365-worldwide>

質問: 180

Microsoft 365 サブスクリプションに、User1 と User2 という 2 人のユーザーが登録されていま

す。これらのユーザーが以下のタスクを実行できることを確認する必要があります。

* User1 はグループを作成し、ユーザーを管理する必要があります。

* ユーザー2 は、管理ユーザーのパスワードをリセットする必要があります。

ソリューションでは最小権限の原則を使用する必要があります。

各ユーザーにどのロールを割り当てるべきでしょうか？答えは、適切なロールを適切なユーザーにドラッグすることです。各ロールは1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:

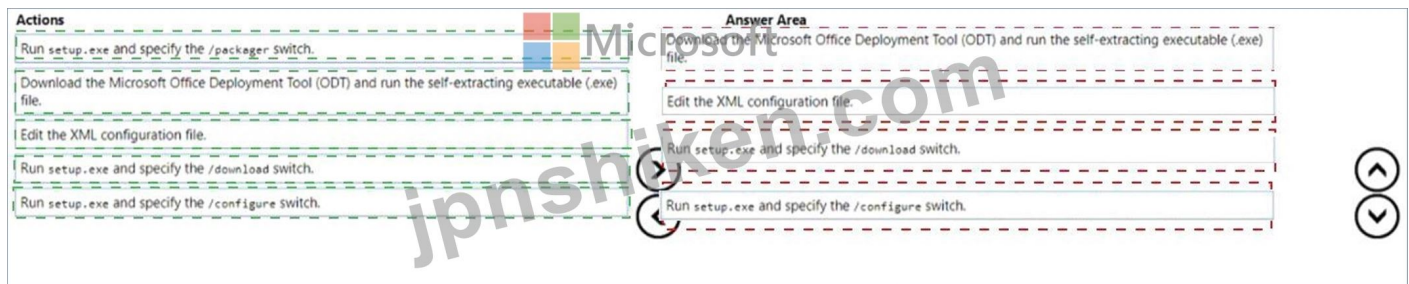
質問: 181

Microsoft 365 E5 サブスクリプションと、Windows 11 を実行するコンピューターがあります。Microsoft 365 Apps for enterprise のカスタマイズされたインストールを作成する必要があります。

どの 4 つのアクションを順番に実行する必要がありますか？ 回答するには、適切なコマンドレットをコマンドレットの一覧から回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



正解:



Explanation:

2. 設定ファイル (XML) を作成する

3. setup.exe /download を実行してインストールファイルをダウンロードします。

4. setup.exe /configure を実行してアプリケーションを展開します。

<https://learn.microsoft.com/en-us/deployoffice/deploy-microsoft-365-apps-local-source>

有効的なMD-102問題集はJPNTTest.com提供され、MD-102試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新MD-102試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここでMD-102問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> 354問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 182

次の表に示すデバイスを含む contoso.com という名前の Azure AD テナントがあります。

Name	Operating system
Device1	Windows 10
Device2	Android 8.0
Device3	Android 9
Device4	iOS 11.0
Device5	iOS 11.4.1

AH デバイスには App1 という名前のアプリが含まれており、Microsoft Intune に登録されています。

ユーザーが App1 からデータをコピーして他のアプリに貼り付けることを防ぐ必要があります。Intune ではどのような種類のポリシーをいくつ作成する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Microsoft

Policy type:

- App configuration policy
- App protection policy**
- Conditional access policy
- Device compliance policy

Minimum number of policies:

- 1**
- 2
- 3
- 4
- 5

正解:

Answer Area

Microsoft

Policy type:

- App configuration policy
- App protection policy**
- Conditional access policy
- Device compliance policy

Minimum number of policies:

- 1**
- 2
- 3
- 4
- 5

Explanation:

Answer Area

Microsoft

Policy type: App protection policy

Minimum number of policies: 1

ポリシーの種類 :アプリ保護ポリシー 最小ポリシー数 :1 正解のみの包括的な説明 : 正解はアプリ保護ポリシーです。iOS/iPadOSまたはAndroidデバイス1のアプリ設定をカスタマイズできるためです。設定できる設定の1つは 他アプリ間での切り取り、コピー、貼り付けを制限する」です。これにより、ユーザーがApp1からデータをコピーして他のアプリに貼り付けることを防ぐことができます2。この設定をApp1がインストールされているすべてのデバイスに適用するには、1つのポリシーのみが必要です1。

参考資料: 1: Microsoft Intune のアプリ構成ポリシー | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-overview> 2: アプリケーション間の切り取り、コピー、貼り付けの制限に関するトラブルシューティング - Intune | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/troubleshoot/mem/intune/app-protection-policies/troubleshoot-cut-copy-paste>

質問: 183

オンプレミス ネットワークには、Active Directory ドメイン サービス (AD DS) ドメインが含まれています。

VNet1 という名前の仮想ネットワークを含む Azure サブスクリプションがあります。VNet1 には5台の仮想マシンが含まれており、オンプレミス ネットワークには接続されていません。

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Windows 365 Enterprise ライセンスを購入します。

Cloud PCを導入する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* すべてのユーザーは、制限なくいつでもクラウド PC にアクセスできる必要があります。

* ユーザーは VNet1 上の仮想マシンに接続できる必要があります。

Windows 365 のプロビジョニングポリシーはどのように設定すればよいでしょうか？ 適切なオプションを適切な設定にドラッグしてください。各オプションは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに1ポイントが加算されます。

Options

Azure network connection

Enterprise

Frontline

Microsoft Entra Hybrid Join

Microsoft Entra Join

Microsoft hosted network

Answer Area

Microsoft

Join type:

Network:

License type:

jpnshiken.com

正解:

Options

Answer Area

Join type: Microsoft Entra Hybrid Join

Network: Azure network connection

License type: Enterprise

Options list:

- Azure network connection
- Enterprise
- Frontline
- Microsoft Entra Hybrid Join
- Microsoft Entra Join
- Microsoft hosted network

Explanation:

Options

Answer Area

Join type: Microsoft Entra Hybrid Join

Network: Azure network connection

License type: Enterprise

Options list:

- Azure network connection
- Enterprise
- Frontline
- Microsoft Entra Hybrid Join
- Microsoft Entra Join
- Microsoft hosted network

質問: 184

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。
次の表に示すように、Intune にアプリを追加します。

Name	App type
App1	Android store app
App2	Android line-of-business app
App3	Managed Google Play app

Android Enterprise プラットフォーム用に、Policy1 という名前のアプリ構成ポリシーを作成する必要があります。

Policy1 を使用して管理できるアプリはどれですか？

A. App1、App2、およびApp3

B. App3のみ

C. App2のみ

D. App1とApp3のみ

E. App2 と App3 のみ

正解: E ([コメントを发表する](#))

質問: 185

64ビット版のWindows 10 Enterpriseを実行し、Microsoft Office 2019がインストールされた、Device1という名前のWindows 11対応デバイスがあります。次の表に示すWindows 11

Enterpriseイメージがあります。

Name	Platform	Description
Image1	x64	Custom Windows 11 image that has Office 2021 installed
Image2	x64	Default Windows 11 image created by Microsoft

Device1 のインプレース アップグレードを実行するために使用できるイメージはどれですか。

- A. 画像2のみ
- B. 画像1のみ
- C. 画像1と画像2

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 186

ケーススタディ3 - Contoso社

概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

環境

ネットワーク環境

ネットワークには、contoso.com というオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。このドメインには、次の表に示すサーバーが含まれています。

Name	Operating system	Role
DC1	Windows Server 2019	Domain controller
Server1	Windows Server 2016	Member server
Server2	Windows Server 2019	Member server

Contoso には、contoso.com という名前のハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Contoso には Microsoft Store for Business インスタンスがあります。

ユーザーとグループ

contoso.com テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Azure AD role	Microsoft Store for Business role	Member of
User1	Cloud device administrator	Basic Purchaser	GroupA
User2	Azure AD joined device local administrator	Device Guard signer	GroupB
User3	Global reader	Purchaser	GroupA, GroupB
User4	Global administrator	None	Group1

すべてのユーザーには、Microsoft Office 365 ライセンスと Enterprise Mobility + Security E3 ライセンスが割り当てられます。

エンタープライズ状態ローミングは、Group1 および GroupA に対して有効になっています。

Group1 と Group2 のメンバーシップタイプは [割り当て済み] です。

デバイス

Contoso には、次の表に示す Windows 10 デバイスがあります。

Name	Type	Member of	Scope (Tags)
Device1	Corporate-owned	Group1	Default
Device2	Corporate-owned	Group1, Group2	Tag2
Device3	Personally-owned	Group1	Tag1
Device4	Personally-owned	Group2	Tag2
Device5	Corporate-owned	Group3	Default

Windows 10 デバイスは Azure AD に参加し、Microsoft Intune に登録されています。

Windows 10 デバイスは、次の表に示すように構成されています。

Name	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Secure Boot	VPN connection
Device1	Yes	No	VPN1
Device2	Yes	Yes	VPN1, VPN3
Device3	No	No	VPN3
Device4	No	Yes	None
Device5	Yes	No	None

すべての Azure AD 参加済みデバイスには、C:\AppA.exe という名前の実行可能ファイルと、D:\Folder1 という名前のフォルダーがあります。

Microsoft Endpoint Manager の構成

Microsoft Endpoint Manager には、次の表に示すコンプライアンス ポリシーがあります。

Name	Configuration	Assignment
Policy1	Require BitLocker only	Group1
Policy2	Require Secure Boot only	Group1
Policy3	Require BitLocker and Secure Boot	Group2

コンプライアンス ポリシー設定は次の図に示されています。

These settings configure the way the compliance service treats devices. Each device evaluates these as a "Built-in Device Compliance Policy", which is reflected in device monitoring.

Mark devices with no compliance policy assigned as ☒ Compliant ☐ Not Compliant

Enhanced jailbreak detection ☒ Enabled ☐ Disabled

Compliance status validity period (days) ✓

自動登録設定には次の構成があります。

MDM ユーザー スコープ: グループA

MAM ユーザー スコープ: グループ B

次の制御されたフォルダー アクセス設定を持つエンドポイント保護構成プロファイルがあります。

名前: Protection1

フォルダ保護: 有効

保護されたフォルダにアクセスできるアプリのリスト: C:*AppA.exe

保護する必要がある追加のフォルダのリスト: D:\Folder1

課題:

- 含まれるグループ: グループ2、グループB

Windows オートパイロット構成

Contoso では、次の図に示すように Windows Autopilot 展開プロファイルが構成されています。

Create profile

Windows PC

✓ Basics ✓ Out-of-box experience (OOBE) ✓ Assignments **4 Review + create**

Summary

Basics

Name	Profile1
Description	--
Convert all targeted devices to Autopilot	Yes
Device type	Windows PC

Out-of-box experience (OOBE)

Deployment mode	User-Driven
Join to Azure AD as	Azure AD joined
Skip AD connectivity check (preview)	No
Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	Yes
Microsoft Software License Terms	Hide
Privacy settings	Hide
Hide change account options	Hide
User account type	Standard
Allow White Glove OOBE	No
Apply device name template	No

Assignments

Included groups	Group1
Excluded groups	Group2

現在、Windows Autopilot を使用して展開されたデバイスはありません。

Active Directory 用の Intune コネクタが Server1 にインストールされています。

要件

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

Device6 という名前の新しい Windows 10 デバイスを購入し、そのデバイスを Intune に登録します。

■ 新しいコンピューターは Windows Autopilot を使用して展開され、ハイブリッド Azure AD になります。

■ 参加しました。

次の設定を持つネットワーク境界構成プロファイルを展開します。

■ - 名前: 境界1

- ネットワーク境界: 192.168.1.0/24

- スコープタグ: タグ1

- 課題:

-- 含まれるグループ: グループ1、グループ2

Connection1とConnection2という名前の2つのVPN構成プロファイルを展開します。

■
次の設定:

- 名前: 接続1

- 接続名: VPN1

- 接続タイプ: L2TP

- 課題:

-- 含まれるグループ: グループ1、グループ2、グループA

-- 除外グループ: --

- 名前: Connection2

- 接続名: VPN2

- 接続タイプ: IKEv2

- 課題:

-- 含まれるグループ: グループA

-- 除外グループ: グループB

Microsoft Store for Businessで入手可能なApp1というアプリを購入し、

■
アプリをすべてのユーザーに提供します。

技術要件

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

グループ A のユーザーは、新しいコンピューターを展開する必要があります。

■
管理上の労力は最小限に抑える必要があります。

■
ホットスポットに関する質問

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can create a file named D:\Folder1\file1.txt on Device4 by using Notepad.	☐	☐
User2 can remove D:\Folder1 from the list of protected folders on Device2.	☐	☐
User3 can create a file named C:\Users\User3\Desktop\file1.txt on Device2 by running a custom Windows PowerShell script.	☐	☐

正解:

Answer Area**Microsoft****Statements****Yes No**

User1 can create a file named D:\Folder1\file1.txt on Device4 by using Notepad.

☐☒

User2 can remove D:\Folder1 from the list of protected folders on Device2.

☒☐

User3 can create a file named C:\Users\User3\Desktop\file1.txt on Device2 by running a custom Windows PowerShell script.

☒☐**Explanation:**

ボックス1: いいえ

User1 - GroupA、AppA.exe を使用していない

ボックス2: はい

ユーザー2 - グループBおよびAzure ADに参加しているデバイスのローカル管理者。このロールを持つユーザーは、Azure Active Directoryに参加しているすべてのWindows 10デバイスのローカルマシン管理者になります。

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/permissions-reference#azure-ad-joined-device-local-administrator>

ボックス 2: はい、ユーザー 3 - デスクトップ フォルダーは保護されていません。

質問: 187**ホットスポットに関する質問**

ネットワークには、Azure AD テナントと同期するオンプレミスの Active Directory ドメイン サービス (AD DS) ドメインが含まれています。

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

Windows Autopilot を使用して新しい Windows デバイスを展開する予定です。

展開プロファイルを作成する予定です。

デプロイメントが次の要件を満たしていることを確認する必要があります。

- デバイスは現在の動作に関係なくAD DSに参加する必要があります
位置。

- マーケティング部門のユーザーには、基幹業務 (LOB) が必要です。

展開中にインストールされたアプリ。

ソリューションでは管理上の労力を最小限に抑える必要があります。

各要件に対して何をすべきでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Devices must be joined to AD DS regardless of their current working location:

The marketing department users must have an LOB app installed during the deployment:

Deploy Always On VPN.
Install the Intune connector for Active Directory.
Modify the Autopilot deployment profile.
Edit the Co-management settings in Intune.

Modify the Autopilot deployment profile.
Create a Microsoft Intune app deployment.
Create a device configuration profile in Intune.

正解:

Answer Area

Devices must be joined to AD DS regardless of their current working location:

Deploy Always On VPN.
Install the Intune connector for Active Directory.
Modify the Autopilot deployment profile.
Edit the Co-management settings in Intune.

The marketing department users must have an LOB app installed during the deployment:

Modify the Autopilot deployment profile.
Create a Microsoft Intune app deployment.
Create a device configuration profile in Intune.

質問: 188

Windows 11 を実行する個人用デバイスにモバイル デバイス管理 (MDM) を実装する必要があります。ソリューションは次の要件を満たしている必要があります。

- * Microsoft Intune を使用して個人用デバイスを管理できることを確認します。
- * ユーザーが個人のデバイスからシームレスに会社のデータにアクセスできるようにします。
- * ユーザーが個人アカウントを使用してのみ個人デバイスにサインインできるようにします。デバイスを Azure AD に追加するには何を使用すればよいですか？

- A. Azure AD 登録済み
- B. ハイブリッド Azure AD 参加
- C. AD に参加しました

正解: ([正解を表示します](#))

Windows 11 を実行する個人用デバイスに MDM を実装するには、Azure AD 登録デバイスを使用する必要があります。Azure AD 登録デバイスとは、個人用デバイスと個人アカウントを使用して組織のリソースに接続されているデバイスです。Microsoft Intune を使用してこれらのデバイスを管理し、会社のデータへのシームレスなアクセスを実現できます。ユーザーは個人用デバイスにサインインできるのは個人アカウントのみであり、組織アカウントは使用できません。Azure AD 登録デバイスは、Windows 10 以降、iOS、Android、macOS、Ubuntu 20.04/22.04 LTS1 をサポートしています。

他のオプションは、次の理由によりこのシナリオには適していません。

ハイブリッド Azure AD 参加は、オンプレミスの Active Directory と Azure AD の両方に参加している企業所有および管理対象デバイスを対象としています。ユーザーは、両方のディレクトリに存在する組織アカウントを使用して、これらのデバイスにサインインできます2。

AD参加済みは、オンプレミスのActive Directoryにのみ参加しているデバイスを対象としています。これらのデバイスはMicrosoft Intuneによって管理されず、クラウドリソースにアクセスできません3。

質問: 189

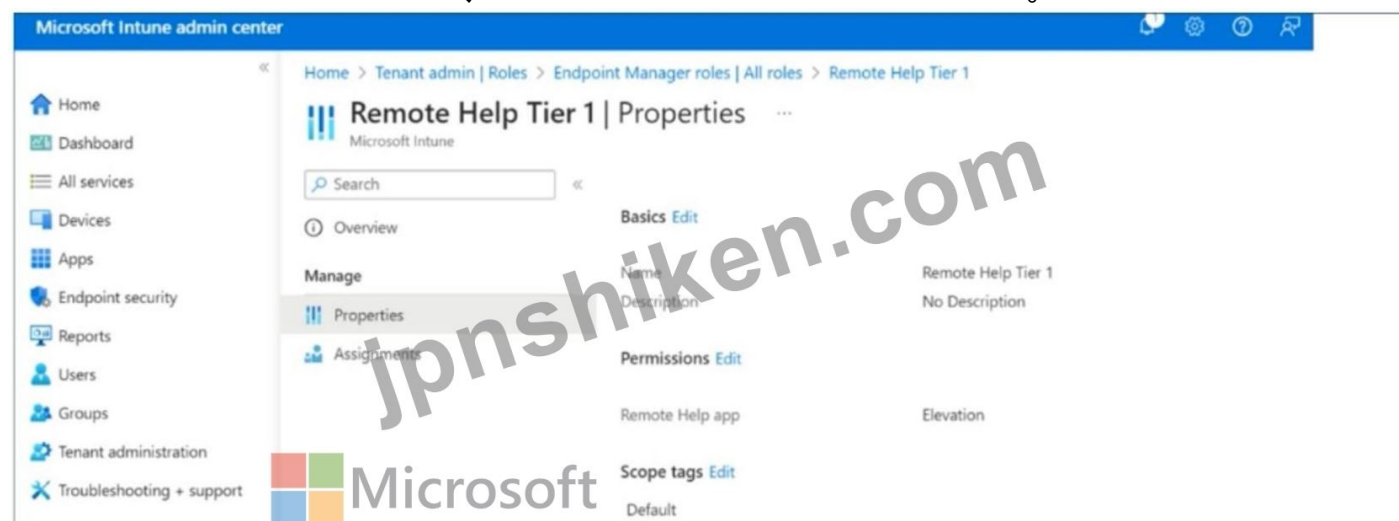
次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されているデバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 11
Device2	iOS
Device3	Android

The subscription contains the users shown in the following table.

Name	Role	Role type
Admin1	Help Desk Operator	Built-in role
Admin2	Remote Help Tier1	Custom Intune role

リモート ヘルプ Tier1 ロールは、次の図に示すように構成されています。



以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Statements	Yes	No
Admin1 can take full control of Device2.	☐	☐
Admin2 can take full control of Device1.	☐	☐
Admin2 can take unattended control of Device3.	☐	☐

正解:



Statements	Yes	No
Admin1 can take full control of Device2.	☐	☒
Admin2 can take full control of Device1.	☒	☐
Admin2 can take unattended control of Device3.	☐	☒

質問: 190

ケーススタディ3 - Contoso社

概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

環境

ネットワーク環境

ネットワークには、contoso.com というオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。このドメインには、次の表に示すサーバーが含まれています。

Name	Operating system	Role
DC1	Windows Server 2019	Domain controller
Server1	Windows Server 2016	Member server
Server2	Windows Server 2019	Member server

Contoso には、contoso.com という名前のハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Contoso には Microsoft Store for Business インスタンスがあります。

ユーザーとグループ

contoso.com テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	 Azure AD role	Microsoft Store for Business role	Member of
User1	Cloud device administrator	Basic Purchaser	GroupA
User2	Azure AD joined device local administrator	Device Guard signer	GroupB
User3	Global reader	Purchaser	GroupA, GroupB
User4	Global administrator	None	Group1

すべてのユーザーには、Microsoft Office 365 ライセンスと Enterprise Mobility + Security E3 ライセンスが割り当てられます。

エンタープライズ状態ローミングは、Group1 および GroupA に対して有効になっています。

Group1 と Group2 のメンバーシップタイプは [割り当て済み] です。

デバイス

Contoso には、次の表に示す Windows 10 デバイスがあります。

Name	Type	Member of	Scope (Tags)
Device1	Corporate-owned	Group1	Default
Device2	Corporate-owned	Group1, Group2	Tag2
Device3	Personally-owned	Group1	Tag1
Device4	Personally-owned	Group2 	Tag2
Device5	Corporate-owned	Group3 	Default

Windows 10 デバイスは Azure AD に参加し、Microsoft Intune に登録されています。

Windows 10 デバイスは、次の表に示すように構成されています。

Name	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Secure Boot	VPN connection
Device1	Yes	No	VPN1
Device2	Yes	Yes	VPN1, VPN3
Device3	No	No	VPN3
Device4	No 	Yes	None
Device5	Yes 	No	None

すべての Azure AD 参加済みデバイスには、C:\AppA.exe という名前の実行可能ファイルと、D:\Folder1 という名前のフォルダーがあります。

Microsoft Endpoint Manager の構成

Microsoft Endpoint Manager には、次の表に示すコンプライアンス ポリシーがあります。

Name	Configuration	Assignment
Policy1	Require BitLocker only	Group1
Policy2	Require Secure Boot only	Group1
Policy3	Require  BitLocker and Secure Boot	Group2

コンプライアンス ポリシー設定は次の図に示されています。

These settings configure the way the compliance service treats devices. Each device evaluates these as a "Built-in Device Compliance Policy", which is reflected in device monitoring.

Mark devices with no compliance policy assigned as Compliant Not Compliant

Enhanced jailbreak detection Enabled Disabled

Compliance status validity period (days) ✓

自動登録設定には次の構成があります。

MDM ユーザー スコープ: グループA

MAM ユーザー スコープ: グループ B

次の制御されたフォルダー アクセス設定を持つエンドポイント保護構成プロファイルがあります。

名前: Protection1

フォルダ保護: 有効

保護されたフォルダにアクセスできるアプリのリスト: C:*AppA.exe

保護する必要がある追加のフォルダのリスト: D:\Folder1

課題:

- 含まれるグループ: グループ2、グループB

Windows オートパイロット構成

Contoso では、次の図に示すように Windows Autopilot 展開プロファイルが構成されています。

Create profile

Windows PC

✓ Basics ✓ Out-of-box experience (OOBE) ✓ Assignments **4 Review + create**

Summary

Basics

Name	Profile1
Description	--
Convert all targeted devices to Autopilot	Yes
Device type	Windows PC

Out-of-box experience (OOBE)

Deployment mode	User-Driven
Join to Azure AD as	Azure AD joined
Skip AD connectivity check (preview)	No
Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	Yes
Microsoft Software License Terms	Hide
Privacy settings	Hide
Hide change account options	Hide
User account type	Standard
Allow White Glove OOBE	No
Apply device name template	No

Assignments

Included groups	Group1
Excluded groups	Group2

現在、Windows Autopilot を使用して展開されたデバイスはありません。

Active Directory 用の Intune コネクタが Server1 にインストールされています。

要件

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

Device6 という名前の新しい Windows 10 デバイスを購入し、そのデバイスを Intune に登録します。

■ 新しいコンピューターは Windows Autopilot を使用して展開され、ハイブリッド Azure AD になります。

■ 参加しました。

次の設定を持つネットワーク境界構成プロファイルを展開します。

■ - 名前: 境界1

- ネットワーク境界: 192.168.1.0/24

- スコープタグ: タグ1

- 課題:

-- 含まれるグループ: グループ1、グループ2

Connection1とConnection2という名前の2つのVPN構成プロファイルを展開します。

■

次の設定:

- 名前: 接続1

- 接続名: VPN1

- 接続タイプ: L2TP

- 課題:

-- 含まれるグループ: グループ1、グループ2、グループA

-- 除外グループ: --

- 名前: Connection2

- 接続名: VPN2

- 接続タイプ: IKEv2

- 課題:

-- 含まれるグループ: グループA

-- 除外グループ: グループB

Microsoft Store for Businessで入手可能なApp1というアプリを購入し、

■

アプリをすべてのユーザーに提供します。

技術要件

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

グループ A のユーザーは、新しいコンピューターを展開する必要があります。

■

管理上の労力は最小限に抑える必要があります。

■

Windows Autopilot 展開サービスを使用して登録されるデバイスはどれですか？

A. デバイス3のみ

B. デバイス1とデバイス3のみ

C. デバイス1、デバイス2、デバイス3

D. デバイス1のみ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 191

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
User1 can create a file named D:\Folder1\file1.txt on Device4 by using Notepad.	☐	☐
User2 can remove D:\Folder1 from the list of protected folders on Device2.	☐	☐
User3 can create a file named C:\Users\User3\Desktop\file1.txt on Device2 by running a custom Windows PowerShell script.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can create a file named D:\Folder1\file1.txt on Device4 by using Notepad.	☐	☒
User2 can remove D:\Folder1 from the list of protected folders on Device2.	☒	☐
User3 can create a file named C:\Users\User3\Desktop\file1.txt on Device2 by running a custom Windows PowerShell script.	☐	☒

Explanation:

Statements	Yes	No
User1 can create a file named D:\Folder1\file1.txt on Device4 by using Notepad.	☐	☒
User2 can remove D:\Folder1 from the list of protected folders on Device2.	☒	☐
User3 can create a file named C:\Users\User3\Desktop\file1.txt on Device2 by running a custom Windows PowerShell script.	☐	☒

質問: 192

Microsoft Intune を使用し、次の表に示すユーザーを含む Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Member of	License
User1	Group1	None
User2	Group1	Microsoft 365 E3
User3	Group2	Microsoft 365 E5

登録ステータス ページで Group2 が割り当てられました。

次の表に示すデバイスがあります。

Name	Operating system	Department
Device1	Windows 10 Pro	Marketing
Device2	Windows 11 Home	Research
Device3	Windows 10 Pro	Marketing

マーケティング部門のデバイスのハードウェア ID をキャプチャしてアップロードします。

Windows Autopilot を構成します。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

ANSWER AREA

Microsoft

Statements

User1 can complete the Autopilot process on Device1.

User2 can complete the Autopilot process on Device1.

User3 can view device setup information during the enrollment phase of Device1.

Yes No

正解:

ANSWER AREA

Microsoft

Statements

User1 can complete the Autopilot process on Device1.

User2 can complete the Autopilot process on Device1.

User3 can view device setup information during the enrollment phase of Device1.

Yes No

Explanation:

ANSWER AREA

Microsoft

Statements

User1 can complete the Autopilot process on Device1.

User2 can complete the Autopilot process on Device1.

User3 can view device setup information during the enrollment phase of Device1.

Yes No

質問: 193

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

すべてのコンピューターは Microsoft Intune に登録されています。

次の表に示すように、Windows 11 環境を保護するためのビジネス要件があります。

Requirement	Detail
Requirement1	Ensure that Microsoft Exchange Online can be accessed from known locations only.
Requirement2	Lock a device that has a high Microsoft Defender for Endpoint risk score.

各要件を満たすには何を実装する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。注：正しい選択ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Requirement1: ▼
A conditional access policy
A device compliance policy
A device configuration profile

Requirement2: ▼
A device compliance policy
A conditional access policy
A device configuration profile

正解:

Answer Area

Requirement1: ▼
A conditional access policy
A device compliance policy
A device configuration profile

Requirement2: ▼
A device compliance policy
A conditional access policy
A device configuration profile

Microsoft

Explanation:

Answer Area

Requirement1: ▼

Requirement2: ▼

Microsoft

質問: 194

Microsoft Intune が含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

すべての Microsoft アプリでの画面キャプチャを防止する、Policy1 という名前の新しい Android アプリ保護ポリシーを作成します。

Android デバイスにインストールされている管理されていない電子メール クライアントでも画面をキャプチャできることがわかります。

ユーザーが電子メールにアクセスする際に Microsoft アプリのみを使用できるようにする必要があります。

何をすべきでしょうか？

- A. Policy1 の割り当てを変更します。
- B. コンプライアンス ポリシーを作成します。
- C. 条件付きアクセス ポリシーを作成します。
- D. Policy1 のデータ保護設定を変更します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 195

Group1 という名前のグループを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。
CAPolicy1 という名前の条件付きアクセス ポリシーを作成し、CAPolicy1 を Group1 に割り当てます。

Group1 のメンバーが Microsoft Exchange Online に接続するときに 8 時間ごとに再認証を要求するように CAPolicy1 を構成する必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

- A. セッションアクセス制御
- B. ユーザーリスク条件を使用する割り当て
- C. サインインリスク条件を使用する割り当て
- D. アクセス制御を許可する

正解: ([正解を表示します](#))

ユーザーのサインイン頻度

サインイン頻度は、ユーザーがリソースにアクセスしようとしたときに再度サインインを求められるまでの期間を定義します。

Azure Active Directory (Azure AD) のユーザー サインイン頻度の既定の構成は、90 日間のローリング ウィンドウです。

サインイン頻度の制御

グローバル管理者、セキュリティ管理者、または条件付きアクセス管理者として Azure ポータルにサインインします。

Azure Active Directory > セキュリティ > 条件付きアクセスに移動します。

新しいポリシーを選択します。

ポリシーに名前を付けます。組織では、ポリシー名に意味のある標準を作成することをお勧めします。

対象のクラウド アプリを含む、顧客の環境に必要な条件をすべて選択します。

アクセス制御 > セッション。

サインイン頻度を選択します。

「定期的な再認証」を選択し、時間または日数の値を入力するか、「毎回」を選択します。

ポリシーを保存します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/howto-conditional-access-session-life>

質問: 196

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

次の要件を満たす更新リングを構成する必要があります。

* 既存の Windows 機能の修正と改善は 14 日間延期できますが、その日から 7 日後に自動的に

* 新しい Windows 機能のインストールは 90 日間延期できますが、その日から 10 日後に自動的にインストールされます。

にインストールされます。

* 更新プログラムをインストールしてから 3 日後にデバイスが自動的に再起動する必要があります。

更新リングをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Feature update deferral period (days): 90 ▼

3
7
10
14
90

Quality update deferral period (days): 14 ▼

3
7
10
14
90

7 ▼

3
7
10
14
90

Grace period: 3 ▼

3
7
10
14
90

正解:

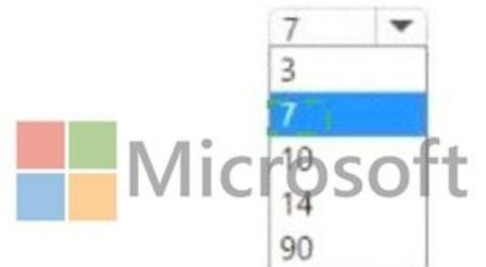
Answer Area

Feature update deferral period (days):

90 ▼
3
7
10
14
90

Quality update deferral period (days):

14 ▼
3
7
10
14
90



Grace period:

3 ▼
3
7
10
14
90

Explanation:

Answer Area

Feature update deferral period (days):

90 ▼

Quality update deferral period (days):

14 ▼

Deadline for feature updates:

7 ▼

Grace period:

3 ▼

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 197

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

次の表に示すプラットフォームとバージョンを持つデバイスを Microsoft Endpoint Manager に登録する予定です。

Platform	Version
Android	8, 9
iOS	11, 12

次の要件を満たすようにデバイス登録を構成する必要があります。

承認されたプラットフォームとバージョンを持つデバイスのみが Endpoint Manager に登録できるようにします。

登録時にユーザーが行った選択に基づいて、デバイスが Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) グループに追加されるようにします。

各要件に対してどのデバイス登録設定を構成する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

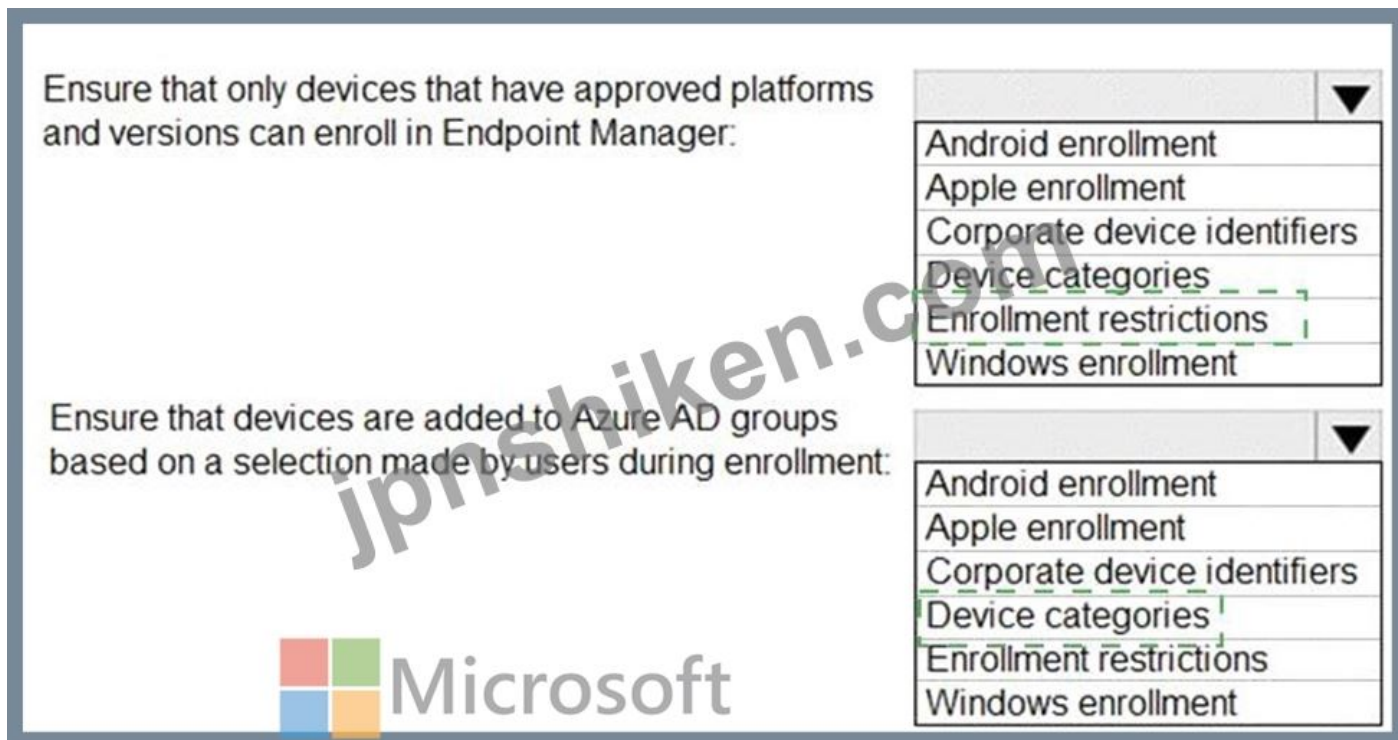
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Ensure that only devices that have approved platforms and versions can enroll in Endpoint Manager:

Ensure that devices are added to Azure AD groups based on a selection made by users during enrollment:

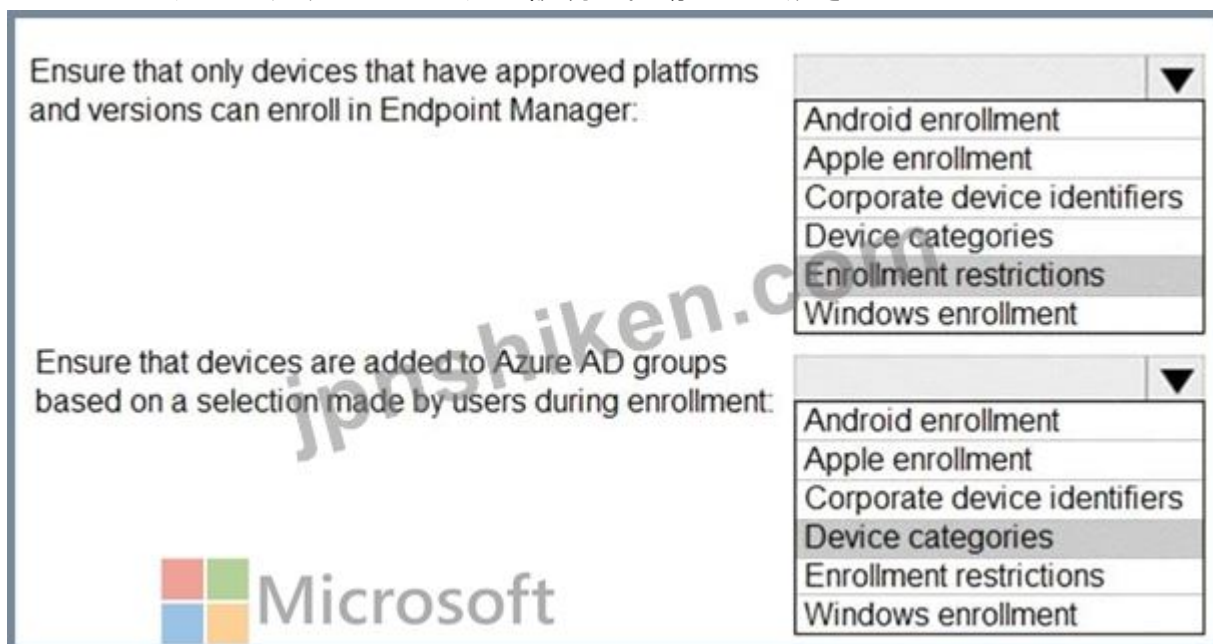
Microsoft

正解:



説明

コンピュータのスクリーンショット 説明は自動的に生成されました



参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/enrollment-restrictions-set>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/> デバイスグループマッピング

質問: 198

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Type
Device1	Windows 10
Device2	iOS
Device3	Android Enterprise

信頼できるファームウェアまたはオペレーティング システム ビルドを実行しているデバイスのみがネットワーク リソースにアクセスできるようにする必要があります。

各デバイスにどのコンプライアンスポリシー設定を構成する必要がありますか？適切な設定を適切なデバイスにドラッグしてください。各設定は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Settings

- Require BitLocker.
- Prevent jailbroken devices from having corporate access.
- Prevent rooted devices from having corporate access.
- Require Secure Boot to be enabled on the device.

Answer Area

Device1:

Device2:

Device3:

正解:

Settings

- Require BitLocker.
- Prevent jailbroken devices from having corporate access.
- Prevent rooted devices from having corporate access.
- Require Secure Boot to be enabled on the device.

Answer Area

Device1:

Device2:

Device3:

説明

Settings

- Require BitLocker.
- Prevent jailbroken devices from having corporate access.
- Prevent rooted devices from having corporate access.
- Require Secure Boot to be enabled on the device.

Answer Area

Device1:

Device2:

Device3:

質問: 199

ネットワークにはActive Directoryドメインが含まれています。このドメインには、Windows 10を実行するコンピューターが2,000台含まれています。

ハイブリッド Azure AD と Microsoft Intune を実装します。

既存のすべてのコンピューターをAzure ADに自動的に登録し、Intuneに登録する必要があります。このソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

何を使うべきでしょうか？

- A. 自動検出アドレス レコード。
- B. Windows AutoPilot 展開プロファイル。
- C. 自動検出サービス接続ポイント (SCP)。
- D. グループ ポリシー オブジェクト (GPO)。

正解: D ([コメントを发表する](#))

Intune への登録は、ローカル AD で作成されたグループ ポリシーによってトリガーされ、ユーザーの操作なしで実行されます。

Windows 10 バージョン 1607 以降では、企業が AD を Azure AD に登録すると、ドメインに参加している Windows PC は自動的に Azure AD に登録されます。

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/client-management/mdm/enroll-a-windows-10-device->
自動的にグループポリシーを使用して登録

質問: 200

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) と同期された Active Directory ドメインが含まれています。このドメインには、Windows 10 を実行するコンピューターが含まれています。これらのコンピューターは、Microsoft Intune と Windows Analytics に登録されています。あなたの会社では、Windows 情報保護 (WIP) を使用してドキュメントを保護しています。

企業の文書を開こうとする未承認のアプリを特定する必要があります。

何を使うべきでしょうか？

- A. Windows Analytics のデバイス正常性ソリューション
- B. Microsoft クラウド アプリ セキュリティ
- C. Intune データ ウェアハウス
- D. Intune のアプリ保護状態レポート

正解: D ([コメントを发表する](#))

アプリ学習レポートは、ポリシーではなく、仕事用データへのアクセスを試みるアプリを監視します。レポートを使用してこれらのアプリを特定し、WIPポリシーに追加することで、ブロックモードでWIPを完全に適用する前に生産性の低下を防ぐことができます。レポートを頻繁に監視することで、アクセス試行を継続的に特定し、それに応じてポリシーを更新することができます。

注: WIP学習レポートにアクセスする

1. Microsoft Endpoint Manager 管理センターにサインインします。
2. [アプリ] > [モニター] > [アプリ保護の状態] > [レポート] を選択します。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/security/information-protection/windows-information-protection/wip-learning>

質問: 201

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Member of
User1	Group1, Group2
User2	Group2
User3	Group3

Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

すべてのユーザーは Microsoft Excel を使用します。

Name	Type	Priority	Assigned to	Default file format for Excel
Policy1	Policies for Office apps	0	Group1	OpenDocument Spreadsheet (*.ods)
Policy2	Policies for Office apps	1	Group2	Excel Binary Workbook (*.xlsb)

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
When User1 saves a new spreadsheet, the .ods format is used.	☐	☐
When User2 saves a new spreadsheet, the .xlsb format is used.	☐	☐
When User3 saves a new spreadsheet, the .xlsx format is used.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
When User1 saves a new spreadsheet, the .ods format is used.	☒	☐
When User2 saves a new spreadsheet, the .xlsb format is used.	☐	☒
When User3 saves a new spreadsheet, the .xlsx format is used.	☐	☒

Explanation:

ボックス1: はい

User1 は Group1 と Group2 のメンバーです。

優先度 0 の Policy1 が Group1 に割り当てられます。Excel のデフォルトのファイル形式は .ods です。

優先度 1 の Policy2 が Group2 に割り当てられます。Excel のデフォルトのファイル形式は .xlsb です。

注: ポリシーの順序について覚えておくべき重要なポイント

ポリシーには優先順位が割り当てられます。

デバイスは最初に適用されたポリシーのみを受け取ります。

ポリシーの優先順位を変更できます。

デフォルトのポリシーには、最も低い優先順位が与えられます。

ボックス2: いいえ

User2 は Group2 のメンバーです。

Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

ボックス3: いいえ

User3 は Group3 のメンバーです。

Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

参考: <https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-business/mdb-policy-order>

質問: 202

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

次の種類のデバイスに対して Microsoft Intune 登録を有効にする予定です。

* 構成マネージャーを使用して管理されている既存の Windows 11 デバイス

* 個人のiOSデバイス

ソリューションでは、ユーザーの混乱を最小限に抑える必要があります。

各デバイス タイプにはどの登録方法を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Windows 11 devices managed by using Configuration Manager: Windows Autopilot

Personal iOS devices: Automated Device Enrollment (ADE)

正解:

Answer Area



Windows 11 devices managed by using Configuration Manager: Windows Autopilot

Personal iOS devices: Automated Device Enrollment (ADE)

Explanation:

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/configmgr/comanage/概要>

共同管理のため

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/ios-user-enrollment-supported-actions>

質問: 203

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、Windows 11 を実行し、Microsoft Intune に登録されているコンピューターが 1,000 台含まれています。次のオプションが有効になっているコンプライアンス ポリシーを作成する予定です。

* デバイスでセキュア ブートを有効にする必要があります。

* デバイスがマシンリスクスコア以下である必要があります。

どの 2 つのコンプライアンス設定を構成する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Windows 10/11 compliance policy

Windows 10 and later

1 Basics 2 Compliance settings 3 Actions for noncompliance 4 Assignments 5 Review + create

Custom Compliance

Device Health

Device Properties

Configuration Manager Compliance

System Security

Microsoft Defender for Endpoint



正解:

Answer Area

Windows 10/11 compliance policy

Windows 10 and later

1 Basics 2 Compliance settings 3 Actions for noncompliance 4 Assignments 5 Review + create

Custom Compliance

Device Health

Device Properties

Configuration Manager Compliance

System Security

Microsoft Defender for Endpoint



Explanation:

デバイスの健全性

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/windows-enrollment-status> エンドポイント向け Microsoft Defender

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/compliance-policy-create-windows#microsoft-defender-for-endpoint>

質問: 204

contoso.com という名前の Microsoft Entra テナントがあります。

デバイスは Microsoft Intune を使用して管理します。Intune の自動登録は無効になっています。

ユーザーからは、デバイスの登録時にモバイル デバイス管理 (MDM) サーバーのアドレスを入力する必要があるとの報告があります。

デバイスの登録時のユーザー操作を減らすために、次の CNAME DNS ホスト名レコードを作成する予定です。

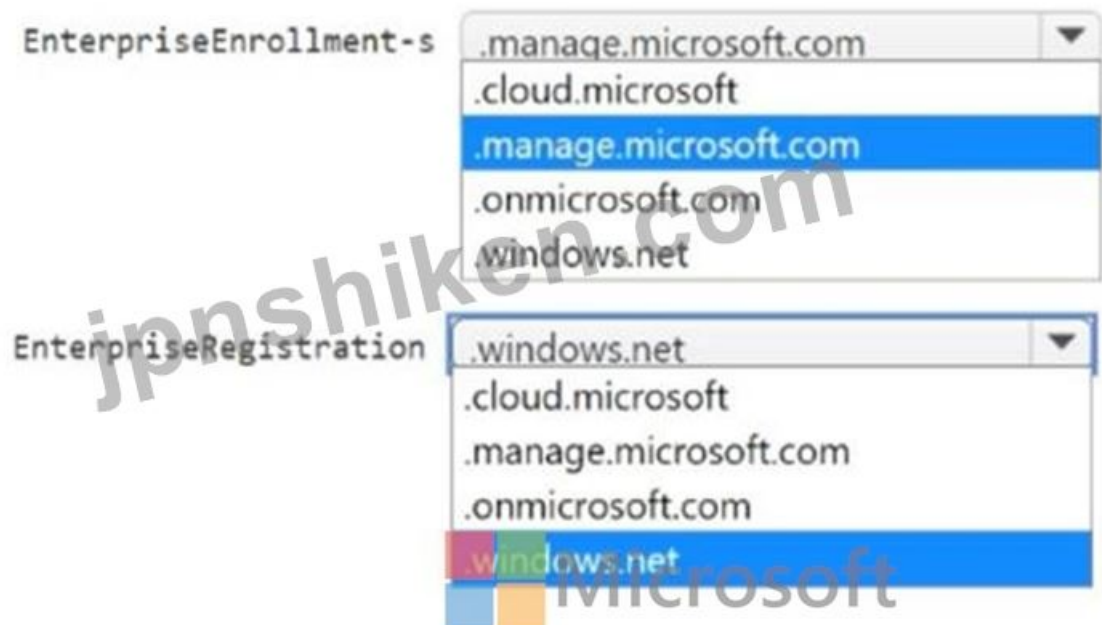
エンタープライズ登録.contoso.com

エンタープライズ登録.contoso.com

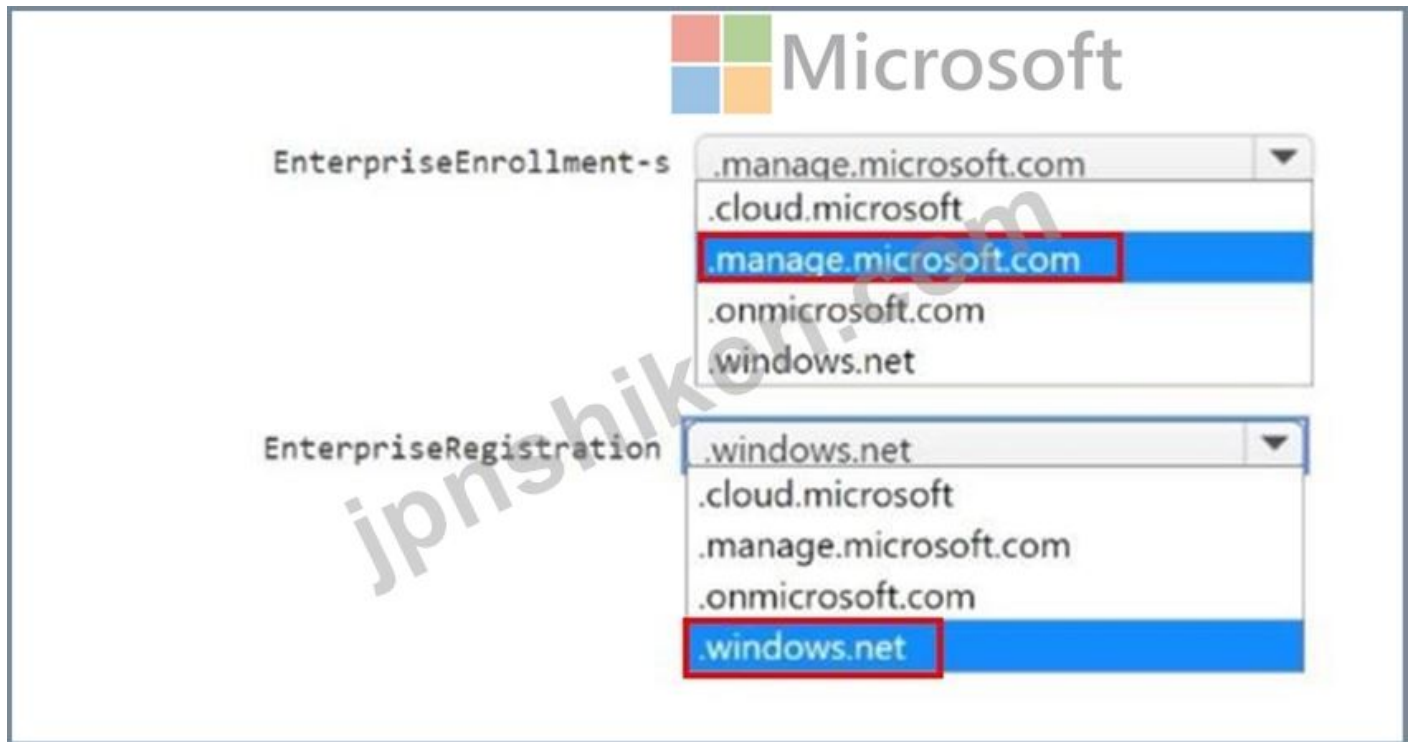
登録要求を Intune サーバーにリダイレクトするには、各 CNAME レコードの完全修飾ドメイン名 (FQDN) を構成する必要があります。

各 FQDN をどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



質問: 205

Microsoft Intune が含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。
企業所有の Android デバイス 500 台が完全に管理対象デバイスとして登録されています。
デバイスに展開するために、App1 という名前のアプリを準備する必要があります。
実行すべき 2 つのアクションはどれですか。それぞれの正解は解決策の一部を示しています。
注意: 正解を選ぶごとに1ポイント獲得できます。

- A. Intune ポータル サイトから、App1 をダウンロードします。
- B. OEMConfig プロファイルを作成します。
- C. Managed Google Play ストアから、App1 を承認します。
- D. App1 を Intune と同期します。

正解: C,D ([コメントを发表する](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-add-android-for-work>

質問: 206

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、Windows 11 を実行し、Microsoft Intune に登録されているコンピューターが含まれています。以下の要件を満たすコンプライアンス ポリシーを作成する必要があります。

- * 各デバイスにBitLockerドライブ暗号化 (BitLocker)が必要です
- * 最低限のオペレーティングシステムバージョンが必要です

各要件に対して、コンプライアンスポリシーのどの設定を行うべきでしょうか？ 適切な設定を適切な要件にドラッグしてください。各設定は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正解を選ぶごとに1ポイント獲得できます。

Settings

Device Health
Device Properties
Microsoft Defender for Endpoint
System Security

Answer Area

Requires BitLocker:
Requires a minimum operating system version:

Microsoft

Settings

Device Health
Device Properties
Microsoft Defender for Endpoint
System Security

Answer Area

Requires BitLocker: System Security
Requires a minimum operating system version: Device Properties

正解:

質問: 207

会社にはリモート デスクトップ ゲートウェイ (RD ゲートウェイ) があります。RD ゲートウェイ経由でリモート デスクトップ サービス (RDS) を使用してアクセスできる Server1 という名前のサーバーがあります。ゲートウェイ経由で接続するには、リモート デスクトップ接続を構成する必要があります。どの設定を構成する必要がありますか？

- A. どこからでも接続
- B. サーバー認証
- C. 接続設定
- D. ローカルデバイスとリソース

正解: ([正解を表示します](#))

[リモート デスクトップ接続] ダイアログ ボックスで [オプション] をクリックし、ダイアログ ボックスを展開して設定を表示します。

「詳細設定」タブの「どこからでも接続」の下にある「設定」をクリックしてアクセスします。

質問: 208

Windows 11 を実行する 500 台のコンピューターを含む Microsoft 365 サブスクリプションがあります。コンピューターは Azure AD に参加しており、Microsoft Intune に登録されています。コンピューター上で Microsoft Defender ウイルス対策を管理する予定です。ユーザーが Microsoft Defender ウイルス対策を無効にできないようにする必要があります。何をすべきでしょうか？

- A. Microsoft 365 Defender ポータルから、改ざん防止を有効にします。
- B. Microsoft Intune 管理センターから、エンドポイント検出および応答 (EDR) ポリシーを作成します。
- C. Microsoft Intune 管理センターから、アカウント保護ポリシーを作成します。
- D. Microsoft Intune 管理センターから、セキュリティ ベースラインを作成します。

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 209

ホットスポットに関する質問

Microsoft Intune を使用し、次の表に示すユーザーを含む Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Member of	License
User1	Group1	None
User2	Group1	Microsoft 365 E3
User3	Group2	Microsoft 365 E5

登録ステータス ページで Group2 が割り当てられました。

次の表に示すデバイスがあります。

Name	Operating system	Department
Device1	Windows 10 Pro	Marketing
Device2	Windows 10 Home	Research
Device3	Windows 10	Marketing

マーケティング部門のデバイスのハードウェア ID をキャプチャしてアップロードします。

Windows Autopilot を構成します。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can complete the Autopilot process on Device1.	☐	☐
User2 can complete the Autopilot process on Device1.	☐	☐
User3 can view device setup information during the enrollment phase of Device1.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can complete the Autopilot process on Device1.	☐	☒
User2 can complete the Autopilot process on Device1.	☒	☐
User3 can view device setup information during the enrollment phase of Device1.	☒	☐

質問: 210

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに1ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
Device1 is marked as compliant.	☐	☐
Device4 is marked as compliant.	☐	☐
Device5 is marked as compliant.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
Device1 is marked as compliant.	☒	☐
Device4 is marked as compliant.	☐	☒
Device5 is marked as compliant.	☒	☐

Explanation:

テキストの説明は自動的に生成されます

Statements	Yes	No
Device1 is marked as compliant.	☒	☐
Device4 is marked as compliant.	☐	☒
Device5 is marked as compliant.	☒	☐

質問: 211

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示すように、Policy1 という名前の新しい更新リング ポリシーを作成します。



ドロップダウン メニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正解を選ぶごとに1ポイント獲得できます。

Answer Area

Updates that contain fixes and improvements to existing Windows functionality [answer choice].

Updates that contain new Windows functionality will be installed within [answer choice] of release.

can be deferred for 30 days
can be deferred indefinitely
can be deferred for 30 days
will be installed immediately

1 day
1 day
30 days
60 days

正解:

Answer Area

Updates that contain fixes and improvements to existing Windows functionality [answer choice].

Updates that contain new Windows functionality will be installed within [answer choice] of release.

can be deferred for 30 days
can be deferred indefinitely
can be deferred for 30 days
will be installed immediately

1 day
1 day
30 days
60 days

Explanation:

*既存の Windows 機能の修正や改善を含む更新プログラムは、30 日間延期できます。
これは、Policy1 という更新リングポリシーの 品質更新プログラムの延期期間（日数）が 30 に設定されているためです。これは、既存の Windows 機能の修正や改善を含む品質更新プログラムを、Microsoft からリリースされた日から最大 30 日間延期できることを意味します。30 日が経過すると、デバイスは品質更新プログラムを自動的にインストールします。参考：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem>

[/intune/protect/windows-update-for-business-configure](https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/windows-update-for-business-configure)

*新しい Windows 機能を含む更新プログラムは、リリース後 60 日以内にインストールされます。
これは、Policy1 という更新リングポリシーの 機能更新プログラムの延期期間（日数）が 60 に設定されているためです。これは、Windows の新機能を含む機能更新プログラムを、Microsoft からリリースされた日から最大 60 日間延期できることを意味します。60 日が経過すると、デバイスは機能更新プログラムを自動的にインストールします。参考資料: <https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/windows-update-for-business-configure>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 212

Microsoft Intune サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示すように、Profile1 という名前の Windows Autopilot 展開プロファイルを作成していま

す。

Create profile

Windows PC

1 Basics 2 Out-of-box experience (OOBE) 3 Scope tags 4 Assignments 5 Review + create

Configure the out-of-box experience for your Autopilot devices

* Deployment mode ⓘ User-Driven

* Join to Azure AD as ⓘ Azure AD joined

Microsoft Software License Terms ⓘ Show Hide

Important information about hiding license terms

Privacy settings ⓘ Show Hide

The default value for diagnostic data collection has changed for devices running Windows 10, version 1903 and later. [Learn more](#)

Hide change account options ⓘ Show Hide

User account type ⓘ Administrator Standard

Allow White Glove OOBE ⓘ No Yes

Apply device name template ⓘ No Yes

ドロップダウンメニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Users who deploy a device by using Profile1
[answer choice].

	▼
are prevented from modifying any desktop settings	
can create additional local users on the device	
can modify the desktop settings for all device users	
can modify the desktop settings only for themselves	

Users can configure the [answer choice] during
the deployment.

	▼
computer name	
Cortana settings	
keyboard layout	

正解:

Users who deploy a device by using Profile1 [answer choice].

Users can configure the [answer choice] during the deployment.

Microsoft

are prevented from modifying any desktop settings
 can create additional local users on the device
 can modify the desktop settings for all device users
 can modify the desktop settings only for themselves

computer name
 Cortana settings
 keyboard layout

質問: 213

ケーススタディ 2 - Contoso Ltd

概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には、次の表に示すユーザーとコンピューターがあります。

Location	Users	Laptops	Desktop computers	Mobile devices
Montreal	2,500	2,800	300	3,100
Seattle	1,000	1,100	200	1,500
New York	300	320	30	400

同社には、IT、人事 (HR)、法務 (LEG)、マーケティング (MKG)、財務 (FIN) の各部門があります。Contoso は Microsoft Store for Business を使用しており、最近 Microsoft 365 サブスクリプションを購入しました。

当社はフェニックスに新しい支店を開設します。フェニックス支店の従業員のほとんどは在宅勤務となります。

既存の環境

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に同期されている contoso.com という名前の Active Directory ドメインが含まれています。

すべてのメンバーサーバーは Windows Server 2016 を実行しています。すべてのラップトップとデスクトップコンピューターは Windows を実行しています。

10 エンタープライズ。

コンピューターは Microsoft System Center Configuration Manager を使用して管理されています。モバイルデバイスは Microsoft Intune を使用して管理されています。

コンピューターの命名規則は、部門の頭字語、ハイフン、そして4つの数字です (例 FIN-6785)。すべてのコンピューターはオンプレミスの Active Directory ドメインに参加しています。

各部門には組織単位 (OU) があり、その OU には Computers という子 OU が含まれます。各コンピュータアカウントは、それぞれの部門の Computers OU に属します。

Intune 構成

ドメインには次の表に示すユーザーが存在します。

Name	Role	Member of
User1	Intune administrator	GroupA
User2	None	GroupB

User2 は、Intune のデバイス登録マネージャー (DEM) です。

Intune に登録されているデバイスは次の表に表示されます。

Name	Platform	Encryption	Member of
Device1	Android	Disabled	Group1
Device2	iOS	Not applicable	Group2, Group3
Device3	Android	Disabled	Group2, Group3
Device4	iOS	Not applicable	Group2

Intune のデバイス コンプライアンス ポリシーは、次の表に示すように構成されています。

Name	Platform	Require encryption	Assigned
Policy1	Android	Not configured	Yes
Policy2	iOS	Not applicable	Yes
Policy3	Android	Require	Yes

デバイス コンプライアンス ポリシーには、次の表に示す割り当てがあります。

Name	Include	Exclude
Policy1	Group3	None
Policy2	Group2	Group3
Policy3	Group1	None

Intune のデバイス制限制約は、次の表に示すように構成されています。

Priority	Name	Device limit	Assigned to
1	Restriction1	15	GroupB
2	Restriction2	10	GroupA
Default	All users	5	All users

要件

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

- フェニックスオフィスのユーザーに新しいコンピューターを提供します。新しいコンピューター

ターにはWindows 10 Proがプリインストールされており、既に購入済みです。

- App1 という名前の無料の Microsoft Store for Business アプリの使用を開始します。
- コンピュータの共同管理を実装します。

技術要件

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

- Group4 というグループ内のユーザーが、Intune に登録されているデバイスからのみ Microsoft Exchange Online にアクセスできることを確認します。
- Windows Autopilot を使用して、Phoenix オフィス ユーザーのコンピューターに Windows 10 Enterprise を展開します。
- Windows Analytics を使用して、LEG 部門のコンピューターを監視します。
- HR 部門の新しいコンピューター用のプロビジョニング パッケージを作成します。
- iOS デバイスによる診断および使用状況テレメトリ データの送信をブロックします。
- 可能な限り、最小権限の原則を使用します。
- MKG 部門のユーザーが App1 を使用できるようにします。
- IT 部門の共同管理を試行します。

ホットスポットに関する質問

User1 と User2 が Intune に登録できるデバイスの最大数はいくつですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

User1 can enroll a maximum of:

5 devices	☐
10 devices	☐
15 devices	☐
1,000 devices	☐
An unlimited number of devices	☐

User2 can enroll a maximum of:

5 devices	☐
10 devices	☐
15 devices	☐
1,000 devices	☐
An unlimited number of devices	☐

正解:

User1 can enroll a maximum of:

5 devices
10 devices
15 devices
1,000 devices
An unlimited number of devices

User2 can enroll a maximum of:

5 devices
10 devices
15 devices
1,000 devices
An unlimited number of devices

Explanation:

ボックス1: 10台のデバイス

ユーザー1はグループAのメンバーです。グループAのデバイス制限は10台です。

ボックス2: 15台のデバイス

ユーザー2はグループBのメンバーです。グループBのデバイス制限は15台です。

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/device-enrollment-manager-enroll#limitations-of-devices-that-are-enrolled-with-a-dem-account>

質問: 214

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

ネットワークにはActive Directoryドメインが含まれています。このドメインには、Windows 8.1を実行するComputer1という名前のコンピューターが含まれています。

コンピューター1にはWindows 10と互換性のあるアプリがあります。

Computer1でWindows 10のインプレースアップグレードを実行する必要があります。

解決策: Windows 10 インストールメディアをネットワーク共有にコピーします。コンピューター1のWindows 8.1から、ネットワーク共有からsetup.exeを実行します。

これは目標を満たしていますか?

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

Microsoftは、インプレースアップグレードを実行するためにこれら2つのオプションのみを使用します。

MDT ツールキットの使用。

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/deploy-windows-mdt/upgrade-to-windows->

10-Microsoft 展開ツールキット付き

SSCM の使用:

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/deploy-windows-cm/upgrade-to-windows-10-構成マネージャー付き>

質問: 215

Windows 11 展開タスクの管理に使用される Microsoft Deployment Toolkit (MDT) ソリューションがあります。

MDT には、次の表に示すオペレーティング システム イメージが含まれています。

Name	Description
Image1.wim	Custom-built Windows 11 image that has preinstalled custom apps
Image2.wim	Custom-built Windows 11 image without apps
Install.wim	Default Windows 11 image

Windows 10 を実行している複数のコンピューターで Windows 11 のインプレース アップグレードを実行する必要があります。

展開ワークベンチから、新しいタスク シーケンス ウィザードを開きます。

タスクシーケンスに使用するタスクシーケンステンプレートとオペレーティングシステムイメージを特定する必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑える必要があります。

何を特定する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

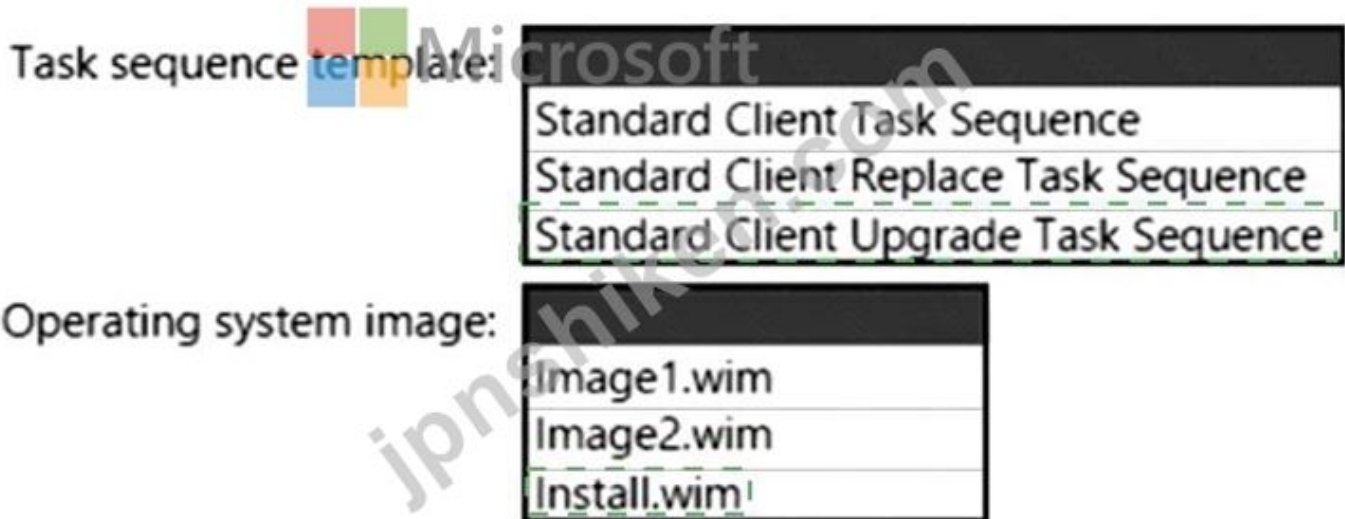
Task sequence template:

Standard Client Task Sequence
Standard Client Replace Task Sequence
Standard Client Upgrade Task Sequence

Operating system image:

Image1.wim
Image2.wim
Install.wim

正解:



Explanation:

ボックス1: 標準クライアントアップグレードタスクシーケンス

テンプレートの使用: 標準クライアント アップグレード タスク シーケンス

インプレースアップグレードは、Windows 10 からそれ以降のリリースの Windows 10 に移行する場合の推奨方法です。また、デバイスの構成やアプリケーションに大きな変更を加える予定がない場合は、Windows 7 または 8.1 からのアップグレードにも推奨される方法です。MDT には、プロセスを非常に簡単にするインプレースアップグレード タスク シーケンス テンプレートが含まれています。

ボックス2: Install.wim

インプレースアップグレードは、カスタムイメージを使用してインプレースアップグレードを実行できないという点で、コンピュータの更新とは異なります。参考 <https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/deploy-windows-mdt/upgrade-to-windows-10>

質問: 216

Microsoft Intune が含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

次の表に示すように、Windows 11 を実行するコンピュータがあります。

Name	Azure AD status	Intune	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Firewall
Computer1	Joined	Enrolled	Disabled	Enabled
Computer2	Registered	Enrolled	Enabled	Enabled
Computer3	Registered	Not enrolled	Enabled	Disabled

次の表に示すグループがあります。

Name	Members
Group1	Computer1, Computer2
Group2	Computer3

次の表に示すコンプライアンス ポリシーを作成して割り当てます。

Name	Configuration	Action for noncompliance	Assignment
Policy1	Require BitLocker to be enabled on the device.	Mark device as noncompliant after 10 days.	Group1
Policy2	Require firewall to be on and monitoring	Mark device as noncompliant immediately.	Group2

翌日、コンピューターのコンプライアンス ステータスを確認します。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
The compliance status of Computer1 is In grace period.	☐	☐
The compliance status of Computer2 is Compliant.	☐	☐
The compliance status of Computer3 is Not compliant.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
The compliance status of Computer1 is In grace period.	☒	☐
The compliance status of Computer2 is Compliant.	☐	☒
The compliance status of Computer3 is Not compliant.	☐	☒

Explanation:

Statements	Yes	No
The compliance status of Computer1 is In grace period.	☒	☐
The compliance status of Computer2 is Compliant.	☐	☒
The compliance status of Computer3 is Not compliant.	☐	☒

質問: 217

Windows 11 を実行する個人用デバイスにモバイル デバイス管理 (MDM) を実装する必要があります。ソリューションは次の要件を満たしている必要があります。

- * Microsoft Intune を使用して個人用デバイスを管理できることを確認します。
- * ユーザーが個人のデバイスからシームレスに会社のデータにアクセスできるようにします。
- * ユーザーが個人アカウントを使用してのみ個人デバイスにサインインできるようにします。デバイスを Azure AD に追加するには何を使用すればよいですか？

- A. ハイブリッド Microsoft Entra 結合
- B. Microsoft Entra に参加しました
- C. Microsoft Entra 登録済み

正解: (正解を表示します)

Windows 11 を実行する個人用デバイスに MDM を実装するには、Azure AD 登録デバイスを使用

する必要があります。Azure AD 登録デバイスとは、個人用デバイスと個人アカウントを使用して組織のリソースに接続されているデバイスです。Microsoft Intune を使用してこれらのデバイスを管理し、会社のデータへのシームレスなアクセスを実現できます。ユーザーは、組織アカウントではなく、個人アカウントを使用してのみ個人用デバイスにサインインできます。Azure AD 登録デバイスは、Windows 10 以降、iOS、Android、macOS、Ubuntu 20.04/22.04 LTS1 をサポートしています。

他のオプションは、次の理由によりこのシナリオには適していません。

* ハイブリッド Azure AD 参加は、オンプレミスの Active Directory と Azure AD の両方に参加している企業所有および管理対象デバイスを対象としています。ユーザーは、両方のディレクトリに存在する組織アカウントを使用して、これらのデバイスにサインインできます2。

* AD参加済みは、オンプレミスのActive Directoryにのみ参加しているデバイスが対象です。これらのデバイスはMicrosoft Intuneによって管理されず、クラウドリソースにアクセスできません3。
参考資料: Azure AD 登録済みデバイスとは何ですか?、ハイブリッド Azure AD 参加済みデバイスとは何ですか?、Active Directory ドメイン参加とは何ですか?

質問: 218

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) と同期する contoso.com という名前の Active Directory ドメインが含まれています。

Active Directory ドメインには、Windows 10 を実行するコンピューターが 200 台含まれています。コンピューターは、Microsoft System Center Configuration Manager (Current Branch) を使用して管理されています。

共同管理を試験的に導入する必要があるのは、5 台のコンピューターのみです。

最初に何を作成すればよいですか?

- A. Active Directory 内のドメイン ローカル配布グループ
- B. Active Directory 用の Intune コネクタ
- C. エンドポイント構成マネージャーのデバイスコレクション
- D. Azure AD の動的デバイス グループ

正解: ([正解を表示します](#))

パイロット Intune 設定では、パイロット コレクション内のデバイスに対してのみ、関連付けられているワークロードを切り替えます。

注: 共同管理を有効にすると、コレクションをパイロットグループとして割り当てます。これは、共同管理構成をテストするための少数のクライアントを含むグループです。手順を開始する前に、適切なコレクションを作成することをお勧めします。そうすれば、手順を終了せずに、そのコレクションを選択してテストを実行できます。

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/configmgr/comanage/tutorial-co-manage-new-devices>

質問: 219

ホットスポットに関する質問

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

次の表に示すプラットフォームとバージョンを持つデバイスを Microsoft Endpoint Manager に登録する予定です。

Platform	Version
Android	8, 9
iOS	11, 12

次の要件を満たすようにデバイス登録を構成する必要があります。

- 承認されたプラットフォームとバージョンを持つデバイスのみを使用するようにする
Endpoint Manager に登録できます。

- デバイスがMicrosoft Azure Active Directoryに追加されていることを確認する
(Azure AD)ユーザーが選択したグループに基づいて
登録。

各要件に対してどのデバイス登録設定を構成する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



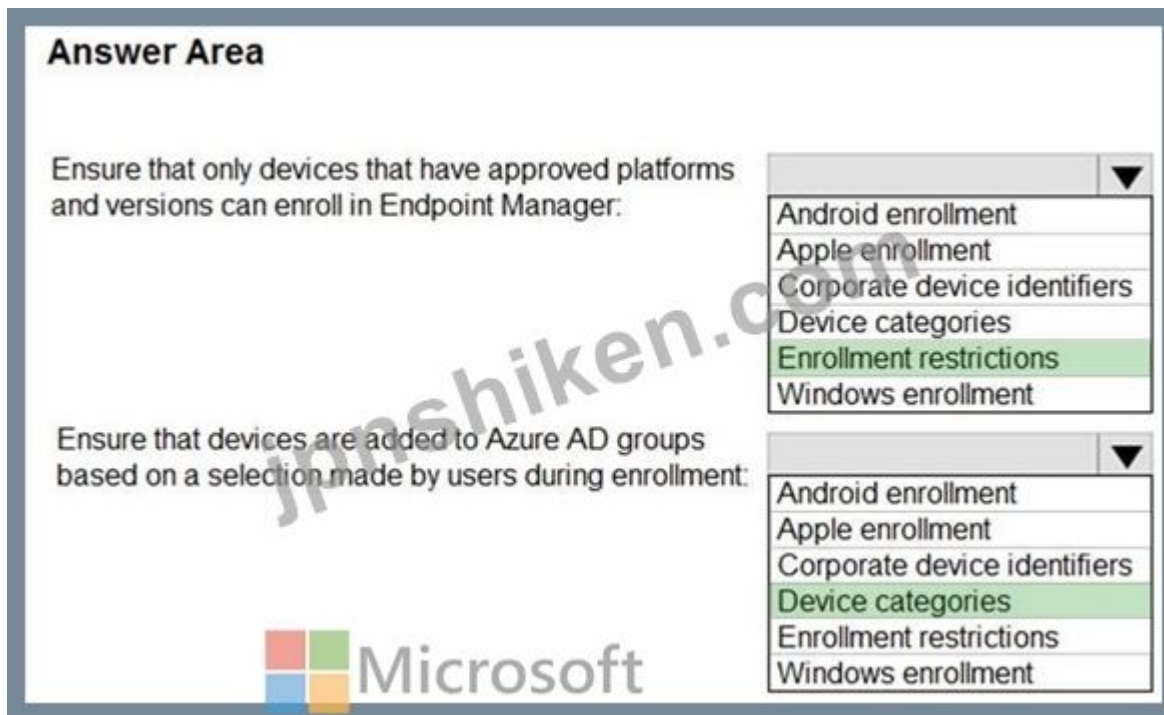
Ensure that only devices that have approved platforms and versions can enroll in Endpoint Manager:

	▼
Android enrollment	
Apple enrollment	
Corporate device identifiers	
Device categories	
Enrollment restrictions	
Windows enrollment	

Ensure that devices are added to Azure AD groups based on a selection made by users during enrollment:

	▼
Android enrollment	
Apple enrollment	
Corporate device identifiers	
Device categories	
Enrollment restrictions	
Windows enrollment	

正解:



Explanation:

ボックス1: 登録制限

Intune 管理者は、次のようなデバイスを Intune で管理に登録できるかどうかを定義する登録制限を作成および管理できます。

- デバイスの数。
- オペレーティング システムとバージョン。

ボックス2: デバイスカテゴリ

デバイスの管理を容易にするために、Microsoft Intune デバイス カテゴリを使用して、定義したカテゴリに基づいてデバイスをグループに自動的に追加することができます。

デバイス カテゴリでは次のワークフローが使用されます。

- ユーザーがデバイスを登録するときに選択できるカテゴリを作成します。
- iOS/iPadOSおよびAndroidデバイスのユーザーがデバイスを登録する際、管理者が設定したカテゴリのリストからカテゴリを選択する必要があります。Windowsデバイスにカテゴリを割り当てるには、ユーザーはポータルサイトWebサイトを使用する必要があります。
- その後、これらのグループにポリシーとアプリを展開できます。
- 任意のデバイスカテゴリを作成できます。例：
 - POSデバイス
 - デモ機
 - 販売
 - 会計
 - マネージャー

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/enrollment-restrictions-set>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/デバイスグループマッピング>

質問: 220

Microsoft Defender for Endpoint を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。
次の種類のデバイスを Defender for Endpoint にオンボードする予定です。

* macOS

* Linuxサーバー

各デバイスのオンボーディングには何を使用すべきでしょうか？適切なツールを適切なデバイス
タイプにドラッグしてください。各ツールは1回使用することも、複数回使用することも、まっ
たく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグし
たり、スクロールしたりする必要があるかもしれません。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Tools	Answer Area
Ansible	
Group Policy	macOS:
Microsoft Intune	Linux Server:
Virtual Desktop Infrastructure (VDI) scripts	

正解:

Tools	Answer Area
Ansible	
Group Policy	macOS: Microsoft Intune
Microsoft Intune	Linux Server: Ansible
Virtual Desktop Infrastructure (VDI) scripts	

Explanation:

Answer Area
macOS: Microsoft Intune
Linux Server: Ansible

[https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-endpoint/linux-install-with-ansible?](https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-endpoint/linux-install-with-ansible?view=o365-worldwide)

[view=o365-worldwide https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-endpoint/microsoft-defender-endpoint-mac?view=o365-worldwide](https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-endpoint/microsoft-defender-endpoint-mac?view=o365-worldwide)

質問: 221

ネットワークには、Azure AD と同期する contoso.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。

User! という名前のユーザーは、次の表に示すドメインに参加しているデバイスを使用します。

Name	Operating system
Device1	Windows 10 Pro
Device2	Windows 11 Pro

Microsoft Entra 管理センターで、User1 に Windows 11 Enterprise E5 ライセンスを割り当てます。

User1 が次にデバイスにサインインしたときに何が起るかを特定する必要があります。

各デバイスについて何を識別する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Device1: Will activate as Windows 11 Enterprise
Will activate as Windows 11 Enterprise
Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
Will perform a clean installation of Windows 11 Enterprise
Will perform an in-place upgrade to Windows 11 Enterprise

Device2: Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
Will activate as Windows 11 Enterprise
Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
Will perform a clean installation of Windows 11 Enterprise
Will perform an in-place upgrade to Windows 11 Enterprise

正解:

Answer Area

Device1: Will activate as Windows 11 Enterprise
Will activate as Windows 11 Enterprise
Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
Will perform a clean installation of Windows 11 Enterprise
Will perform an in-place upgrade to Windows 11 Enterprise

Device2: Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
Will activate as Windows 11 Enterprise
Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
Will perform a clean installation of Windows 11 Enterprise
Will perform an in-place upgrade to Windows 11 Enterprise

説明

Answer Area

Device1: Will activate as Windows 11 Enterprise

Device2: Will not upgrade to Windows 11 Enterprise

デバイス1:

Windows 11 Enterpriseとしてアクティベートされます。Windows Enterpriseライセンスの展開によると、Windows

11 Enterprise E5 ライセンスは、サポート対象でライセンスを取得した Windows 10 Pro または Windows 11 Pro を所有するユーザーに割り当てることができるサブスクリプションライセンスです。デバイス 1 は Windows 11 Pro を搭載しているため、要件を満たしています。ユーザー 1 が

Azure AD アカウントでデバイス 1 にサインインすると、デバイスはエディションを変更することなく、自動的に Windows 11 Enterprise としてアクティブ化されます。

Windows 11 Enterprise としてアクティベートされません。Windows Enterprise ライセンスの展開に関する説明によると、Windows 11 Enterprise E5 ライセンスは、サポート対象のライセンスを取得した Windows 10 Pro または Windows 11 Pro を所有するユーザーに割り当てることができるサブスクリプション ライセンスです。デバイス 2 は Windows 10 Home を搭載しているため、この要件を満たしていません。ユーザー 1 が Azure AD アカウントでデバイス 2 にサインインしても、デバイスはサブスクリプションによる Windows 11 Enterprise としてアクティベートされません。

質問: 222

500 台の Android Enterprise デバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。すべてのデバイスは Microsoft Intune に登録されています。

ブックマークをデバイスの Chrome ブラウザに配信する必要がある
何を創造すべきでしょうか？

- A. アプリ構成ポリシー
- B. コンプライアンスポリシー
- C. 構成プロファイル
- D. アプリ保護ポリシー

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 223

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	iOS Microsoft

デバイスを Microsoft Intune に登録する予定です。

各デバイスが Intune に登録された後、コンプライアンス ポリシーのチェックインはどのくらいの頻度で実行されますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Device1:
Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Device2:
Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

正解:

Device1:

Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Device2:

Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

説明

ボックス1 :15分間は3分間隔、その後2時間は15分間隔、その後は約8時間間隔。デバイスが最近登録された場合は、コンプライアンス、非コンプライアンス、および構成のチェックインがより頻繁に実行されます。チェックインの頻度は次のように推定されます。

Windows 10: 15分間は3分ごと、その後2時間は15分ごと、その後約8時間ごと グラフィカルユーザーインターフェイス、テキスト、アプリケーション、電子メールの説明は自動的に生成されます

Platform	Frequency
iOS/iPadOS	Every 15 minutes for 1 hour, and then around every 8 hours
macOS	Every 15 minutes for 1 hour, and then around every 8 hours
Android	Every 3 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours
Windows 10/11 PCs enrolled as devices	Every 3 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours
Windows 8.1	Every 5 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours

ボックス2: 1時間の間は15分ごと、その後は8時間ごと

iOS/iPadOS: 1時間の間は15分ごと、その後は約8時間ごと

参考: <https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/device-profile-troubleshoot>

質問: 224

次の表に示すように、動的デバイス メンバーシップ タイプを使用するグループがあります。

Name	Syntax
Group1	(device.deviceOwnership -eq "Company")
Group2	(device.deviceOwnership -eq "Personal")

Microsoft 365 アプリを展開しています。

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Ownership	Platform
LT1	Company	Windows 10 Enterprise x64
LT2	Personal	Windows 10 Enterprise x64
LT3	Company	MacOS Big Sur

Microsoft Endpoint Manager 管理センターで、図に示すように Microsoft 365 アプリ アプリを作

App Information [Edit](#)

Name	Microsoft 365 Apps for Windows 10
Description	Microsoft 365 Apps for Windows 10
Publisher	Microsoft
Category	Productivity
Show this as a featured app in the Company Portal	No
Information URL	https://products.office.com/en-us/explore-office-for-home
Privacy URL	https://privacy.microsoft.com/en-US/privacystatement
Developer	Microsoft
Owner	Microsoft
Notes	...
Logo	 Office Teams, Word
Architecture	64-bit
Update channel	Current Channel
Remove other versions	Yes
Version to install	Latest
Use shared computer activation	No
Accept the Microsoft Software License	No
Teams on behalf of users	
Install background service for Microsoft	No
Search in Bing	
Apps to be installed as part of the suite	1 language(s) selected

Assignments [Edit](#)

Group mode **Group**

☒ Required

☐ Included

Available for enrolled devices

Group1



Microsoft

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
LT1 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐
LT2 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐
LT3 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
LT1 will have Microsoft Office 365 installed	☒	☐
LT2 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☒
LT3 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☒

Explanation:

Statements	Yes	No
LT1 will have Microsoft Office 365 installed	☒	☐
LT2 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☒
LT3 will have Microsoft Office 365 installed	☐	☒

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-add-office365>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-deploy>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-add>

質問: 225

Windows 10 を実行しているコンピューターが 200 台あります。これらのコンピューターは Azure AD に参加しており、Microsoft Intune に登録されています。壁紙とサインイン画面にカスタ

ム画像を設定する必要があります。

デバイス制限構成プロファイルで構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

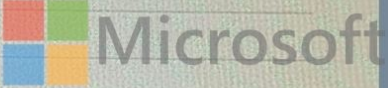
Device restrictions

Windows 10 and later

✓ Basics **2 Configuration settings** 3 Assignments 4 Applicability Rules 5 Review + create

- ✓ App Store
- ✓ Cellular and connectivity
- ✓ Cloud and Storage
- ✓ Cloud Printer
- ✓ Control Panel and Settings
- ✓ Display
- ✓ General
- ✓ Locked Screen Experience ✓
- ✓ Messaging
- ✓ Microsoft Edge Browser
- ✓ Network proxy
- ✓ Password
- ✓ Per-app privacy exceptions
- ✓ Personalization ✓
- ✓ Printer
- ✓ Privacy
- ✓ Projection

Previous **Next**



正解:

Answer Area

Device restrictions  Microsoft

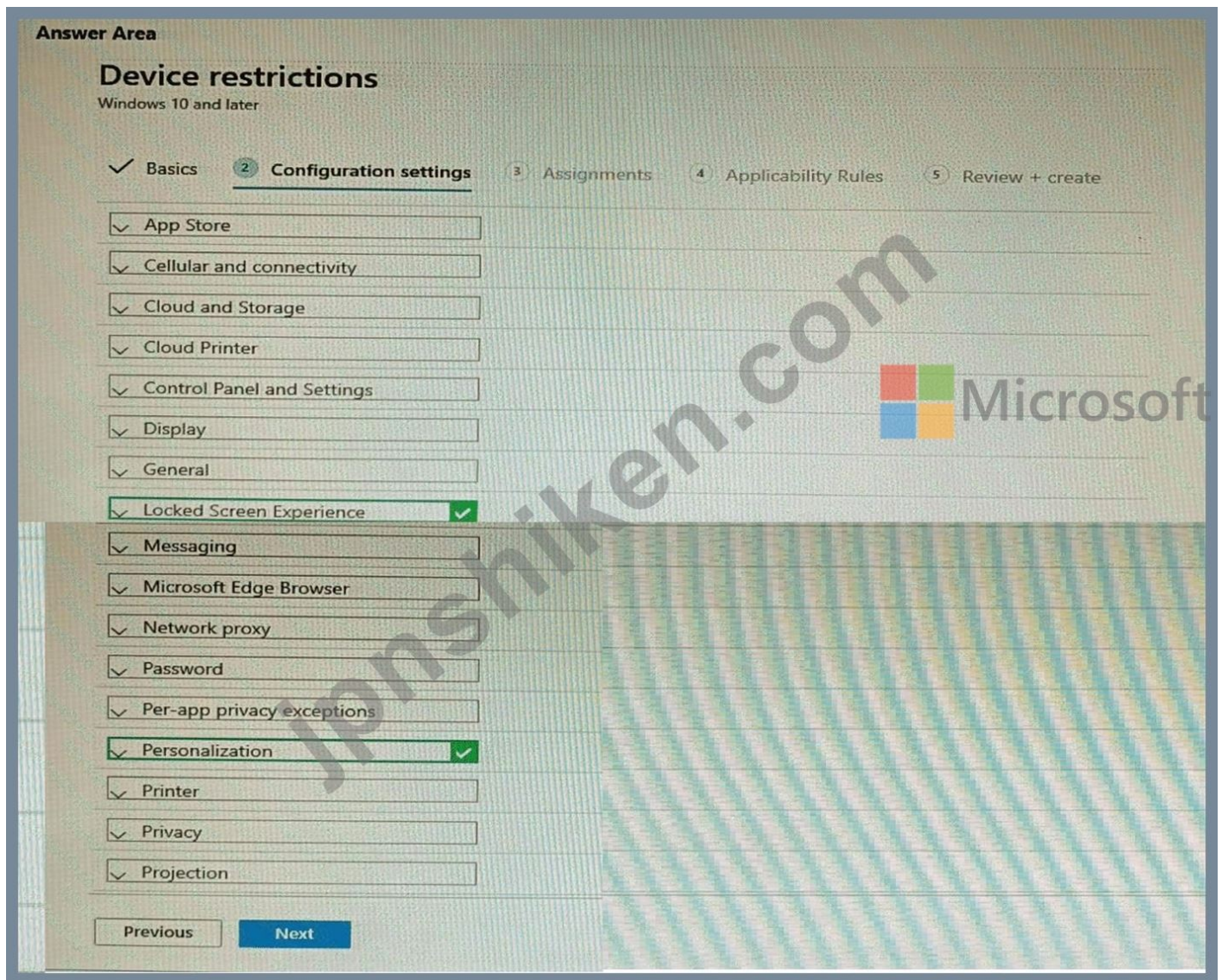
Windows 10 and later

✓ Basics **2 Configuration settings** 3 Assignments 4 Applicability Rules 5 Review + create

- ✓ App Store
- ✓ Cellular and connectivity
- ✓ Cloud and Storage
- ✓ Cloud Printer
- ✓ Control Panel and Settings
- ✓ Display
- ✓ General
- ✓ Locked Screen Experience ✓
- ✓ Messaging
- ✓ Microsoft Edge Browser
- ✓ Network proxy
- ✓ Password
- ✓ Per-app privacy exceptions
- ✓ Personalization ✓
- ✓ Printer
- ✓ Privacy
- ✓ Projection

Previous **Next**

Explanation:



質問: 226

Microsoft 365 サブスクリプションがあり、User1 というユーザーが登録されています。このサブスクリプションには、次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されているデバイスが含まれています。

Name	Platform	Member of	Description
Device1	Windows 11	Group1	Disk encryption is not configured.
Device2	Windows 10	Group2	Disk encryption is configured.
Device3	Android	Group3	Device local storage is not encrypted.

Microsoft Edge はすべてのデバイスで利用できます。

Intune には、次の表に示すデバイス コンプライアンス ポリシーがあります。

Name	Platform	Setting	Applied to
Compliance1	Windows 10 and later	Require encryption of data storage on device	Group2
Compliance2	Android Enterprise	Require encryption of data storage on device	Group3

コンプライアンス ポリシー設定は、図に示すように構成されています (図タブをクリックします)。次の条件付きアクセス ポリシーを作成します。



* 名前: ポリシー1

* 課題

o ユーザーとグループ: User1

o クラウド アプリまたはアクション: Office 365 SharePoint Online

* アクセス制御

o デバイスが準拠としてマークされることを要求する

* ポリシーを有効にする: オン

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。注：正しい選択肢は1つにつき1点です。

Answer Area

Statements

User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device1 by using Microsoft Edge.

Yes

☐

No

☐

User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device2 by using Microsoft Edge.

☐
☐

User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device3 by using Microsoft Edge.

☐
☐

正解:

Answer Area

Statements

User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device1 by using Microsoft Edge.

Yes

☐

No

☒

User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device2 by using Microsoft Edge.

☒
☐

User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device3 by using Microsoft Edge.

☐
☒

Explanation:

Statements	Yes	No
User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device1 by using Microsoft Edge.	☒	☐
User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device2 by using Microsoft Edge.	☒	☐
User1 can access Microsoft SharePoint Online from Device3 by using Microsoft Edge.	☐	☒

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **854**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 227

共同管理をサポートするように環境を構成する前に、何をアップグレードする必要がありますか？

- A. ドメイン機能レベル
- B. 構成マネージャー
- C. ドメインコントローラ
- D. Windows Server Update Services (WSUS)

正解: B ([コメントを发表する](#))

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/sccm/comanage/tutorial-co-manage-clients>

トピック3、Contoso Ltd、ケース2

概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には、次の表に示すユーザーとコンピューターがあります。

Location	Users	Laptops	Desktop computers	Mobile devices
Montreal	2,500	2,800	300	3,100
Seattle	1,000	1,100	200	1,500
New York	300	320	30	400

同社には、IT、人事 (HR)、法務 (LEG)、マーケティング (MKG)、財務 (FIN) の各部門があります。Contoso は Microsoft Store for Business を使用しており、最近 Microsoft 365 サブスクリプションを購入しました。

当社はフェニックスに新しい支店を開設します。フェニックス支店の従業員のほとんどは在宅勤務となります。

既存の環境

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に同期されている contoso.com という名前の Active Directory ドメインが含まれています。

すべてのメンバー サーバーは Windows Server 2016 を実行します。すべてのラップトップとデスクトップ コンピューターは Windows 10 Enterprise を実行します。

コンピューターはMicrosoft System Center Configuration Managerを使用して管理されています。

モバイルデバイスはMicrosoft Intuneを使用して管理されています。

コンピューターの命名規則は、部門の頭字語、ハイフン、そして4つの数字です（例FIN-6785）。すべてのコンピューターはオンプレミスのActive Directoryドメインに参加しています。

各部門には組織単位 (OU)があり、そのOUには Computers」という子OUが含まれます。各コンピュータアカウントは、それぞれの部門の Computers」OUに属します。

Intune 構成

The domain has the users shown in the following table.



Name	Role	Member of
User1	Intune administrator	GroupA
User2	None	GroupB

User2 is a device enrollment manager (DEM) in Intune.

The devices enrolled in Intune are shown in the following table.

Name	Platform	Encryption	Member of
Device1	Android	Disabled	Group1
Device2	iOS	Not applicable	Group2, Group3
Device3	Android	Disabled	Group2, Group3
Device4	iOS	Not applicable	Group2

The device compliance policies in Intune are configured as shown in the following table.

Name	Platform	Require encryption	Assigned
Policy1	Android	Not configured	Yes
Policy2	iOS	Not applicable	Yes
Policy3	Android	Require	Yes

The device compliance policies have the assignments shown in the following table:

Name	Include	Exclude
Policy1	Group3	None
Policy2	Group2	Group3
Policy3	Group1	None

The device limit restrictions in Intune are configured as shown in the following table.

Priority	Name	Device limit	Assigned to
1	Restriction1	15	GroupB
2	Restriction2	10	GroupA
Default	All users	5	All users

要件

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

* フェニックスオフィスのユーザーに新しいコンピューターを提供します。新しいコンピューターにはWindows 10 Proがプリインストールされており、既に購入済みです。

* App1 という名前の無料の Microsoft Store for Business アプリの使用を開始します。

* コンピューターの共同管理を実装します。

技術要件:

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

* Group4 というグループ内のユーザーが、Intune に登録されているデバイスからのみ Microsoft Exchange Online にアクセスできることを確認します。

* Windows Autopilot を使用して、Phoenix オフィス ユーザーのコンピューターに Windows 10 Enterprise を展開します。

* Windows Analytics を使用して、LEG 部門のコンピューターを監視します。

* HR 部門の新しいコンピューター用のプロビジョニング パッケージを作成します。

* iOS デバイスによる診断および使用状況テレメトリ データの送信をブロックします。

* 可能な限り、最小権限の原則を使用します。

* MKG 部門のユーザーが App1 を使用できるようにします。

* IT 部門向けの共同管理のパイロット。

質問: 228

Windows 11 を実行する Computer1 という名前のコンピューターを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

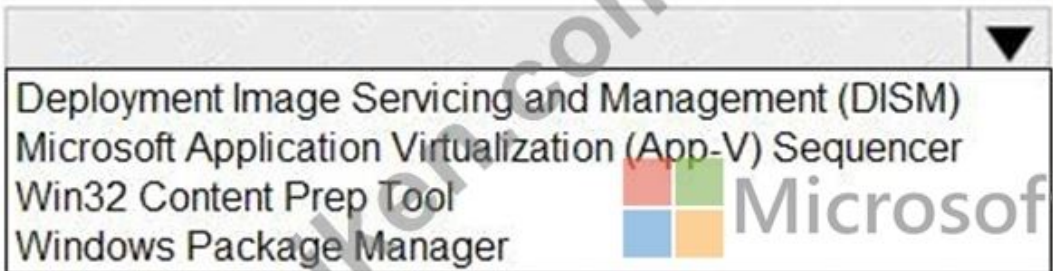
Computer1 は Microsoft Intune に登録されています。

App1 というアプリを Computer1 に展開する必要があります。App1 のインストールでは複数のファイルが使用されます。

App1 をパッケージ化するには何を使用すればいいですか。また、どのファイル形式を使用しますか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Use: 

File format: 

正解:

Answer Area



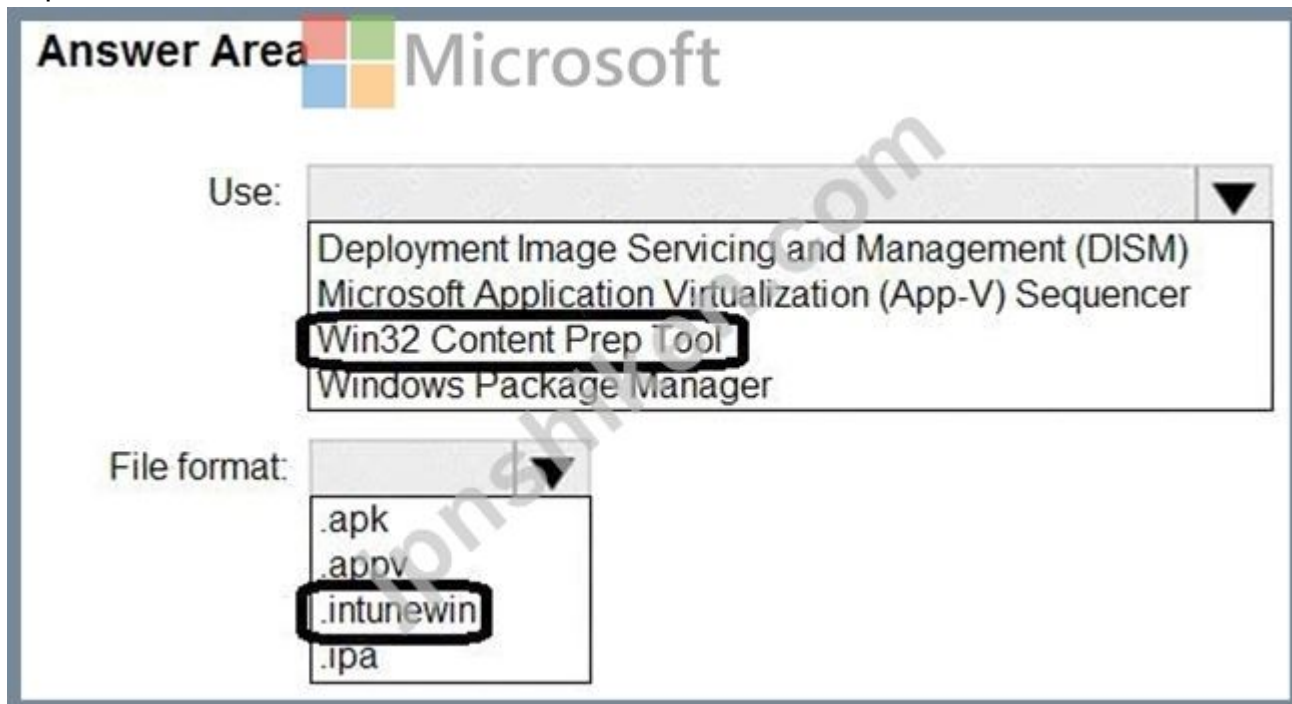
Use:

- Deployment Image Servicing and Management (DISM)
- Microsoft Application Virtualization (App-V) Sequencer
- Win32 Content Prep Tool
- Windows Package Manager

File format:

- .apk
- .appv
- .intunewin
- .ipa

Explanation:



Answer Area

Use:

- Deployment Image Servicing and Management (DISM)
- Microsoft Application Virtualization (App-V) Sequencer
- Win32 Content Prep Tool
- Windows Package Manager

File format:

- .apk
- .appv
- .intunewin
- .ipa

Microsoft Win32 コンテンツ準備ツールは、.intunewin ファイルを作成する際に、すべてのファイルとサブフォルダーを zip ファイルに圧縮します。Microsoft Win32 コンテンツ準備ツールはインストーラーのファイルやフォルダーとは別に保管してください。ツールやその他の不要なファイルやフォルダーが .intunewin ファイルに含まれないようにしてください。

質問: 229

Microsoft Intune が含まれる Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

macOS デバイスの場合は、次の設定を持つ Policy1 という名前の更新ポリシーを作成します。

- その他のアップデート (OS、内蔵アプリ): ダウンロードしてインストール
- 課題:
- 含まれるグループ: すべてのデバイス

Policy1 を使用してダウンロードおよびインストールできる 2 種類の更新プログラムはどれですか。それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

- A. 設定ファイル
- B. macOS
- C. ファームウェア
- D. クリティカル
- E. 組み込みアプリ

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/software-updates-macos>

質問: 230

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

Windows 10 を実行し、モバイル デバイス管理 (MDM) に登録されているコンピューターが 10 台あります。

すべてのコンピューターに Microsoft 365 Apps for enterprise スイートを展開する必要があります。

何をすべきでしょうか?

- A. Microsoft Intune 管理センターから、Windows 10 デバイス プロファイルを作成します。
- B. Azure AD からアプリ登録を追加します。
- C. Azure AD から、エンタープライズ アプリケーションを追加します。
- D. Microsoft Intune 管理センターからアプリを追加します。

正解: ([正解を表示します](#))

Intune に登録されている Windows 10 デバイスに Microsoft 365 Apps for enterprise を展開するには、Microsoft Intune 管理センターで「Windows 10 アプリ (Win32)」タイプのアプリを追加し、アプリ設定を構成する必要があります。その後、アプリをユーザーグループまたはデバイスグループに割り当てることができます。参考 <https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-win32-app-management>

質問: 231

Windows 10 を実行しているコンピューターに機能更新プログラムをインストールします。

アップデートをロールバックするのに何日かかりますか?

- A. 14
- B. 30
- C. 5
- D. 10

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 232

Windows 10 を実行するコンピューターが 100 台あります。

ワイプアンドロードインストールを実行して、コンピューターに Windows 11 を展開する予定です。

ユーザー設定とユーザーデータを保持する方法を推奨する必要があります。

順番に実行することが推奨される 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Configure known folder redirection in Microsoft OneDrive.
Run scanstate.exe.
Run loadstate.exe.
Enable Enterprise State Roaming.
Create a system image backup.
Deploy Windows 11.
Restore a system image backup.

Answer Area



正解:

Answer Area

Create a system image backup.
Deploy Windows 11.
Restore a system image backup.

- 1 - システム イメージ バックアップを作成します。
- 2 - Windows 11 を展開します。
- 3 - システム イメージ バックアップを復元します。

質問: 233

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録された Windows デバイスを含む Microsoft 365 E5 テナントがあります。

Name	Member of	Join type
Device1	Group1, Group2	Microsoft Entra joined
Device2	Group2	Microsoft Entra joined
Device3	Group1, Group2	Microsoft Entra hybrid joined

次の設定を持つ、ElevationSettings1 という名前のエンドポイント特権管理 (EPM) 昇格設定ポリシーを作成します。

* エンドポイント権限管理: 有効

o デフォルトの高度応答: ユーザーの確認が必要

o 検証: ビジネス上の正当性

* 割り当て: Group1 各デバイスには、管理者のみが実行できるFile1.exeというファイルが含まれています。以下の設定を持つElevattonRules1というEPM昇格ルールポリシーを作成します。

* ルール名: ルール1

o 標高タイプ: 自動

○ ファイル名: File1.exe

○ ファイルハッシュ: <File1.exe ハッシュ>

* 課題: グループ2

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

Answer Area

Statements	Yes	No
A user on Device1 must provide a business justification to run File1.exe.	☐	☐
A user on Device2 can run File1.exe.	☐	☐
A user on Device3 can run File1.exe without providing a business justification.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
A user on Device1 must provide a business justification to run File1.exe.	☒	☐
A user on Device2 can run File1.exe.	☐	☒
A user on Device3 can run File1.exe without providing a business justification.	☐	☒

質問: 234

次の表に示すように、会社には Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	Android device administrator
Device3	iOS

Microsoft Endpoint Manager では、会社のネットワークを Location1 という名前の場所として定義します。

ネットワークの場所に基づくコンプライアンス ポリシーを使用できるデバイスはどれですか？

A. デバイス2とデバイス3のみ

B. デバイス2のみ

C. デバイス1とデバイス2のみ

D. デバイス1のみ

E. デバイス1、デバイス2、デバイス3

正解: (正解を表示します)

Intune でサポートされているオペレーティング システム

Intune は、次のオペレーティング システム (OS) を実行しているデバイスをサポートします。

iOS

Android

Windows

macOS

注: さまざまなデバイス プラットフォームのデバイス コンプライアンス設定を表示します。

Androidデバイス管理者

Androidエンタープライズ

iOS

macOS

Windows Holographic for Business

Windows 8.1以降

Windows 10/11

参考: <https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/fundamentals/supported-devices-browsers>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/device-compliance-get-started>

質問: 235

Microsoft Intune サブスクリプションをお持ちです。

次の表に示すように、Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Operating system
Device1	Android 8.1.0
Device2	Android 9
Device3	iOS 11.4.1
Device4	iOS 12.3.1
Device5	iOS 12.3.2

各デバイスにはApp1という名前のアプリがインストールされています。

App1 を管理するために必要なアプリ構成ポリシーの最小数はいくつですか？

A. 1

B. 2

C. 3

D. 4

E. 5

正解: B ([コメントを发表する](#))

正解はBです。管理対象デバイスには、iOS/iPadOSデバイス用とAndroidデバイス用の2つのアプリ構成ポリシーを作成する必要があるためです1。アプリ構成ポリシーを使用すると、iOS/iPadOSデバイスまたはAndroidデバイス向けのアプリの設定をカスタマイズできます1。設定はユーザーグループに割り当てられ、アプリの実行時に適用されます1。アプリの開発者またはサプライヤーは、Intuneに公開される構成設定（キーと値）を提供します1。iOS/iPadOSデバイスとAndroidデバイスは構成設定が異なるため、同じアプリ構成ポリシーを両方に使用することはできません2。参考資料 :1 Microsoft Intuneのアプリ構成ポリシー | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-overview> 2: 管理対象の iOS/iPadOS デバイスのアプリ構成ポリシーを追加する | Microsoft Learn
<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-use-ios>

質問: 236

ケーススタディ 3 - Contoso 社

概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

環境

ネットワーク環境

ネットワークには、contoso.com というオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。このドメインには、次の表に示すサーバーが含まれています。

Name	Operating system	Role
DC1	Windows Server 2019	Domain controller
Server1	Windows Server 2016	Member server
Server2	Windows Server 2019	Member server

Contoso には、contoso.com という名前のハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Contoso には Microsoft Store for Business インスタンスがあります。

ユーザーとグループ

contoso.com テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Azure AD role	Microsoft Store for Business role	Member of
User1	Cloud device administrator	Basic Purchaser	GroupA
User2	Azure AD joined device local administrator	Device Guard signer	GroupB
User3	Global reader	Purchaser	GroupA, GroupB
User4	Global administrator	None	Group1

すべてのユーザーには、Microsoft Office 365 ライセンスと Enterprise Mobility + Security E3 ライセンスが割り当てられます。

エンタープライズ状態ローミングは、Group1 および GroupA に対して有効になっています。

Group1 と Group2 のメンバーシップタイプは [割り当て済み] です。

デバイス

Contoso には、次の表に示す Windows 10 デバイスがあります。

Name	Type	Member of	Scope (Tags)
Device1	Corporate-owned	Group1	Default
Device2	Corporate-owned	Group1, Group2	Tag2
Device3	Personally-owned	Group1	Tag1
Device4	Personally-owned	Group2	Tag2
Device5	Corporate-owned	Group3	Default

Windows 10 デバイスは Azure AD に参加し、Microsoft Intune に登録されています。

Windows 10 デバイスは、次の表に示すように構成されています。

Name	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Secure Boot	VPN connection
Device1	Yes	No	VPN1
Device2	Yes	Yes	VPN1, VPN3
Device3	No	No	VPN3
Device4	No	Yes	None
Device5	Yes	No	None

すべての Azure AD 参加済みデバイスには、C:\AppA.exe という名前の実行可能ファイルと、D:\Folder1 という名前のフォルダーがあります。

Microsoft Endpoint Manager の構成

Microsoft Endpoint Manager には、次の表に示すコンプライアンス ポリシーがあります。

Name	Configuration	Assignment
Policy1	Require BitLocker only	Group1
Policy2	Require Secure Boot only	Group1
Policy3	Require BitLocker and Secure Boot	Group2

コンプライアンス ポリシー設定は次の図に示されています。

These settings configure the way the compliance service treats devices. Each device evaluates these as a "Built-in Device Compliance Policy", which is reflected in device monitoring.

Mark devices with no compliance policy assigned as ☒ Compliant ☐ Not Compliant

Enhanced jailbreak detection ☐ Enabled ☒ Disabled

Compliance status validity period (days) ✓

自動登録設定には次の構成があります。

MDM ユーザー スコープ: グループA

MAM ユーザー スコープ: グループ B

次の制御されたフォルダー アクセス設定を持つエンドポイント保護構成プロファイルがあります。

名前: Protection1

フォルダ保護: 有効

■ 保護されたフォルダにアクセスできるアプリのリスト: C:*\AppA.exe

■ 保護する必要がある追加のフォルダのリスト: D:\Folder1

■ 課題:

■ - 含まれるグループ: グループ2、グループB

Windows オートパイロット構成

Contoso では、次の図に示すように Windows Autopilot 展開プロファイルが構成されています。

Create profile

Windows PC

✓ Basics ✓ Out-of-box experience (OOBE) ✓ Assignments **4 Review + create**

Summary

Basics

Name	Profile1
Description	--
Convert all targeted devices to Autopilot	Yes
Device type	Windows PC

Out-of-box experience (OOBE)

Deployment mode	User-Driven
Join to Azure AD as	Azure AD joined
Skip AD connectivity check (preview)	No
Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	Yes
Microsoft Software License Terms	Hide
Privacy settings	Hide
Hide change account options	Hide
User account type	Standard
Allow White Glove OOBE	No
Apply device name template	No

Assignments

Included groups	Group1
Excluded groups	Group2

現在、Window Autopilot を使用して展開されたデバイスはありません。

Active Directory 用の Intune コネクタが Server1 にインストールされています。

要件

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

Device6 という名前の新しい Windows 10 デバイスを購入し、そのデバイスを Intune に登録します。

■
新しいコンピューターはWindows Autopilotを使用して展開され、ハイブリッドAzure ADになります。

■
参加しました。

次の設定を持つネットワーク境界構成プロファイルを展開します。

-
- 名前: 境界1
 - ネットワーク境界: 192.168.1.0/24
 - スコープタグ: タグ1
 - 課題:
 - - 含まれるグループ: グループ1、グループ2

Connection1とConnection2という名前の2つのVPN構成プロファイルを展開します。

■
次の設定:

- 名前: 接続1
- 接続名: VPN1
- 接続タイプ: L2TP
- 課題:
- - 含まれるグループ: グループ1、グループ2、グループA
- - 除外グループ: --
- 名前: Connection2
- 接続名: VPN2
- 接続タイプ: IKEv2
- 課題:
- - 含まれるグループ: グループA
- - 除外グループ: グループB

Microsoft Store for Businessで入手可能なApp1というアプリを購入し、

■
アプリをすべてのユーザーに提供します。

技術要件

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

グループ A のユーザーは、新しいコンピューターを展開する必要があります。

■
管理上の労力は最小限に抑える必要があります。

■
ホットスポットに関する質問

Connection1 と Connection2 に対して計画された変更を実装します。

ユーザーがデバイス 1 とデバイス 2 にサインインすると、ユーザー 1 の VPN 接続はいくつありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Device1:

	▼
1	
2	
3	
4	
5	

Device2:

	▼
1	
2	
3	
4	
5	

 Microsoft

正解:

Answer Area

Device1:

▼
1
2
3
4
5

Device2:

▼
1
2
3
4
5



Explanation:

デバイス1 - 2: 計画された変更の前に、VPN1 がすでに構成されており、VPN2 が追加されます。
デバイス2 - 3: VPN1 と VPN3 はすでに設定されており、VPN2 が追加されます。

質問: 237

DS1 という名前の Microsoft Deployment Toolkit (MDT) 展開共有があります。

Windows 11 イメージを DS1 にインポートします。

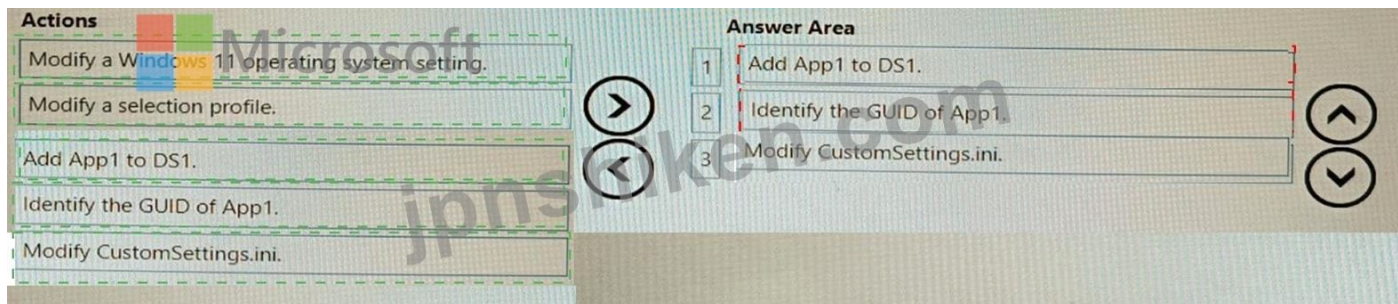
App1 という名前のアプリケーションの実行可能インストーラーがあります。

イメージを展開するすべてのタスク シーケンスに対して App1 がインストールされていることを確認する必要があります。

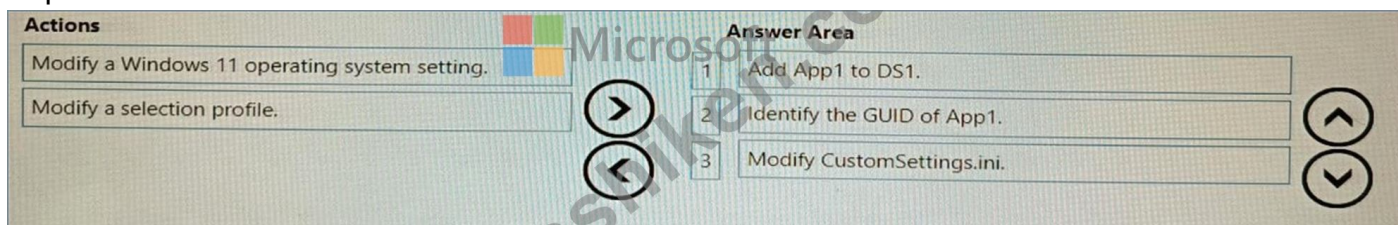
順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions		Answer Area	
Modify a Windows 11 operating system setting.	➡ ⬅	1 Add App1 to DS1.	⬆ ⬇
Modify a selection profile.		2 Identify the GUID of App1.	
Add App1 to DS1.		3 Modify CustomSettings.ini.	
Identify the GUID of App1.			
Modify CustomSettings.ini.			

正解:



Explanation:



MDTは、Windowsオペレーティングシステムとアプリケーションの展開を自動化できるツールです。Windows 11イメージを展開するすべてのタスクシーケンスにアプリケーションをインストールするには、以下の3つのアクションを順番に実行する必要があります。

App1をDS1に追加します。Deployment Workbenchを使用して、App1の実行可能インストーラーを展開共有内のフォルダーにインポートできます。これにより、App1を識別する一意のGUIDを持つアプリケーションエントリが作成されます。

App1のGUIDを特定します。App1のGUIDは、Deployment Workbenchでアプリケーションのプロパティを開き、「アプリケーションGUID」フィールド1で確認できます。このGUIDをコピーしておいて、後で使用することもできます。

CustomSettings.ini を変更します。展開共有内の CustomSettings.ini ファイルを編集して、各タスクシーケンスにインストールするアプリケーションを指定できます。Applications プロパティを使用して、インストールするアプリケーションの GUID をコンマ区切りで列挙できます。例えば、App1 と GUID {1234-5678-90AB-CDEF} の別のアプリケーションをインストールする場合は、次の行を使用します。

アプリケーション = {App1 の GUID},{1234-5678-90AB-CDEF}

DS1 から Windows 11 イメージを展開するすべてのタスクシーケンスで App1 が確実にインストールされるようにするには、以下の 3 つのアクションを実行する必要があります。お役に立てれば幸いです。

MDT とそれを使用したアプリケーションの展開方法について詳しく知りたい場合は、次のリソースを参照してください。

Microsoft 展開ツールキット (MDT) の使用を開始する (Windows 10)

Microsoft Deployment Toolkit を使用してアプリケーションを展開する方法

質問: 238

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Type
Device1	Windows 10
Device2	iOS
Device3	Android Enterprise

信頼できるファームウェアまたはオペレーティング システム ビルドを実行しているデバイスのみがネットワーク リソースにアクセスできるようにする必要があります。

各デバイスにどのコンプライアンスポリシー設定を構成する必要がありますか？適切な設定を適切なデバイスにドラッグしてください。各設定は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Settings

☐ Require BitLocker.

☐ Prevent jailbroken devices from having corporate access.

☐ Prevent rooted devices from having corporate access.

☐ Require Secure Boot to be enabled on the device.

Answer Area

Device1:

Device2:

Device3:

正解:

Settings

☒ Require BitLocker.

☒ Prevent jailbroken devices from having corporate access.

☒ Prevent rooted devices from having corporate access.

☐ Require Secure Boot to be enabled on the device.

Answer Area

Device1: Require BitLocker.

Device2: Prevent jailbroken devices from having corporate access.

Device3: Prevent rooted devices from having corporate access.

Explanation:

Settings

☐ Require BitLocker.

☐ Prevent jailbroken devices from having corporate access.

☐ Prevent rooted devices from having corporate access.

☐ Require Secure Boot to be enabled on the device.

Answer Area

Device1: Require BitLocker.

Device2: Prevent jailbroken devices from having corporate access.

Device3: Prevent rooted devices from having corporate access.

質問: 239

User1 と User2 が Intune に登録できるデバイスの最大数はいくつですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

User1 can enroll a maximum of:

☒ 5 devices
 ☐ 10 devices
 ☐ 15 devices
 ☐ 1,000 devices
 ☐ An unlimited number of devices

User2 can enroll a maximum of:

☒ 5 devices
 ☐ 10 devices
 ☐ 15 devices
 ☐ 1,000 devices
 ☐ An unlimited number of devices

正解:

User1 can enroll a maximum of:

5 devices
10 devices
15 devices
1,000 devices
An unlimited number of devices

User2 can enroll a maximum of:

5 devices
10 devices
15 devices
1,000 devices
An unlimited number of devices

Explanation:

User1 can enroll a maximum of:

5 devices
10 devices
15 devices
1,000 devices
An unlimited number of devices

User2 can enroll a maximum of:

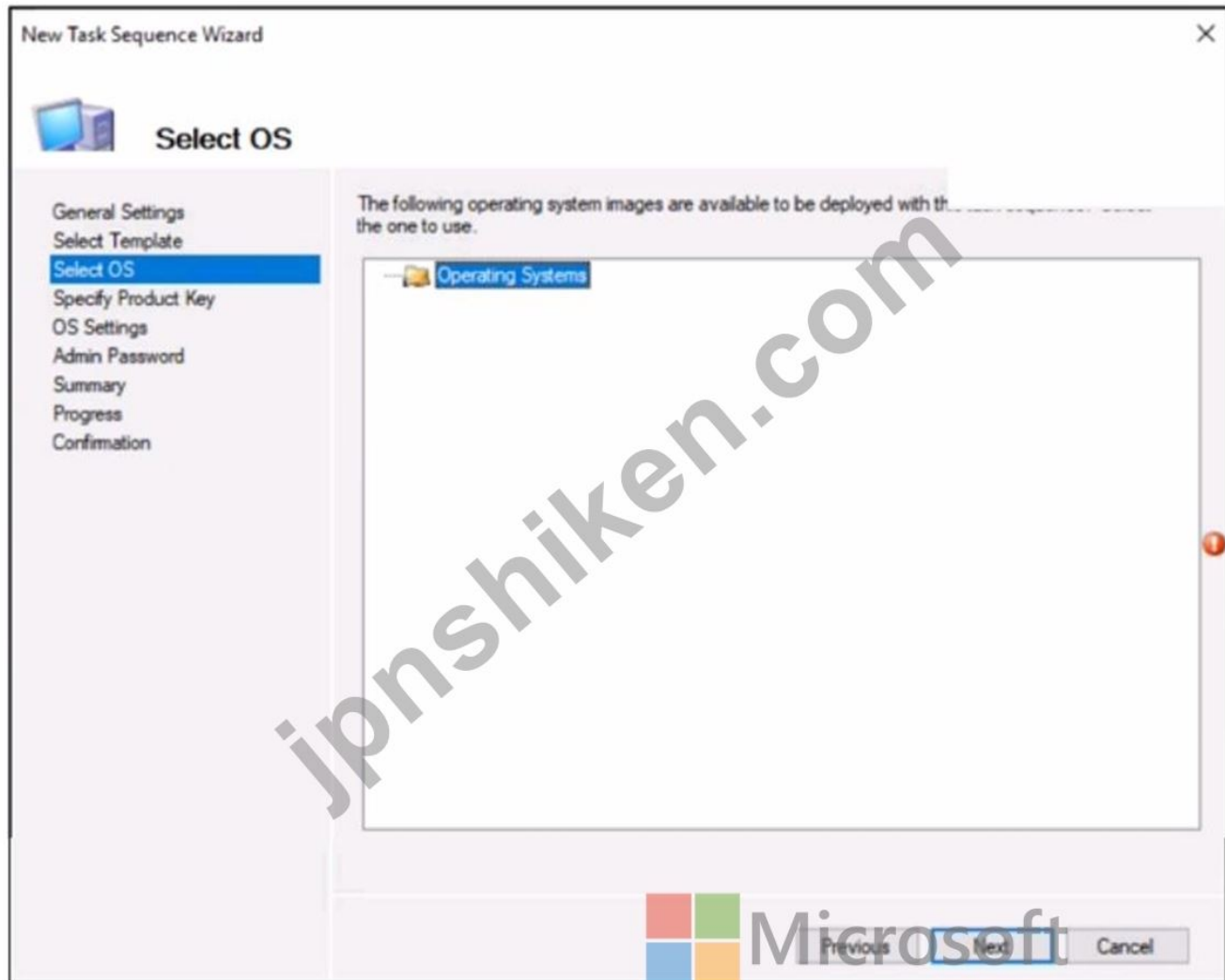
5 devices
10 devices
15 devices
1,000 devices
An unlimited number of devices

質問: 240

Microsoft Deployment Toolkit (MDT) 展開共有があります。

展開ワークベンチから、新しいタスク シーケンス ウィザードを開き、標準クライアント アップグレード タスク シーケンスのタスク シーケンス テンプレートを選択します。

次の図に示すように、[OS の選択] ページにオペレーティング システム イメージがリストされていないことがわかります。



Windows 11 のインプレース アップグレードを実行するには、オペレーティング システム イメージを選択できる必要があります。

何をすべきでしょうか？

- A. 展開共有の監視を有効にします。
- B. ソース ファイルの完全なセットをインポートします。
- C. 展開共有の更新ウィザードを実行する
- D. カスタムイメージファイルをインポートします。

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 241

Windows 10 を実行しているコンピューターが 200 台あります。これらのコンピューターは Azure AD に参加しており、Microsoft Intune に登録されています。壁紙とサインイン画面にカスタム画像を設定する必要があります。

デバイス制限構成プロファイルで構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Device restrictions

Windows 10 and later

✓ Basics **2 Configuration settings** 3 Assignments 4 Applicability Rules 5 Review + create

- ✓ App Store
- ✓ Cellular and connectivity
- ✓ Cloud and Storage
- ✓ Cloud Printer
- ✓ Control Panel and Settings
- ✓ Display
- ✓ General
- ✓ Locked Screen Experience ✓
- ✓ Messaging
- ✓ Microsoft Edge Browser
- ✓ Network proxy
- ✓ Password
- ✓ Per-app privacy exceptions
- ✓ Personalization ✓
- ✓ Printer
- ✓ Privacy
- ✓ Projection

Previous

Next



正解:

Answer Area

 Microsoft

Device restrictions

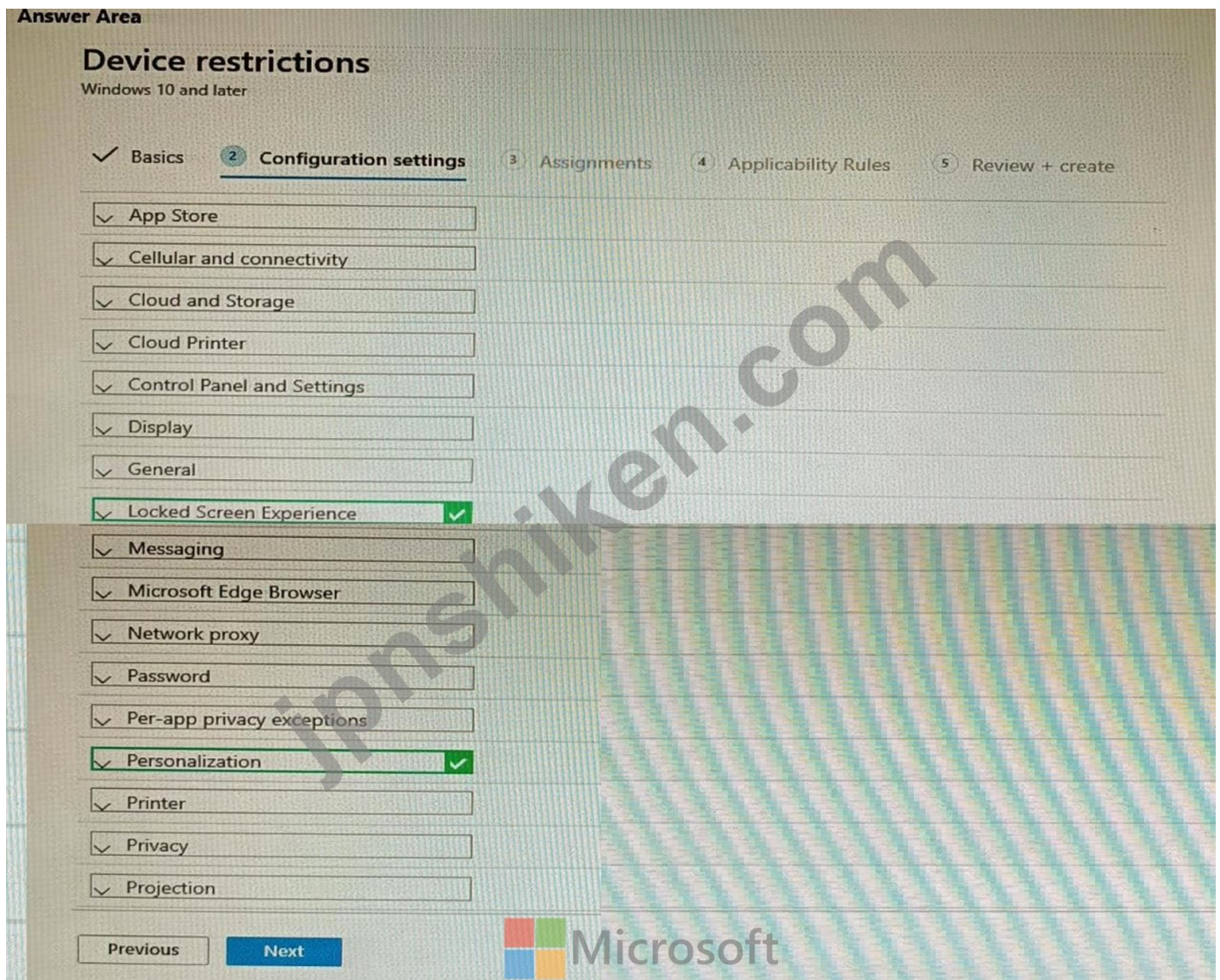
Windows 10 and later

✓ Basics **2 Configuration settings** 3 Assignments 4 Applicability Rules 5 Review + create

- ✓ App Store
- ✓ Cellular and connectivity
- ✓ Cloud and Storage
- ✓ Cloud Printer
- ✓ Control Panel and Settings
- ✓ Display
- ✓ General
- ✓ Locked Screen Experience ✓
- ✓ Messaging
- ✓ Microsoft Edge Browser
- ✓ Network proxy
- ✓ Password
- ✓ Per-app privacy exceptions
- ✓ Personalization ✓
- ✓ Printer
- ✓ Privacy
- ✓ Projection

[Previous](#) [Next](#)

説明



有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **242**

User1 という名前のユーザーが含まれ、Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Windows 11 を実行するデバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

登録されているすべてのデバイスのローカル管理者グループから User1 を削除する必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

A. デバイスコンプライアンスポリシー

B. アカウント保護ポリシー

C. アプリ構成ポリシー

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/endpoint-security-account-protection-policy>

質問: 243

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、Windows 11 を実行し、Microsoft Intune に登録されているコンピューターが含まれています。以下の要件を満たすコンプライアンス ポリシーを作成する必要があります。

* 各デバイスにBitLockerドライブ暗号化 (BitLocker)が必要です

* 最低限のオペレーティングシステムバージョンが必要です

各要件に対して、コンプライアンスポリシーのどの設定を行うべきでしょうか？ 適切な設定を適切な要件にドラッグしてください。各設定は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。

コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正解を選ぶごとに1ポイント獲得できます。



正解:



Explanation:



質問: 244

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Member of
User1	Group1, Group2
User2	Group2
User3	Group3

Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

すべてのユーザーは Microsoft Excel を使用します。

Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、次の表に示すポリシーを作成します。

Name	Type	Priority	Assigned to	Default file format for Excel
Policy1	Policies for Office apps	0	Group1	OpenDocument Spreadsheet (*.ods)
Policy2	Policies for Office apps	1	Group2	Excel Binary Workbook (*.xlsb)

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
When User1 saves a new spreadsheet, the .ods format is used.	☐	☐
When User2 saves a new spreadsheet, the .xlsb format is used.	☐	☐
When User3 saves a new spreadsheet, the .xlsx format is used.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
When User1 saves a new spreadsheet, the .ods format is used.	☐	☒
When User2 saves a new spreadsheet, the .xlsb format is used.	☒	☐
When User3 saves a new spreadsheet, the .xlsx format is used.	☐	☒

説明

ボックス1: いいえ

User1 は Group1 と Group2 のメンバーです。

優先度 0 の Policy1 が Group1 に割り当てられます。Excel のデフォルトのファイル形式は .ods です。

優先度 1 の Policy2 が Group2 に割り当てられます。Excel のデフォルトのファイル形式は .xlsb です。

注: ポリシーの順序について覚えておくべき重要なポイント

ポリシーには優先順位が割り当てられます。

デバイスは最初に適用されたポリシーのみを受け取ります。
ポリシーの優先順位を変更できます。
デフォルトのポリシーには、最も低い優先順位が与えられます。
ボックス2: はい

User2 は Group2 のメンバーです。
Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。
ボックス3: いいえ
User3 は Group3 のメンバーです。
Group2 と Group3 は Group1 のメンバーです。

参考: <https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-365/security/defender-business/mdb-policy-order>

質問: 245

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。
このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

あなたの会社では Windows Update for Business を使用しています。
研究部門には、特殊なハードウェアとソフトウェアがインストールされたコンピューターが数台あります。
Windows Update を使用してビデオ ドライバーが自動的に更新されないようにする必要があります。

解決策: グループ ポリシー オブジェクト (GPO) のデバイスのインストールと制限の設定で、これらのデバイス セットアップ クラスに一致するドライバを使用しているデバイスのインストールを禁止するを有効にし、デバイスの GUID を入力します。
これは目標を満たしていますか?

- A. はい
- B. いいえ

正解: B ([コメントを发表する](#))

これらのデバイス セットアップ クラスに一致するドライバを使用しているデバイスのインストールを防止します。

このポリシー設定では、Windows によるインストールを禁止するドライバ パッケージのデバイス セットアップ クラスのグローバル意識別子 (GUID) のリストを指定できます。既定では、このポリシー設定は、Windows によるデバイスのインストールを許可する他のポリシー設定よりも優先されます。

参照 :

https://admx.help/?Category=Windows_10_2016&Policy=Microsoft.Policies.DeviceInstallation::DeviceInstall_Classes_Deny

質問: 246

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Platform	Encryption	Secure Boot	Member of
Device1	Windows 10	Yes	No	Group1
Device2	Windows 10	No	Yes	Group2
Device3	Android	No	Not applicable	Group3

Intune には、次の表に示すデバイス コンプライアンス ポリシーが含まれています。

Name	Platform	Encryption	Secure Boot
Policy1	Windows 10	Not configured	Not configured
Policy2	Windows 10	Not configured	Required
Policy3	Windows 10	Required	Required
Policy4	Android	Not configured	Not applicable

デバイス コンプライアンス ポリシーには、次の表に示す割り当てがあります。

Name	Assigned to
Policy1	Group1
Policy2	Group1, Group2
Policy3	Group3
Policy4	Group3

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。注：正しい選択肢は1つにつき1点です。

Answer Area

Microsoft

Statements	Yes	No
Device1 is marked as compliant.	☐	☐
Device2 is marked as compliant.	☐	☐
Device3 is marked as compliant.	☐	☐

正解:

Answer Area

Microsoft

Statements	Yes	No
Device1 is marked as compliant.	☐	☐
Device2 is marked as compliant.	☒	☐
Device3 is marked as compliant.	☐	☒

説明

デバイス1は準拠としてマークされています = いいえ デバイス2は準拠としてマークされています = はい デバイス3は準拠としてマークされています

=いいえ

デバイス1は、ポリシー1の最小OSバージョン要件である11.0.0を満たしていないため、非準拠とマークされています。デバイス1のOSバージョンは10.0.0であり、必要なバージョン1よりも低いです。

デバイス2は、ポリシー2のすべての要件 OSバージョン10.0.0以上、パスワード必須、暗号化有効)を満たしているため、準拠とマークされています。デバイス2のOSバージョンは11.0.0、パスワード設定済み、暗号化有効1です。

デバイス3は、有効になっているポリシー3の暗号化要件を満たしていないため、非準拠とマークされています。デバイス3では暗号化が無効になっています1。

質問: 247

Windows Autopilot 展開サービスを使用して登録されるデバイスはどれですか？

- A. デバイス1のみ
- B. デバイス3のみ
- C. デバイス1とデバイス3のみ
- D. デバイス1、デバイス2、デバイス3

正解: ([正解を表示します](#))

シナリオ: Windows Autopilot の構成

課題

含まれるグループ: グループ1

除外グループ: グループ2

デバイス1はグループ1のメンバーです。

デバイス2はグループ1のメンバーであり、グループ2のメンバーでもあります。

デバイス3はグループ1のメンバーです。

Group1 と Group2 のメンバーシップタイプは [割り当て済み] です。

次の同じグループタイプのシナリオでは、除外が包含よりも優先されます。

参照：

これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースには、必要なだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。試験に含まれるすべての問題を制限時間内に解答できるよう、時間を管理してください。

ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。

このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクショ

ンに戻ることはできません。

質問: 248

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

Windows 10 を実行し、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に参加しているコンピューターが 20 台あります。

コンピューターを、Windows 10 を実行する新しいコンピューターに置き換える予定です。新しいコンピューターは Azure AD に参加します。

デスクトップの背景、お気に入り、閲覧履歴が新しいコンピューターで利用できることを確認する必要があります。

解決策: Enterprise State Roaming を構成します。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

Enterprise State Roaming は、ユーザーに Windows デバイス間で統一されたエクスペリエンスを提供し、新しいデバイスの構成に必要な時間を短縮します。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/devices/enterprise-state-roaming-enable>

質問: 249

接続1と接続2に計画された変更を実装します

ユーザーがデバイス 1 と Device2 にサインインすると、User1 の VPN 接続はいくつありますか？

回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。

Answer Area

Microsoft

ipnshiken.com

Device1:

1
2
3
4
5

Device2:

1
2
3
4
5

正解:

Answer Area



Microsoft

Device1:

1
2
3
4
5

Device2:

1
2
3
4
5

Explanation:

Device1:

▼
1
2
3
4
5

Device2:

▼
1
2
3
4
5

質問: 250

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 テナントがあります。

Microsoft Intune 管理センターから、登録済みの Windows 10 デバイスのスタートアップスコアとアプリの信頼性スコアを監視するためのベースラインを作成することを計画します。

ベースラインの作成に使用するツールと、ベースラインの作成に必要なデバイスの最小数を特定

する必要があります。

何を特定する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Tool to use:

▼

Workloads
Log Analytics
Endpoint analytics
Security baselines

Minimum number of devices:

▼

1
5
10
25

 Microsoft

正解:

Answer Area

Tool to use:

▼

Workloads
Log Analytics
Endpoint analytics
Security baselines

Minimum number of devices:

▼

1
5
10
25

 Microsoft

Explanation:

エンドポイント分析

最低10台のデバイス

(参照:<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/analytics/startup->

質問: 251

次のデバイス コンプライアンス ポリシー設定を持つ Microsoft Intune サブスクリプションがあります。

コンプライアンスポリシーが割り当てられていないデバイスを「準拠」としてマークする

コンプライアンスステータスの有効期間（日数）14

1 月 1 日に、次の表に示すように、Windows 10 デバイスを Intune に登録します。

Name	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)	Firewall	Scope (Tags)	Member of
Device1	Enabled	Off	Tag1	Group1
Device2	Disabled	On	Tag2	Group2

1 月 4 日に、次の 2 つのデバイス コンプライアンス ポリシーを作成します。

- * 名前: ポリシー1
- * プラットフォーム: Windows 10 以降
- * BitLocker が必要: 必要
- * デバイスを非準拠としてマーク: 非準拠から5日後
- * スコープ (タグ) タグ1
- * 名前: ポリシー2
- * プラットフォーム: Windows 10 以降
- * ファイアウォール: 必須
- * デバイスを非準拠としてマーク: 即時
- * スコープ (タグ) タグ2

1 月 5 日に、Policy1 と Policy2 を Group1 に割り当てます。

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
On January 7, Device1 is marked as compliant.	☐	☐
On January 8, Device1 is marked as compliant.	☐	☐
On January 8, Device2 is marked as compliant.	☐	☐

正解:

Statements



Yes

No

On January 7, Device1 is marked as compliant. ☐



On January 8, Device1 is marked as compliant. ☐



On January 8, Device2 is marked as compliant. ☒



Explanation:

Statements

Yes

No

On January 7, Device1 is marked as compliant. ☐



On January 8, Device1 is marked as compliant. ☐



On January 8, Device2 is marked as compliant. ☐



ボックス 1: いいえ。

ポリシー1とポリシー2は、デバイス1が所属するグループ1に適用されます。デバイス1はポリシー2のファイアウォール要件を満たしていないため、直ちに非準拠としてマークされます。

ボックス2: いいえ

Box1と同じ理由です。

ボックス3: はい

ポリシー1とポリシー2はグループ1に適用されます。デバイス2はグループ1のメンバーではないため、ポリシーは適用されません。

スコープ (タグ) は、ポリシーが適用されるかどうかとは関係ありません。タグはRBACで使用されます。

質問: 252

ホットスポットに関する質問

次の表に示す x64 デバイスがあります。

Name	Operating system	Installed apps
Computer1	64-bit version of Windows 8.1 Pro	Microsoft Office 2013
Computer2	32-bit version of Windows 8.1 Enterprise	None

次の表に示す Windows 10 Enterprise イメージがあります。

Name	Platform	Description
Image1	x64	Custom Windows 10 Enterprise image that has Microsoft Office 2019 installed
Image2	x64	Default Windows 10 Enterprise image created by Microsoft
Image3	x86	Custom Windows 10 Enterprise image that has Microsoft Office 2019 installed
Image4	x86	Default Windows 10 Enterprise image created by Microsoft

Computer1 と Computer2 のインプレース アップグレードを実行するために使用できるイメージを特定する必要があります。

どの画像を識別しますか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Microsoft

Computer1:

Image1 only
Image2 only
Image1 and Image2 only
Image1, Image2, and Image3 only
Image1, Image2, Image3, and Image4

Computer2:

Image3 only
Image4 only
Image3 and Image4 only
Image2, Image3, and Image4 only
Image1, Image2, Image3, and Image4

正解:

Answer Area



Computer1:

Image1 only
Image2 only
Image1 and Image2 only
Image1, Image2, and Image3 only
Image1, Image2, Image3, and Image4

Computer2:

Image3 only
Image4 only
Image3 and Image4 only
Image2, Image3, and Image4 only
Image1, Image2, Image3, and Image4

Explanation:

ボックス1: 画像1と画像2のみ

Computer1 は x64 システムなので、Image1 と Image2 は問題ありません。

注: x86 は 32 ビットの CPU とオペレーティング システムを指し、x64 は 64 ビットの CPU とオペレーティング システムを指します。

ボックス2: 画像3と画像4のみ

Windows の 32 ビット バージョンから Windows 8 64 ビットへのアップグレード パスはありません。

参照 :

<https://answers.microsoft.com/en-us/windows/forum/all/switch-from-x86-to-x64/a69b5aae-9d20-414b-86b8-004bece700c0>

質問: 253

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

Intune に登録されている Device1 という Windows 11 デバイスがあります。Device1 は 30 日間オフラインになっています。

Device1 を Intune から直ちに削除する必要があります。デバイスが再度チェックインした際に、Intune によってプロビジョニングされたアプリとデータがすべて削除されるようにする必要があります。ユーザーがインストールしたアプリ、個人データ、OEM がインストールしたアプリは保持する必要があります。

何を使うべきでしょうか？

- A. 削除アクション
- B. 退却アクション
- C. フレッシュスタートアクション
- D. オートパイロットリセットアクション

正解: ([正解を表示します](#))

削除アクションを実行すると、デバイスはIntuneの管理から削除され、Intuneによってプロビジョニングされたアプリとデータも削除されます。ユーザーがインストールしたアプリ、個人データ、OEMがインストールしたアプリは保持されます。削除アクションは、30日以上オフラインになっているデバイスでも実行できます。参考資料：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/remote-actions/devices-wipe>

質問: 254

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示すように、Policy1 という名前の Android デバイス用のアプリ保護ポリシーを作成します。

home > Apps >

Create policy ...

1 Basics 2 Apps 3 Data protection 4 Access requirements ...

Choose how you want to apply this policy to apps on different devices. Then add at least one app.

Target to apps on all device types ⓘ Yes No

Device types * ⓘ Unmanaged

Target policy to All Apps

ⓘ We'll continue to add managed apps to your policy as they become available in Intune. [View a list of apps that will be targeted](#)

ドロップダウンメニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

To apply Policy1 to an Android device, you must [answer choice].

- install the Company Portal app on the device
- install the Microsoft Authenticator app on the device
- onboard the device to Microsoft Defender for Endpoint
- onboard the device to the Microsoft 365 compliance center

When Policy1 is assigned, the policy will apply to [answer choice].

- users only
- devices only
- users and devices

正解:

To apply Policy1 to an Android device, you must [answer choice].

- install the Company Portal app on the device
- install the Microsoft Authenticator app on the device
- onboard the device to Microsoft Defender for Endpoint
- onboard the device to the Microsoft 365 compliance center

When Policy1 is assigned, the policy will apply to [answer choice].

- users only
- devices only
- users and devices

質問: 255

ネットワークには、オンプレミスの Active Directory ドメインと Azure AD テナントが含まれています。

既定のドメイン ポリシー グループ ポリシー オブジェクト (GPO) には、次の表に示す設定が含まれています。

Name	GPO value
LockoutBadCount	0
MaximumPasswordAge	42
MinimumPasswordAge	1
MinimumPasswordLength	7
PasswordComplexity	True
PasswordHistorySize	24

どのデバイス構成プロファイル タイプのテンプレートを使用する必要がありますか？

- A. 管理用テンプレート
- B. エンドポイント保護
- C. デバイスの制限
- D. カスタム

正解: (正解を表示します)

説明

表に示されている設定を構成するには、管理用テンプレート」デバイス構成プロファイルタイプテンプレートを使用する必要があります。このテンプレートを使用すると、グループポリシーでも利用可能な数百もの設定を構成できます。このテンプレートを使用して、パスワードポリシー、

アカウントロックアウトポリシー、監査ポリシーなどの設定を構成できます。参考資料：
<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/管理テンプレート-windows>

質問: 256

Microsoft 365 E5 サブスクリプションには、Azure AD に参加している 150 台のハイブリッド Windows デバイスが含まれています。すべてのデバイスは Microsoft Intune に登録されています。以下の要件を満たすように、デバイスで配信の最適化を構成する必要があります。

* インターネットおよびローカル ネットワーク上の他のコンピューターからのダウンロードを許可します。

* 使用帯域幅の割合を 50 に制限します。

何を使うべきでしょうか？

A. 構成プロファイル

B. Windows Update for Business グループ ポリシー設定

C. Microsoft ピアツーピア ネットワーク サービス グループ ポリシー設定

D. Windows 10 以降の構成プロファイルの更新リング

正解: (正解を表示します)

構成プロファイルが正解です。IntuneでWindowsデバイスの配信最適化設定を構成できるためです。ダウンロードモード、帯域幅制限、キャッシュオプションなどを指定できます。構成プロファイルとは、デバイスグループに適用できる1つ以上の設定を含むテンプレートです。参考資料：
Windows 10 の Intune 配信の最適化設定 - Microsoft Intune | Microsoft Intune の配信の最適化設定について

有効的なMD-102問題集はJPNTTest.com提供され、MD-102試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新MD-102試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここでMD-102問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> 354問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 257

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	Windows 11
Device3	Android
Device4	iOS

アプリ構成ポリシーを適用できるデバイスはどれですか？

- A. デバイス2のみ
- B. デバイス1とデバイス2のみ
- C. デバイス3とデバイス4のみ
- D. デバイス2、デバイス3、デバイス4のみ
- E. デバイス1、デバイス2、デバイスB、デバイス4

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

正解はDです。アプリ構成ポリシーは管理対象デバイスと管理対象アプリ1に適用できるためです。管理対象デバイスはIntuneによって登録・管理されますが、管理対象アプリはIntune App SDKに統合されているか、Intuneラッピングツール1を使用してラッピングされています。デバイス2、デバイス3、デバイス4はIntuneに登録されているか、管理対象アプリがインストールされている状態なので、アプリ構成ポリシー2を適用できます。デバイス1はMDMソリューションに登録されておらず、管理対象アプリもインストールされていないため、アプリ構成ポリシー2を適用できません。参考資料 :1: Microsoft Intuneのアプリ構成ポリシー | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-overview> 2: ポリシー セット - Microsoft Intune | Microsoft Learn <https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/fundamentals/policy-sets>

質問: 258

Windows 10 を実行し、Azure Active Directory (Azure AD) に参加し、Microsoft Intune に登録されているコンピューターがあります。

App1 という名前の Azure Web アプリがあります。App1 は HTTPS 経由の接続のみを許可します。App1 はオンプレミスの証明機関 (CA) からの証明書を使用します。

コンピューターが Microsoft Edge から App1 に接続できることを確認する必要があります。

Microsoft Endpoint Manager で作成する必要があるデバイス構成プロファイルの種類は何ですか？

- A. 信頼できる証明書
- B. シンプル証明書登録プロトコル (SCEP) 証明書
- C. インポートされた公開鍵ペア (PKCS) 証明書
- D. 公開鍵ペア (PKCS) 証明書

正解: ([正解を表示します](#))

Intune では、アプリや企業リソースへの接続を認証するために、Simple Certificate Enrollment Protocol (SCEP) の使用がサポートされています。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/certificates-scep-configure>

質問: 259

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

Microsoft Intune に登録されている Device1 という名前の Windows デバイスがあります。

2024 年 1 月 1 日に、App1 という名前のアプリを必須アプリとして Device1 に割り当てます。App1 のインストールに失敗しました。

Intune が次に App1 のインストールを試みる日付はいつですか？

- A. 2024年1月31日
- B. 2024年1月5日
- C. 2024年1月8日
- D. 2024年1月2日

正解: [D \(コメントを发表する\)](#)

質問: 260

Microsoft Intune を含む Microsoft 365 サブスクリプションをご利用の場合、このサブスクリプションには、企業所有のフルマネージド Android Enterprise デバイスが含まれています。Profile1 という名前のデバイス制限プロファイル タイプを持つ構成プロファイルを展開する予定です。

プロファイル 1 は、システム更新のためのメンテナンス ウィンドウを割り当てます。

Profile1 の構成設定では何を構成する必要がありますか？

- A. 接続性
- B. 電源設定
- C. 一般
- D. デバイスエクスペリエンス

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 261

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスを管理するには Intune を使用します。

Intune を通じて開始されたデバイス ワイプの詳細を確認する必要があります。

どのレポートを確認する必要がありますか？

- A. デバイスアクション
- B. 割り当てステータス
- C. Windows 正常性構成証明レポート
- D. 非準拠デバイス

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 262

64ビット版のWindows 10 Enterpriseを実行し、Microsoft Office 2019がインストールされた、Device1という名前のWindows 11対応デバイスがあります。次の表に示すWindows 11 Enterpriseイメージがあります。

Name	Platform	Description
Image1	x64	Custom Windows 11 image that has Office 2021 installed
Image2	x64	Default Windows 11 image created by Microsoft

Device1 のインプレース アップグレードを実行するために使用できるイメージはどれですか。

A. 画像1と画像2

B. 画像1のみ

C. 画像2のみ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 263

Windows 10 デバイスを管理するには、Microsoft Endpoint Manager を使用します。

次のレポートを提供するレポート ソリューションを設計しています。

コンプライアンスポリシーの動向

デバイスとユーザー登録の傾向

モバイルデバイスのアプリとオペレーティングシステムのバージョンの内訳

設計には、データ ソースとデータ視覚化ツールを推奨する必要があります。

何を推奨しますか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Data source:

Audit logs in Azure Active Directory (Azure AD)
Audit logs in Microsoft Intune
Azure Synapse Analytics
The Microsoft Intune Data Warehouse

Data visualization tool:

Azure Data Studio
Microsoft Power BI
The Azure portal

正解:

Data source:

Audit logs in Azure Active Directory (Azure AD)
Audit logs in Microsoft Intune
Azure Synapse Analytics
The Microsoft Intune Data Warehouse

Data visualization tool:

Azure Data Studio
Microsoft Power BI
The Azure portal

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/developer/reports-nav-create-intune-reports>
<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/developer/reports-proc-get-a-link-powerbi>

質問: 264

User1 という名前のユーザーを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

User1 に対して次のタスクを実行する必要があります。

使用場所をカナダに設定する

セルフサービス パスワード リセット (SSPR) の電話と電子メールの認証連絡先情報を構成します。

Azure Active Directory 管理センターで構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



説明

グラフィカルユーザーインターフェース、アプリケーションの説明は自動的に生成されます

Manage

	Profile
	Custom security attributes (Preview)
	Assigned roles
	Administrative units
	Groups
	Applications
	Licenses
	Devices
	Azure role assignments
	Authentication methods

質問: 265

ネットワークには Active Directory ドメインが含まれています。

サーバーに Microsoft Deployment Toolkit (MDT) をインストールします。

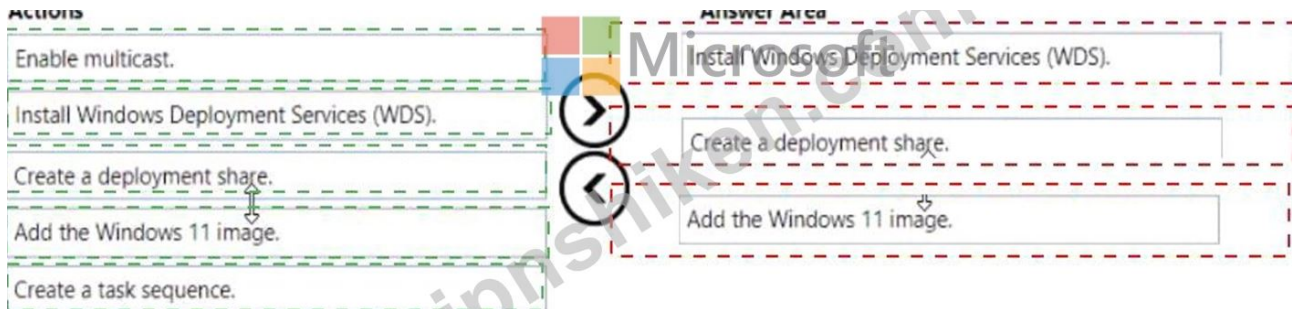
Windows 11 のカスタム イメージがあります。

MDT を使用して 100 台のデバイスにイメージを展開する必要があります。

どの 3 つのアクションを順番に実行する必要がありますか? 回答するには、回答領域を移動して正しい順序に並べます。



正解:



説明

MDT を使用して Windows 11 イメージを 100 台のデバイスに展開するには、次の 3 つのアクションを順番に実行する必要があります。

サーバーに Windows 展開サービス (WDS) をインストールします。WDS は、PXE ブートとマルチキャストテクノロジーを使用して、ネットワーク経由で Windows オペレーティングシステムを展開できるようにする役割です。マルチキャストを有効にし、MDT 用のブートイメージを構成する前に、WDS をインストールする必要があります。WDS は、サーバーマネージャーまたは PowerShell を使用してインストールできます。

サーバー上に展開共有を作成します。展開共有とは、Windows の展開に使用する MDT ファイル、スクリプト、アプリケーション、ドライバ、オペレーティングシステム、タスクシーケンスを含むフォルダーです。展開共有は、MDT Deployment Workbench 2 を使用して作成する必要があります。

Windows 11 イメージを追加し、展開共有にタスクシーケンスを作成します。イメージとは、Windows インストールのスナップショットを含むファイルです。タスクシーケンスとは、MDT が Windows をインストールし、設定を構成するために実行する一連の手順です。Windows 11 イメージは、ソースフォルダーまたは WIM ファイルからインポートして追加し、テンプレートを使用するか独自にカスタマイズしてタスクシーケンスを作成する必要があります³。

MDT を使用して Windows 11 を展開するための基本的な準備手順です。詳細とガイダンスについては、`search_web("MDT を使用して Windows 11 イメージを展開")` で検索した Web 検索の結果をご参照ください。

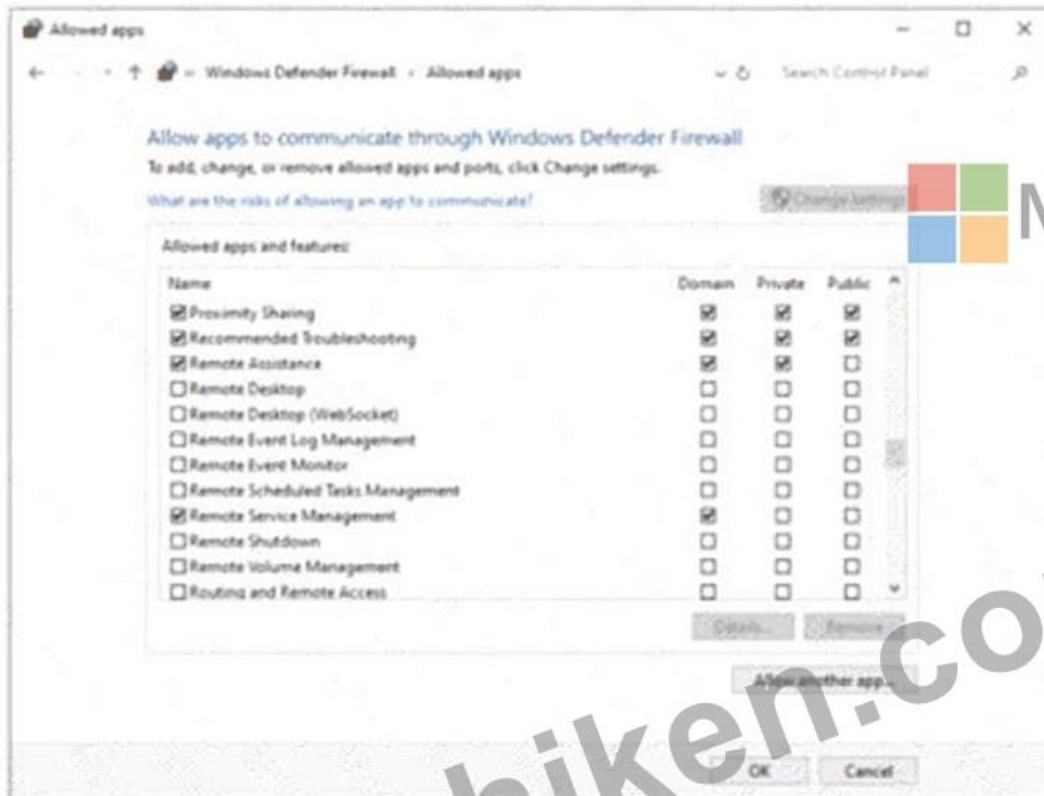
質問: 266

ネットワークには、adatum.com という名前の Active Directory ドメイン、ワークグループ、および Windows 10 を実行するコンピューターが含まれています。コンピューターは次の表のように構成されています。

Name	Member of	Active Windows Defender Firewall profile
Computer1	Adatum.com	Domain
Computer2	Adatum.com	Domain
Computer3	Workgroup	Public

Computed、Computed、および Computed のローカル管理者アカウントには、同じユーザー名とパスワードがあります。

計算済み。Windows Defender ファイアウォールは、次の図に示すように構成されています。



Status	Name	DisplayName
Stopped	RasAuto	Remote Access Auto Connection Manager
Running	RasMan	Remote Access Connection Manager
Stopped	RemoteAccess	Routing and Remote Access
Stopped	RemoteRegistry	Remote Registry
Stopped	RetailDemo	Retail Demo Service
Running	RmSvc	Radio Management Service
Running	RpcEptMapper	RPC Endpoint Mapper
Stopped	RpcLocator	Remote Procedure Call (RPC) Locator
Running	RpcSs	Remote Procedure Call (RPC)

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Answer Area



Microsoft

Statements

Yes

No

From Computer2, you can use Disk Management to manage Computer1 remotely.

From Computer2, you can use Registry Editor to edit the registry of Computer1 remotely.

From Computer3, you can use Performance Monitor to monitor the performance of Computer1.

正解:

Answer Area



Microsoft

Statements

Yes

No

From Computer2, you can use Disk Management to manage Computer1 remotely.

From Computer2, you can use Registry Editor to edit the registry of Computer1 remotely.

From Computer3, you can use Performance Monitor to monitor the performance of Computer1.

Explanation:

Answer Area

Statements

Yes

No

From Computer2, you can use Disk Management to manage Computer1 remotely.

From Computer2, you can use Registry Editor to edit the registry of Computer1 remotely.

From Computer3, you can use Performance Monitor to monitor the performance of Computer1.



Microsoft

質問: 267

Microsoft Intune サブスクリプションをお持ちです。

次の表に示すように、Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Operating system
Device1	Android 8.1.0
Device2	Android 9
Device3	iOS 11.4.1
Device4	iOS 12.3.1
Device5	iOS 12.3.2

各デバイスにはApp1という名前のアプリがインストールされています。

App1 を管理するために必要なアプリ構成ポリシーの最小数はいくつですか？

A. 1

B. 2

C. 3

D. 4

E. 5

正解: B ([コメントを发表する](#))

正解は B です。管理対象デバイス用に 2 つのアプリ構成ポリシー (iOS/iPadOS デバイス用と Android デバイス用) を作成する必要があるためです1。アプリ構成ポリシーを使用すると、iOS/iPadOS デバイスまたは Android デバイス用のアプリの設定をカスタマイズできます1。

設定はユーザー グループに割り当てられ、アプリの実行時に適用されます1。アプリの開発者またはサプライヤーは、Intune に公開される構成設定 (キーと値) を提供します1。iOS/iPadOS デバイスと Android デバイスは構成設定が異なるため、同じアプリ構成ポリシーを両方に使用することはできません2。参考資料: 1: Microsoft Intune のアプリ構成ポリシー | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-overview> 2: 管理対象 iOS/iPadOS デバイス用のアプリ構成ポリシーを追加する | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-use-ios>

質問: 268

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示すように、Policy1 という名前の Android デバイス用のアプリ保護ポリシーを作成します。

Home > Apps > Create policy

1 Basics 2 Apps 3 Data protection 4 Access requirements

Choose how you want to apply this policy to apps on different devices. Then add at least one app.

Target to apps on all device types Yes No

Device types Unmanaged

Target policy to All Apps

We'll continue to add managed apps to your policy as they become available in Intune. View a list of apps that will be targeted

ドロップダウン メニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

To apply Policy1 to an Android device, you must [answer choice].

install the Company Portal app on the device
install the Microsoft Authenticator app on the device
onboard the device to Microsoft Defender for Endpoint
onboard the device to the Microsoft 365 compliance center

When Policy1 is assigned, the policy will apply to [answer choice].

users only
devices only
users and devices

正解:

To apply Policy1 to an Android device, you must [answer choice].

When Policy1 is assigned, the policy will apply to [answer choice].

install the Company Portal app on the device
install the Microsoft Authenticator app on the device
onboard the device to Microsoft Defender for Endpoint
onboard the device to the Microsoft 365 compliance center

users only
devices only
users and devices

説明

ボックス1: デバイスにIntuneポータルサイトアプリをインストールする

Android では、選択したデバイスの種類に関係なく、Android デバイスでは Intune ポータル サイト アプリのインストールを求めるメッセージが表示されます。

Bix 2: デバイスのみ

Android デバイスの場合、管理されていないデバイスとは、Intune MDM 管理が検出されていない デバイスです。

これには、サードパーティの MDM ベンダーによって管理されるデバイスが含まれます。

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-protection-policies#app-protection-policies-for-iosipados>

質問: 269

Microsoft Intune を使用して個人および会社のデバイスを管理する Microsoft 365 テナントがあります。テナントには、次の図に示すように 3 台の Windows 10 デバイスが含まれています。

Name	Enabled	OS	Version	Join Type	Owner	MDM	Compliant
LON-CL2	Yes	Windows	10.0.17763.615	Azure AD registered	User2	Microsoft Intune	Yes
LON-CL4	Yes	Windows	10.0.17763.107	Azure AD joined	User1	Microsoft Intune	Yes

デバイスが Intune に自動的に登録された後、Intune は各デバイスをどのように分類しますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Identified by Intune as a personal device:

▼
LON-CL2 only
LON-CL4 only
Both LON-CL2 and LON-CL4
Neither LON-CL2 or LON-CL4

Identified by Intune as a corporate device:

▼
LON-CL2 only
LON-CL4 only
Both LON-CL2 and LON-CL4
Neither LON-CL2 or LON-CL4

正解:

Identified by Intune as a personal device:

▼
LON-CL2 only
LON-CL4 only
Both LON-CL2 and LON-CL4
Neither LON-CL2 or LON-CL4

Identified by Intune as a corporate device:

▼
LON-CL2 only
LON-CL4 only
Both LON-CL2 and LON-CL4
Neither LON-CL2 or LON-CL4

Explanation:

表の説明は自動的に生成されます

Identified by Intune as a personal device:	▼
	LON-CL2 only
	LON-CL4 only
	Both LON-CL2 and LON-CL4
	Neither LON-CL2 or LON-CL4
Identified by Intune as a corporate device:	▼
	LON-CL2 only
	LON-CL4 only
	Both LON-CL2 and LON-CL4
	Neither LON-CL2 or LON-CL4

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/devices/concept-azure-ad-join>
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/devices/concept-azure-ad-register>

質問: 270

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。
デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。
マーケティング部門とリサーチ部門向けに Windows 11 デバイス ビルドを作成する予定です。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。
* マーケティング部門のデバイスは Windows Update for Business をサポートしている必要があります。
* 研究部門のデバイスは、リリースから最大 36 か月間、機能更新バージョンのサポートが必要です。
各部門に必要な Windows 11 の最小エディションは何ですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注: 正解ごとに1ポイント獲得

Answer Area

Marketing:

Research:

Microsoft

正解:

Answer Area

Marketing:

Research:

Microsoft

質問: 271

User1 と User2 は設定の同期を使用する予定です。
ユーザーはどのデバイスで設定の同期を使用できますか? 回答するには、回答領域で適切なオプ

ションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

User1:

- No devices
- Device4 and Device5 only
- Device1, Device2 and Device3 only
- Device1, Device2, Device3, Device4, and Device5

User2:

- No devices
- Device4 and Device5 only
- Device1, Device2 and Device3 only
- Device1, Device2, Device3, Device4, and Device5

正解:

Answer Area

User1:

- No devices
- Device4 and Device5 only
- Device1, Device2 and Device3 only
- Device1, Device2, Device3, Device4, and Device5

User2:

- No devices
- Device4 and Device5 only
- Device1, Device2 and Device3 only
- Device1, Device2, Device3, Device4, and Device5

参照 :

<https://www.jeffgilb.com/managing-local-administrators-with-azure-ad-and-intune/>

トピック3、Contoso Ltd、

概要

Contoso 社は、モントリオールに本社を置き、シアトルとニューヨークに支社を持つコンサルティング会社です。

Contoso には、次の表に示すユーザーとコンピューターがあります。

Location	Users	Laptops	Desktop computers	Mobile devices
Montreal	2,500	2,800	300	3,100
Seattle	1,000	1,100	200	1,500
New York	300	320	30	400

同社には、IT、人事 (HR)、法務 (LEG)、マーケティング (MKG)、財務 (FIN) の各部門があります。Contoso は Microsoft Store for Business を使用しており、最近 Microsoft 365 サブスクリプションを購入しました。

当社はフェニックスに新しい支店を開設します。フェニックス支店の従業員のほとんどは在宅勤務となります。

既存の環境

ネットワークには、Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) に同期されている contoso.com

という名前の Active Directory ドメインが含まれています。

すべてのメンバー サーバーは Windows Server 2016 を実行します。すべてのラップトップとデスクトップ コンピューターは Windows 10 Enterprise を実行します。

コンピューターはMicrosoft System Center Configuration Managerを使用して管理されています。

モバイルデバイスはMicrosoft Intuneを使用して管理されています。

コンピューターの命名規則は、部門の頭字語、ハイフン、そして4つの数字です（例FIN-6785）。すべてのコンピューターはオンプレミスのActive Directory ドメインに参加しています。

各部門には組織単位 (OU)があり、そのOUには Computers」という子OUが含まれます。各コンピュータアカウントは、それぞれの部門の Computers」OUに属します。

Intune 構成

The domain has the users shown in the following table.

Name	Role	Member of
User1	Intune administrator	GroupA
User2	None	GroupB

User2 is a device enrollment manager (DEM) in Intune.

The devices enrolled in Intune are shown in the following table.

Name	Platform	Encryption	Member of
Device1	Android	Disabled	Group1
Device2	iOS	Not applicable	Group2, Group3
Device3	Android	Disabled	Group2, Group3
Device4	iOS	Not applicable	Group2

The device compliance policies in Intune are configured as shown in the following table.

Name	Platform	Require encryption	Assigned
Policy1	Android	Not configured	Yes
Policy2	iOS	Not applicable	Yes
Policy3	Android	Require	Yes

The device compliance policies have the assignments shown in the following table:

Name	Include	Exclude
Policy1	Group3	None
Policy2	Group2	Group3
Policy3	Group1	None

The device limit restrictions in Intune are configured as shown in the following table.

Priority	Name	Device limit	Assigned to
1	Restriction1	15	GroupB
2	Restriction2	10	GroupA
Default	All users	5	All users

要件

計画された変更

Contoso は次の変更を実装する予定です。

フェニックスオフィスのユーザーに新しいコンピューターを提供します。新しいコンピューターにはWindows 10 Proがプリインストールされており、既に購入済みです。

App1 という名前の無料の Microsoft Store for Business アプリの使用を開始します。

コンピュータの共同管理を実装します。

技術要件:

Contoso は次の技術要件を満たす必要があります。

Group4 というグループ内のユーザーが、Intune に登録されているデバイスからのみ Microsoft Exchange Online にアクセスできることを確認します。

Windows Autopilot を使用して、Phoenix オフィス ユーザーのコンピューターに Windows 10 Enterprise を展開します。

Windows Analytics を使用して、LEG 部門のコンピューターを監視します。

HR 部門の新しいコンピューター用のプロビジョニング パッケージを作成します。

iOS デバイスによる診断および使用状況テレメトリ データの送信をブロックします。

可能な限り、最小権限の原則を使用してください。

MKG 部門のユーザーが App1 を使用できるようにします。

IT 部門のパイロット共同管理。

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **272**

新しい人事部門のコンピューターの技術要件を満たす必要があります。

プロビジョニング パッケージをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Specify ComputerName as:

"HR" + RAND(4)
"HumanResources-" + RAND(????)
HR-%RAND:4%
HR-????
HumanResources-%RAND:4%

Specify AccountOU as:

CN=Computers, CN=HR, DC=Contoso, DC=com
Computers/HumanResources/Contoso.com
Contoso.com/HR/Computers
OU=Computers, OU=HR, DC=Contoso, DC=com

正解:

Specify ComputerName as:

"HR" + RAND(4)
"HumanResources-" + RAND(????)
HR-%RAND:4%
HR-????
HumanResources-%RAND:4%

Specify AccountOU as:

CN=Computers, CN=HR, DC=Contoso, DC=com
Computers/HumanResources/Contoso.com
Contoso.com/HR/Computers
OU=Computers, OU=HR, DC=Contoso, DC=com

Explanation:

Specify ComputerName as:

"HR"+ RAND(4)
"HumanResources-" + RAND(????)
HR-%RAND:4%
HR-????
HumanResources-%RAND:4%

Specify AccountOU as:

CN=Computers, CN=HR, DC=Contoso, DC=com
Computers/HumanResources/Contoso.com
Contoso.com/HR/Computers
OU=Computers, OU=HR, DC=Contoso, DC=com

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/configuration/wcd/wcd-accounts>

質問: 273

次の表に示すオンプレミス サーバーがあります。

Name	Description
DC1	Domain controller that runs Windows Server 2022
Server1	Standalone server that runs Windows Server 2022
Server2	Member server that runs Windows Server 2022 and has the Remote Access role installed
Server3	Member server that runs Windows Server 2019
Server4	Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 8.4 server

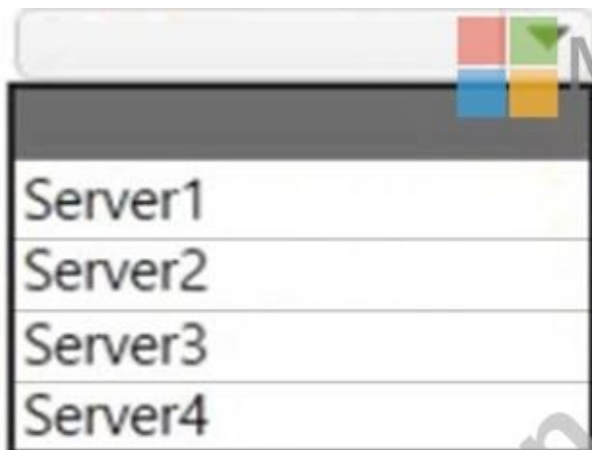
AndroidデバイスとiOSデバイスを含むMicrosoft 365 E5サブスクリプションをご利用です。すべてのデバイスはMicrosoft Intuneで管理されています。

Intune に Microsoft Tunnel を実装する必要があります。このソリューションでは、開いているファイアウォールポートの数を最小限に抑える必要があります。

どのサーバーに Tunnel Gateway サーバーを展開できますか。また、Microsoft Tunnel 接続をサポートするには、サーバー上でどの受信ポートを許可する必要がありますか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Server:

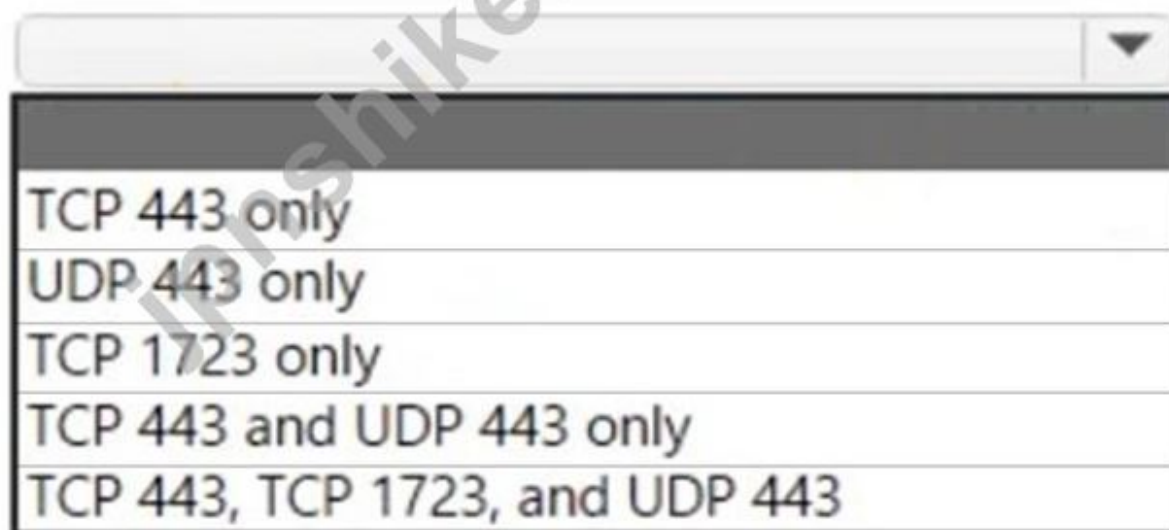


A screenshot of a Windows-style dropdown menu. The menu is open, showing a list of four server names: Server1, Server2, Server3, and Server4. The menu has a standard Windows title bar with a close button (red X), a maximize button (green square), and a minimize button (blue square). The background of the menu is white, and the text is black.

Server1
Server2
Server3
Server4

Microsoft

Ports:



A screenshot of a Windows-style dropdown menu. The menu is open, showing a list of five port configurations: TCP 443 only, UDP 443 only, TCP 1723 only, TCP 443 and UDP 443 only, and TCP 443, TCP 1723, and UDP 443. The menu has a standard Windows title bar with a close button (red X), a maximize button (green square), and a minimize button (blue square). The background of the menu is white, and the text is black.

TCP 443 only
UDP 443 only
TCP 1723 only
TCP 443 and UDP 443 only
TCP 443, TCP 1723, and UDP 443

正解:

Server:

Server1
Server2
Server3
Server4



Ports:

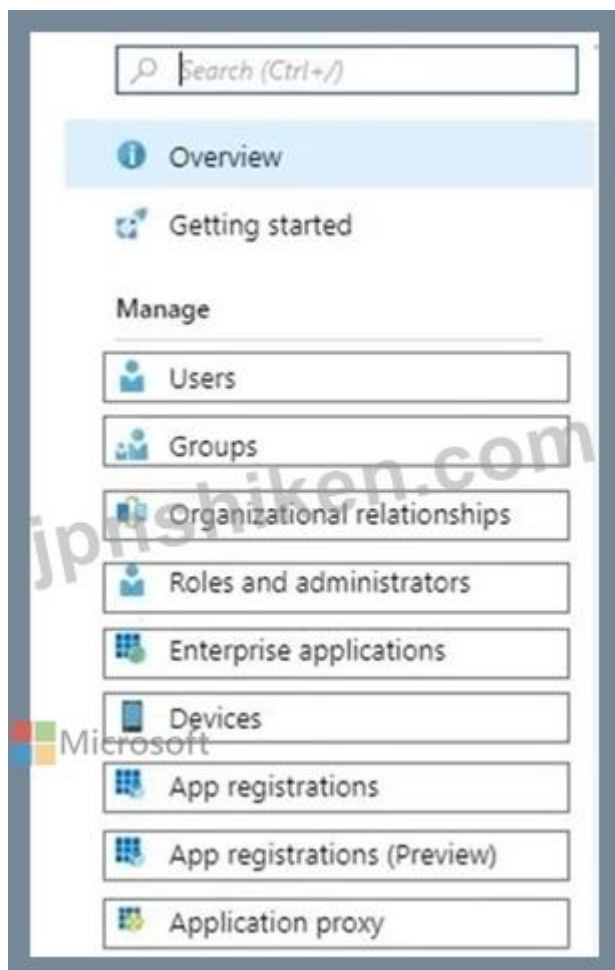
TCP 443 only
UDP 443 only
TCP 1723 only
TCP 443 and UDP 443 only
TCP 443, TCP 1723, and UDP 443

質問: 274

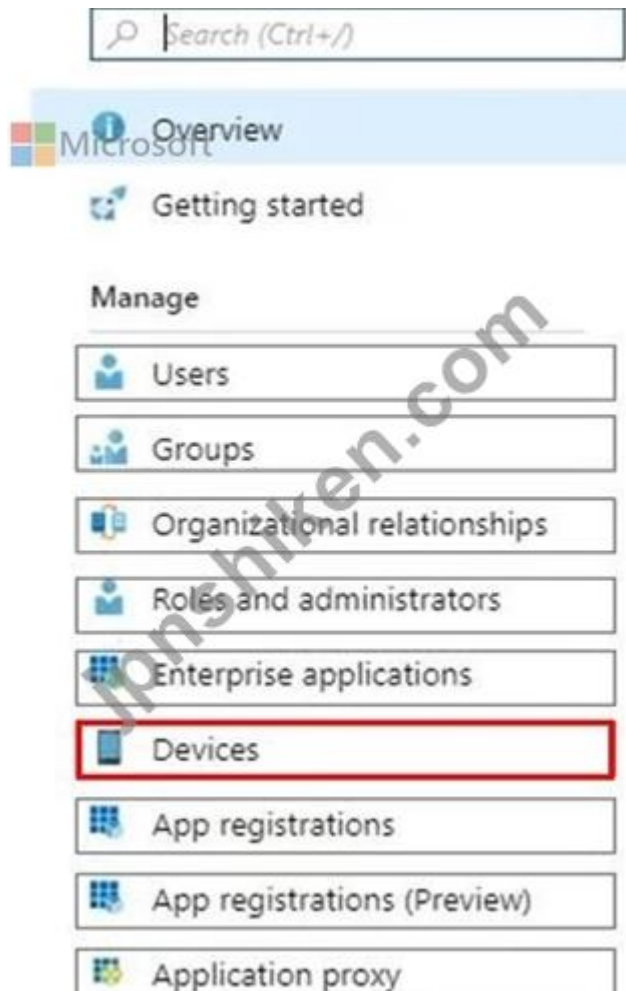
Windows AutoPilot の技術要件を満たす必要があります。

Azure Active Directory ブレードから構成する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/windows-autopilot/windows-autopilot-reset>

質問: 275

次の表に示すように、会社には Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	Android device administrator
Device3	iOS

Microsoft Intune 管理センターで、会社のネットワークを Location1 という名前の場所として定義します。

ネットワークの場所に基づくコンプライアンス ポリシーを使用できるデバイスはどれですか？

- A. デバイス1のみ
- B. デバイス2のみ
- C. デバイス1とデバイス2のみ
- D. デバイス2とデバイス3のみ
- E. デバイス1、デバイス2、デバイス3

正解: (正解を表示します)

ネットワークの場所に基づくコンプライアンス ポリシーは、次のデバイスで使用できます。

Android 6.0以降を実行しているAndroidデバイス

iOS 10以降を実行しているiOSデバイス

macOS 10.12以降を実行しているmacOSデバイス

Windows 10 以降を実行している Windows デバイス

ネットワークの場所に基づくコンプライアンスポリシーを使用するには、まずネットワークの場所を作成する必要があります。ネットワークの場所とは、会社のオフィスや自宅のネットワークなど、定義された領域です。ネットワークの場所を作成したら、そのネットワークの場所に基づいたコンプライアンスポリシーを作成できます。コンプライアンスポリシーは、セキュリティ設定を適用したり、特定のリソースへのアクセスをブロックしたりするために使用できます。

質問: 276

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	iOS

デバイスを Microsoft Intune に登録する予定です。

各デバイスが Intune に登録された後、コンプライアンス ポリシーのチェックインはどのくらいの頻度で実行されますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Device1:

- Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
- Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
- Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Device2:

- Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
- Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
- Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

正解:

Device1:

- Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
- Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
- Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Device2:

- Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
- Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
- Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

質問: 277

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

すべてのデバイスは Microsoft Intune に登録されています。

多要素認証 (MFA) を必要とする Policy1 という名前の条件付きアクセス ポリシーを作成します。

ポリシー 1 が非準拠としてマークされたデバイスにのみ適用されるようにする必要があります。

Policy1 のどの設定を構成する必要がありますか？

- A. グラント
- B. セッション
- C. 対象リソース
- D. 条件に基づいてデバイスをフィルターする
- E. 条件下のデバイス プラットフォーム

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 278

User1 という名前のユーザーが含まれ、Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Windows 11 を実行するデバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

ユーザー 1 は、マーケティング部門の 75 台のデバイスに対してリモート サポートを提供します。

各マーケティング部門デバイスの Remote Desktop Users グループに User1 を追加する必要があります。

何を設定すればよいでしょうか？

- A. アプリ構成ポリシー
- B. デバイスコンプライアンスポリシー
- C. アカウント保護ポリシー
- D. デバイス構成プロファイル

正解: ([正解を表示します](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/endpoint-security-account-protection-policy#manage-local>

質問: 279

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 テナントがあります。

Microsoft Intune 管理センターから、登録済みの Windows 10 デバイスのスタートアップ スコアとアプリの信頼性スコアを監視するためのベースラインを作成することを計画します。

ベースラインの作成に使用するツールと、ベースラインの作成に必要なデバイスの最小数を特定する必要があります。

何を特定する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Tool to use:

- Workloads
- Log Analytics
- Endpoint analytics
- Security baselines

Minimum number of devices:

- 1
- 5
- 10
- 25

正解:

Answer Area

Tool to use:

- Workloads
- Log Analytics
- Endpoint analytics
- Security baselines

Minimum number of devices:

- 1
- 5
- 10
- 25

質問: 280

注: このセクションには、同じシナリオと問題を扱う1つ以上の質問セットが含まれています。各質問は、問題に対する独自の解決策を提示します。その解決策が定められた目標を満たしているかどうかを判断してください。

集合内の複数の解決策が問題を解決できる可能性があります。また、集合内のどの解決策も問題を解決できない可能性もあります。後者は、戻することはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

contoso.com という名前の Microsoft Entra テナントがあります。

Devce1 という名前の Android デバイスを購入します。

contoso.com に Devce1 を登録する必要があります。

解決策: Google Chrome アプリを使用します。

これは目標を満たしていますか？

A. いいえ

B. はい

正解: (正解を表示します)

質問: 281

Group1 という Azure AD グループがあります。Group1 には、Device1 と Device2 という 2 台の Windows 10 Enterprise デバイスが含まれています。Profile1 というデバイス構成プロファイルを作成します。Profile1 を Group1 に割り当てます。Profile1 が Device1 にのみ適用されるようにする必要があります。Profile1 で変更すべき点は何ですか？

- A. 割り当て
- B. 設定
- C. スコープ タグ)
- D. 適用ルール

正解: ([正解を表示します](#))

説明

プロファイル1をデバイス1にのみ適用するには、プロファイル1の適用ルールを変更する必要があります。適用ルールを使用すると、デバイスモデル、メーカー、オペレーティングシステムのバージョンなどの条件に基づいて、プロファイルを適用するデバイスをフィルタリングできます。デバイス1のプロパティに一致し、デバイス2のプロパティを除外する適用ルールを作成できます。参考資料：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/デバイスプロファイル割り当て#適用性ルール>

質問: 282

Microsoft 365 E5 サブスクリプションと、Windows 11 を実行するコンピューターがあります。Microsoft 365 Apps for enterprise のカスタマイズされたインストールを作成する必要があります。

どの 4 つのアクションを順番に実行する必要がありますか？ 回答するには、適切なコマンドレットをコマンドレットの一覧から回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Run setup.exe and specify the /packager switch.

Download the Microsoft Office Deployment Tool (ODT) and run the self-extracting executable (.exe) file.

Edit the XML configuration file.

Run setup.exe and specify the /download switch.

Run setup.exe and specify the /configure switch.

Answer Area

正解:

Actions

Run setup.exe and specify the /packager switch.

Download the Microsoft Office Deployment Tool (ODT) and run the self-extracting executable (.exe) file.

Edit the XML configuration file.

Run setup.exe and specify the /download switch.

Run setup.exe and specify the /configure switch.

Answer Area

Download the Microsoft Office Deployment Tool (ODT) and run the self-extracting executable (.exe) file.

Edit the XML configuration file.

Run setup.exe and specify the /download switch.

Run setup.exe and specify the /configure switch.

説明

1. ODTアプリケーションをダウンロードする
2. 設定ファイル (XML) を作成する
3. setup.exe /download を実行してインストールファイルをダウンロードします。

4. setup.exe /configure を実行してアプリケーションを展開します。

<https://learn.microsoft.com/en-us/deployoffice/deploy-microsoft-365-apps-local-source>

質問: 283

Microsoft 365 ES サブスクリプションをお持ちです。

Microsoft 365 Defender のデバイスオンボーディングを確認し、実装する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

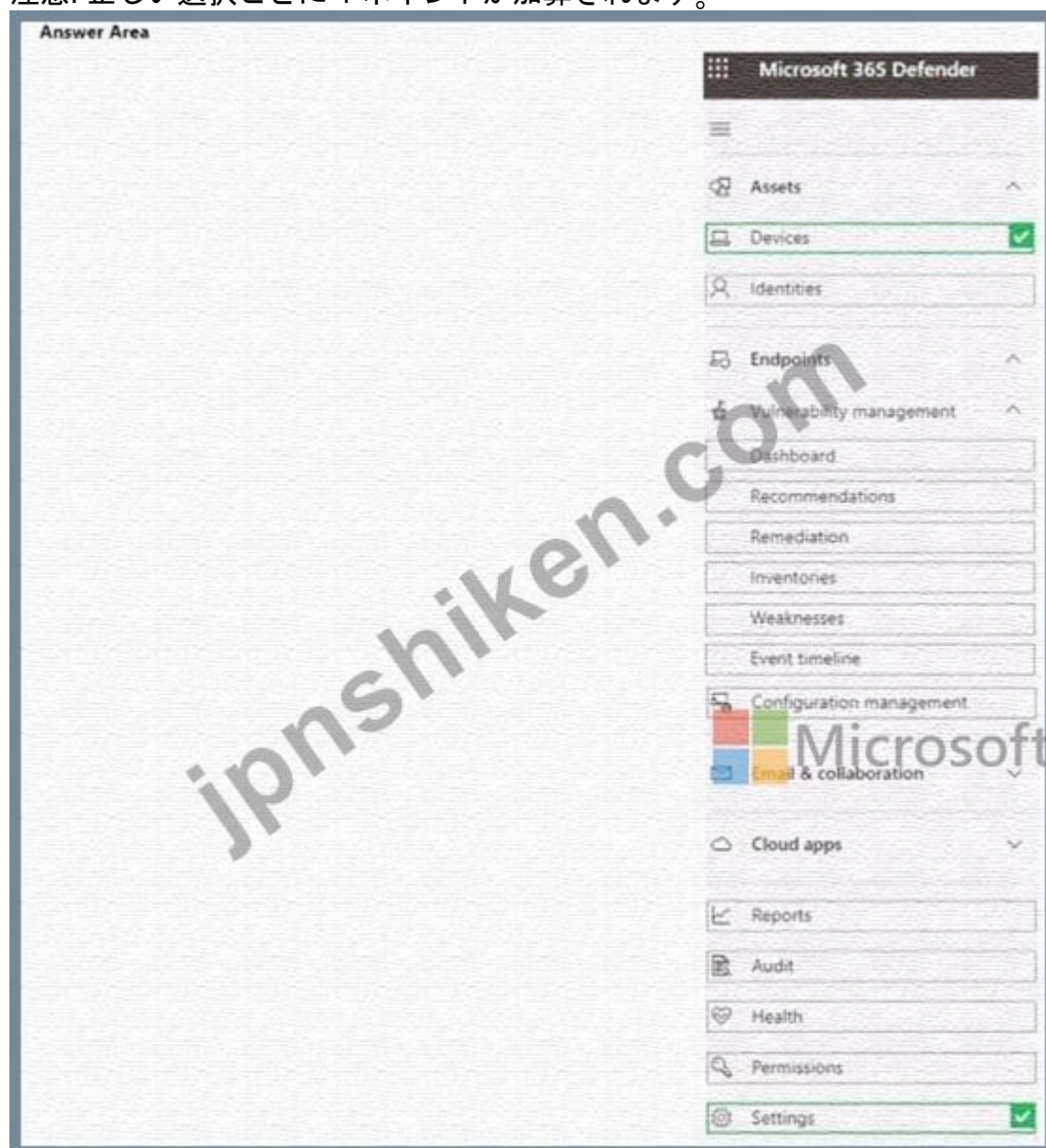
* ChromiumベースのMicrosoft Edgeがインストールされているオンボードデバイスを表示します。

* Windows 11 デバイス用のオンボーディング パッケージをダウンロードします。

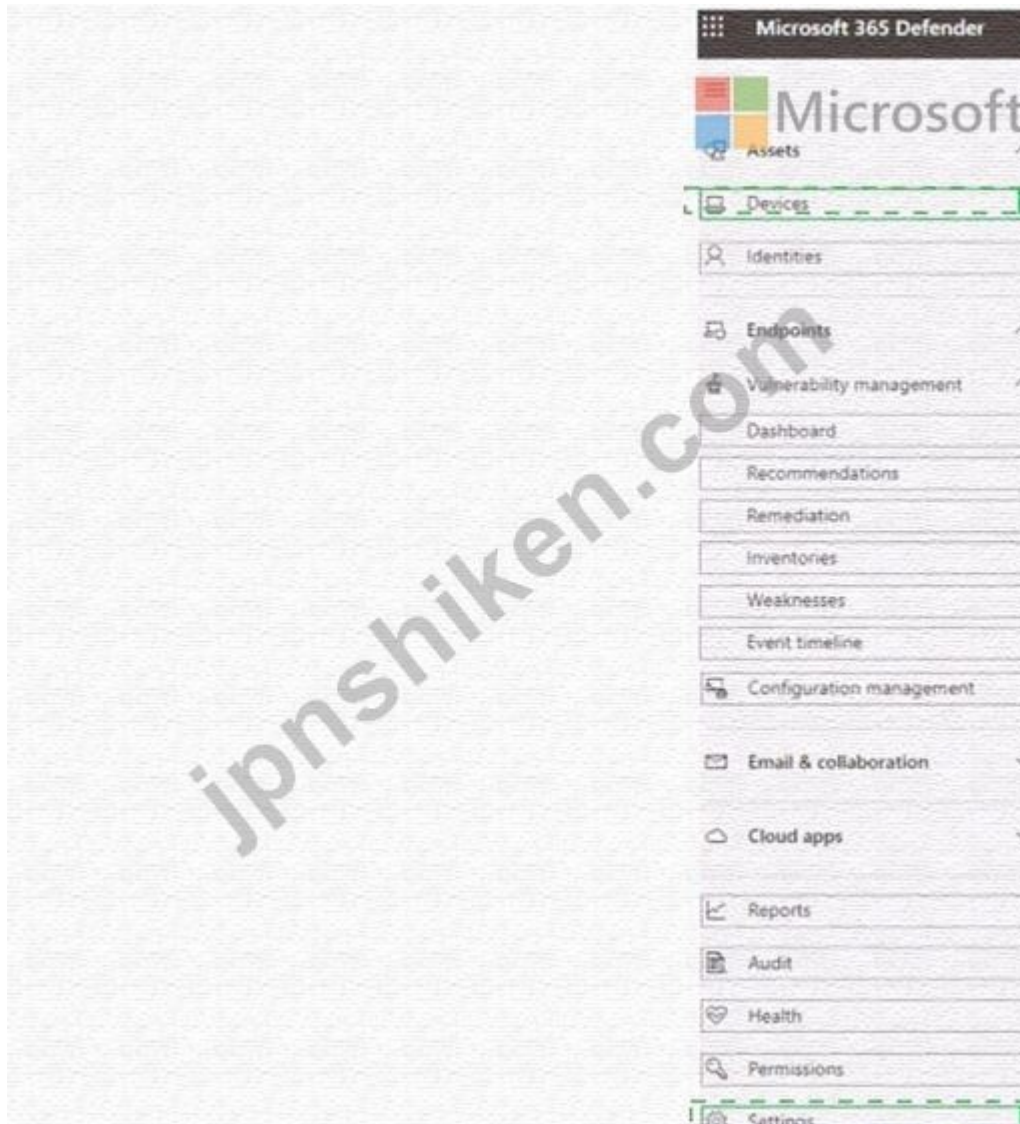
* 管理上の労力を最小限に抑えます。

Microsoft 365 Defender ポータルで使用する必要がある 2 つの設定はどれですか。回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

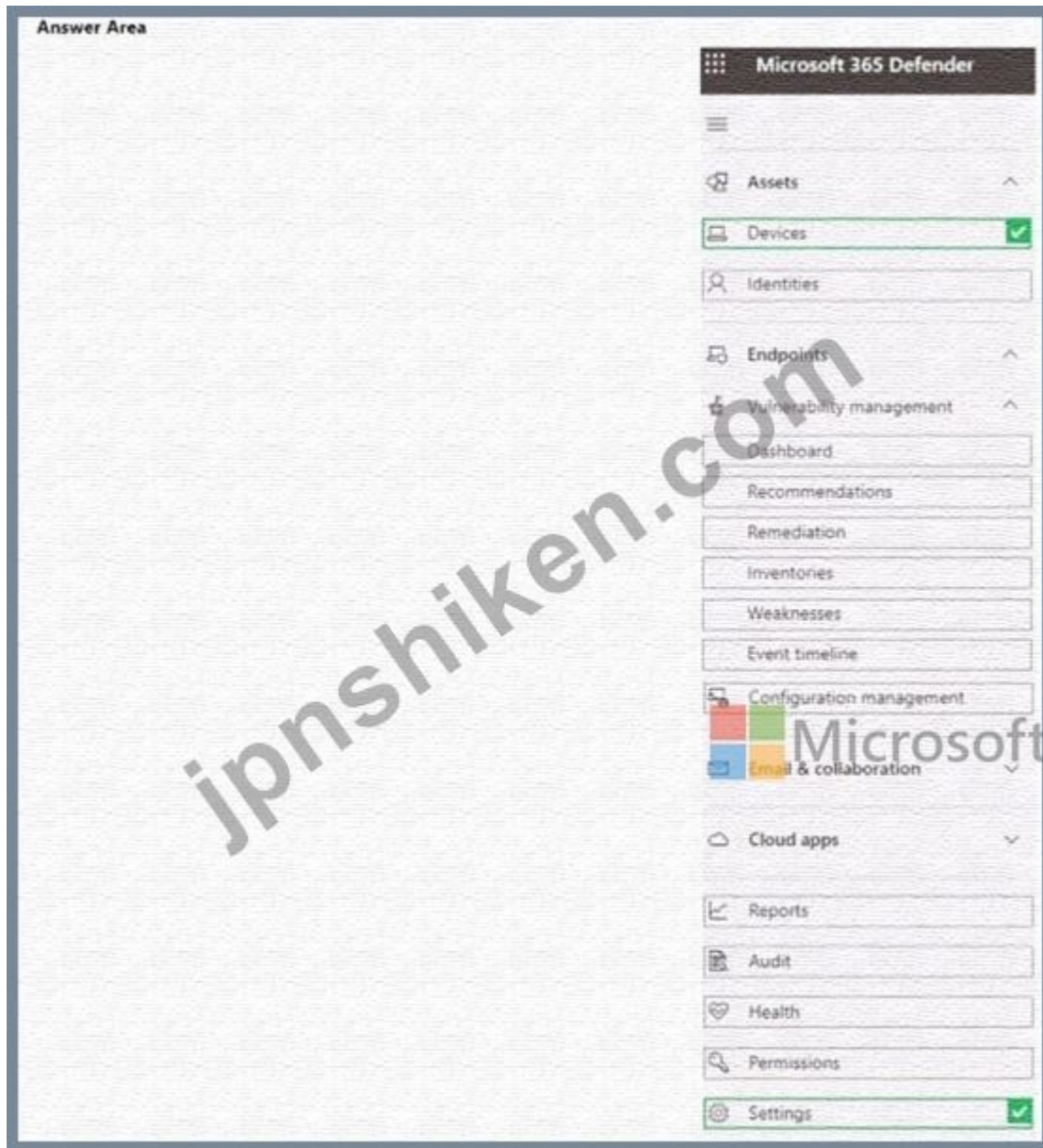
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



Explanation:



質問: 284

Microsoft Intune に登録された 100 台の Windows 10 デバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

次の要件を満たすエンドポイントセキュリティ ポリシーを作成する必要があります。

Windows セキュリティ アプリでファイアウォールとネットワーク保護領域を非表示にします。

デバイス上での Windows Hello for Business のプロビジョニングを無効にします。

どの 2 つのポリシー タイプを使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域でポリシーを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Manage

	Antivirus
	Disk encryption
	Firewall
	Endpoint detection and response
	Attack surface reduction
	Account protection
	Device compliance
	Conditional access

正解:

manage

	Antivirus
	Disk encryption
	Firewall
	Endpoint detection and response
	Attack surface reduction
	Account protection
	Device compliance
	Conditional access

Explanation:

グラフィカルユーザーインターフェース、アプリケーションの説明は自動的に生成されます

Manage



ウイルス対策ポリシー設定では、Windows セキュリティ アプリのファイアウォールとネットワーク保護領域を非表示にすることができます。

Windows Hello for Business の設定は、ID 保護で構成されます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/antivirus-security-experience-windows-settings>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/identity-protection-windows-settings>

質問: 285

Windows 11 を実行し、パブリック ネットワークに接続する Client1 という名前のワークグループ コンピューターがあります。

Client1 で PowerShell リモート処理を有効にする必要があります。このソリューションでは、PowerShell リモート処理接続がローカルサブネットからのみ許可されるようにする必要があります。

どの PowerShell コマンドを実行する必要がありますか？

- A. Enable-PSRemoting -Force
- B. Set-NetFirewallRule -Name "WINRM-HTTP-In-TCP-PUBLIC" -RemoteAddress 任意
- C. Set-PSSessionConfiguration -AccessMode ローカル
- D. Enable-PSRemoting -SkipNetworkProfileCheck

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 286

ポリシー1とポリシー2はどのデバイスに適用されますか？ 回答するには、回答領域で適切なオブ

ションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Policy1:

☐	
☐	Device1 only
☐	Device2 only
☐	Device3 only
☐	Device4 only
☐	Device2 and Device3 only
☐	Device1 and Device3 only
☐	Device1, Device2, and Device 3

Policy2:

☐	
☐	Device1 only
☐	Device2 only
☐	Device3 only
☐	Device4 only
☐	Device2 and Device3 only
☐	Device1 and Device3 only
☐	Device1, Device2, and Device 3

正解:

Policy1:

☐	
☐	Device1 only
☐	Device2 only
☒	Device3 only
☐	Device4 only
☐	Device2 and Device3 only
☐	Device1 and Device3 only
☐	Device1, Device2, and Device 3

Policy2:

☐	
☒	Device1 only
☒	Device2 only
☐	Device3 only
☐	Device4 only
☐	Device2 and Device3 only
☐	Device1 and Device3 only
☐	Device1, Device2, and Device 3

Explanation:

Policy1:	Microsoft	☒
	Device1 only	
	Device2 only	
	Device3 only	
	Device4 only	
	Device2 and Device3 only	
	Device1 and Device3 only	
	Device1, Device2, and Device 3	

Policy2:		☒
	Device1 only	
	Device2 only	
	Device3 only	
	Device4 only	
	Device2 and Device3 only	
	Device1 and Device3 only	
	Device1, Device2, and Device 3	

参照：

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/intune/デバイスプロファイルの割り当て>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **287**

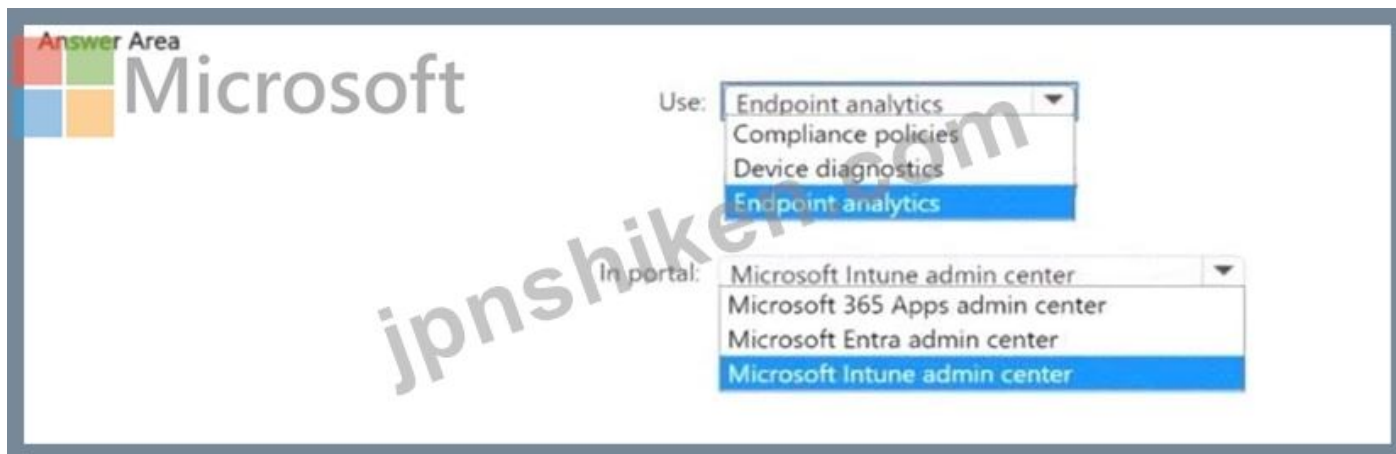
Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune を使用します。

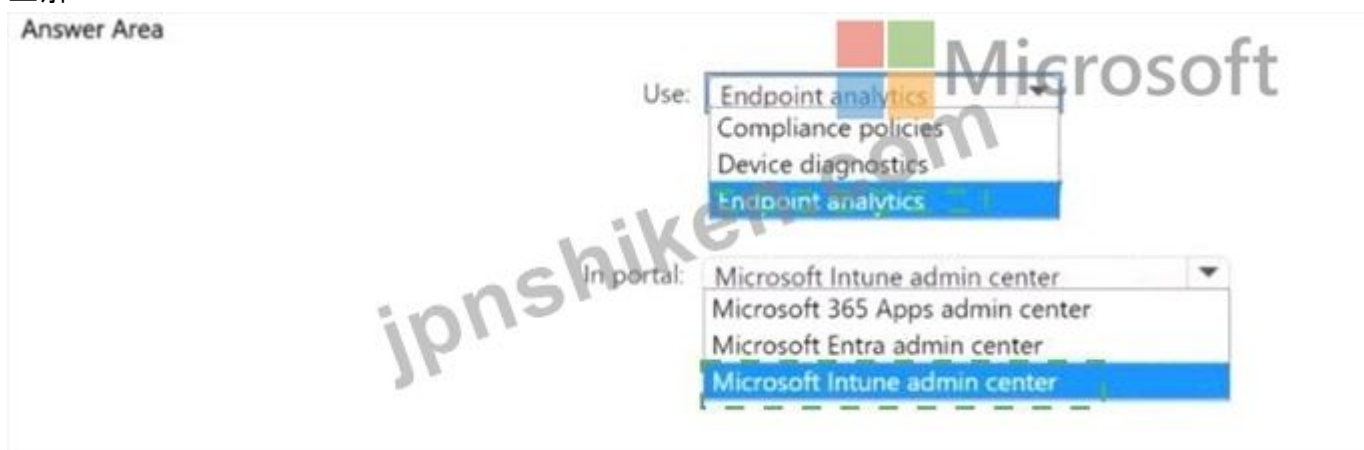
起動中のデバイスのパフォーマンスを評価し、起動に平均よりも時間がかかるデバイス モデルを特定する必要があります。

デバイスのパフォーマンスを評価するには何を使用すればよいですか。また、どのポータルを使用すればよいですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



Explanation:



質問: 288

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

Microsoft Intune にデバイスを登録する予定です。以下の要件を満たす必要があります。

* 特定の国際モバイル機器識別子 (IMEI) を持つデバイスの登録のみを許可します。

* 最大1,000台のデバイスの登録と管理をサポート

各要件に対してどの登録設定を行うべきでしょうか？ 適切な設定を正しい要件にドラッグしてください。各設定は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Enrollment settings

CNAME Validation
Corporate device identifiers
Device enrollment managers
Device limit restriction
Device platform restriction

Answer Area

Only allow the enrollment of devices with a specific IMEI:
Support the enrollment and management of up to 1,000 devices:


Microsoft

正解:

Enrollment settings

CNAME Validation
Corporate device identifiers
Device enrollment managers
Device limit restriction
Device platform restriction

Answer Area


Microsoft

Only allow the enrollment of devices with a specific IMEI:
Support the enrollment and management of up to 1,000 devices:

Corporate device identifiers
Device enrollment managers

質問: 289

ホットスポットに関する質問

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをご利用で、Microsoft Intune を使用しています。このサブスクリプションには、オンプレミスの Active Directory ドメイン サービス (AD DS) ドメインと同期する Microsoft Entra テナントが含まれています。このテナントでは、Windows ローカル管理者パスワード ソリューション (Windows LAPS) が有効になっています。

次の表に示す Windows デバイスがあります。

Name	Join type	Enrolled in Intune
Device1	Joined to the AD DS domain	Yes
Device2	Microsoft Entra hybrid joined	Yes
Device3	Microsoft Entra joined	No

次の表に示すように構成されたエンドポイント セキュリティ ポリシーがあります。

Setting	Value
Name	Policy1
Platform	Windows 10 and later
Profile	Local admin password solution (Windows LAPS)
Backup Directory	Backup the password to Azure AD only
Password Age Days	30
Assignments	Include: All devices

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Microsoft

Statements

The local administrator password of Device1 will be reset every 30 days. Yes No

The local administrator password of Device2 will be recoverable from Microsoft Entra ID. Yes No

The local administrator password of Device3 will be reset every 30 days. Yes No

正解:

Answer Area

Microsoft

Statements

The local administrator password of Device1 will be reset every 30 days. Yes No

The local administrator password of Device2 will be recoverable from Microsoft Entra ID. Yes No

The local administrator password of Device3 will be reset every 30 days. Yes No

質問: 290

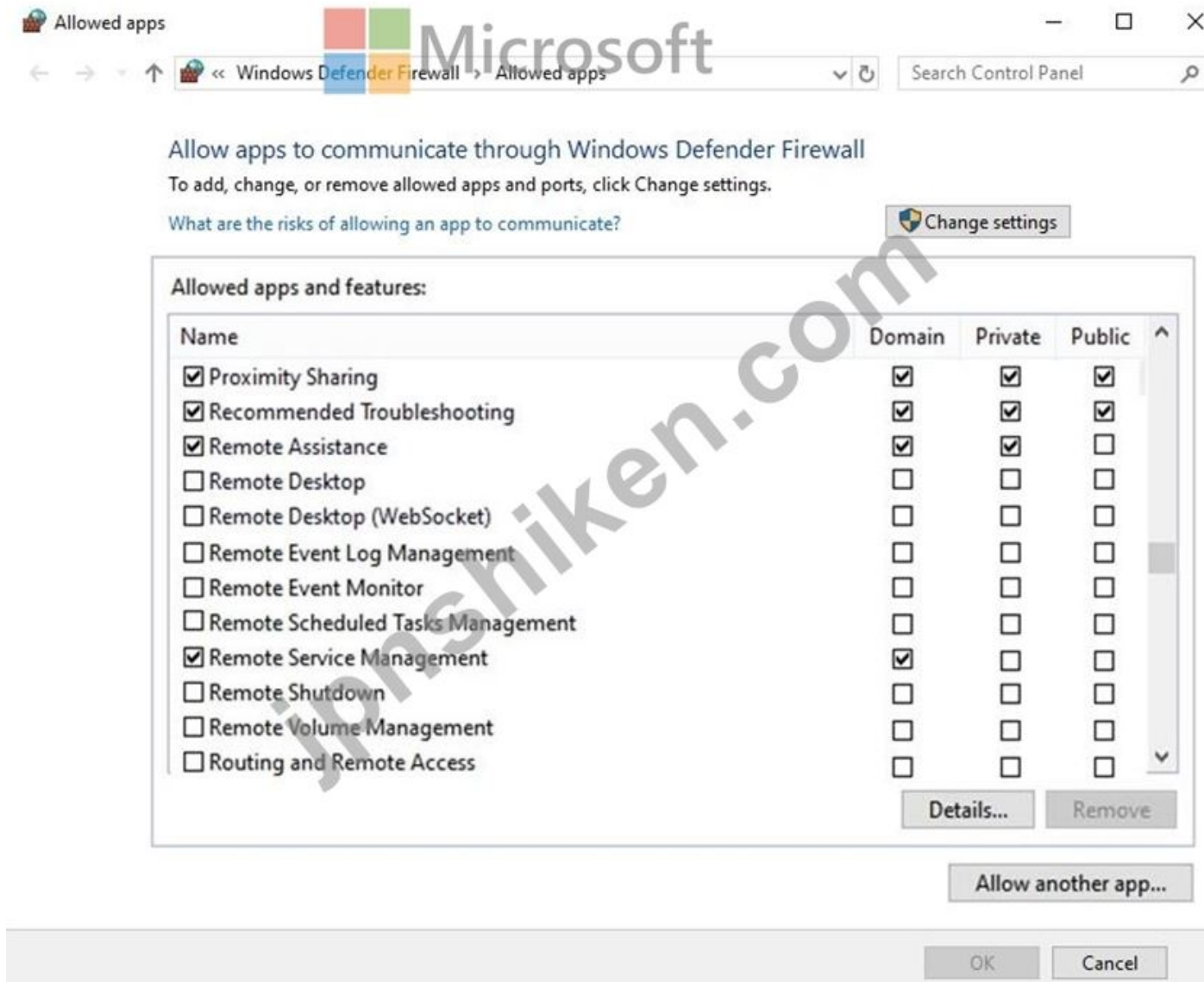
ホットスポットに関する質問

ネットワークには、adatum.com という名前の Active Directory ドメイン、ワークグループ、および Windows 10 を実行するコンピューターが含まれています。コンピューターは次の表のように構成されています。

Name	Member of	Active Windows Defender Firewall profile
Computer1	Adatum.com	Domain
Computer2	Adatum.com	Domain
Computer3	Workgroup	Public

Computer1、Computer2、Computer3 のローカル管理者アカウントには、同じユーザー名とパスワードがあります。

Computer1 では、Windows Defender ファイアウォールは次の図に示すように構成されています。



Computer1 上のサービスの状態は次のとおりです。

Status	Name	DisplayName
Stopped	RasAuto	Remote Access Auto Connection Manager
Running	RasMan	Remote Access Connection Manager
Stopped	RemoteAccess	Routing and Remote Access
Stopped	RemoteRegistry	Remote Registry
Stopped	RetailDemo	Retail Demo Service
Running	RmSvc	Radio Management Service
Running	RpcEptMapper	RPC Endpoint Mapper
Stopped	RpcLocator	Remote Procedure Call (RPC) Locator
Running	RpcSs	Remote Procedure Call (RPC)

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements

Yes

No

From Computer2, you can use Disk Management to manage Computer1 remotely.

☐
☐

From Computer2, you can use Registry Editor to edit the registry of Computer1 remotely.

☐
☐

From Computer3, you can use Performance Monitor to monitor the performance of Computer1.

☐
☐

正解:

Answer Area



Statements

Yes

No

From Computer2, you can use Disk Management to manage Computer1 remotely.

☐
☒

From Computer2, you can use Registry Editor to edit the registry of Computer1 remotely.

☐
☒

From Computer3, you can use Performance Monitor to monitor the performance of Computer1.

☐
☒

質問: 291

次の表に示すオブジェクトを含む Microsoft 365 テナントがあります。

Name	Type
Admin1	User
Group1	Microsoft 365 group
Group2	Distribution group
Group3	Mail-enabled security group
Group4	Security group

Microsoft Intune 管理センターで、App1 という名前の Microsoft 365 Apps アプリを作成しています。App1 をどのオブジェクトに割り当てることができますか？

- A. グループ3とグループ4のみ
- B. Admin1、Group3、Group4のみ
- C. グループ1、グループ3、グループ4のみ
- D. グループ1、グループ2、グループ3、グループ4のみ
- E. Admin1、Group1、Group2、Group3、Group4

正解: (正解を表示します)

Microsoft Intune 管理センターでは、ユーザーまたはデバイスにアプリを割り当てることができます。ユーザーをアプリに割り当てるには、ユーザーグループまたは個々のユーザーアカウントを使用します。デバイスをアプリに割り当てるには、デバイスグループを使用します。このシナリオでは、表に示されているオブジェクトは以下のとおりです。

Admin1 は、グローバル管理者ロール グループに属する個別のユーザー アカウントです。

Group1 は 100 人のユーザーを含むユーザー グループです。

Group2 は 50 台のデバイスを含むデバイス グループです。

Group3 は 200 人のユーザーを含むユーザー グループです。

Group4 は、150 台のデバイスを含むデバイス グループです。

App1 は Microsoft 365 Apps アプリであるため、デバイスではなくユーザーにのみ割り当てることができます。したがって、Group2 と Group4 はアプリの割り当てに有効なオブジェクトではありません。Admin1 もアプリの割り当てに有効なオブジェクトではありません。個々のユーザーアカウントはテスト目的にのみ使用でき、運用環境への展開には使用できないためです。

したがって、アプリの割り当てに有効なオブジェクトは、ユーザー グループである Group1 と Group3 のみです。

質問: 292

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	iOS

デバイスを Microsoft Intune に登録する予定です。

各デバイスが Intune に登録された後、コンプライアンス ポリシーのチェックインはどのくらいの頻度で実行されますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Device1:

Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Device2:

Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

正解:

Device1:

Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Device2:

Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Explanation:

ボックス1 :15分間は3分間隔、その後2時間は15分間隔、その後は約8時間間隔。デバイスが最近登録された場合は、コンプライアンス、非コンプライアンス、および構成のチェックインがより頻繁に実行されます。チェックインの頻度は次のように推定されます。

Windows 10: 15分間は3分ごと、その後2時間は15分ごと、その後約8時間ごと グラフィカルユーザーインターフェイス、テキスト、アプリケーション、電子メールの説明は自動的に生成されます

Platform	Frequency
iOS/iPadOS	Every 15 minutes for 1 hour, and then around every 8 hours
macOS	Every 15 minutes for 1 hour, and then around every 8 hours
Android	Every 3 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours
Windows 10/11 PCs enrolled as devices	Every 3 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours
Windows 8.1	Every 5 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours

ボックス2: 1時間の間は15分ごと、その後は8時間ごと

iOS/iPadOS: 1時間の間は15分ごと、その後は約8時間ごと

参考:<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/device-profile-troubleshoot>

質問: 293

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

デバイスを管理するには、Microsoft Intune Suite を使用します。

次の図に示すような iOS アプリ保護ポリシーがあります。

Access requirements

PIN for access	Require
PIN type	Numeric
Simple PIN	Allow
Select minimum PIN length	6
Touch ID instead of PIN for access (iOS 8+/iPadOS)	Allow
Override biometrics with PIN after timeout	Require
Timeout (minutes of inactivity)	30
Face ID instead of PIN for access (iOS 11+/iPadOS)	Block
PIN reset after number of days	No
Number of days	0
App PIN when device PIN is set	Require
Work or school account credentials for access	Require
Recheck the access requirements after (minutes of inactivity)	30



Conditional launch

Setting	Value	Action
Max PIN attempts	5	Reset PIN
Offline grace period	720	Block access (minutes)
Offline grace period	90	Wipe data (days)
Jailbroken/rooted devices		Block access

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各文を完成させる選択肢を選択してください。注：正解は1点です。

Answer Area



After 30 minutes of inactivity, a user will be prompted for their [answer choice].

PIN only
account credentials only
PIN only
PIN and account credentials

Entering the wrong PIN five times will [answer choice].

block access
block access
reset the app PIN
reset the device PIN
wipe company data

正解:

Answer Area

After 30 minutes of inactivity, a user will be prompted for their [answer choice].

PIN only
account credentials only
PIN only
PIN and account credentials

Entering the wrong PIN five times will [answer choice].

block access
block access
reset the app PIN
reset the device PIN
wipe company data

Explanation:

ボックス1 = PINのみ

ボックス2 = PINアプリをリセットする

iOS/iPadOS アプリ保護ポリシー設定 - Microsoft Intune | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-protection-policy-settings-ios>

質問: 294

Microsoft Intune Suite を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

デバイスの管理にはMicrosoft Intuneを使用しています。すべてのデバイスは同じタイムゾーンに設定されています。

更新リング ポリシーを作成し、そのポリシーをすべての Windows デバイスに割り当てます。

11 月 1 日に、更新リング ポリシーを一時停止します。

すべてのデバイスはオンラインのままです。

ポリシーをさらに変更しない場合、デバイスは次にいつ更新を試みますか？

A. 12月1日

B. 12月6日

C. 11月15日

D. 11月22日

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/windows-10-update-rings#pause>

質問: 295

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されているルート化されていないデバイスがあります。

デバイスは Group1 という名前のグループのメンバーです。

Intune で、次の構成を持つデバイス コンプライアンスの場所を作成します。

* 名前: ネットワーク1

* IPv4範囲: 192.168.0.0/16

Intune で、Android プラットフォーム用のデバイス コンプライアンス ポリシーを作成します。このポリシーの構成は次のとおりです。

* 名前: ポリシー1

* デバイスの健全性: ルート化されたデバイス: ブロック

* 場所: 場所: ネットワーク1

* デバイスを非準拠としてマーク: 即時

* 割り当て: グループ1

Intune デバイス コンプライアンス ポリシーには次の構成があります。

* コンプライアンスポリシーが割り当てられていないデバイスを「準拠」としてマークする

* 強化された脱獄検出: 有効

* コンプライアンスステータスの有効期間 (日数) 20

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Microsoft

Statements

Yes No

Device1 is marked as compliant.

☐ ☐

Device2 is marked as compliant.

☐ ☐

Device3 is marked as compliant.

☐ ☐

正解:

Answer Area

Statements

Yes No

Device1 is marked as compliant.

☐ ☒

Device2 is marked as compliant.

☒ ☐

Device3 is marked as compliant.

☐ ☒

質問: 296

ホットスポットに関する質問

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	iOS

デバイスを Microsoft Intune に登録する予定です。

各デバイスが Intune に登録された後、コンプライアンス ポリシーのチェックインはどのくらいの頻度で実行されますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Device1:

- Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
- Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
- Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Device2:

- Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
- Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
- Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

正解:

Answer Area



Device1: ▼

Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Device2: ▼

Every 15 minutes for one hour, and then every eight hours
Every five minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours
Every three minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for two hours, and then every eight hours

Explanation:

ボックス1 :15分間は3分間隔、その後2時間は15分間隔、その後は約8時間間隔。デバイスが最近登録された場合は、コンプライアンス、非コンプライアンス、および構成のチェックインがより頻繁に実行されます。チェックインの頻度は次のように推定されます。

Windows 10: 15分間は3分ごと、その後2時間は15分ごと、その後約8時間ごと

Platform	Frequency
iOS/iPadOS	Every 15 minutes for 1 hour, and then around every 8 hours
macOS	Every 15 minutes for 1 hour, and then around every 8 hours
Android	Every 3 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours
Windows 10/11 PCs enrolled as devices	Every 3 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours
Windows 8.1	Every 5 minutes for 15 minutes, then every 15 minutes for 2 hours, and then around every 8 hours

ボックス2: 1時間の間は15分ごと、その後は8時間ごと

iOS/iPadOS: 1時間の間は15分ごと、その後は約8時間ごと

参照 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/デバイスプロファイルのトラブルシューティング>

質問: 297

adatum.com という Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。このテナントには、Microsoft Intune に登録されている Windows 10 デバイスが含まれています。

Azure Log Analytics ワークスペースを作成し、デバイス正常性ソリューションをワークスペースに追加します。

Windows 10 デバイスをデバイスの正常性に登録するカスタム デバイス構成プロファイルを作成する必要があります。

プロファイルに追加する OMA-URI はどれですか?

A. ./Vendor/MSFT/DMClient/Provider/MS DM Server/Push

B. ./Vendor/MSFT/DMClient/Provider/MS DM Server/CommercialID

C. ./Vendor/MSFT/DMClient/Provider/MS DM Server/ManagementServerAddressList

D. ./Vendor/MSFT/DMClient/Provider/MS DM Server/Push/ChannelURI

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

Windowsデバイスに商用IDを展開する

Windows Telemetryを有効にするだけでなく、すべてのWindowsデバイスで商用IDを設定する必要があります。そのためには、以下のOMA-URI (Open Mobile Alliance Uniform Resource Identifier) 設定を使用します。

Setting Name	Windows Analytics Commercial ID
Setting Description	Configuring commercial ID for Windows Analytics solutions
OMA-URI	./Vendor/MSFT/DMClient/Provider/MS DM Server/CommercialID
Data Type	String
Value	<your commercial ID>

参照：

<https://allthingscloud.blog/monitor-windows-10-updates-for-intune-mdm-enrolled-devices/>

質問: **298**

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。このサブスクリプションには、Microsoft Entra に参加し、Microsoft Intune に登録されているデバイスが含まれています。

User1 という名前のユーザーを作成します。

User1 が Intune を使用して Bitlocker 回復キーをローテーションできることを確認する必要があります。

解決策: Microsoft Intune 管理センターから、エンドポイント セキュリティ マネージャーの役割を User1 に割り当てます。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **299**

iOS デバイスの技術要件を満たす必要があります。

Intune で作成する必要があるオブジェクトはどれですか？

A. コンプライアンスポリシー

B. アプリ保護ポリシー

C. デプロイメントプロファイル

D. デバイス構成プロファイル

正解: ([正解を表示します](#))

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/intune/デバイス制限の構成>

<https://docs.microsoft.com/en-us/intune/device-restrictions-ios>

質問: 300

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。次の表に示す Windows 11 デバイスをお持ちです。

Name	Member of	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)
Device1	Group1	Enabled
Device2	Group1, Group3	Disabled
Device3	Group1, Group2	Enabled

図に示されているデバイス コンプライアンス ポリシーを展開します。([図] タブをクリックします。)

Basics [Edit](#)

Name	Policy1
Description	--
Platform	Windows 10 and later
Profile type	Windows 10/11 compliance policy

Compliance settings [Edit](#)

Device Health

Require BitLocker	Require
-------------------	---------

Actions for noncompliance [Edit](#)

Action	Schedule	Message template	Additional recipients (via email)
Mark device noncompliant	Immediately		

Scope tags [Edit](#)

Default

Assignments [Edit](#)

Included groups

Group
Group1
Group3

Excluded groups

Group
Group2

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
Device1 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐
Device2 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐
Device3 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐

正解:

Answer Area

Microsoft

Statements

Device1 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.

Device2 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.

Device3 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.

Yes No

☐ ☐

☐ ☐

☐ ☐

Explanation:

Answer Area

Statements

Device1 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.

Device2 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.

Device3 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.

Yes No

☒ ☐

☐ ☒

☐ ☒

質問: 301

ネットワークには contoso.com という名前の Active Directory ドメインが含まれています。次の図に示すように、Package1 という名前のプロビジョニング パッケージを作成します。

Steps

Set up device

Set up network

Account management

Add applications

Add certificates

Finish

Summary

Set up device

Enter device name Comp%RAND:1%

Share devices No

Remove pre-installed software No

Network settings

Network Wired

Account management

Domain name Contoso.com

Domain user name contoso\administrator

Domain user password *****

Add applications

Add certificates

Protect your package

Protect the content of your package by specifying a password.

The password length must be 8-16 characters.

☐ No

Package1 を正常に実行できるデバイスの最大数はいくつですか？

- A. 1
- B. 10
- C. 25

D. 無制限

正解: B (コメントを发表する)

デバイス名は単一の乱数 %RAND:1% (によって適用)を使用します。これにより、10 個の一意の値 (0~9)が生成されます。

有効的なMD-102問題集はJPNTest.com提供され、MD-102試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新MD-102試験問題集を提供します。JPNTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここでMD-102問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> 354問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 302

ホットスポットに関する質問

Microsoft Intune サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示す Windows Autopilot 展開プロファイルを作成します。

The image shows two side-by-side windows from the Windows Autopilot configuration tool. The left window, titled 'Create profile', is for creating a new deployment profile. It has fields for 'Name' (set to 'Profile1') and 'Description' (set to 'Optional'). Below these is a note about applying the profile to devices synced from the Autopilot service, with a 'Learn More' link. There are 'Yes' and 'No' buttons for 'Convert all targeted devices to Autopilot'. The 'Deployment mode' is set to 'User-Driven' via a dropdown menu. The 'Join to Azure AD as' field is empty. At the bottom, there is a link to 'Out-of-box experience (OOBE) Defaults configured'. The right window, titled 'Out-of-box experience (OOBE)', is for configuring the user experience. It lists options automatically enabled for self-deploying devices: 'Skip Work or Home usage selection', 'Skip OEM registration and OneDrive configuration', and 'Skip user authentication in OOBE'. There is a section for 'End user license agreement (EULA)' with 'Show' and 'Hide' buttons. Below that is a question 'What does it mean to skip the EULA?' with an information icon. Further down are 'Privacy Settings' (Show/Hide), 'Hide change account options' (Show/Hide), 'User account type' (Administrator/Standard), and 'Apply computer name template (Windows Insider only)' (No/Yes).

ドロップダウンメニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正しい選択ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Microsoft

Users who deploy by using Profile1
[answer choice]

- are prevented from modifying any desktop settings
- can create additional local users on the device
- can modify the desktop settings for all device users
- can modify the desktop settings only for themselves

Users can configure the [answer choice] during the deployment

- computer name
- Cortana settings
- keyboard layout

正解:

Answer Area

Microsoft

Users who deploy by using Profile1
[answer choice]

- are prevented from modifying any desktop settings
- can create additional local users on the device
- can modify the desktop settings for all device users
- can modify the desktop settings only for themselves

Users can configure the [answer choice] during the deployment

- computer name
- Cortana settings
- keyboard layout

Explanation:

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/windows-autopilot/ユーザー駆動>

質問: 303

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。次の表に示す Windows 11 デバイスをお持ちです。

Name	Member of	BitLocker Drive Encryption (BitLocker)
Device1	Group1	Enabled
Device2	Group1, Group3	Disabled
Device3	Group1, Group2	Enabled

図に示されているデバイス コンプライアンス ポリシーを展開します。([図] タブをクリックします。)

Basics [Edit](#)

Name Policy1
 Description --
 Platform Windows 10 and later
 Profile type Windows 10/11 compliance policy

Compliance settings [Edit](#)

Device Health
 Require BitLocker Require

Actions for noncompliance [Edit](#)

Action	Schedule	Message template	Additional recipients (via email)
Mark device noncompliant	Immediately		

Scope tags [Edit](#)

Default

Assignments [Edit](#)

Included groups

Group
Group1
Group3

Excluded groups

Group
Group2

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
Device1 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐
Device2 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐
Device3 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐

正解:

Answer Area

Microsoft

Statements

	Yes	No
Device1 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐
Device2 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐
Device3 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☐

説明

Answer Area

Microsoft

Statements

	Yes	No
Device1 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☒	☐
Device2 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☒
Device3 will have Policy1 assigned and will be marked as compliant.	☐	☒

質問: 304

Microsoft Defender for Endpoint を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。
次の種類のデバイスを Defender for Endpoint にオンボードする予定です。

* macOS

* Linuxサーバー

各デバイスのオンボーディングには何を使用すべきでしょうか？適切なツールを適切なデバイス
タイプにドラッグしてください。各ツールは1回使用することも、複数回使用することも、まったく
使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグしたり、
スクロールしたりする必要があるかもしれません。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Tools

Answer Area

Microsoft

Ansible

Group Policy

Microsoft Intune

Virtual Desktop Infrastructure (VDI) scripts

macOS:

Linux Server:

正解:

Tools	Answer Area
Ansible	
Group Policy	macOS: Microsoft Intune
Microsoft Intune	Linux Server: Ansible
Virtual Desktop Infrastructure (VDI) scripts	

質問: 305

次の表に示すデバイスが含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

Name	Type
Device1	Windows 10
Device2	iOS
Device3	Android Enterprise

信頼できるファームウェアまたはオペレーティング システム ビルドを実行しているデバイスのみがネットワーク リソースにアクセスできるようにする必要があります。

各デバイスにどのコンプライアンスポリシー設定を構成する必要がありますか？適切な設定を適切なデバイスにドラッグしてください。各設定は、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Settings	Answer Area
Require BitLocker.	Device1:
Prevent jailbroken devices from having corporate access.	Device2:
Prevent rooted devices from having corporate access.	Device3:
Require Secure Boot to be enabled on the device.	

正解:

Settings	Answer Area
Require BitLocker.	Device1: Require BitLocker.
Prevent jailbroken devices from having corporate access.	Device2: Prevent jailbroken devices from having corporate access.
Prevent rooted devices from having corporate access.	Device3: Prevent rooted devices from having corporate access.
Require Secure Boot to be enabled on the device.	

質問: 306

Microsoft Intune を使用して 1,000 台のデバイスを管理しています。デバイス コンプライアンス 傾向レポートを確認します。レポートにはどのくらいの期間、傾向データが表示されますか？

- A. 30日間
- B. 60日間
- C. 90日間
- D. 365日

正解: B ([コメントを发表する](#))

デバイスコンプライアンス傾向レポートには、コンプライアンス準拠、非準拠、未評価のデバイスの数が時系列で表示されます。レポートにはデフォルトで過去60日間の傾向データが表示されますが、期間を変更して過去7日間、14日間、または30日間のデータを表示することもできます。レポートには60日間を超えるデータは表示されません。参考 [デバイスコンプライアンス傾向レポート]

質問: 307

ネットワークには、Azure AD テナントと同期するオンプレミスの Active Directory ドメイン サービス (AD DS) ドメインが含まれています。

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちの場合

Windows Autopilot を使用して新しい Windows デバイスを展開する予定です。

展開プロファイルを作成する予定です。

展開が次の要件を満たしていることを確認する必要があります。

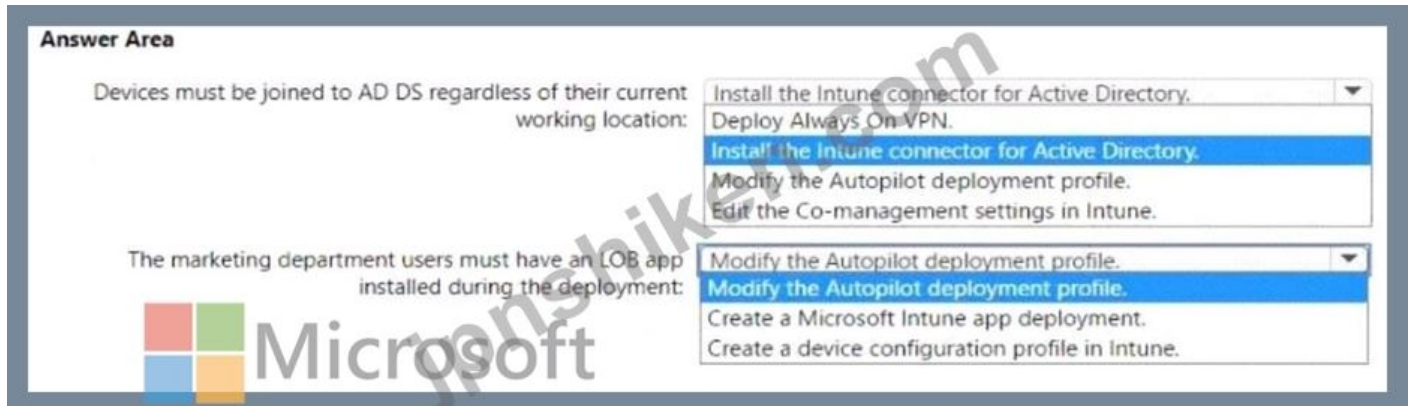
* デバイスは、現在の作業場所に関係なく、AD DS に参加する必要があります。

* マーケティング部門のユーザーには、展開中にライン オブ ビジネス (LOB) アプリがインストールされている必要があります。

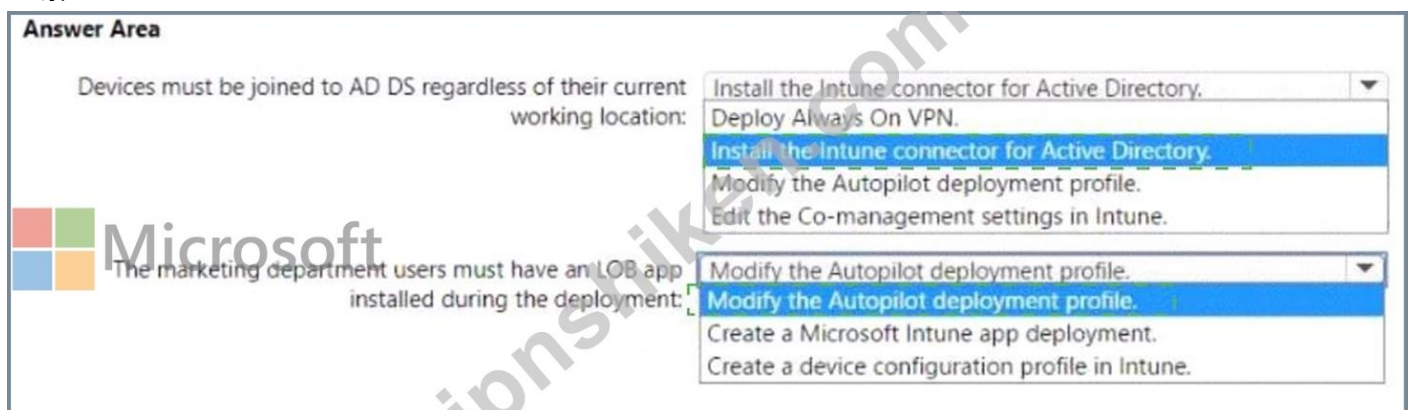
ソリューションでは管理上の労力を最小限に抑える必要があります。

各要件に対して何をすべきでしょうか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



Explanation:

Answer Area

Devices must be joined to AD DS regardless of their current working location:

Install the Intune connector for Active Directory.

The marketing department users must have an LOB app installed during the deployment.

Modify the Autopilot deployment profile.



Microsoft

質問: 308

MKG 部門ユーザーの要件を満たす必要があります。

何をすべきでしょうか？

- A. MKG 部門のユーザーに Microsoft Store for Business の購入者ロールを割り当てます。
- B. Microsoft Store for Business から App1 の APPX ファイルをダウンロードします。
- C. App1をプライベートストアに追加する
- D. MKG 部門のユーザーに Microsoft Store for Business の基本購入者ロールを割り当てます。
- E. Microsoft Store for Business から App1 を取得します

正解: (正解を表示します)

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/microsoft-store/distribute-apps-from-your-private-store> MKG 部門のユーザーが App1 を使用できるようにします。

プライベートストアは、Microsoft Store for BusinessおよびMicrosoft Store for Educationの機能で、組織がサインアッププロセス中に利用できます。管理者がプライベートストアにアプリを追加すると、組織内のすべての従業員がアプリを閲覧およびダウンロードできるようになります。プライベートストアはMicrosoft Storeアプリのタブとして利用可能で、通常は会社名または組織名が付けられます。プライベートストアに追加できるのは、オンラインライセンスを持つアプリのみです。

<https://docs.microsoft.com/en-us/microsoft-store/distribute-apps-from-your-private-store>

質問: 309

Microsoft Intune と Microsoft Defender for Endpoint が含まれる Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

ユーザーは Windows 11 を実行するデバイスを所有しています。

Defender for Endpoint から Intune への接続を展開します。

デバイスが Intune に登録されるときに、そのデバイスが Defender for Endpoint に自動的にオンボードされるようにする必要があります。何を構成して、どのポータルを使用する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。注: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



正解:

Answer Area



質問: 310

Microsoft Intune に登録された 500 台の macOS デバイスを含む Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Microsoft Defender for Endpoint のウイルス対策ポリシーを macOS デバイスに適用できることを確認する必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑える必要があります。何をすべきでしょうか？

- A. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、構成プロファイルを作成します。
- B. Microsoft Endpoint Manager 管理センターから、セキュリティ ベースラインを作成します。
- C. macOS デバイスを Microsoft 365 コンプライアンス センターにオンボードします。
- D. macOS デバイスに Defender for Endpoint をインストールします。

正解: ([正解を表示します](#))

インストールして、Mac に Defender for Endpoint を使用するだけです。

質問: 311

次の表に示すデバイスを含む contoso.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Operating system	Azure AD status	Mobile device management (MDM)
Device1	Windows 8.1	Registered	None
Device2	Windows 10	Joined	None
Device3	Windows 10	Joined	Microsoft Intune

Contoso.com には、次の表に示す Azure Active Directory グループが含まれています。

Name	Members
Group1	Group2, Device1, Device3
Group2	Device2

Windows Autopilot 展開プロファイルを追加します。プロファイルは、次の図に示すように構成されます。

Create profile ...

Windows PC

✓ Basics

✓ Out-of-box experience (OOBE)

✓ Assignments

Review + create

Microsoft

Summary

Basics

Name	Profile1
Description	--
Convert all targeted devices to Autopilot	Yes
Device type	Windows PC

Out-of-box experience (OOBE)

Deployment mode	Self-Deploying (preview)
Join to Azure AD as	Azure AD joined
Skip AD connectivity check (preview)	No
Language (Region)	Operating system default
Automatically configure keyboard	Yes
Microsoft Software License Terms	Hide
Privacy settings	Hide
Hide change account options	Hide
User account type	Standard
Allow White Glove OOBE	No
Apply device name template	No

Assignments

Included groups	Group1
Excluded groups	--

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
If Device1 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☐
If Device2 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☐
If Device3 starts in Out of Box Experience (OOBE) mode, the device will be deployed by using Autopilot.	☐	☐

正解:

ボックス1: いいえ

デバイス 1 にはモバイル デバイス管理 (MDM) が構成されていません。

注: デバイス 1 は Windows 8.1 を実行しており、登録されていますが、参加していません。

デバイス1はグループ1にあります。

プロファイル1はグループ1に割り当てられます。

ボックス2: いいえ

デバイス2にはモバイル デバイス管理 (MDM) が構成されていません。

注: デバイス 2 は Windows 10 を実行しており、参加しています。

デバイス2はグループ2にあります。

グループ2はグループ1にあります。

プロファイル1はグループ1に割り当てられます。

ボックス3: はい

デバイス3にはモバイル デバイス管理 (MDM) が構成されています。

デバイス3はWindows 10を実行しており、参加しています

デバイス1はグループ1にあります。

プロファイル1はグループ1に割り当てられます。

モバイルデバイス管理 (MDM) への登録 :Windows 10デバイスがAzure ADに参加すると、AutopilotによってMicrosoft IntuneなどのMDMにデバイスが自動的に登録されます。このプログラムは、構成、ポリシー、設定をデバイスに自動的にプッシュし、Office 365などのビジネスアプリをインストールします。IT管理者がデバイスを手動で分類する必要はありません。Intuneは、Windows Update for Businessから最新の更新プログラムを適用することもできます。

参考: <https://xo.xello.com.au/blog/windows-autopilot>

質問: 312

Microsoft 365 E5 サブスクリプションをお持ちです。

次の図に示すように、Policy1 という名前の Android デバイス用のアプリ保護ポリシーを作成します。

Create policy ...



1 Basics 2 Apps 3 Data protection 4 Access requirements ...

Choose how you want to apply this policy to apps on different devices. Then add at least one app.

Target to apps on all device types ① Yes No

Device types * ① Unmanaged

Target policy to All Apps

We'll continue to add managed apps to your policy as they become available in Intune. [View a list of apps that will be targeted](#)

ドロップダウンメニューを使用して、グラフィックに表示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正しい選択ごとに1ポイントが加算されます。

To apply Policy1 to an Android device, you must [answer choice].	install the Company Portal app on the device install the Microsoft Authenticator app on the device onboard the device to Microsoft Defender for Endpoint onboard the device to the Microsoft 365 compliance center
When Policy1 is assigned, the policy will apply to [answer choice].	users only devices only users and devices

正解:

To apply Policy1 to an Android device, you must [answer choice].	install the Company Portal app on the device install the Microsoft Authenticator app on the device onboard the device to Microsoft Defender for Endpoint onboard the device to the Microsoft 365 compliance center
When Policy1 is assigned, the policy will apply to [answer choice].	users only devices only users and devices

質問: 313

次の表に示すように、Microsoft Intune に登録されたデバイスがあります。

Name	Platform
Device1	Windows 10
Device2	Windows 11
Device3	Android
Device4	iOS

アプリ構成ポリシーを適用できるデバイスはどれですか？

- A. デバイス2のみ
- B. デバイス1とデバイス2のみ
- C. デバイス3とデバイス4のみ
- D. デバイス2、デバイス3、デバイス4のみ
- E. デバイス1、デバイス2、デバイス3、デバイス4

正解: C ([コメントを发表する](#))

正解はDです。アプリ構成ポリシーは管理対象デバイスと管理対象アプリ1に適用できるためです。管理対象デバイスはIntuneによって登録・管理されますが、管理対象アプリはIntune App SDKに統合されているか、Intuneラッピングツール1を使用してラッピングされています。デバイス2、デバイス3、デバイス4はIntuneに登録されているか、管理対象アプリがインストールされている状態なので、アプリ構成ポリシー2を適用できます。デバイス1はMDMソリューションに登録されておらず、管理対象アプリもインストールされていないため、アプリ構成ポリシー2を適用できません。参考資料 :1: Microsoft Intuneのアプリ構成ポリシー | Microsoft Learn

<https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/app-configuration-policies-overview> 2: ポリシー セット - Microsoft Intune | Microsoft Learn <https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/fundamentals/policy-sets>

質問: 314

Microsoft 365 テナントと内部証明機関 (CA) があります。

管理対象デバイスにルート CA 証明書を展開するには、Microsoft Intune を使用する必要があります。

どのタイプの Intune ポリシーとプロファイルを使用する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Policy type:

App configuration policy
App protection policy
Compliance policy
Configuration profile

Profile:

Imported public key pair (PKCS) certificate
Public key pair (PKCS) certificate
Simple Certificate Enrollment Protocol (SCEP) certificate
Trusted certificate

正解:

Policy type:

App configuration policy
App protection policy
Compliance policy
Configuration profile

Profile:

Imported public key pair (PKCS) certificate
Public key pair (PKCS) certificate
Simple Certificate Enrollment Protocol (SCEP) certificate
Trusted certificate

説明

ボックス1: 構成プロファイル

信頼できる証明書プロファイルを作成します。

ボックス2: 信頼できる証明書

Intune を使用して、企業リソースやネットワークにアクセスするための証明書をデバイスにプロビジョニングする場合は、信頼された証明書プロファイルを使用して、信頼されたルート証明書をデバイスに展開します。信頼されたルート証明書は、デバイスから、他の証明書の発行元である

ルート CA または中間 CA への信頼を確立します。

参考: <https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/certificates-trusted-root>

質問: 315

ホットスポットに関する質問

次の表に示すように、ルート化されていないデバイスが Microsoft Intune に登録されています。

Name	Platform	IP address
Device1	Windows	192.168.10.35
Device2	Android	10.10.10.40
Device3	Android	192.168.10.10

デバイスは Group1 という名前のグループのメンバーです。

Intune で、次の構成を持つデバイス コンプライアンスの場所を作成します。

名前: ネットワーク1

IPv4範囲: 192.168.0.0/16

Intune で、Android プラットフォーム用のデバイス コンプライアンス ポリシーを作成します。このポリシーには以下の構成があります。

名前: ポリシー1

デバイスの健全性: ルート化されたデバイス: ブロック

場所: 場所: ネットワーク1

デバイスを非準拠としてマーク: 即時

割り当て: グループ1

Intune のデバイス コンプライアンス ポリシーには次の構成があります。

コンプライアンスポリシーが割り当てられていないデバイスを「準拠」としてマークする

強化された脱獄検出: 有効

コンプライアンスステータスの有効期間 (日数) 20

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area Microsoft

Statements	Yes	No
Device1 is marked as compliant.	☐	☐
Device2 is marked as compliant.	☐	☐
Device3 is marked as compliant.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
Device1 is marked as compliant.	☒	☐
Device2 is marked as compliant.	☐	☒
Device3 is marked as compliant.	☒	☐

Explanation:

D1: 「コンプライアンス ポリシーが割り当てられていないデバイスを準拠としてマークする」ため
 準拠 D2: IP サブネットのため非準拠 D3 準拠 OS は Android で、IP サブネットはネットワーク 1
 の場所にあります

質問: 316

次の表に示すユーザーを含む Azure Active Directory Premium プラン 2 サブスクリプションがあります。

Name	Member of	Assigned license
User1	Group1	Enterprise Mobility + Security E5
User2	Group2	Enterprise Mobility + Security E5

次の表に示すデバイスを購入します。

Name	Type
Device1	Windows 10
Device2	Android

次の設定を使用して、自動モバイル デバイス管理 (MDM) とモバイル アプリケーション管理 (MAM) の登録を構成します。

MDM ユーザー スコープ: グループ 1

MAM ユーザー スコープ: グループ 2

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
If User1 registers Device1 in contoso.com, Device1 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☐	☐
If User1 joins Device1 to contoso.com, Device2 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☐	☐
If User2 registers Device3 in contoso.com, Device3 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☐	☐

Microsoft

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
If User1 registers Device1 in contoso.com, Device1 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☐	☐
If User1 joins Device1 to contoso.com, Device2 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☐	☐
If User2 registers Device3 in contoso.com, Device3 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☐	☐

Microsoft

Explanation:

Answer Area

Statements	Yes	No
If User1 registers Device1 in contoso.com, Device1 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☒	☐
If User1 joins Device1 to contoso.com, Device2 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☐	☒
If User2 registers Device3 in contoso.com, Device3 is enrolled automatically in Microsoft Intune.	☐	☒

Microsoft

参考: <https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/android-enroll>

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **317**

Windows Autopilot 展開サービスを使用して登録されるデバイスはどれですか？

- A. デバイス1のみ
- B. デバイス3のみ
- C. デバイス1とデバイス3のみ
- D. デバイス1、デバイス2、デバイス3

正解: ([正解を表示します](#))

説明

シナリオ: Windows Autopilot の構成

課題

含まれるグループ: グループ1

除外グループ: グループ2

デバイス1はグループ1のメンバーです。

デバイス2はグループ1のメンバーであり、グループ2のメンバーでもあります。

デバイス3はグループ1のメンバーです。

Group1 と Group2 のメンバーシップタイプは [割り当て済み] です。

次の同じグループタイプのシナリオでは、除外が包含よりも優先されます。

参考: <https://learn.microsoft.com/en-us/mem/intune/apps/apps-inc-exl-assignments>

質問: **318**

contoso.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあり、このテナントには User1 という名前のユーザーがいます。User1 のユーザー プリンシパル名 (UPN) は user1@contoso.com です。

Client1 という名前の Windows 10 デバイスを contoso.com に参加させます。

User1 を Client1 のローカル Administrators グループに追加する必要があります。

コマンドをどのように完了すればよいですか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



正解:



質問: 319

ホットスポットに関する質問

ネットワークには、Azure AD と同期する contoso.com という名前のオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。

User1 というユーザーは、次の表に示すドメインに参加しているデバイスを使用します。

Name	Operating system
Device1	Windows 10 Pro
Device2	Windows 11 Pro

Microsoft Entra 管理センターで、User1 に Windows 11 Enterprise E5 ライセンスを割り当てます。

User1 が次にデバイスにサインインしたときに何が起こるかを特定する必要があります。

各デバイスについて何を識別する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Device1: ▼

- Will activate as Windows 11 Enterprise
- Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
- Will perform a clean installation of Windows 11 Enterprise
- Will perform an in-place upgrade to Windows 11 Enterprise

Device2: ▼

- Will activate as Windows 11 Enterprise
- Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
- Will perform a clean installation of Windows 11 Enterprise
- Will perform an in-place upgrade to Windows 11 Enterprise

正解:

Answer Area

Device1: ▼

- Will activate as Windows 11 Enterprise
- Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
- Will perform a clean installation of Windows 11 Enterprise
- Will perform an in-place upgrade to Windows 11 Enterprise

Device2: ▼

- Will activate as Windows 11 Enterprise
- Will not upgrade to Windows 11 Enterprise
- Will perform a clean installation of Windows 11 Enterprise
- Will perform an in-place upgrade to Windows 11 Enterprise

Explanation:

ボックス1: Windows 11 Enterpriseにアップグレードしません

ボックス2: Windows 11 Enterpriseとしてアクティブ化されます

Windows 10 Pro はサブスクリプション アクティベーション機能をサポートしており、ユーザーは Windows 10/11 Enterprise E3 または E5 にサブスクリプションしている場合、それぞれ Windows 10 Pro または Windows 11 Pro から Windows 10 Enterprise または Windows 11 Enterprise にステップアップできます。

Windows 10 バージョン 1903 以降では、サブスクリプションのアクティベーション機能によ

り、Windows 10 Pro Education または Windows 11 Pro Education から教育機関向けのエンタープライズ グレード エディションの Windows 10 Education または Windows 11 Education へのステップアップもサポートされます。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/windows-10-subscription-activation>

質問: 320

Windows 10 を実行するコンピューターが 2 台あります。次の表に示すように、コンピューターは Microsoft Intune に登録されています。

Name	Member of
Computer1	Group1
Computer2	Group1, Group2

Windows 10 更新リングは、次の表に示すように Intune で定義されています。

Name	Quality deferral (days)	Assigned
Ring1	3	Yes
Ring2	10	Yes

更新リングは、次の表に示すように割り当てます。

コンピュータ 1 とコンピュータ 2 の構成はどのような影響を与えますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Quality deferral on Computer1:

▼

3 days
7 days
10 days
13 days
No effect

Quality deferral on Computer2:

▼

3 days
7 days
10 days
13 days
No effect

正解:

Quality deferral on Computer1:  ▼

3 days
7 days
10 days
13 days
No effect

Quality deferral on Computer2: ▼

3 days
7 days
10 days
13 days
No effect

Explanation:

Quality deferral on Computer1:  ▼

3 days
7 days
10 days
13 days
No effect

Quality deferral on Computer2: ▼

3 days
7 days
10 days
13 days
No effect

Computer1 と Computer2 は Group1 のメンバーです。Ring1 は Group1 に適用されます。

注: 除外」という用語は誤解を招きやすいです。これは、そのグループがブロックされるのではなく、そのグループにリングが適用されないことを意味します。

参考文献:

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/deployment/update/waas-wufb-intune>

<https://allthingscloud.blog/configure-windows-update-business-using-microsoft-intune/>

質問: 321

Windows Autopilot を使用して構成されているすべてのコンピューターに同じ展開プロファイル

を割り当てる必要があります。

実行すべき 2 つのアクションはどれですか。それぞれの正解は解決策の一部を示しています。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

- A. 動的なメンバーシップ ルールを持ち、ZTDID タグを使用する Azure AD グループを作成します。
- B. 動的なメンバーシップ ルールを持ち、operatingSystem タグを使用する Azure AD グループを作成します。
- C. Windows Autopilot 展開プロファイルをグループに割り当てます。
- D. コンピューターを Azure AD に参加させます。
- E. ドメインにリンクされたグループ ポリシー オブジェクト (GPO) を作成します。
- F. コンピューターをオンプレミスの Active Directory ドメインに参加させます。

正解: ([正解を表示します](#))

参照:

[https://learn.microsoft.com/en-us/autopilot/enrollment-autopilot#:~:text=To%20create%20a%20group%20that%](https://learn.microsoft.com/en-us/autopilot/enrollment-autopilot#:~:text=To%20create%20a%20group%20that%20)

質問: 322

Microsoft 365 E5 サブスクリプションには、10 台の Android Enterprise デバイスが含まれています。各デバイスには会社所有の仕事用プロファイルが設定されており、Microsoft Intune に登録されています。

キオスク モードで単一のアプリを実行するようにデバイスを構成する必要があります。

デバイス制限プロファイルでどの構成設定を変更する必要がありますか？

- A. 一般
- B. ユーザーとアカウント
- C. システムセキュリティ
- D. デバイスエクスペリエンス

正解: D ([コメントを發表する](#))

キオスクモードで単一のアプリを実行するようにデバイスを構成するには、デバイス制限プロファイルのデバイスエクスペリエンス設定を変更する必要があります。キオスクモードで実行するアプリのアプリパッケージ名とアクティビティ名を指定できます。参考：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/configuration/device-restrictions-android-for-work#device-experience>

質問: 323

Microsoft 365 サブスクリプションをお持ちです。

次の表に示すプラットフォームとバージョンを持つデバイスを Microsoft Endpoint Manager に登録する予定です。

Platform	Version
Android	8, 9
iOS	11, 12

次の要件を満たすようにデバイス登録を構成する必要があります。

承認されたプラットフォームとバージョンを持つデバイスのみが Endpoint Manager に登録できるようにします。

登録時にユーザーが行った選択に基づいて、デバイスが Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) グループに追加されるようにします。

各要件に対してどのデバイス登録設定を構成する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Ensure that only devices that have approved platforms and versions can enroll in Endpoint Manager:

	▼
Android enrollment	
Apple enrollment	
Corporate device identifiers	
Device categories	
Enrollment restrictions	
Windows enrollment	

Ensure that devices are added to Azure AD groups based on a selection made by users during enrollment:

	▼
Android enrollment	
Apple enrollment	
Corporate device identifiers	
Device categories	
Enrollment restrictions	
Windows enrollment	

正解:

	
Ensure that only devices that have approved platforms and versions can enroll in Endpoint Manager:	
Ensure that devices are added to Azure AD groups based on a selection made by users during enrollment:	

	▼
Android enrollment	
Apple enrollment	
Corporate device identifiers	
Device categories	
Enrollment restrictions	
Windows enrollment	

	▼
Android enrollment	
Apple enrollment	
Corporate device identifiers	
Device categories	
Enrollment restrictions	
Windows enrollment	

Explanation:

Ensure that **only** devices that have approved platforms and versions can enroll in Endpoint Manager:

Ensure that devices are added to Azure AD groups based on a selection made by users during enrollment:

Android enrollment
Apple enrollment
Corporate device identifiers
Device categories
Enrollment restrictions
Windows enrollment

Android enrollment
Apple enrollment
Corporate device identifiers
Device categories
Enrollment restrictions
Windows enrollment

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/enrollment-restrictions-set>

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/enrollment/> デバイスグループマッピング

質問: 324

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statements	Yes	No
User1 can create a file named D:\Folder1\file1.txt on Device4 by using Notepad.	☐	☐
User2 can remove D:\Folder1 from the list of protected folders on Device2.	☐	☐
User3 can create a file named C:\Users\User3\Desktop\file1.txt on Device2 by running a custom Windows PowerShell script.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can create a file named D:\Folder1\file1.txt on Device4 by using Notepad.	☐	☒
User2 can remove D:\Folder1 from the list of protected folders on Device2.	☒	☐
User3 can create a file named C:\Users\User3\Desktop\file1.txt on Device2 by running a custom Windows PowerShell script.	☐	☒

Explanation:

Statements	Yes	No
User1 can create a file named D:\Folder1\file1.txt on Device4 by using Notepad.	☐	☒
User2 can remove D:\Folder1 from the list of protected folders on Device2.	☒	☐
User3 can create a file named C:\Users\User3\Desktop\file1.txt on Device2 by running a custom Windows PowerShell script.	☐	☒

質問: 325

Microsoft Intune を使用する Microsoft 365 サブスクリプションがあります。

新しい Windows 11 Pro デバイスが 5 台あります。

企業での使用に向けてデバイスを準備する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

- 各デバイスに Windows 11 Enterprise をインストールします。
- 各デバイスに App1 という名前の Windows インストーラー (MSI) パッケージをインストールします。
- App1 に必要な Certificate1 という名前の証明書を追加します。
- 各デバイスを Azure AD に参加させます。

使用できるプロビジョニングオプションは 3 つあります。それぞれの正解は完全なソリューションを示します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

A. サブスクリプションのアクティベーション

B. カスタム Windows イメージ

C. インプレースアップグレード

D. Windows オートパイロット

E. プロビジョニングパッケージ

正解: (正解を表示します)

各デバイスに Windows 11 Enterprise をインストールします。

サブスクリプションのアクティベーション

各デバイスに App1 という名前の Windows インストーラー (MSI) パッケージをインストールします。

プロビジョニングパッケージ

App1 に必要な Certificate1 という名前の証明書を追加します。

プロビジョニングパッケージ

各デバイスを Azure AD に参加させます。

自動操縦

質問: 326

Microsoft 365 サブスクリプションがあり、Microsoft Intune Suite を使用しています。

サブスクリプションには、次の表に示すように、Intune に登録されているデバイスが含まれています。

Name	Platform	Join type
Device1	Windows 10	Microsoft Entra joined
Device2	Windows 11	Microsoft Entra registered
Device3	iOS	Microsoft Entra registered
Device4	Android	Microsoft Entra registered

デバイス クエリをサポートするデバイスはどれですか？

- A. デバイス1のみ
- B. デバイス1、デバイス2、デバイス3、デバイス4
- C. デバイス2のみ
- D. デバイス1とデバイス2のみ

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**MD-102**問題集はJPNTTest.com提供され、**MD-102**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**MD-102**試験問題集を提供します。JPNTTest.com MD-102試験問題集はもう更新されました。ここで**MD-102**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/MD-102-mondaishu> **354**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」